本書の見かた

この説明書はナビゲーションシステムの取り扱いについて説明しています。ご使用前に本書を十分お読みいただき、安全・快適なカーライフにお役だてください。

◎ **本システムを安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。**
◎ **「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。**

- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
システムを使用するときに守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
システムを使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、➔マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表しています。マークの見かたは次のとおりです。

MENU	コントロールパネルのスイッチやステアリングスイッチなどを表します。
情報	操作画面や地図上に表示されるメニューや項目を表します。

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 画面は昼間（ライト消灯時）で、表示色を切り替えていない状態で撮影しています。印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本書で使用している画面やイラストは、仕様によりお客さまの車両と異なります。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

目次

ご使用前の確認と設定 P.3

- 安全上のご注意 .4
- はじめに設定しておきたいこと .37
- 各部の名称と機能 .9
- 基本的な使いかた .18

ナビゲーション P.67

- 地図表示について .69
- ルートガイド .106
- ナビゲーションを使いこなす .140
- 目的地を探す .86
- ルートを変更する .115
- 交通情報を使う .164
- ルートを設定する .99
- 場所を登録する .130
- 地図を更新する .180

エアコン、オーディオ P.181

- エアコンを使う .182
- ラジオ･CDを使う .205
- Bluetooth®オーディオを使う .256
- シートヒーター★ .195
- ミュージックボックスを使う .219
- テレビ DVDビデオを見る .264
- オーディオ･テレビの基本操作 .198
- USB･iPod･AUXを使う .244

カメラシステム、ETC P.289

- カメラシステムについて .290
- ETC .334
- バックビューモニター★ .291
- アラウンドビューモニター★ .300

車両情報 P.341

- エネルギーモニター★ .342
- エコ運転診断 .352
- 燃費情報 .348
- その他の機能 .355
- メンテナンス情報 .350

ハンズフリーフォン P.367

- ハンズフリーフォンの基本操作 .368
- ハンズフリーフォンの設定をする .386
- 通話機能を使う .373
- ハンズフリーフォンについて .402
- ショートメール機能を使う .381

スマートフォン連携、カーウイングス P.405

- スマートフォン連携★ .406
- カーウイングス .413
- 通信アダプタ .431

音声操作 P.433

- 音声操作の基本操作 .434
- 音声操作の設定 .446
- 音声操作の使い方を覚える .436
- 音声操作の便利な使いかた .439

付録 P.447

- NissanConnect ナビゲーションシステム .448
- ボイスコマンド一覧 .528
- 故障かな？と考える前に .449
- 索引 .537
- 知っておいていただきたいこと .483

MEMO

安全上のご注意

運転中のご注意 P.4
停車時のご注意 P.5
本体についてのご注意 P.6
安全運転のための機能 P.7

各部の名称と機能

各部の名称 P.9
操作スイッチ P.10
メディアハブ P.15

基本的な使いかた

タッチパネルで操作する P.18
文字／数字の入力のしかた P.22
上画面の見かた P.25
上画面を操作する P.29
下画面の見かた P.32

はじめに設定しておきたいこと

パーソナルアシスタント機能 P.37
自宅を登録する P.46
音量を調整する P.47
画面の調整をする P.49
言語を切り替える P.54
時計を設定する P.55
その他の設定について P.56
携帯電話を接続する P.61
App Garageスクリーン P.62

運転中のご注意

本システムをご使用になる前に、以下の注意事項を必ずお読みください。
これらは安全のために重要ですので、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

運転中のご注意

注意

- 操作または画面を注視する際は、必ず安全な場所に停車してください。
- 運転中にオーディオなどを使用するときは、車外の音が聞こえる音量でご使用ください。外部の音が聞こえない状態で運転すると、安全運転の妨げになります。

アドバイス

- 道路状況やナビの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制･道路状況に従って走行してください。

停車時のご注意

⚠ 警告

- 屋内など換気の悪いところでの操作は、エンジンまたはハイブリッドシステムを停止させてから行ってください。車内や屋内に排気ガスが充満して一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

アドバイス

- エンジンまたはハイブリッドシステムを停止した状態でのご使用はバッテリーあがりの原因となります。テレビなどのご使用はエンジンまたはハイブリッドシステム作動中に行ってください。

本体についてのご注意

⚠ 警告

- 本体および接続機器を分解･改造･取り外しなどしないでください。感電･故障などの原因となります。
- 故障の原因となりますので、本体、USBメモリ、AUXの挿入口、CD/DVDおよびSDカードなどの挿入口に異物を入れないでください。
- 画面が表示されない、音が出ないなど、異常が発生したときは使用を中止してください。お客さまご自身で修理を行わずに必ず「日産販売会社」にご相談ください。

アドバイス

- 低温時や高温時に一部の機能が動作しない場合があります。
- 本製品の故障、誤作動または不具合により本体に保存されなかった場合、データおよび消失したデータの補償は致しかねます。あらかじめご了承ください。
- ETCユニットを改造すると電波法により罰せられることがあります。

本装置には、技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。

R 005NYCA007

本装置は、（財）電気通信端末機器審査協会による技術基準適合認定を受けております。

T A04-0310001

走行中に操作できない機能

安全に運転をしていただくために、走行中にできない操作は、メニューを選べなくなります。
また、文字/数字入力などの操作もできなくなります。
安全な場所に停車してから操作を行ってください。

安全運転のための機能

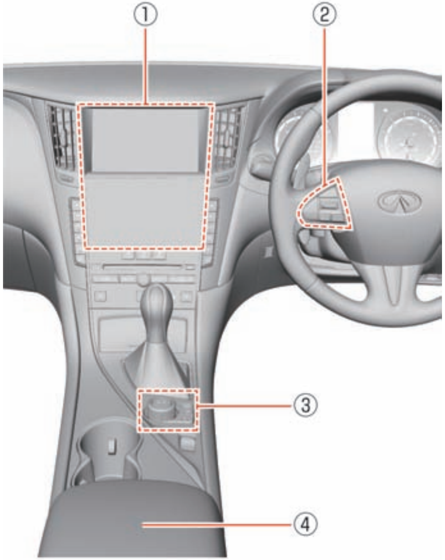
画像表示制限

画像表示（テレビ、DVDなどの動画）はパーキングブレーキをかけたときのみご覧になることができます。

各部の名称

本システムは、画面タッチパネル、ステアリングスイッチ、マルチファンクションスイッチおよびインストルメントパネル上の各スイッチを使って操作します。

① ツインディスプレイ（➔P.10）
② ステアリングスイッチ（➔P.14）
③ マルチファンクションスイッチ（➔P.12）
④ メディアハブ（➔P.15）



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ツインディスプレイ

① **上画面**
地図画面、地上波デジタルテレビ、DVD、音声操作画面、カメラ画面、電話画面などを表示します。
➔ 上画面の見かた (P.25)

操作スイッチ

② **下画面**
オーディオ、 エアコン、アプリ、ナビゲーションシステム、 各種設定などを表示し、タッチパネルで操作します。
➔ 下画面の見かた (P.32)

③ **エアコンスイッチ**
エアコンの操作をします。
➔ エアコンを使う (P.182)

④ **オーディオスイッチ**
オーディオ操作をします。
➔ オーディオ·テレビの基本操作 (P.198)

⑤ **シートヒータースイッチ★**
シートヒーターをON、OFFします。
➔ シートヒーター★ (P.195)

⑥ **下画面スイッチ**
オーディオ、 エアコン、メニュー画面を表示します。
➔ 下画面の見かた (P.32)

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

マルチファンクションスイッチ

上画面を操作します。

① **[☰/OK] スイッチ**
スイッチを押すとショートカットメニューを表示します。
ショートカットメニューを表示しているときは、スイッチをスライドしたり、回したりして画面の項目を選びます。
再びスイッチを押すと選択した項目を決定します。
地図を表示しているときにスライドして地図を動かしたり、ダイヤルを回して縮尺を変えたりします。

② **[MAP/VOICE] スイッチ**
現在地を表示します。
現在地表示時は、地図ビュー切替バーを表示します。
ルート設定時は、長押ししてナビゲーション音声ガイドを聞きます。

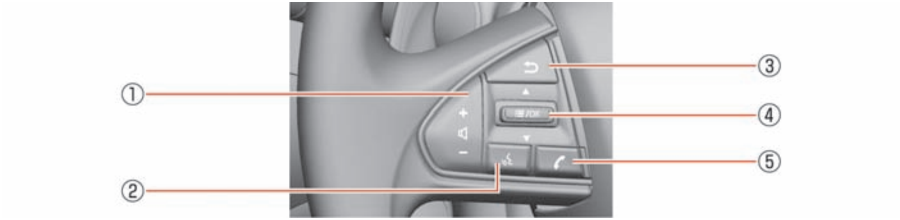
③ **[⮌] スイッチ**
前画面に戻ります。

④ **スイッチ(アラウンドビューモニター無車)**
昼画面と夜画面を切り替えます。
長押しすると画面を消します。再び押すと復帰します。
/ CAMERA スイッチ（アラウンドビューモニター付車）
アラウンドビューモニター映像を表示します。スイッチを押すごとに、アラウンドビューモニターの表示画面を切り替えます。
➔ アラウンドビューモニターを表示する (P.300)
長押しすると昼画面と夜画面を切り替えます。画面表示OFFのとき、長押しすると画面を復帰します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ステアリングスイッチ

上画面およびオーディオを操作します。



① **+ - スイッチ**
音声を調整します。＋を押すと音量が大きくなり、－を押すと小さくなります。

② **スイッチ**
音声操作画面に切り替わります。

③ **スイッチ**
操作の途中で１つ前の画面に戻ります。

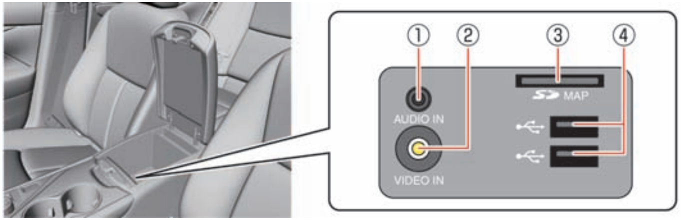
④ **/OK スイッチ**
スイッチを押すとショートカットメニューを表示します。
上下に倒すと、メニュー項目を選択します。スイッチを押すと選択した項目を決定します。
地図画面表示中に上下に倒すと、オーディオの操作ができます。（P.199）

⑤ **スイッチ**
携帯電話接続時にこのスイッチを押すと、ハンズフリーフォン操作画面に切り替わります。

メディアハブ

コンソールボックス内にUSB接続口、外部入力接続口、ナビ用のSDカードスロットがあります。

メディアハブ



① **AUXオーディオ入力端子**
オーディオ再生用に3.5 mm TRS コネクタ (MP3プレーヤーなど) を接続します。
➔ AUX（外部機器）を使う (P.254)

② **AUXビデオ入力端子**
動画再生用にビデオ入力コネクタを接続します。

③ **SDカードスロット**
専用の地図データ入りのSDカードを入れます。専用のSDカード以外は入れないでください。

④ **USB/iPod 接続口**
iPod®、iPhone、USB メモリまたは通信アダプタなどを接続します。
➔ USB･iPod･AUXを使う (P.244)
➔ 通信アダプタの接続位置 (P.431)
iPhoneでスマートフォン連携をするときにはUSB接続が必要です。
➔ スマートフォン連携★ (P.406)

⚠ 注意

- USBデバイスを接続口に無理やり押し込まないでください。USBデバイスを傾けたり上下逆に差し込もうとすると故障の原因になります。

アドバイス

- USBメモリや接続機器が破損する危険があるので、接続中はセンターコンソール内にできるだけ物を置かないでください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ SDカードの入れかた/取り出しかた

SDカードの向きに注意して“カチッ”と音がするまで差し込みます。取り出すときは、カードを押し込むと出てきます。
SDカードが抜かれた状態では、ナビは動作しません。必ず専用の地図データ入りのSDカードを入れてください。

⚠ 注意

- 故障の原因となりますので、SDカードをスロットに入れているときに負荷をかけないでください。

アドバイス

- 万が一SDカードが抜けてしまったときに再度SDカードを差し込む場合は電源ポジションをOFFにしてからSDカードを入れてください。
- SDカードの挿入口に硬貨などの異物を装入しないでください。機器の故障の原因となるおそれがあります。
- SDカードを挿入するときは、強い力で押し込み過ぎないでください。カードの損傷や機器の故障の原因となるおそれがあります。
- SDカードを取り出したときは、カード自体が熱くなっていることがありますが故障ではありません。
- SDカードを曲げたり、変形させたりしないでください。
- SDカードの上に重いものを置いたり、踏んだりしないでください。

メディアハブ

アドバイス

- SDカードに水をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
- ダッシュボードの上など高温になるところにSDカードを放置しないでください。

タッチパネルで操作する

上下の画面に触れることで、さまざまな機能の操作ができます。

項目を選ぶ

項目をタッチすると決定され、次の画面を表示します。

機能の設定をON/OFFする

項目をタッチするごとに設定のON/OFFが切り替わります。

知識

ON ：設定をONにする
ON ：設定をOFFにする

前の画面に戻る

[⮌] をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

目盛りを調整する

[－]または[＋]をタッチするごとに、目盛りが増減します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

画面を縦にスクロールする（タッチ）

[∧] または [∨] をタッチすると、表示されていないリストや情報画面を表示します。

[∧] または [∨] をタッチするごとに、表示されている項目を1行ずつ送ります。

[⩓] または [⩔] をタッチすると、次または前のページを表示します。

画面を横に送る（タッチ）

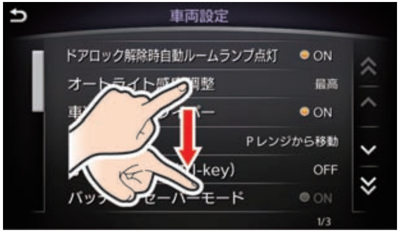
画面の[>]または[<]をタッチすると、画面を横方向に送ります。

知識

- 画面左端のバーをタッチしてもリスト項目を送ることができます。画面により、画面左端にスクロールバーが表示されないことがあります。

画面を縦にスクロールする (フリック)

画面に指を付けた状態から縦にはらうと、リスト画面がすばやくスクロールします。



画面を横にスクロールする (フリック)

画面を横方向にフリックすると次の画面を表示します。

知識

- 複数ページのあるリスト画面のみ縦スクロールは可能です。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

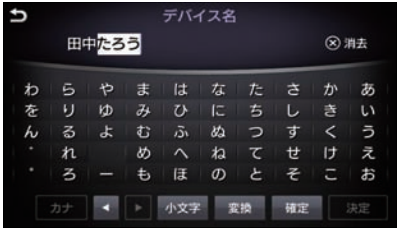
基本的な使いかた

文字／数字の入力のしかた

目的地の施設名称や登録地の名称、ユーザー情報、ショートメール（SMS）などを入力するときは、キーボード画面を使って文字を入力します。

文字を入力する

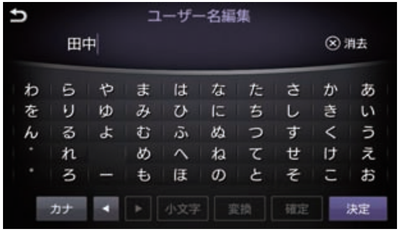
入力したい文字をタッチします。



> 知識
>
> - 拗音、促音を入力したいときは、直前に小さくしたい文字を入力し、「小文字」をタッチします。

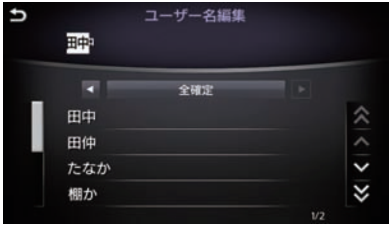
文字を削除する

ⓧをタッチすると、入力した最後の文字が削除されます。



> 知識
>
> - ⓧを長押しすると文字を一度に削除できます。
> - ◀ 、 ▶ をタッチするとカーソルが移動します。
> - 文字の途中にカーソルがあるときは、カーソルから右側の文字を削除します。

漢字に変換する

1	**文字を入力し、変換をタッチする** 変換候補の漢字を表示します。
2	**漢字をタッチし、全確定をタッチする** 選択した漢字が確定され、文字入力画面に戻ります。 

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

数字を入力する

入力したい数字をタッチします。

知識

- 数字は数字専用キーボードで入力します。
- ◀ 、 ▶ をタッチするとカーソルが移動します。
- 入力した数字を修正したいときはⓍをタッチします。

上画面の見かた

地図画面や、テレビ/DVD、カメラシステム、電話、音声操作画面などを表示します。

地図ビュー切替

上画面の表示を設定できます。

1 **MAP/VOICE を押す**

地図ビュー切替バーを表示します。

2 **表示したい画面を選ぶ**

1画面地図	全画面地図表示にします。
2画面地図	地図を2画面に分割して表示します。左画面は2画面の左地図設定で変更します。
交差点拡大図	左画面で常に次の交差点を表示します。
交差点リスト	左画面で交差点リストや高速道路情報を表示します。
燃費情報	左画面で燃費情報を表示します。
エコ運転診断	左画面にエコスコアを表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ショートカットメニューを使う

■ 現在地のショートカットメニュー

1	マルチファンクションスイッチかステアリングスイッチの ≡ /OK を押す、または ≡ をタッチする
2	**<メニュー>から項目を選ぶ** 表示されるメニュー項目は 追加·編集 で編集できます。

<メニュー>

オーディオソース	オーディオソースを表示します。
オーディオリスト	オーディオ再生時、再生中のオーディオリスト画面を表示します。
発着信履歴	発着信履歴から電話をかけます。
電話帳から発信	携帯電話の電話帳から電話をかけます。
周辺施設検索	現在地周辺の施設を目的地や経由地に設定します。
ここを登録	現在地を登録地に設定します。

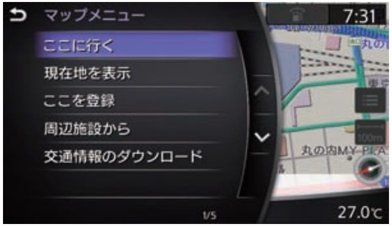
知識

- 走行中はUSBオーディオ再生、i-Pod、CD、DVDは上画面でのみリスト操作が可能です。
- Bluetooth®オーディオは走行中は上画面、下画面どちらでもリスト操作はできません。
- ミュージックボックスは走行中、停車中にかかわらず、上画面でのリスト操作はできません。

ALC<ON>にする ★	アクティブレーンコントロールのON/OFFを切り替えます。アクティブレーンコントロールについては、車両の取扱説明書をお読みください。(ハイブリッド車)
追加・編集	ショートカットメニューの編集をします。
短縮ダイヤルから発信	短縮ダイヤルから発信します。
機器登録	Bluetooth機器を登録します。
電話機選択	電話機の切り替え画面を表示します。
オーディオ機選択	Bluetoothオーディオ機器選択画面を表示します。
ショートメール	ショートメール（SMS）画面を表示します。
ガイダンスリピート	音声ガイドをもう一度再生します。
昼/夜画面切替	昼画面、夜画面の切替えと地図画面の明るさの調整をします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ 地図を動かしたときのショートカットメニュー

1	カーソル（⊕）がが表示されているときにマルチファンクションスイッチかステアリングスイッチの ☰ /OK を押す、または ☰ をタッチする
2	<マップメニュー>から項目を選ぶ 

＜マップメニュー＞

ここに行く	カーソルの地点を目的地に設定します。
現在地を表示	地図を現在地に戻します。
ここを登録	カーソルの地点を登録地に設定します。
周辺施設から	カーソルの地点周辺の施設を目的地や経由地に設定します。
交通情報のダウンロード	カーソルの地点周辺の最新の交通情報をダウンロードします。 通信アダプタまたは携帯電話を接続しているときのみの機能です。
登録地の消去	カーソルを合わせた地点の登録地を消去します。登録地にカーソルを合わせたときのみ表示します。

上画面を操作する

上画面はタッチパネル操作のほかに、マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチでも操作が可能です。

マルチファンクションスイッチで操作する

■ 回して選ぶ（ダイヤル）

1	**マルチファンクションスイッチを回す** 画面上の選択項目が動きます。右に回すと選ぶ項目が下に移動し、左に回すと上に移動します。	
2	**☰ /OK スイッチを押す** 選んだ項目を決定し、次の画面を表示します。	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

上画面を操作する

■ 前後左右に動かして選ぶ（スライド）

1	**マルチファンクションスイッチを前後左右にスライドする** 画面上の選択項目が動きます。	
2	**≡ /OK スイッチを押す** 選んだ項目を決定し、次の画面を表示します。	

■ 前の画面に戻る

⮌ を押す

1つ前の画面が表示されます。地図画面では現在地を表示します。

ステアリングスイッチで操作する

音声操作、ハンズフリーフォンについてはそれぞれの項目をお読みください。

➔ ハンズフリーフォンの各部の名称と機能 (P.369)
➔ 音声操作の基本操作 (P.434)

■ 音量を調整する

+ 🔈 - の + か - を押すと、システムが再生している音量の調整をします。

■ ショートカットメニューを表示する

☰ /OK を押すと、ショートカットメニューを表示します。

➔ ショートカットメニューを使う (P.26)

■ メニュー画面にある項目を選ぶ

☰ /OK を上下に倒すと、上画面の選択項目が移動します。

■ 項目を決定する

☰ /OK を押すと、上画面で選択した項目を決定します。

下画面の見かた

ナビゲーション、オーディオ、エアコン、アプリ、各種設定などの操作を下画面で行います。

下画面スイッチ

CLIMATE 、MENU 、AUDIO スイッチで下画面を切り替えます。

■ CLIMATE スイッチ

エアコン画面を表示します。画面にタッチしてエアコン操作も可能です。

➔ エアコンを使う (P.182)

下画面の見かた

■ MENU スイッチ

各種設定、情報画面表示、アプリ起動、ナビゲーションの目的地設定やルート編集などのメニュー画面を呼び出します。

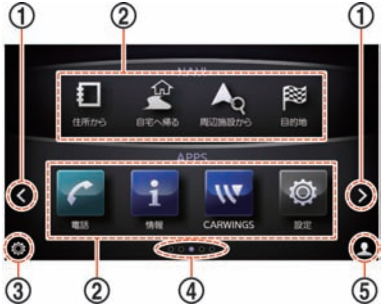
■ AUDIO スイッチ

オーディオ画面を表示します。オーディオ画面を表示しているときに押すとオーディオソース画面を表示します。

➔ オーディオ･テレビの基本操作 (P.198)

下画面の見かた

メニュー画面の見かた



① < / >
< をタッチすると前の画面、> をタッチすると次の画面に進みます。

② **メニューアイコン**
アイコンをタッチすると、次の画面が表示されます。

③ ⚙ **アイコン**
設定画面を表示します。
➔ アイコンから設定する (P.56)

④ 現在のページ
現在何ページ目を表示しているのかを表します。

⑤ ユーザーアイコン
タッチするとユーザーリスト画面を表示します。
➔ 登録したユーザーを編集する (P.42)

■ メニューアイコンについて

MENU を押すと、メニューアイコンが表示されます。

＞、＜ をタッチした後に表示するページの内容は、お客さまが変更できます。

< MENU を押した後に表示するAPPSメニュー>

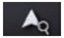
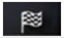
アイコン	内容	本取扱説明書の記載箇所
	電話画面を表示します。	➔ ハンズフリーフォン (P.367)
	カーウイングス画面を表示します。	➔ カーウイングス (P.413)
	情報画面を表示します。	➔ 車両情報 (P.341)
	さまざまな設定画面を表示します。	➔ 設定メニュー一覧 (P.58)

< MENU →＞ または＜ をタッチして表示するAPPSメニュー>

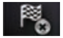
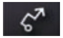
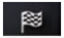
アイコン	内容	本取扱説明書の記載箇所
	ドライブモードセレクター画面を表示します。	車両の取扱説明書をご参照ください。
	ユーザー情報画面を表示します。	➔ パーソナルアシスタント機能 (P.37)
	運転支援画面を表示します。	車両の取扱説明書をご参照ください。
	アプリマネージャーの画面を表示します。	➔ App Garageスクリーン (P.62)
	下画面に操作ガイドを表示します。	
	アナログ、デジタル、世界時計を選んで下画面全体に時計を表示します。	
	現在の進行方向や、目的地の方向を方位磁針で指し示します。	
	瞬間燃費･平均燃費情報、左右G、ステアリング角等を表示します。	
	オイル交換、車検等、過去のメンテナンスを記録します。	

下画面の見かた

＜目的地未設定時に表示されるNAVIメニュー＞

アイコン	内容	本取扱説明書の記載箇所
	住所から目的地を検索します。	➔ 住所で探す (P.88)
	周辺施設検索をして目的地を設定します。	➔ 現在地の周辺にある施設を探す (P.90)
	あらかじめ登録した自宅に目的地を設定します。	➔ 自宅へ帰る (P.89)
	目的地設定メニュー画面を表示します。	➔ 目的地を探す (P.86)

＜目的地設定時に表示されるNAVIメニュー＞

アイコン	内容	本取扱説明書の記載箇所
	目的地、経由地を削除し、ルートガイドを中止します。	➔ 目的地を消去する (P.129)
	ルート情報画面を表示します	➔ ルート情報を表示する (P.114)
	ルートメニューを表示します。	➔ ルートメニューを使う (P.162)
	目的地設定メニュー画面を表示します。	➔ 目的地を探す (P.86)

パーソナルアシスタント機能

本機では、ユーザーごとにドライブモード、運転ポジション★、オーディオなどの設定を記憶することができます。
ドライブモードについては、車両の取扱説明書をお読みください。

パーソナルセッティング

- 電源をOFFにした時点のドライブモード、運転ポジション★などの各種設定を記憶します。
- お好みのユーザー名、ユーザーアイコンを設定することができます。
- ユーザーごとに各種設定を呼び出すことができます。
- ユーザーはインテリジェントキーで自動認識され、各種設定を呼び出します。また、ユーザーアイコンをタッチしてユーザーを変更することもできます。
- ユーザー編集、ユーザー登録画面は電源ポジションONでセレクトレバーが P のときに表示できます。

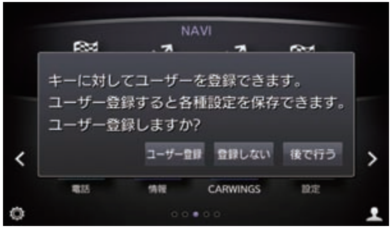
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ユーザーの新規登録

3名+ゲスト、計4名分のユーザーを登録できます。
インテリジェントキーを初めて使うときは、ユーザー登録促進メッセージを下画面に表示します。

1

電源ポジションをONにする
ユーザー登録促進メッセージから ユーザー登録 をタッチする



2

ユーザー情報を入力し、 終了 をタッチする
ユーザーが登録されます。

<新規ユーザー編集画面>

名前	電源ポジションをONにしたときに表示されるユーザー名です。 編集 をタッチするとユーザー名を変更できます。

知識

- 後で行う をタッチするとゲストでログインし、次に同じインテリジェントキーを使用したときに再度ユーザー登録促進メッセージを表示します。
  登録しない をタッチするとゲストでログインし、同じインテリジェントキーを使用したときには登録促進案内を表示しません。
- ユーザー登録促進メッセージから登録しなかった場合、メニュー上のユーザーアイコンからもユーザーの新規登録ができます。
- ゲストの名前と写真は変更できません。

アイコン	おもてなし案内画面などに表示されるユーザーアイコンです。編集をタッチして画像を変更できます。USBを使って画像を取り込んで設定することもできます。 ➔ ユーザーアイコン画像をUSBから取り込む (P.44)
i-Key番号	このユーザー情報にリンクしているインテリジェントキー番号を表示します。
終了	編集を記録して前の画面に戻ります。

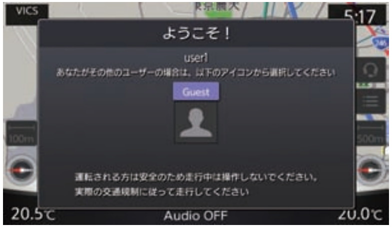
おもてなし案内画面

おもてなし案内 をONに設定すると、電源ポジションON時におもてなし案内画面を表示します。

➔ パーソナルアシスタント機能を設定する (P.45)

1

電源ポジションをONにする
システムが起動し、おもてなし案内画面を上画面に表示します。



2

メッセージを確認する
メッセージのあて名がユーザーと異なる場合には、画面に表示された他のユーザー、またはゲストを選んでください。

知識

- 起動時のユーザーは使用しているインテリジェントキーから自動的に認識されます。
- インテリジェントキーを初めて使うときはユーザー登録促進メッセージを下画面に表示します。
- 車内に2本以上ユーザー登録したインテリジェントキーがある場合には、運転者以外のインテリジェントキーをユーザーとして認識する場合があります。

ユーザーの追加登録

1 **下画面右下のユーザーアイコンにタッチする**
ユーザーリスト画面を表示します。

2 **[新規登録] をタッチする**

3 **ユーザー情報を入力し、[終了] をタッチする**
ユーザーが登録されます。

知識

- すでに3人登録済みの場合、[新規登録] は表示されません。新しくユーザーを追加したい場合には登録済みのユーザーを消去してください。
➔ 登録したユーザーを編集する (P.42)
- [MENU] → [ユーザー情報] → [ユーザーリスト] からも同様の操作ができます。
- ユーザー名に入力できる文字数には限りがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

登録したユーザーを編集する

1	**下画面右下のユーザーアイコンにタッチする** ユーザーリスト画面を表示します。	
2	**編集したいユーザーの 編集 をタッチする**	
3	**<編集項目>を選ぶ**	

知識

- ユーザー編集後、 ⮌ で元の画面に戻ります。
- MENU → ユーザー情報 → ユーザーリスト からも同様の操作ができます。
- ユーザー名に入力できる文字数には限りがあります。
- 現在使用しているユーザーを消去すると、現在のユーザーはゲストになります。
- アイコンはプリインストール画像またはUSBメモリから取り込んだ画像を選択できます。
- 選択されている名前がユーザーと異なる場合は、ユーザーリスト画面に表示された他のユーザー、またはゲストを選んでください。

<編集項目>

ユーザー名編集	ユーザー名を変更します。
アイコン変更	ユーザーアイコンを変更します。
i-Key 番号	リンクしているインテリジェントキーNo.を表示します。 ● ハイライト表示されたキーはそのユーザーに関連付けられたキーであることを表します。 ● ▼表示は、現在使用されているキーであることを表します。
コピー	他のユーザーに設定をコピーします。
消去	ユーザーを消去します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ ユーザーアイコン画像をUSBから取り込む

画像データを保存したUSBメモリをシステムに接続している時、ユーザーアイコンとして設定できます。

➔ メディアハブ (P.15)

1 **ユーザーリスト画面でアイコン画像を変更したいユーザーの 編集 をタッチする**

2 **アイコン変更 → ✎ をタッチする**

3 **リストから設定したい画像のファイル名をタッチして、 選択 をタッチする**

選択した画像がユーザーアイコンに設定されます。

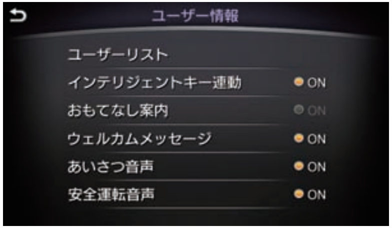
知識

- プリインストール画像をサムネイル表示します。選択してユーザーアイコンに設定することもできます。
- 更新のみ をタッチすると、USBメモリのルートフォルダに保存された画像をシステムのアイコンリストに保存します。
  - 対応フォーマット：JPEG
  - 対応サイズ：10MB以下
- フォーマットやサイズ等が対応していない画像データはリストに表示されません。

パーソナルアシスタント機能を設定する

1 MENU を押す
ユーザー情報 をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ



<設定項目>

ユーザーリスト	登録ユーザーリスト画面を表示します。
インテリジェントキー連動	パーソナルアシスタント機能のON/OFFを設定します。
おもてなし案内	おもてなし案内画面のON/OFFを設定します。
ウェルカムメッセージ	安全運転に関するメッセージ画面のON/OFFを設定します。
あいさつ音声	起動時の日付けや時間帯に応じたあいさつのON/OFFを設定します。
安全運転音声	安全運転に関する音声メッセージのON/OFFを設定します。

知識

- インテリジェントキー連動 をOFFにするとユーザーは常にゲストとしてログインされ、おもてなし案内画面も表示しません。

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。

自宅を登録する

1

MENU を押す

自宅へ帰る をタッチする

メッセージが表示されたら はい をタッチします。

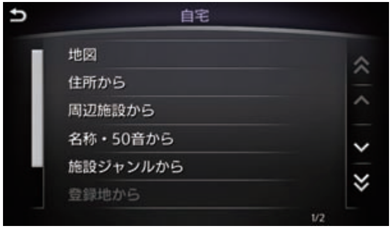
2

自宅の場所を探す方法を選ぶ

目的地の設定方法と同じです。

ここでは、地図 をタッチして、地図から自宅の場所を設定する方法を紹介します。

➔ 目的地検索画面 (P.86)



3

地図画面上で、自宅の場所に ⌖ を合わせ、決定 をタッチするか ☰ /OK を押す

⌖ を合わせた場所を自宅として登録します。

音量を調整する

機能ごとに音量が設定できます。

音量を調整する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	音量調整 をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ

知識

- 各項目の音量は、その音が出ているときにオーディオスイッチの VOL またはステアリングスイッチの + - で調整できます。
調整時は、上画面下部に調整する音量の種類をアイコンで、現在の音量をバーグラフで表示します。
- 送話音量は、通話中のみ設定可能です。

＜設定項目＞

オーディオ音量	オーディオ、テレビの音量を調整します。
ガイド音声	ガイドのON/OFFを設定します。
ガイド音量	音声ガイドの音量を調整します。
着信音量	電話の着信音量を調整します。
受話音量	電話の受話音量を調整します。
送話音量	電話の送話音量を調整します。
CARWINGS音量	カーウイングスのオートプレイの音量を調整します。
ソナー音量★	ソナー音量を調整します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

音量を調整する

ビープ音	スイッチなどを押したときの「ピッ」という音のON/OFFを設定します。
駐車ガイドの音声案内 ★	駐車ガイド時の音声案内の音量を調整します。

画面の調整をする

画面表示をOFFにしたり、画質を調整できます。

画質を調整する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 → 画質調整 をタッチする
上画面、下画面どちらの画面を調整するかを選ぶ

3

<設定項目>を選ぶ

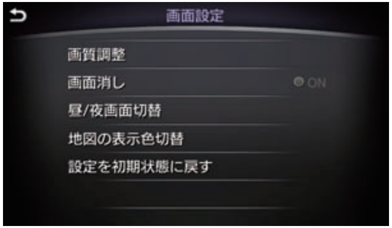
<設定項目>

明るさ	+、- をタッチして明るさを調整します。
コントラスト	+、- をタッチしてコントラストを調整します。
黒レベル	+、- をタッチして黒レベルを調整します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

画面表示をON/OFFする

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**画面設定 → 画面消し をタッチする** ON が点灯し、画面の表示がOFFになります。



知識

- 画面表示がOFFのときは、MENU を2秒以上押すと画面の表示がONになります。
- を長押しすると画面の表示がONになります。

夜画面と昼画面を切り替えて明るさを調整する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 →昼/夜画面切替 をタッチする
昼画面（明るい色）と夜画面（暗い色）が切り替わります。

3

明るさを調整する
画質調整バーの + 、 - をタッチして明るさを調整します。

知識

- 上下画面同時に設定します。
- 昼画面用の明るさを設定しているときは 、夜画面用の明るさを調整するときは を表示します。
- マルチファンクションスイッチの 短押し(アラウンドビューモニター無車)、 長押し(アラウンドビューモニター付車)でも同様の操作ができます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

昼画面と夜画面を切り替える

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**画面設定 → 地図の表示色切替 をタッチする** 地図の表示色を昼画面（明るい色）と夜画面（暗い色）で切り替えます。

昼画面

夜画面

知識

- ライトスイッチのポジションがAUTOの場合、ライトの自動点灯、自動消灯に連動してモニター画面の明るさが切り替わります。昼画面のときにライトを手動で点灯しても、周囲が明るいとモニター画面の明るさは切り替わりません。

画面設定を購入時の状態に戻す

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**画面設定 → 設定を初期状態に戻す をタッチする** 確認のポップアップを表示します。 はい をタッチすると画面設定が初期設定に戻ります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

言語を切り替える

表示言語を設定します

言語を切り替える

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	その他 → 言語切替 → 言語設定 をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ

＜設定項目＞

English	画面表示、ガイダンス音声の言語を設定します。
日本語	

知識

- 変更後、メーター言語も変更するか確認のメッセージを表示します。
  はい をタッチするとメーター言語も変更します。

時計を設定する

時計を画面上に表示させたり、時刻を調整できます。

時計を設定する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	時計設定 をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ

＜設定項目＞

常時表示	画面上の時計表示のON/OFFを設定します。
24時間表示	12時間／ 24時間表示を切り替えます。 24時間表示 がONの時、時計を24時間表示にします。
オフセット調整	+ 、 - をタッチして時間を調整します。

知識

- 時計に表示されている時刻は、ナビのGPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アイコンから設定する

AUDIO 、 MENU 、 CLIMATE を押したとき、下画面左下の ⚙ をタッチするといろいろな設定ができます。

1	⚙ をタッチする <設定項目>を選ぶ	

<設定項目>

昼/夜画面切替		昼画面と夜画面を切り替えて、画面の明るさを調整します。
BASS		低音を調整します。
TREBLE		高音を調整します。
BALANCE		左右の音量バランスを調整します。
FADER		前後の音量バランスを調整します。
音量調整	オーディオ音量	オーディオの音量を調整します。
	ガイド音声	音声ガイドのON/OFFを設定します。
	ガイド音量	音声ガイドの音量を調整します。
	着信音量	電話の着信音量を調整します。
	受話音量	電話の受話音量を調整します。

	送話音量	電話の送話音量を調整します。
	CARWINGS音量	CARWINGSの音量を調整します。
	ソナー音量★	ソナー音量を調整します。
	ビープ音	スイッチなどを押したときの“ピッ”という音をON/OFFします。
	駐車ガイドの音声案内★	駐車ガイド時の音声案内をON/OFFします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

設定メニュー一覧

この章で説明していない設定については各章をご参照ください。

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**<メニュー>から項目を選ぶ** 各種設定画面を表示します。

<メニュー>

Bluetooth	Bluetooth®について設定します。	➔ Bluetooth®の設定をする (P.391)
電話·ショートメール	電話、ショートメールについて設定します。	➔ ハンズフリーフォンの設定をする (P.386)
車両設定	車両の機能について設定します。	➔ 車両の機能を設定する (P.361)

その他の設定について

ナビゲーション	地図表示の変更や、ルート検索条件の設定、場所の登録や編集、ルートガイダンスの設定などをします。	➔ 地図を操作する (P.76) ➔ 場所を探して登録する (P.132) ➔ 登録地を編集する (P.133) ➔ 登録地やルートを一括で消去する (P.148) ➔ ルートガイドの詳細設定をする (P.141) ➔ その他のナビ設定をする (P.150) ➔ ナビの設定を初期状態にする (P.160)
オーディオ	オーディオの設定をします。	➔ オーディオの設定 (P.200)
画面設定	画面を調整します。	➔ 画面の調整をする (P.49)
音量調整	各機能の音量を調整します。	➔ 音量を調整する (P.47)
メーター設定	車両のメーターに表示する項目を設定します。メーターについては車両の取扱説明書をお読みください。	➔ メーター表示項目を設定する (P.363)
時計設定	時計を設定します。	➔ 時計を設定する (P.55)
音声操作	音声操作について設定します。	➔ 音声操作の設定 (P.446)
カメラ·ソナー	バックビューモニター★、アラウンドビューモニター★の設定をします。	➔ バックビューモニターの設定 (P.299) ➔ アラウンドビューモニターの設定 (P.331)
Drive Mode 拡張機能★	Drive Mode拡張機能★の設定をします。	➔ Drive Mode 拡張機能★ (P.161)
CARWINGS	カーウイングスの設定をします。	➔ カーウイングスの各種設定をする (P.429)

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

その他の設定について

その他	エアコン	**ハイブリッド車** シートヒーター★の設定をします。 **ガソリン車** シートヒーター★、アイドリングストップ時のエアコン優先設定★をします。	➔ シートヒーターの設定のしかた (P.196) ➔ アイドリングストップ時のエアコン優先設定をする★ (P.194)
	言語切替	言語の設定をします。	➔ 言語を切り替える (P.54)
	燃料残量低下通知	ガソリンが減ってきたときの警報表示を設定します。 ON にすると、電源ポジションがＯＮのとき、上画面にアイコン表示します。	
	ソフトウェア情報	ソフトウェアの情報を表示します。	

携帯電話を接続する

スマートフォン連携サービスまたはハンズフリーフォンを利用するには、携帯電話機を本機に接続する必要があります。

携帯電話を接続する

Bluetooth®対応の携帯電話をご用意ください。お手持ちの携帯電話を接続するには初期登録が必要です。

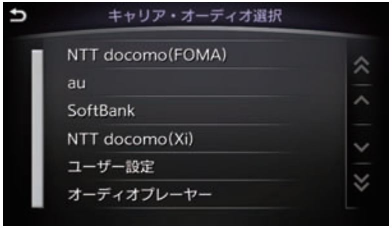
1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

Bluetooth → 機器登録 → 新規登録（5/5件登録可能） → キャリア名（携帯事業者名）を選ぶ

メッセージが表示され、ここからは携帯電話機での操作になります。



3

携帯電話のBluetooth設定でデバイス検索し、「MY-CAR」を選択する

設定する機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。その場合は画面に表示されているパスキー（Bluetooth携帯電話を本機に登録するためのパスワード）を携帯電話に入力してください。

アドバイス

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。
  製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールを剥がさないでください。
- 本機を分解･改造すると、法律により罰せられることがあります。
- Bluetooth®の登録中に電源ポジションをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は電源ポジションをOFFにしないでください。

知識

- 初期登録後は電源ポジションをACCまたはONにすると自動的に接続されます。
- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。また適応するBluetooth®携帯電話は、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」でご確認ください。

App Garageスクリーン

アプリのダウンロード、アップデート、各種設定ができます。

App Garage

1	MENU を押す	
2	App Garage をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ	

＜設定項目＞

Vehicle Apps Manager ★	アプリケーションのインストール、アンインストール、アップデートができます。
App Garageの設定	アプリのショートカット、自動起動、ネットワーク接続の設定ができます。
アプリケーションリスト	ダウンロードしたアプリケーションと連携中のスマートフォンアプリを表示します。

Vehicle Apps Manager★

Vehicle Apps Managerは車載アプリケーションのアップデート、インストール、アンインストールができます。

1	MENU を押す App Garage をタッチする
2	Vehicle Apps Manager をタッチする <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

すべてのアプリ	すべてのアプリケーションを表示します。表示された中から新しいアプリのインストールや、すでにインストールしているアプリのアップデートをします。
マイアプリ	システムにインストールしたアプリを表示します。アプリ情報の表示やアプリのアップデート、アンインストールをします。
新規リリース	新しくリリースされたアプリを表示します。アプリ情報の表示やアプリのインストール、アップデートをします。

知識

- Vehicle Apps Manager画面を表示させるにはスカイライン用NissanConnectアプリを起動したスマートフォンを車両に接続させる必要があります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

App Garageの設定

アプリの各種設定をします。

1	MENU を押す App Garage をタッチする
2	App Garageの設定 をタッチする <設定項目>を選ぶ

アドバイス

アプリの自動起動 をON、 通信接続を通知 をOFFにしていると、ネットワークを使うアプリケーションはユーザーに通知せずに自動的に通信を開始します。通信には携帯電話の通信料金が発生します。

<設定項目>

すべてのアプリ		使用可能なすべてのアプリケーションを表示します。リストから選んで起動や各種設定をします。
実行中アプリ		起動中のアプリを表示します。アプリ情報の表示や、リストから選んでアプリの停止をします。
	すべて停止	起動中のアプリをすべて停止します。
ホーム画面のアイコン登録		メニュースクリーンに表示させるアプリを設定します。
	すべて削除	全てのアプリをショートカットから削除します。
アプリの自動起動		電源ポジションをONまたはACCにしたときに、自動で起動するアプリを設定します。

App Garageスクリーン

システム情報	システム情報を表示します。
USB からアプリをインストール	USBメモリにダウンロードしたアプリをインストールします。
更新アプリの自動確認	自動的にVehicle Apps Managerへ接続し、アプリのアップデート情報を取得してお知らせする間隔を設定します。
通信接続を通知	ネットワーク接続時に確認のポップアップでお知らせする機能のON/OFFを切り替えます。
インストールを通知	アプリのアップデートがあるときに、ポップアップで通知する機能のON/OFFを切り替えます。
設定を初期状態に戻す	インストールしたアプリや、登録したアプリデータを削除します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

MEMO

地図表示について

地図の種類 P.69
現在地の地図表示 P.71
地図上のマークや記号について P.73
ルートガイド中の地図表示 P.75
地図を操作する P.76
地図表示を設定する P.82
地図上の情報を見る P.85

目的地を探す

目的地検索画面 P.86
住所で探す P.88
自宅へ帰る P.89
現在地の周辺にある施設を探す P.90
施設の名称で探す P.91
施設のジャンルで探す P.93
登録地を探す P.94
履歴から行き先を探す P.95
電話番号で探す P.96
登録したルートから探す P.97
地図を動かして場所を探す P.98

ルートを設定する

ルート探索結果の見かた P.99

ルートガイド

ルートガイドを開始する P.106
ルートガイド画面の見かた P.107
ルートガイド画面を設定する P.113
ルートを確認する P.114

ルートを変更する

現在のルートを編集する P.115
ルートの優先道路を選ぶ P.124
迂回する P.127
最速ルート探索を設定する P.128
目的地を消去する P.129

(次のページに続く)

場所を登録する

場所の登録と編集	P.130
登録地を編集する	P.133
登録地を消去する	P.135
登録地を並べ替える	P.136
登録地情報を取り出す／取り込む	P.138

ナビゲーションを使いこなす

目的地の履歴を消去する	P.140
ルートガイドの詳細設定をする	P.141
ルートの登録と編集	P.144
回避エリアの登録と編集	P.146
登録地やルートを一括で消去する	P.148
走行軌跡の表示と設定	P.149
その他のナビ設定をする	P.150
ハイウェイ情報を見る	P.151
セーフティガイドを設定する	P.152
ナビの設定を初期状態にする	P.160
Drive Mode 拡張機能★	P.161
ルートメニューを使う	P.162

交通情報を使う

VICSについて	P.164
VICS地図情報の見かた	P.166
VICS FM多重情報を見る	P.168
VICSビーコン情報を見る◎	P.171
VICSの設定をする	P.173

地図を更新する

地図更新について	P.180

地図の種類

2種類の地図画面が表示できます。

スタンダードビュー

通常の平面図です。

バードビュー®

上空から見下ろしたような地図です。
常に進行方向を上に表示します。

知識

バードビュー®は、クラリオン株式会社の登録商標です。

市街地図

場所により、地図の縮尺が詳細になると、建物などがより詳しく表示されます。

スタンダードビュー

バードビュー®

現在地の地図表示

① **VICS情報受信時刻**
VICS情報の受信時刻を表示します。

② **自車マーク**
自車位置と進行方向を示します。

③ **現在地の情報**
状況に応じて、以下の情報が表示されます。
- 自車位置付近の地名
- 走行中の道路の名称
- 次に通過する交差点の名称

④ **アンテナ表示**
接続している携帯電話の受信状態を表示します。

⑤ **ETCアイコン**
ETCが使用可能なときに表示されます。

現在地の地図表示

⑥ **時計**

現在時刻を表示します。12時間／24時間表示を切り替えることができます。

⑦

ショートカットメニューを表示します。

⑧ **縮尺サイズ**

地図の縮尺サイズを示すマークです。タッチすると縮尺を変えられます。

⑨ **方位マーク**

地図の北方向を示します。タッチすると、地図の方向を変えることができます（スタンダードビュー時のみ）。　また、スタンダードビューとバードビューを切り替えることができます。

：

地図の向きが 北を上 のとき。

：

地図の向きが 進行方向を上 のとき。

進行方向に従いマークが動きます。

地図上のマークや記号について

目的地設定、登録をしたときのマーク

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	自車マーク		高速道路入口		回避エリア
	目的地		高速道路出口		一方通行マーク （市街地図のみ）
	出発地		ガイド地点（ルートガイドが行われるポイント）		経由地 （番号は経由する番号）
	登録地		交通事故多発地点		冬季通行止め道路
	時間規制道路	※ 印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。			

ガイド中のルート、道路、鉄道など

ガイド中のルート表示		道路·鉄道などの表示（例）			
表示	意味	表示	意味	表示	意味
	有料·高速道路		有料·高速道路		その他の一般道
	一般道路		国道		鉄道（JR）
	細街路（約3～5m）		県道·主要地方道路		鉄道（私鉄）
			一般道		トンネル

地図上のマークや記号について

スタンダードビュー表示時、地図上の施設などを示す記号を表示します。
地図記号は常に地図に表示されていて、消すことはできません。

地図記号（例）

記号	記号の意味
	都道府県庁
	市役所、東京都の区役所
	町村役場、指定都市の区役所
	警察署
	官公庁
	消防署
	郵便局
	国防施設･基地（自衛隊、米軍等）
	海水浴場
	教会
	スタジアム
	墓地
	遊園地/テーマパークゲート

記号	記号の意味
	冬期通行止め
	山
	温泉、鉱泉
	城･城跡
	史跡、名勝
	港
	工場
	病院
	神社
	寺院
	タワー（テレビ塔）
	動物園
	植物園
	水族館

記号	記号の意味
PA	パーキングエリア
	飛行場
	緑地、公園
	ゴルフ場
	美術館/博物館
	キャンプ場
	その他の施設
IC	インターチェンジ
SA	サービスエリア
	カー用品店
	スキー場
	日産販売会社

ルートガイド中の地図表示

① **簡易右左折表示**
次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。

② **ガイド中のルート**
目的地までの道路を示します。

③ **目的地までの距離**
ルートが設定されているときのみ目的地までの距離を表示します。

④ **到着予想時刻**
ルートが設定されているときのみ目的地の到着予想時刻を表示します。

⑤ **ガイド地点**
ルートガイドが行われる地点を示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図を操作する

マルチファンクションスイッチの MAP/VOICE を押すと、現在地の地図を表示します。

地図を動かす

■ スタンダードビューの場合

1	**地図をタッチする** カーソル（ ⊕ ）が表示され、タッチした場所が画面の中心になるように地図が移動します。 タッチし続けていると、その方向に地図は移動し続けます。	
2	**マルチファンクションスイッチをスライドする** カーソル位置の微調整ができます。	

知識
● 走行中は、安全のため微調整はできません。

地図を操作する

■ バードビューの場合

1

地図をタッチする

カーソル（ ）が表示され、タッチした場所が画面の中心になるように地図が移動します。
タッチし続けていると、その方向に地図は移動し続けます。

2

/ をタッチする

地図の向きが変わります。

知識

- マルチファンクションスイッチを回すと地図の縮尺が変わります。
- ◀ 、 ▶ にスライドさせると地図の向きが変わります。

地図を操作する

現在地を表示する

地図を動かした後、現在地を表示します。

マルチファンクションスイッチの MAP/VOICE または を押すか、上画面の をタッチすると、自車マークを中心とした地図を表示します。

知識

- ステアリングスイッチの を押しても同様の操作ができます。

地図を操作する

地図の縮尺を変える

地図の縮尺を変えることができます。

■ 縮尺サイズアイコンから縮尺を変える

1 **をタッチする**

スケールバーを画面上に表示します。

2 **詳細 または 広域 をタッチする**

詳細 ：地図が拡大されます。

広域 ：地図が縮小されます。

地図を操作する

■ 地図画面上でピンチイン/ピンチアウトする

ピンチアウト：
地図が拡大され、より詳細な地図を表示します。

ピンチイン：
地図が縮小され、より広域の地図を表示します。

地図を操作する

■ マルチファンクションスイッチを回す

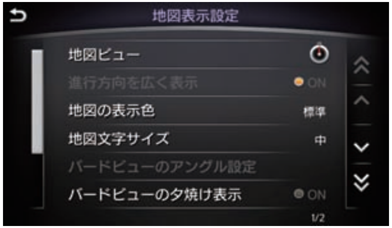
マルチファンクションスイッチを左右に回して地図の縮尺を変えます。
右側に回すと地図を拡大（詳細表示）します。左側に回すと縮小（広域表示）します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図表示を設定する

地図表示を変える

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 地図表示設定 をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ



＜設定項目＞

地図ビュー	北を上	北を上の方向に表示した地図になります。
	進行方向を上	進行方向を上の方向に表示した地図になります。
	バードビュー	バードビューになります。
進行方向を広く表示		地図の向きを 進行方向を上 に設定しているときに、進行方向を広く表示します。
地図の表示色	標準	地図の色合いを変更します。
	道路強調	
	文字強調	
	渋滞強調	
地図文字サイズ	大	地図上の文字の大きさを設定します。

地図表示を設定する

	中	
	小	
バードビューのアングル設定		バードビューの見下ろし角度を調節します。
バードビューの夕焼け表示		日の出や日の入り前後にバードビュー®の空が夕焼けで表示されます。
ハイウェイモードの自動表示		高速道路のターンリストを自動で表示します。
地図上に表示する名称の設定	地名	地名、施設名、交差点名称、道路名称の表示ON、OFFを設定します。
	施設名	
	交差点名	
	道路名	
2画面の左地図設定	地図ビュー	左画面の地図の向きを 北を上 または 進行方向を上 に設定します。
	進行方向を広く表示	左画面の地図の向きが 進行方向を上 のとき、進行方向を広く表示します。
	地図の縮尺設定	地図の縮尺を設定します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図表示を設定する

施設アイコンを表示する

地図上にガソリンスタンド、コンビニエンスストア、駐車場などの施設アイコンを表示できます。

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 施設アイコンの表示 をタッチする

3

表示したい施設を選ぶ
ON にした施設を地図上に表示します。

知識

- 地図の縮尺レベルが2km以上のときは、施設アイコンは表示されません。
- それぞれのジャンルで特定企業の施設アイコンのみを表示したい場合は、詳細 をタッチして、表示される企業のリストから選択します。

地図上の情報を見る

地図上のマークや記号にカーソルを合わせていろいろな情報を表示できます。

施設情報

ガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどの施設アイコンの情報を表示します。
施設アイコンに ⊕ を合わせると施設情報を表示します。
情報 をタッチするとさらに詳しい情報を表示します。

知識

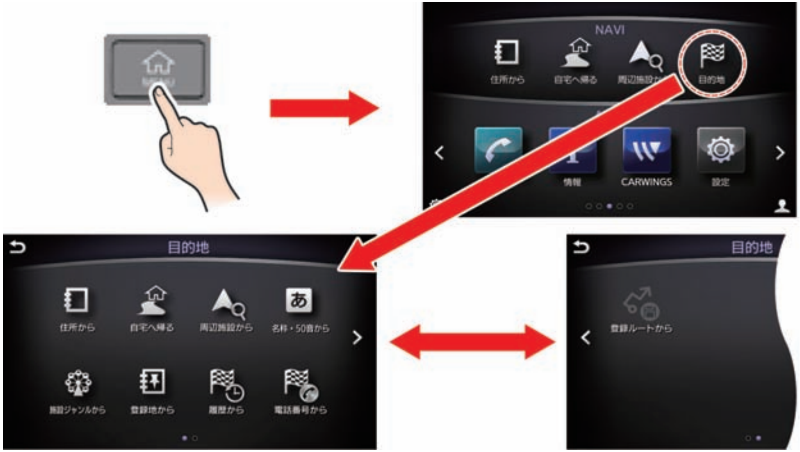
- 情報データが収録されていない場合は表示されません。
- 走行中およびバードビュー®画面時は情報表示できません。

ナビゲーション

目的地検索画面

目的地を探すにはいくつかの方法があります。

目的地検索画面



知識

- すでに目的地があるときは MENU を押して表示する画面は目的地設定画面ではなくルートの確認、編集画面になります。
- 目的地を設定してルートガイドを開始する前に、目的地やルートの確認や変更をすることもできます。
  ➔ ルートを設定する (P.99)

目的地未設定時に MENU を押すと、画面の上半分に目的地設定メニューを表示します。

住所から	住所から目的地を検索します。 ➔ 住所で探す (P.88)
自宅へ帰る	あらかじめ設定した自宅を目的地に設定します。 ➔ 自宅へ帰る (P.89)
周辺施設から	周辺施設から目的地を設定します。 ➔ 現在地の周辺にある施設を探す (P.90)

目的地検索画面

目的地	住所から	住所から目的地を検索します。 ➔ 住所で探す (P.88)
	自宅へ帰る	あらかじめ設定した自宅を目的地に設定します。 ➔ 自宅へ帰る (P.89)
	周辺施設から	周辺施設から目的地を設定します。 ➔ 現在地の周辺にある施設を探す (P.90)
	名称·50音から	施設名称から目的地を検索します。 ➔ 施設の名称で探す (P.91)
	施設ジャンルから	施設ジャンルから設定します。 ➔ 施設のジャンルで探す (P.93)
	登録地から	登録地を目的地に設定します。 ➔ 登録地を探す (P.94)
	履歴から	以前の目的地履歴から目的地を設定します。 ➔ 履歴から行き先を探す (P.95)
	電話番号から	電話番号から目的地を設定します。 ➔ 電話番号で探す (P.96)
	登録ルートから	登録ルートを目的地に設定します。 ➔ 登録したルートから探す (P.97)

住所で探す

ここでは「神奈川県横浜市西区高島1-1-1」を例に説明します。

住所で探す

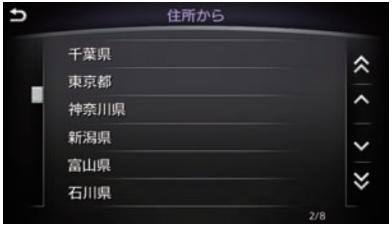
1

MENU を押す
住所から をタッチする

2

都道府県名 → 市区町村名 → （大字）（小字）を選ぶ

リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まるリストが表示されます。



3

番地を入力し、決定 をタッチする

4

ガイド開始 をタッチする

知識

- 番地一覧 をタッチするとリストを表示します。またアルファベットなど数字以外で始まる番地も表示します。
- 周辺地図 をタッチすると、位置を地図で確認できます。

自宅へ帰る

あらかじめ登録してある自宅を目的地に設定します。

➔ 自宅を登録する (P.46)

自宅へ帰る

1	MENU を押す
2	自宅へ帰る をタッチする
3	ガイド開始 をタッチする

知識

- 自宅が未登録の場合はメッセージが表示されます。
➔ 自宅を登録する (P.46)

ナビゲーション

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

現在地の周辺にある施設を探す

ここでは「駐車場」を例にして説明します。

現在地の周辺にある施設を探す

1 MENU スイッチを押す
目的地 をタッチする

2 周辺施設から → 駐車場 をタッチする

3 目的地にしたい施設を選ぶ

4 ガイド開始 をタッチする

知識

- 周辺施設から をタッチした画面で 編集 をタッチすると表示する周辺施設ジャンルを編集できます。その他 をタッチすると、さらに多くの施設ジャンルから選ぶことができます。

施設の名称で探す

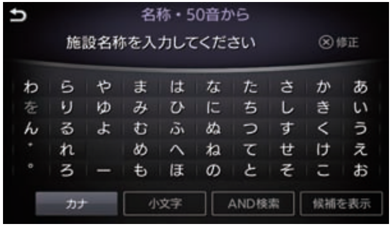
施設名称から目的地を設定します

1

MENU を押す
目的地 をタッチする

2

名称･50音から をタッチする
キーワードを入力し、候補を表示 をタッチして目的地にしたい施設を選ぶ



3

ガイド開始 をタッチする

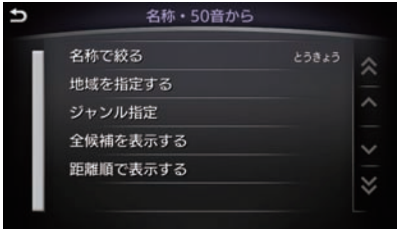
知識

- AND検索 をタッチすると、入力欄に＋が挿入され、キーワードを入力できます。
  - ＋ の後ろには、名称、ジャンル、地名をキーワードとして入力できます。
  - ＋ の前に入力するキーワードは必ず名称を使用してください。
  - キーワードの組み合わせによっては、検索できないことがあります。

候補を絞る･リストを並び替える

名称･50音から 、 施設ジャンルから で検索したリストをさらに絞り込んだり、並べ替えたりできます。

- **絞込み･並べ替え をタッチする**
  <リスト>から項目を選択します。



<リスト>

名称で絞る	施設の名称で絞り込みます。
地域を指定する	地域を指定して絞り込みます。
ジャンル指定	ジャンルを指定して絞り込みます。ジャンル名を入力することもできます。
全候補を表示する	すべての候補を表示します。
距離順で表示する	検索条件に高速道路の施設がない場合に近い順に並べ替えます。
IC順で表示する	検索条件に高速道路の施設がある場合にIC順に並べ替えます。

知識

- AND検索した場合、 地域を指定する はタッチできません。
- IC順で表示する は施設ジャンルを 高速IC･SA･PA とした場合に 距離順で表示する の代わりに表示します。

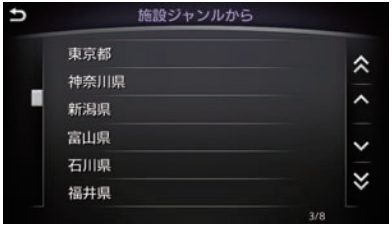
施設のジャンルで探す

ここでは「東京にある駅」を例にして説明します。

施設のジャンルで探す

1 MENU を押す
目的地 をタッチする

2 施設ジャンルから → 交通機関 → 駅 → 路線を都道府県から探す → 東京都 をタッチする



3 路線名→目的の駅を選ぶ

4 ガイド開始 をタッチする

知識

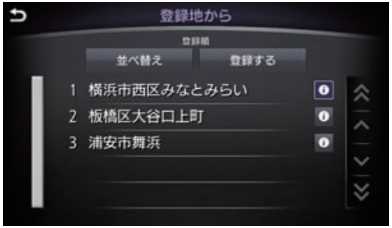
- 施設ジャンルは直接入力できます。
- 駅によっては出入口を選んで目的地に設定できます。
- 絞込み・並べ替え をタッチすると検索結果をさらに絞り込んだり、リストを並び替えたりできます。
➔ 候補を絞る・リストを並び替える(P.92)

登録地を探す

あらかじめ登録してある場所を目的地に設定します。

➔ 場所を登録する (P.130)

登録地を探す

1	MENU を押す 目的地 をタッチする
2	登録地から → 登録地を選ぶ 
3	ガイド開始 をタッチする

知識

- 並べ替え をタッチするとリストを並べ替えることができます。
  ➔ 登録地を並べ替える (P.136)
- 登録する をタッチすると新しく登録地を設定します。
  ➔ 場所を登録する (P.130)
- i をタッチすると上画面に登録地情報を表示します。

履歴から行き先を探す

目的地として設定したことがある場所を呼び出して設定します

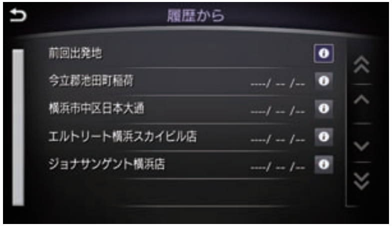
履歴から行き先を探す

1

MENU を押す
目的地 をタッチする

2

履歴から →履歴から行き先を選ぶ



3

ガイド開始 をタッチする

知識

- をタッチすると履歴の地点情報を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

電話番号で探す

電話番号から目的地を検索します

電話番号で探す

1	MENU をタッチする 目的地 をタッチする
2	電話番号から をタッチする **電話番号を市外局番から入力し、決定 をタッチする** 入力した電話番号が施設情報に登録されている施設を目的地に設定します。
3	ガイド開始 をタッチする

知識

- 入力した電話番号に該当する施設が複数ある場合は、施設リストが表示されます。
- 個人宅の電話番号は、個人情報保護のため収録されておりません。

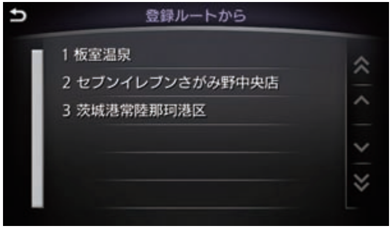
登録したルートから探す

あらかじめ経由地を設定したルートを登録する必要があります。

➔ ルートを登録する (P.144)

登録したルートから探す

1	MENU を押す 目的地 をタッチする
2	登録ルートから をタッチする 設定したい登録ルートを選ぶ→ ここにいく をタッチする
3	ガイドを開始 をタッチする



知識

登録ルート探索について
ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図を動かして場所を探す

上画面の地図を表示しているときに操作します。

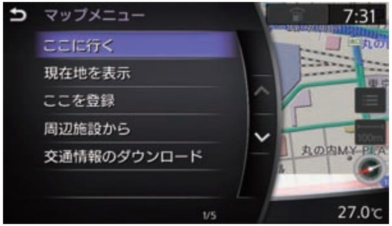
地図を動かして場所を探す

1 **行きたい地点に ⌖ を合わせる**

2 **マルチファンクションスイッチ、またはステアリングスイッチの ☰ /OK を押す**

ショートカットメニューを表示します。

3 **ここに行く を選ぶ**



4 **上画面のルート探索結果画面から ガイド開始 を選ぶ**

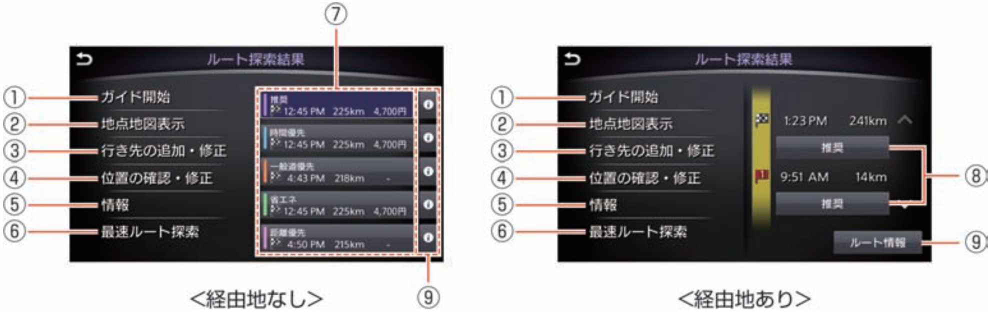
知識

- 地図上の ☰ をタッチしてもショートカットメニューを表示します。
- この方法で目的地を設定した場合には下画面にルート探索結果画面は表示しません。

ルート探索結果の見かた

目的地を設定したら、ルートガイドを始める前に、ルートの確認や他のルートを選択したり、施設の情報を確認できます。

下画面表示



① **ガイド開始**
目的地までのルートガイドを開始します。ルート探索結果を表示したまま、しばらくナビゲーションシステムの操作をしないと、自動的にガイドを開始します。

② **地点地図表示**
目的地を上画面に表示します。

③ **行き先の追加･修正**
目的地、経由地の追加または有料区間の修正をします。
➔ 目的地や経由地を追加する (P.102)

④ **位置の確認･修正**
設定した目的地位置の微調整および施設の情報の確認ができます。

⑤ **情報**
施設情報を確認できます。施設情報がない場合は表示されません。

⑥ **最速ルート探索**
カーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、もっとも速いルートを探索します。
➔ 最速ルート探索を設定する (P.128)

ルート探索結果の見かた

⑦　**ルート候補**
探索条件に応じたルートをそれぞれ表示します。到着予想時間、走行距離、有料道路の通行料金などを表示します。
➔ 他のルートを選ぶ (P.101)

⑧　**ルート探索条件**
現在のルート探索条件を表示します。
➔ 区間探索条件を変更する (P.118)

⑨　**[i]** / **[ルート情報]**
ターンリストを表示します。
➔ ルート情報を表示する (P.114)

上画面表示

①　**目的地までの距離**
②　**到着予想時間**
③　**目的地までのルート**
④　**ルート上の最初の有料道路入口と最後の有料道路出口**
⑤　**有料道路の通行料金(目安)**

知識

- ショートカットメニューから目的地を選択した場合には、このルート探索結果画面は表示しません。

ルート探索結果の見かた

他のルートを選ぶ

ルート探索結果から設定したいルートを選ぶ

推奨	有料道路を優先して使用する、推奨ルートです。
時間優先	航続時間を考慮したルートです。
一般道優先	航続時間を考慮しつつ有料道路を使わないルートです。
省エネ	燃費を考慮したルートです。
距離優先	距離の短さを優先したルートです。（VICS情報は規制情報のみ考慮します。）

知識

- [i]にタッチすると、選んだルートが下画面に表示されます。
- 経由地を設定しているときは、ルートを変更できません。
- ルートが複数探索されるのは、有料区間指定を設定せず、かつ経由地が設定されていない場合のみです。
- 都市間高速（東名高速、中央道、名神高速など）、都市内高速（首都高速など）や、それらに接続される一般有料道路（東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）、西日本高速道路（株）管理）がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、料金は目安です。

ナビゲーション

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルート探索結果の見かた

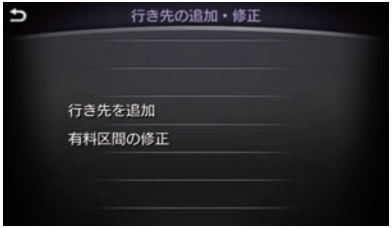
目的地や経由地を追加する

1 **ルート探索結果から 行き先の追加･修正 をタッチする**

2 **行き先を追加 または 行き先を追加･修正 をタッチし場所を探す**

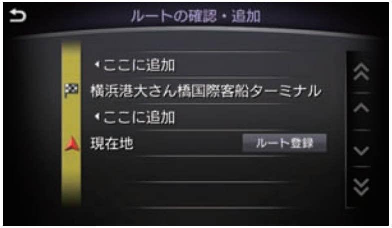
目的地を探す手順と同じです。

➔ 目的地を探す (P.86)



3 **追加したい地点の ここに追加 をタッチする**

目的地または経由地を追加します。

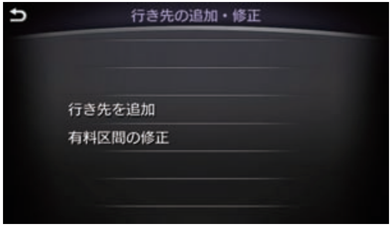


知識

- 目的地と経由地は合わせて6箇所まで設定できます。
- 目的地の上の ここに追加 をタッチした場合、追加した地点を目的地として、元の目的地を経由地に変更します。

ルート探索結果の見かた

有料区間の修正をする

1	**ルート探索結果から 行き先の追加･修正 をタッチする**
2	**有料区間の修正 をタッチする** ルートに有料道路がある場合、出入口を変更して区間の修正ができます。 

知識

- ルート上の最初の有料道路入口と最後の出口のみ変更可能です。ルート内にジャンクションがある場合は、ジャンクションを選ぶと他路線の出入口を選べます。

ルート探索結果の見かた

最速ルート探索をする

カーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、最速ルートを探索します。
最速ルート探索のご利用にはカーウイングスへのお申込みが必要です。詳しくは日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

1 **ルート探索結果から 最速ルート探索 をタッチする**

2 最新の交通情報をダウンロードして、ルートを探索します。

知識

- 通信アダプタを外し、携帯電話を接続して最速ルート探索を行うと、携帯電話の通信料金がかかります。
- 交通情報のダウンロード中に 終了 をタッチすると、ダウンロードが終了し、ルート探索を中止します。
- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。
- ルート設定後に MENU → ルート → 最速ルート探索 をタッチしても最速ルート探索ができます。

ルート探索結果の見かた

目的地が施設の場合、施設情報が確認できます。

目的地の情報を見る･登録する

- ルート探索結果から 情報 をタッチし、<リスト>から項目を選びます。

<リスト>

登録する	目的地を登録します。
情報を見る	目的地の施設情報を表示します。
施設入り口 / 提携駐車場	施設の入口を確認し、目的地にできます。また、提携の駐車場がナビに登録されている場合には、リストから選び目的地にすることもできます。

知識

- 提携駐車場 と 施設入り口 は、どちらか情報がある方を表示します。両方ある場合は 提携駐車場 が表示され、駐車場リストと入口リストを選びます。

ルートガイドを開始する

- 目的地を設定して、ルート探索結果から ガイド開始 をタッチします。

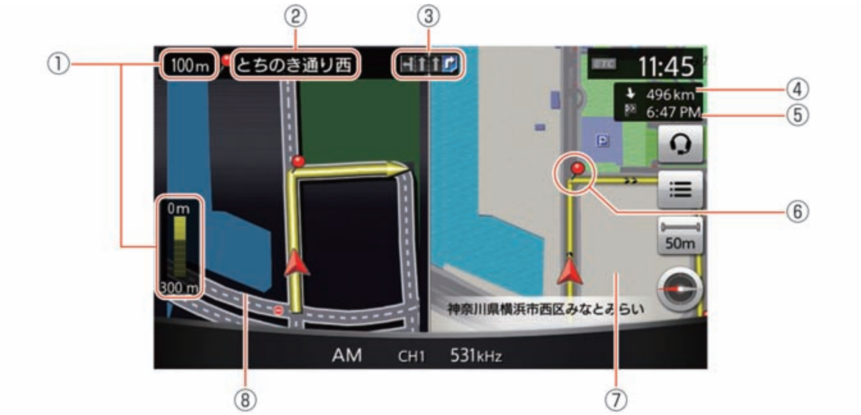
知識

ルートガイド開始時には、高速道、有料道路を通る場合は、その路線名称、実際の交通ルールに従って走行してくださいというメッセージ、ルートの規制条件などの音声ガイドが行われます。

ルートガイド画面の見かた

交差点などのガイド地点に近づくと、音声と画面表示でルートを案内します
ガイド画面を常に表示させるよう設定することもできます ➔ ガイド画面の常時表示を設定する (P.113)

交差点拡大図



① **ガイド地点までの距離**
現在地からガイド地点までの距離が数字とグラフで表示されます。グラフはガイド地点までの距離が近づくにつれ、減っていきます。

② **ガイド地点の名称**
交差点などのガイド地点の名称が表示されます。

③ **レーンガイド**
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線を明るく表示します。

④ **目的地までの距離**
現在地から目的地または経由地までの距離を表示します。

⑤ **到着予想時刻**
目的地または経由地への到着予想時刻が表示されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートガイド画面の見かた

⑥ **ガイド地点**
ルートガイドが行われるガイド地点を表すマークが表示されます。

⑦ **地図画面**
現在地の地図画面が表示されます。

⑧ **ガイド地点の拡大図**
ガイド地点での曲がる方向などの拡大地図です。
縮尺により道路番号や一方通行アイコンなどが表示されます。

交差点リスト

ガイドする地点をリスト表示します。ガイド地点（交差点など）に近づくと、交差点拡大図に切り替わります。

① **リスト送り**
交差点リストがスクロールされます。

② **目的地（経由地）までの距離**
現在地から目的地（経由地）までの距離が表示されます。

③ **到着予想時刻**
目的地（経由地）への到着予想時刻が表示されます。

④ **地図画面**
現在地の地図画面が表示されます。

⑤ **レーンガイド**
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線が黄色の矢印マークで表示されます。

ルートガイド画面の見かた

⑥ **交差点リスト**
ルート上にあるガイド地点がリスト表示されます。

⑦ **路線番号**
現在走行中の路線を表示します。

⑧ **ガイド地点の進行方向**
ガイド地点にある交差点などの進む方向が表示されます。

⑨ **VICS渋滞情報**
渋滞状況を色別に表示します。

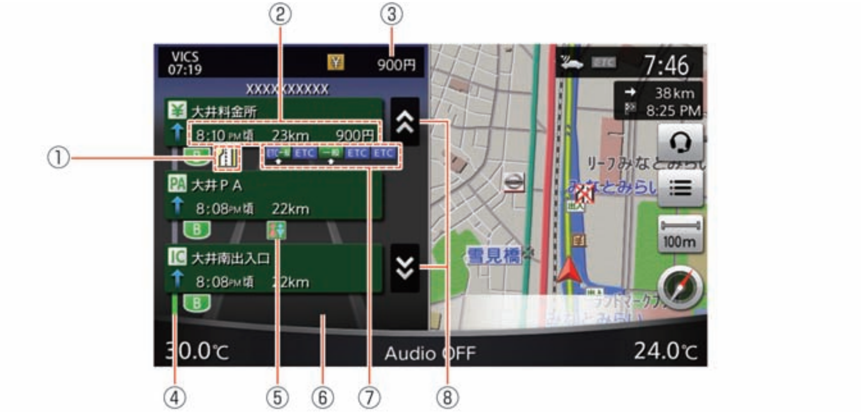
⑩ **VICS規制情報**
交通障害や交通規制の情報を表示します。

⑪ **ガイド地点までの距離・到着予想時刻**
現在地からガイド地点までの距離と到着予想時刻が表示されます。

ハイウェイ情報画面

高速道･有料道路を走行すると、その路線のIC、SA、PA、料金所などをリスト表示します。

VICS地図情報の見かた (P.166)



① **VICS規制情報**
その区間に規制のあることを表示します。

② **到着予想時刻/距離/料金（目安）**
その地点までの到着予想時刻と距離を表示します。ガイド地点までに有料道路があるときは、その地点までの料金が表示されます。ただし、料金は目安です。

③ **料金表示**
目的地までの料金総額が表示されます。ただし、料金は目安です。

④ **VICS渋滞情報**
渋滞状況を色別に表示します。

ルートガイド画面の見かた

⑤ **SA/PAの施設情報**
サービスエリアやパーキングエリアの施設情報をアイコンで表示します。

⑥ **ハイウェイ情報画面**
走行している路線のIC、SA、PA、料金所などを表示します。

⑦ **ゲート案内**
一般ゲートおよびETCゲートの案内を表示します。ゲート案内は、実際のレーン数や標識とは異なる場合があります。

⑧ **リスト送り**
交差点リストをスクロールします。

ルートガイド画面を設定する

ガイド画面の常時表示を設定する

常に左画面にガイド画面を表示します。

1 **MENU を押す**
設定 をタッチする

2 **ナビゲーション → 地図ビュー切替 をタッチして表示したい画面を選ぶ**
選択した画面表示を常時表示にします。

知識

- 左画面は市街地図表示はできません。
- 地図表示中、MAP/VOICE を押しても地図表示切替バーからガイド画面を切り替えることもできます。
- MAP/VOICE を押すと地図のみの表示に戻ります。

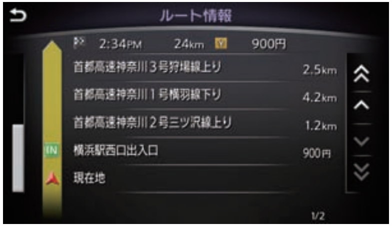
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートを確認する

設定されているルートを確認します。

ルート情報を表示する

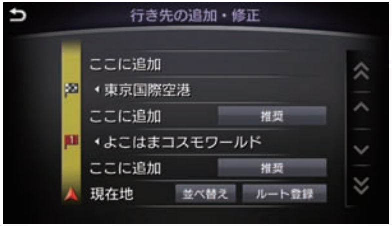
走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。

1	**MENU を押す**	
2	**ルート情報 をタッチして、ルート情報を表示する**	

現在のルートを編集する

設定されているルートの目的地や経由地、探索条件を変更できます。

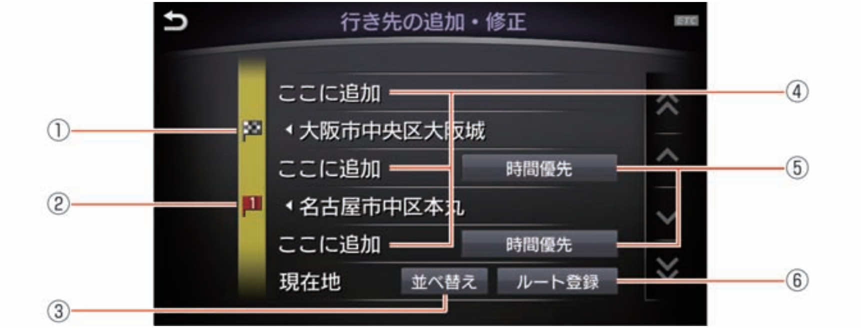
ルート編集画面を表示する

1	**MENU を押す**	
2	**ルート → ルート編集 → 行き先の追加･修正 をタッチする** ルート編集画面を表示します。	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルート編集画面

ルート編集画面では以下の設定ができます。



① **目的地**
目的地の位置の変更や消去をします。

② **経由地**
経由地の位置の変更や消去をします。

③ 並べ替え
経由地、目的地の並び替えをします。

④ ここに追加
目的地/経由地を追加します。目的地より上の ここに追加 をタッチすると、選択した場所を新しい目的地として設定します。 ➔ 目的地／経由地を追加する (P.117)

⑤ **区間探索条件**
目的地/経由地までのルートについて優先的に利用する道路の種別を変更できます。
➔ 区間探索条件を変更する (P.118)

⑥ ルート登録
現在のルートを登録します。

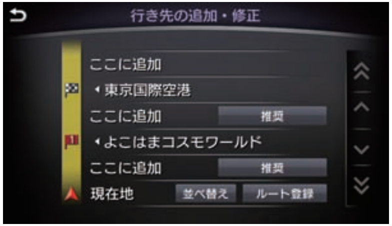
知識

- 目的地の上の ここに追加 をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。

現在のルートを編集する

目的地／経由地を追加する

1	**MENU を押す** **ルート をタッチする**
2	**ルート編集 → 行き先の追加･修正 をタッチする** ルート編集画面を表示します。
3	**ここに追加 をタッチし、追加する目的地または経由地を設定する** ➔ 目的地を探す (P.86)



知識

- 目的地の上の ここに追加 をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。
- 検索した目的地や経由地は、位置の修正や情報を確認できます。

区間探索条件を変更する

1	**MENU を押す** **ルート をタッチする**
2	**ルート編集 → 行き先の追加·修正 をタッチする** ルート編集画面を表示します。
3	**変更したい区間の区間探索条件をタッチし、<設定項目>から優先したいルート探索条件を選ぶ**

<設定項目>

推奨	指定した区間のみ有料道路を優先して使用します。
時間優先	指定した区間のみ航続時間の短さを優先したルートにします。
一般道優先	指定した区間のみ一般道路を優先して使用します。
省エネ	燃費を考慮したルートです。
距離優先	距離の短さを優先したルートです。（VICS情報は規制情報のみ考慮します。）

現在のルートを編集する

目的地／経由地を編集する

1	MENU を押す ルート をタッチする
2	ルート編集 → 行き先の追加･修正 をタッチする ルート編集画面を表示します。
3	編集する目的地または経由地をタッチし、<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

位置の確認･修正	上画面で目的地や経由地の位置を修正します。
消去	目的地や経由地を消去します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

現在のルートを編集する

目的地、経由地の並びかえをする

1

[MENU] スイッチを押す
[ルート] をタッチする

2

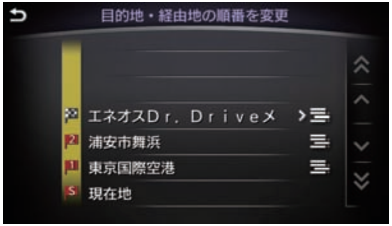
[ルート編集] → [行き先の追加･修正] をタッチする
ルート編集画面を表示します。

3

[並べ替え] をタッチする

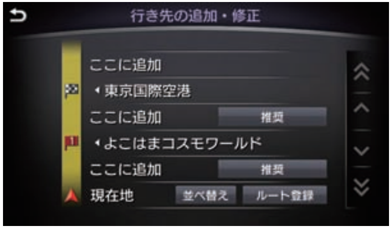
4

をタッチしたまま上下に動かして目的地、経由地を移動させる。



現在のルートを編集する

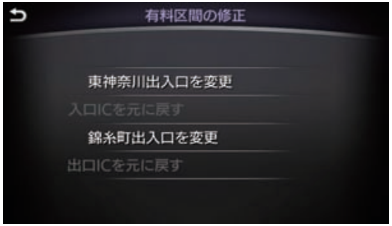
現在のルートを登録する

1	**MENU スイッチを押す** **ルート をタッチする**	
2	**ルート編集 → 行き先の追加·修正 をタッチする** ルート編集画面を表示します。	
3	**ルート登録 をタッチする** **ポップアップメッセージの はい をタッチする** 現在のルートを登録します。	

知識

- ルートは5件まで登録可能です。

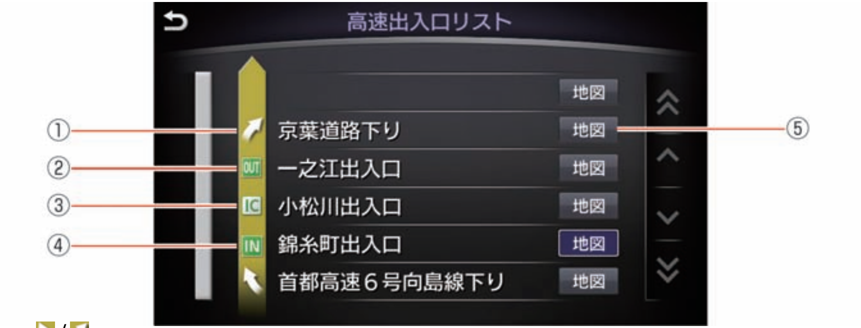
有料区間を修正する

1	MENU を押す ルート をタッチする
2	ルート編集 → 有料区間の修正 をタッチする
3	修正したい出入口をタッチして有料道路の出入口を変更する 

知識

- 変更した出入口は元に戻すこともできます。

■ 高速出入口リスト



① /
ジャンクションや分岐です。選択すると表示可能な場合前後3つまでのインターチェンジを表示します。

② 指定高速出口
現在のルートの高速出口です。

③ インターチェンジ
選択可能なインターチェンジを表示します。選択すると新しい入口ICまたは出口ICになります。

④ 指定高速入口
現在のルートの高速入口です。

⑤ 地図
上画面にインターチェンジやジャンクションの位置を表示します。現在表示している 地図 を青く表示します。

ルートの優先道路を選ぶ

[ルート] はルート設定時にのみ表示します。

優先道路を変更する

1

[MENU] を押す
[ルート] をタッチする

2

[探索条件設定] → [探索条件] をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

[推奨]	有料道路を優先して使用したルートを設定します。
[時間優先]	航続時間を優先して使用したルートを設定します。
[一般道優先]	一般道路を優先して使用したルートを設定します。
[省エネ]	消費燃費を優先したルートを設定します。
[距離優先]	距離の短さを優先したルートです。（VICS情報は規制情報のみ考慮します。）

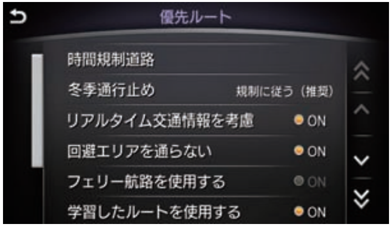
知識

- [MENU] → [設定] → [ナビゲーション] → [ルート探索条件の設定] → [探索条件] をタッチしても同様の設定ができます。
- [一般道優先] をタッチしても、目的地を有料道路上（SA･PAなど）や、有料道路を通らないと到着できない場所（本州→四国、九州など）に設定すると、有料道路を通るルートを探索する場合があります。

ルートの優先道路を選ぶ

その他の条件を設定する

1	MENU を押す ルート をタッチする
2	探索条件設定 → 優先ルート をタッチする
3	<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

時間規制道路	規制に従う（推奨）	規制のある曜日、時間を考慮してルートを設定します。
	規制情報を使わない	時間規制道路を考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。（実際の交通規制に従って走行してください。）
	通らない	曜日、時間に関わらず、規制のある道路を回避したルートを設定します。
冬季通行止め	規制に従う（推奨）	規制時期を考慮してルートを設定します

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートの優先道路を選ぶ

	規制情報を使わない	冬季通行止めを考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。（実際の交通規制に従って走行してください。）
	通らない	冬季通行止めのある道路を回避したルートを設定します。
リアルタイム交通情報を考慮		カーウイングス情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮して、ルートを探索します。
回避エリアを通らない		設定した回避エリアを考慮してルートを探索します。
フェリー航路を使用する		フェリー航路を優先してルートを探索します。
学習したルートを使用する		よく利用する道路を考慮したルート探索をします。ただし、リアルタイム交通情報を考慮している場合や、時間規制道路を回避するに設定している場合にはルートを学習しづらくなることがあります。
スマートICを考慮		スマートICを考慮したルートを設定します。
横付け考慮探索		目的地が進行方向になる (横付けできる) ようにルートを考慮します。
オートリルート		ルートから外れたときに自動的に再計算をします。

迂回する

ルートを走行中、一時的に距離を指定して、迂回することができます。

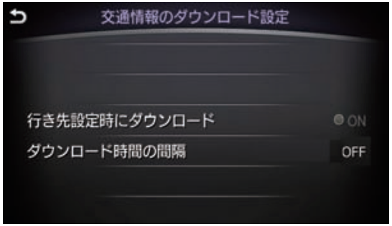
迂回する

1	MENU を押す ルート をタッチする	
2	迂回路探索 をタッチする **迂回する距離を選ぶ** 選んだ距離で迂回ルートを設定します。	

最速ルート探索を設定する

最速ルート探索を設定する

通信アダプタを接続していない状態で、自動ダウンロードを設定するとカーウイングスの利用をしていなくても携帯電話の通信料金がかかります。通信アダプタを接続するか、[行き先設定時にダウンロード] を [ON]（消灯）に、[ダウンロード時間の間隔] を [ダウンロードしない] に設定してください。

1	[MENU] を押す [設定] をタッチする	
2	[ナビゲーション] → [ルート探索条件の設定] → [交通情報のダウンロード設定] をタッチする <設定項目>を選ぶ	

<設定項目>

[行き先設定時にダウンロード]	ルート探索時に自動で最速ルートを探索します。
[ダウンロード時間の間隔]	カーウイングス情報センターに定期的に自動ダウンロードする時間の間隔を設定できます。

目的地を消去する

目的地を消去すると、設定したルートも同時に消去されます。
ルート案内中のみ ガイド中止 を表示します。

目的地を消去する

1	**MENU を押す**	
2	**ガイド中止 をタッチする** 目的地と経由地、案内中のルートを消去します。また目的地マーク、出発地マークも地図画面から消去されます。	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

場所の登録と編集

よく行く場所をあらかじめ登録して、目的地、経由地を設定するときに呼び出します。
登録地は最大200件まで登録できます。

現在地を登録する

1 **MAP/VOICE スイッチを押して現在地を表示させる**

2 **上画面の ☰ をタッチする**

3 **ここを登録 を選ぶ**

メッセージが表示され、現在地が登録されます。

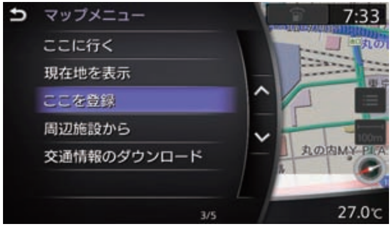
知識

- マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの ☰ /OK を押してもショートカットメニューを表示します。

場所の登録と編集

地図を動かして登録する

1	**カーソル（ ）を合わせて、上画面の をタッチする**
2	**ここを登録 を選ぶ** メッセージが表示され、カーソル（ ）の場所が登録されます。



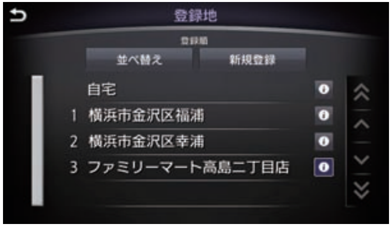
知識

- マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの /OK を押してもショートカットメニューを表示します。

場所の登録と編集

場所を探して登録する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録地 をタッチする
3	新規登録 をタッチする 場所を検索する



知識

- 場所の検索方法は目的地の設定方法と同じです。
➔ 目的地検索画面 (P.86)

登録地を編集する

登録した自宅や場所は、名前の変更や電話番号の入力などの編集ができます。

登録地を編集する

1

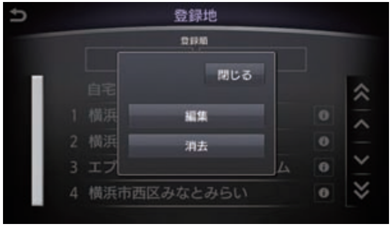
MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録地 をタッチする

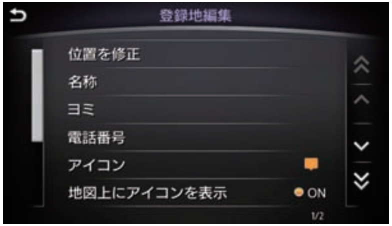
3

編集する登録地または自宅を選び、
編集 をタッチする



4

<編集項目>を選ぶ



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

登録地を編集する

<編集項目>

位置を修正	地図を動かして、登録した場所の位置を修正します。
名称	登録した施設などの名称を変更します。登録地を選んだときのみ設定できます。
ヨミ	音声操作で使用するための読みを入力します。登録地を選んだときのみ設定できます。
電話番号	登録した場所の電話番号を入力できます。自宅や登録地に電話番号を入力すると、電話番号から目的地を探すときに利用できます。
アイコン	地図上に表示する登録地アイコンを選んで、変更します。
地図上にアイコンを表示	地図上に登録地アイコンを表示または非表示にします。
グループ	登録した場所をグループ分けすることで、登録地リストの並び替えに利用できます。登録地を選んだときのみ設定できます。
アラーム音	登録地に近づいたときにアラーム音を鳴らす設定をします。
アラーム方向	どの方向から登録地に近づくとアラーム音が鳴るかを設定します。 アラーム方向を未指定に設定しているときは、どの方向から近づいてもアラーム音が鳴ります。 アラーム方向がすでに設定されているときに（アラーム方向）を選ぶと、設定を解除できます。
アラーム距離	どのくらい登録地に近づいたらアラーム音が鳴るかを設定します。

登録地を消去する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 登録地 をタッチする
3	消去する登録地または自宅を選び、 消去 をタッチする メッセージ画面が表示されるので、 はい をタッチします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

登録地を並べ替える

登録地を並べ替えます

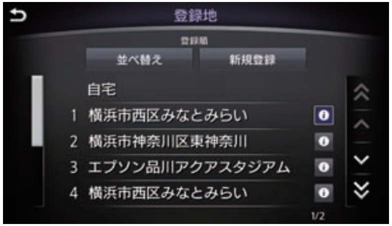
登録地を並べ替える

1

MENU を押す
設定 をタッチする

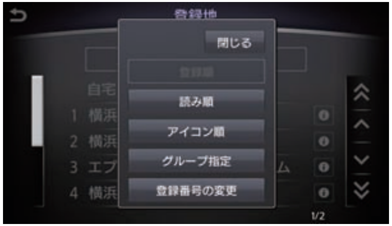
2

ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録地 → 並べ替え をタッチする



3

<設定項目>を選ぶ
選んだ設定で登録地を並べ替えます。



<設定項目>

登録順	登録地の番号順に並べ替えます。
読み順	登録地に設定されている読みの順番に並べ替えます。
アイコン順	アイコンごとに並べ替えます。

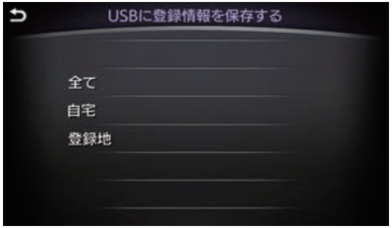
登録地を並べ替える

グループ指定	グループリストから、先頭にしたいグループを選びます。
登録番号の変更	登録地の番号を変更します。

登録地情報を取り出す／取り込む

自宅や場所の登録情報をUSBメモリに書き出したり、USBメモリに保存した情報を読み込んだりできます。
あらかじめUSBメモリを接続してください。➔ メディアハブ (P.15)

情報をUSBメモリに保存する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録情報の移し替え → USBに登録情報を保存する をタッチする
3	**保存したい登録地を選ぶ** USBメモリに情報が保存されます。 

⚠ 注意

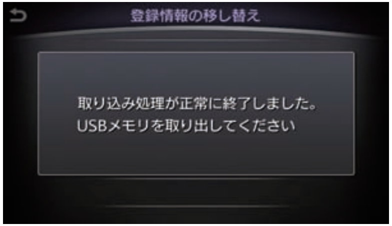
- 安全のため、走行中この操作はできません。

アドバイス

- 保存中･読み込み中にUSBメモリを抜いたり、電源ポジションを変えたりしないでください。

情報をUSBメモリから取り込む

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録情報の移し替え → USBから登録情報を取り込む をタッチする** **取り込みたい登録地を選ぶ** 情報を取り込み終わるとメッセージを表示します。



⚠ 注意

- 安全のため、走行中この操作はできません。

目的地の履歴を消去する

一度消去した履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

目的地の履歴を消去する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 履歴の消去 をタッチする
<リスト>から選ぶ
表示されたメッセージを確認して、
はい をタッチすると選択した項目を消去します。

<リスト>

一括消去	目的地の履歴をすべて消去します。
複数選択	リストから任意の履歴を複数選んで消去します。
前回出発地	前回の出発地を消去します。
履歴リスト	リストから選んで1件ずつ消去します。

知識

- をタッチすると履歴の目的地の詳細情報を表示します。

ルートガイドの詳細設定をする

1

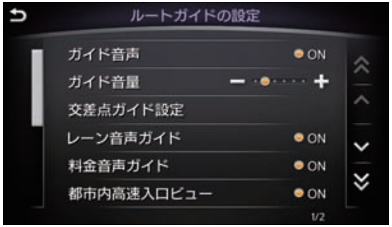
MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → ルートガイドの設定 をタッチする

3

設定したい項目を選ぶ



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートガイドの詳細設定をする

音声ガイドを設定したいとき

ガイド音声		音声によるルートガイドのON/OFFを設定します。
ガイド音量		ルートガイド中の音声ガイドの音量を調整します。
交差点ガイド設定		交差点での音声ガイドを設定します。
	ジャストガイド	音声の代わりにチャイム音でガイドします。
	シンプルガイド	ガイド地点までの距離と曲がる方向を案内します。
	ノーマルガイド	ガイド地点までの距離と曲がる方向の他、目印となる施設を音声で案内します。
	フルガイド	ノーマルガイドに加えて、ガイド予告案内を行います。
レーン音声ガイド		右左折専用レーンなどのレーン規制に注意する必要がある場合に音声でお知らせします。
料金音声ガイド		有料道路で料金所に近づくと案内します。

画像での案内を設定したいとき

都市内高速入口ビュー		都市内の高速道路の入口を立体的な画像で表示します。
ジャンクションビュー		高速道路のジャンクションを立体的な画像で表示します。
一般道の方面看板表示		一般道を走行しているときの方面看板の表示方法を選べます。
	表示しない	表示しません。
	ガイド中に表示する	ルートガイド中のみ表示します。
	常時表示する	常時表示します。
通過交差点の情報表示		通過する交差点の情報（交差点名称、レーンガイド、信号機）を表示します。
	表示しない	表示しません。

ルートガイドの詳細設定をする

	ガイド中に表示する	ルートガイド中のみ表示します。
	常時表示する	常時表示します。

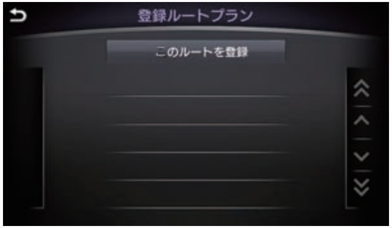
その他の詳細な設定をしたいとき

<table>
<tr><td colspan="2">到着予想時刻の表示切替</td><td colspan="2">到着予想時刻の表示を目的地か最寄りの経由地に設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>目的地</td><td colspan="2">目的地までの到着予想時刻を表示します。</td></tr>
<tr><td>最寄りの経由地</td><td colspan="2">現在地から一番近い経由地までの到着予想時刻を表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">到着予想時間の設定</td><td colspan="2">道路の想定走行速度を考慮して、予想到着時刻を計算します。</td></tr>
<tr><td rowspan="6"></td><td>オート</td><td colspan="2">ONのときは、到着予想時間を自動で計算します。</td></tr>
<tr><td>都市間高速道路</td><td>速度範囲：5〜120km/h</td><td rowspan="5">オート がOFFのときは、左の想定速度を5km/h単位で設定します。</td></tr>
<tr><td>その他有料道路</td><td>速度範囲：5〜100km/h</td></tr>
<tr><td>国道･都道府県道･主要道</td><td>速度範囲：5〜60km/h</td></tr>
<tr><td>細街路</td><td>速度範囲：5〜30km/h</td></tr>
<tr><td>設定を初期状態に戻す</td><td>すべて初期値に戻します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オートリルート</td><td colspan="2">ルートガイド中にルートを外れたときに、自動的にルートを再探索します。</td></tr>
</table>

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートの登録と編集

ルートを登録する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録ルートプラン → このルートを登録 をタッチする 
3	**表示されたメッセージを確認して、はい をタッチする** 現在のルートが登録されます。

知識

- このルートを登録 はルートを設定しているときのみタッチできます。
- 登録できるルートは経由地を設定したルートです。目的地のみのルートは登録できません。
- ルートは5件まで登録できます。

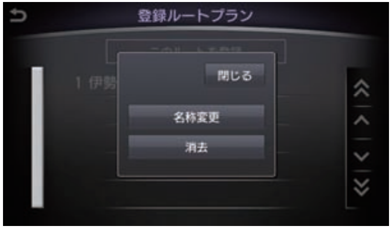
ルートの登録と編集

登録したルートを編集する

1 MENU を押す
設定 をタッチする

2 ナビゲーション →登録地の編集·消去 →登録ルートプラン をタッチする

3 編集したい登録ルートをタッチする
<編集項目>を選ぶ



<編集項目>

名称変更	登録したルートの名称を変更できます。
消去	登録したルートを消去します。

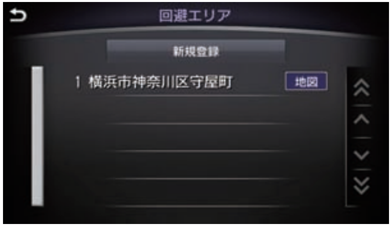
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

回避エリアの登録と編集

通行止めや渋滞が多いなど、走行するのを避けたいエリアをあらかじめ登録できます。

回避エリアを登録する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 回避エリア をタッチする
3	新規登録 をタッチして、場所を検索する 回避エリアが登録され、地図上にアイコンで表示します。



知識

回避エリアは5件まで登録できます。

回避エリアを編集する

1

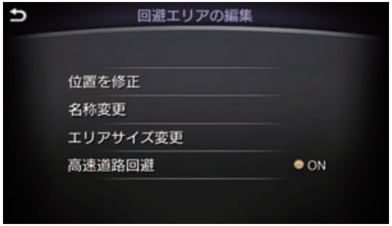
MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 回避エリア をタッチする

3

編集したい回避エリアを選ぶ
編集 をタッチする
<設定項目>から選ぶ



<設定項目>

位置を修正	回避エリアの位置を修正します。
名称変更	登録した回避エリアの名称を変更できます。
エリアサイズ変更	回避エリアのサイズを変更します。
高速道路回避	回避エリア内を通る有料道路を使用するか設定します。 ON が点灯しているときは有料道路も回避します。

知識

- 登録した回避エリアは、名前やサイズを変えるなどの編集ができます。
- 有料道路回避が設定されているときは、エリア表示や回避エリアアイコンが緑色で表示され、設定されていないときは青色で表示されます。

登録地やルートを一括で消去する

登録した場所やルートなどを一括で消去ができます。
一度消去した場所やルートなどは復帰できません。十分に確認してから消去してください。

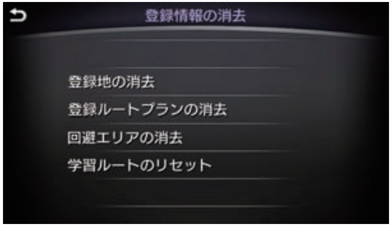
登録地やルートを一括で消去する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 登録地の編集･消去 → 登録情報の消去 をタッチする



3

<リスト>から項目を選ぶ
表示されたメッセージを確認して、はい をタッチすると選択した項目を消去します。

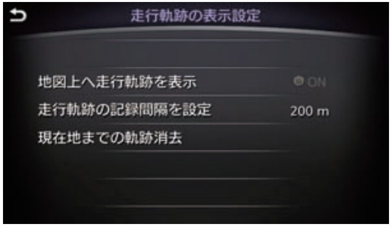
<リスト>

登録地の消去	登録した場所を消去します。
登録ルートプランの消去	登録したルートを消去します。
回避エリアの消去	登録した回避エリアを消去します。
学習ルートのリセット	学習ルート機能で記憶したルートをリセットします。

走行軌跡の表示と設定

前回の出発地から現在地までの通った道を表示します。

走行軌跡を表示する

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	ナビゲーション → その他の設定 → 走行軌跡の表示設定 をタッチする <設定項目>を選ぶ	

<設定項目>

地図上へ走行軌跡を表示	走行軌跡の表示のON/OFFをします。
走行軌跡の記録間隔を設定	走行軌跡の登録間隔を選択します。
現在地までの軌跡消去	現在までの走行軌跡を消去します。

その他のナビ設定をする

1

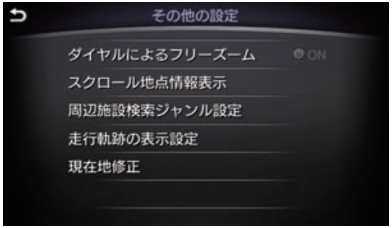
MENU を押す

設定 をタッチする

2

ナビゲーション → その他の設定 をタッチする

<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

ダイヤルによるフリーズーム	マルチファンクションスイッチを回すことで地図の縮尺を無段階に調整できます。
スクロール地点情報表示	マップスクロール時に地図に表示する情報を選択します。
周辺施設検索ジャンル設定	周辺施設検索の施設ジャンルをお好みに設定できます。
走行軌跡の表示設定	走行軌跡を設定します。
現在地修正	現在地の位置を修正できます。

ハイウェイ情報を見る

上画面に高速道路上のSA、PAの名称とその情報が表示されます。

ハイウェイ情報を見る

1 ステアリングスイッチまたはマルチファンクションスイッチの ☰/OK を押す

2 地図ビュー切替バーから 交差点リスト をタッチする

3 情報を見たいSAまたはPAをタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

ここへ行く	目的地または経由地に設定します。
地図を表示	サービスエリア、パーキングエリアの位置を地図上に表示します。
情報を見る	施設の情報を表示します。
ここを登録	登録地に設定します。

セーフティガイドを設定する

ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。 常に実際の交通状況や交通規則･標識などに従って運転してください。

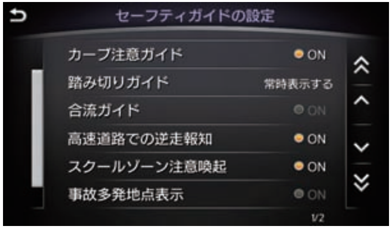
セーフティガイドを設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → セーフティガイドの設定 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



知識

- 光ビーコン系注意喚起◎は、ＶＩＣＳ（ビーコン）対応キット◎接続時のみ表示します。

<設定項目>

カーブ注意ガイド	カーブに近づいたときに、車の速度に応じて音声で注意を促します。
踏み切りガイド	踏み切りに近づいたとき、音声と踏み切りのマーク表示で案内します。
合流ガイド	高速道路で合流地点に近づいたときに、音声と合流のマーク表示で案内します。
高速道路での逆走報知	高速道路で逆走してしまったときに、音声と警告のマーク表示で案内します。
スクールゾーン注意喚起	小学校に近づいたときに、速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて音声と学校のマーク表示で案内します。
事故多発地点表示	地図上に交通事故多発地点マークを表示します。
一方通行案内	一方通行の案内をします。
光ビーコン系注意喚起◎	交差点や信号機に近づいたときに、音声と標識やマーク表示で、出会い頭･一時停止･信号機等を案内します。

セーフティガイドを設定する

スクールゾーン注意喚起を設定する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → セーフティガイドの設定 → スクールゾーン注意喚起 をタッチする ON が点灯し、小学校付近での安全運転ガイドを設定します。
3	小学校付近走行中に、速度、ブレーキ・アクセルの状態に応じて画面表示と音声でガイドします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

高速道路での逆走報知★

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → セーフティガイドの設定 → 高速道路での逆走報知 をタッチする
ON が点灯し、高速道路での逆走報知が設定されます。

3

万が一、高速道路上で逆走してしまったときは、画面表示と音声でお知らせし、運転者に注意を促します。
表示を消すには、 MAP/VOICE または ⮌ を押します。

■ 高速道路での逆走報知の例外について

以下のような場合、報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。

- 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近で逆走したとき
- 周囲に分岐･合流のない本線道路上でUターンしたとき
- ダッシュボードの上に物を置いている、またはトンネル、高架橋下や高層ビル群地帯にいるなど、GPS信号が正しく受信できないとき
- 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビが正しい道路に自車位置を表示できないとき

⚠ 注意

- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は、安全を確保したうえで高速道路上に設置された非常電話等で指示を受けるようにしてください。

● 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行しているとき

光ビーコン系注意喚起◎を設定する

出合い頭・一時停止・信号機の注意ガイドの表示を設定できます。この機能は、VICS（ビーコン）対応キット◎の接続が必要です。道路上にDSSS（Driving Safety Support Systems）用の光ビーコンが設置されている場合に、出合い頭、一時停止、信号機および停止車両の情報を受信すると、走行状況や交通環境に応じて必要性を判断し、音声と画面表示で注意ガイドをします。注意ガイドの必要性は、ナビゲーションシステムで判断しているため、必ずしも常にガイドするものではありません。
光ビーコン系注意喚起設定がONのときにVICS（ビーコン）対応キット◎がDSSS用光ビーコンとの通信ができるようになり、注意ガイドができる状態になります。

DSSSとは？

● DSSSはDriving Safety Support Systemsの略です。道路とクルマが連携し（路車協調）、交通事故の低減を目指すシステムで、警察庁とその所管法人である社団法人新交通管理システム（UTMS）協会が推進しているプロジェクトです。DSSS用光ビーコンによるサービスは、2014年2月1日現在、東京都と神奈川県の全17交差点で実施しております。DSSS用光ビーコンの設置箇所につきましては、警察庁のホームページ(http://www.npa.go.jp/)で公開されています。
● 以下のような条件などでは、ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。
  – VICS（ビーコン）対応キット◎の上に物を置いたり、窓が汚れたりしていて、DSSS用光ビー コンとの赤外線通信が遮られたとき
  – DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られたとき
  – DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射したとき

⚠ 注意

● 常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って注意してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

– DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐停車車両がある、または機器メンテナンス作業などによって、通信できないとき
– DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供されたとき
– 前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化などによって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生した、またはDSSS用光ビーコンを通過してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化したとき

セーフティガイドを設定する

■ 設定のしかた

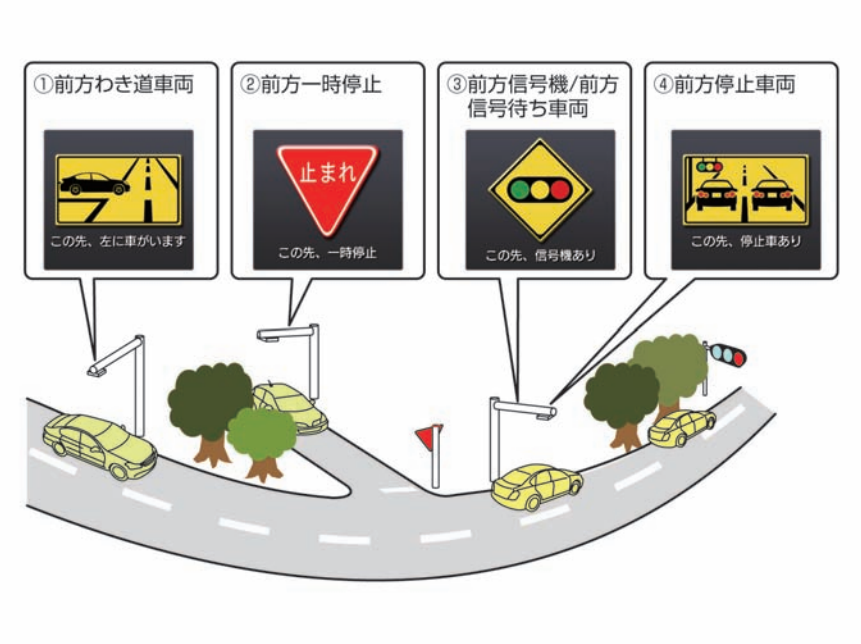
1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**ナビゲーション → セーフティガイドの設定 → 光ビーコン系注意喚起 をタッチする** ON が点灯し、出合い頭·一時停止·信号機の注意ガイドが設定されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

セーフティガイドを設定する

■ 光ビーコン系注意喚起◎のガイドについて

走行中に速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて、以下の注意を音声と画面表示でガイドします。



セーフティガイドを設定する

① **前方わき道車両**
優先道路を走行中に、出合い頭事故の多い見通しの悪い交差点で、見えない位置に車両がいるとき

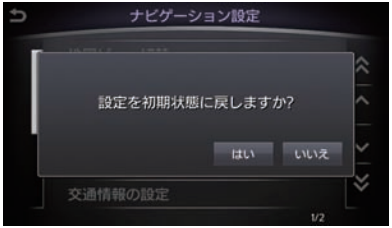
② **前方一時停止**
優先道路でない道路を走行中に、出合い頭事故の多い見通しの悪い交差点の一時停止の標識を見落として、そのまま走行しようとしているとき

③ **前方信号機／前方信号待ち車両**
信号機が見づらいなどで赤·黄信号または信号待ちをしている車両を見落として、そのまま走行しようとしているとき

④ **前方停止車両**
カーブ先などの前方の見えにくい位置に渋滞車列が存在しているとき

ナビの設定を初期状態にする

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**ナビゲーション → 設定を初期状態に戻す をタッチする**
3	**表示されたメッセージを確認して、** **はい をタッチする** ナビの設定が初期状態になります。 登録した場所やルートなどは、初期状態に戻しても消去されません。



Drive Mode 拡張機能★

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	Drive Mode 拡張機能 をタッチする **<設定項目>を選ぶ**	

<設定項目>

ECOペダル ★	ECOペダル★の運転操作アシストを OFF / 弱 / 標準 から設定します。
ナビ協調変速機能 ★	ON （点灯）：ナビ協調機能がONになります。 ON （消灯）：ナビ協調機能がOFFになります。

知識

ECOペダル★

- アクセルの踏み込みに対して、急発進、急加速を抑えるなど、燃費が向上するように運転操作をアシストする機能です。

ナビ協調変速機能★

- ナビ情報を用いて変速をコントロールし、運転性の向上をはかる機能です。

詳しくは車両の取扱説明書をお読みください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ルートメニューを使う

ルートメニュー一覧

1 **ルート設定後に MENU を押す**

2 **ルート をタッチする**

ルートメニュー画面を表示します。

<ルートメニュー画面>

ルート編集	ルート編集します。目的地、経由地の追加や有料区間の修正などができます。 ➔ ルート編集画面 (P.116) ➔ 有料区間を修正する (P.122)
探索条件設定	ルートの探索条件を設定します。 ➔ ルートの優先道路を選ぶ (P.124)
再探索	現在地から目的地までのルートを再探索します。
目的地を表示	目的地を上画面に表示します。
最速ルート探索	カーウイングスを使って最速ルートを探索します。 ➔ 最速ルートを探索する (P.418)

ルートメニューを使う

迂回路探索	迂回路を探索します。 ➔ 迂回する (P.127)
ルートガイドの設定	ルートガイドの詳細設定をします。 ➔ ルートガイドの詳細設定をする (P.141)

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

VICSについて

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。
また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報であり、情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。

知識

VICS（Vehicle Information and Communication System）

- 事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。

VICS情報を受信するには

VICS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。 FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。 ビーコン情報を受信するには本機にVICS （ビーコン）対応キット◎を付ける必要があります。

VICSビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについて

ＩＴＳスポットサービスの開始等を踏まえ、VICSビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについては以下のとおりです。

VICSについて

- 新サービスの開始や路側機の老朽化等に伴い、高速道路のVICSビーコン（2.4GHz）による情報提供は、今後、ITSスポットによる情報提供に移行します。
- VICSビーコン（2.4GHz）によって行われていた情報提供は、より広域な情報及び安全運転を支援する情報が加わり、ITSスポットによって情報提供されます。
- 高速道路においてはすでにITSスポットが全線に設置されており、平成24年4月以降に開通する高速道路においては、ITSスポットが設置されます。(VICSビーコン(2.4GHz)は原則として設置されません)
- 既存のVICSビーコン（2.4GHz）は当面存置されサービスが提供されますが、故障して容易に機能を回復できない等の場合には、原則として更新されません。

お問い合わせ先： 国土交通省道路局交通管理課高度道路交通システム（ITS）推進室
03-5253-8111（代表）
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html

VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS地図情報の見かた

地図にVICS地図情報を表示します。各記号の意味については以下をご覧ください。

➔ VICS地図情報 (P.167)

① **VICS受信時刻表示**

② **地図情報記号**
情報を記号で表示します。

③ **渋滞情報表示**
渋滞状況を示す矢印が色別に表示されます。矢印は、道路の混み具合によって色分けされ、長さで渋滞の範囲が分かります。

知識

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL:http://www.vics.or.jp/

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、日産販売会社へお問い合わせください。

VICSから提供される情報

文字表示（レベル 1）
渋滞情報などを文字で表示します。

図形表示（レベル2）
渋滞情報などを簡易な図形で表示します。

地図表示（レベル3）
地図上に渋滞情報などのVICS情報を表示します。

■ 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね１分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

VICS地図情報

■ 渋滞情報表示

VICS交通情報	プローブ交通情報	交通状況：色
		渋滞：赤
		混雑：橙
		順調：緑

知識

- プローブ交通情報とは、収集したカーウイングス会員の走行データから生成した交通情報です。渋滞情報ダウンロードや最速ルート探索などでカーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードしたときに表示されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

VICS FM多重情報を見る

FM多重放送から受信したVICS情報を表示します。

VICS FM多重情報を見る

1 MENU → 情報 をタッチする

2 VICS → VICS FM多重情報 をタッチする
<リスト>から表示させたい情報を選ぶ

<リスト>

図形情報	渋滞情報を簡易図形で表示します。
文字情報	渋滞情報を文字で表示します。
所要時間	現在地に近い区間から所要時間情報が表示されます。
緊急情報	緊急情報を表示します。

アドバイス

- 緊急情報は受信すると自動的に表示されます。
- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

VICS FM多重情報を見る

VICS FMメニュー画面

① **メニュー画面**
受信したFM多重情報のメニューの一覧です。

② **メニュー番号**
メニューに表示されている番号を選ぶと、情報画面を表示します。番号に直接タッチしても情報画面は表示されません。

VICS FM情報画面

VICS FM多重情報を見る

① **情報画面**
選択したメニューの図形情報などを表示します。

② **メニュー番号送り**
選ぶと、表示しているメニュー画面の続きを表示します。

③ **ページ送り**
2ページ以上あるときに、 をタッチしてページをめくることができます。前のページに戻るには をタッチします。

VICSビーコン情報を見る◎

ビーコンからVICS情報を取得します。

VICSビーコン情報を見る◎

1	**MENU → 情報 をタッチする**
2	**VICS → VICS ビーコン情報 をタッチする** **表示させたい情報を選ぶ** 図形·文字·所要時間·緊急情報などを確認します。

電波ビーコン情報画面（例）

主に進行方向の高速道路の情報やインターチェンジ付近の接続道路、並行する一般道路の、渋滞·リンク旅行時間·規制·障害情報·SA/PA情報·簡易図形などを表示します。

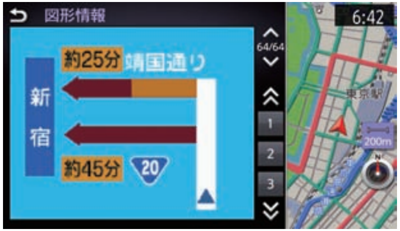
知識

- ビーコンには、高速道路に設置され、前方の高速道路の道路交通情報を中心に提供する電波ビーコンと、主要な一般道路に設置され、道路交通情報を中心に提供する光ビーコンがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

VICSビーコン情報を見る◎

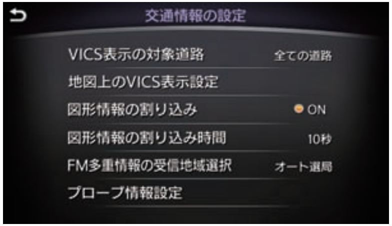
光ビーコン情報画面（例）
主に進行方向の一般道路と高速道路の、渋滞･リンク旅行時間･規制･駐車場情報･区間旅行時間などを表示します。



VICSの設定をする

VICSの各種機能を設定します。

VICSの設定をする

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	ナビゲーション → 交通情報の設定 をタッチする <設定項目>を選ぶ	

<設定項目>

VICS表示の対象道路	VICS表示の対象道路を選択します。
地図上のVICS表示設定	地図上で表示するVICS情報を選択します。
図形情報の割り込み ◎	図形情報の割り込みのON/OFFを設定します。
図形情報の割り込み時間 ◎	図形情報を何秒ごとに割り込みさせるか設定します。
FM多重情報の受信地域選択	FM多重放送の受信地域を選択します。
プローブ情報設定	プローブ情報の送信、プローブ情報の消去をします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図上のVICS表示を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 交通情報の設定 → 地図上のVICS表示設定 をタッチする

<設定項目>を選ぶ

設定項目をONにすると、選んだVICS情報を地図上に表示します。

<設定項目>

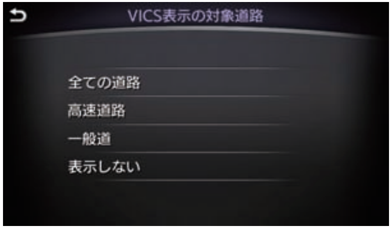
渋滞·混雑	道路渋滞、混雑時に地図上に矢印で表示します。
順調	交通が順調なときに地図上に緑色の矢印で表示します。
事故·規制情報	事故、通規制情報を地図上にアイコンで表示します。
駐車場情報	駐車場の混雑状況を地図上にアイコンで表示します。
SA·PA情報	サービスエリア、パーキングエリアの混雑状況を地図上に表示します。

知識

- 地図情報提供の対象外になっている道路や、情報提供の対象であっても情報が提供されていないか、不明と送信されている道路の情報は表示されません。
- 地図縮尺が10km以上のときは、渋滞情報やVICS情報は地図表示されません。

VICS表示の対象道路を設定する

1	**MENU** を押す **設定** をタッチする
2	**ナビゲーション** → **交通情報の設定** → **VICS表示の対象道路** をタッチする **<リスト>から選ぶ**



<リスト>

全ての道路	すべての道路のVICS情報を表示します。
高速道路	高速道路上の交通情報やSA/PAなどのVICS情報を表示します。
一般道	一般道路上の交通情報や駐車場などを表示します。
表示しない	VICS情報を表示しません。

★:車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎:ディーラーオプションです。

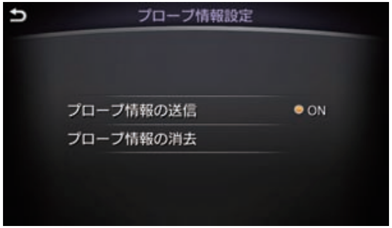
プローブ情報を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 交通情報の設定 → プローブ情報設定 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

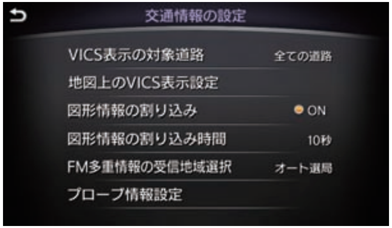
プローブ情報の送信	プローブ情報の送信のON/OFFを設定します。
プローブ情報の消去	プローブ情報を消去します。

知識

- **プローブ情報とは**
  位置、走行距離および燃費などの走行情報のことです。これらの情報は、カーウイングス情報センターに送られ、渋滞情報などに利用されます。プローブ情報の送信をONに設定すると、カーウイングス情報センターから交通情報をダウンロードするときや、最速ルート探索時にプローブ交通情報をダウンロードできます。

図形情報の割り込み表示◎を設定する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 交通情報の設定 → 図形情報の割り込み をタッチする ON が点灯し、図形情報の割り込み表示が設定されます。

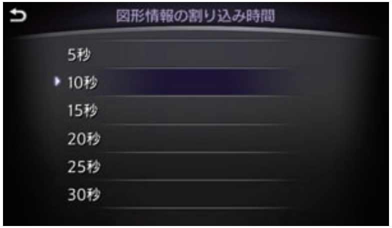


知識

- VICS（ビーコン）対応キット◎が接続されているときのみの機能です。
- 走行中にビーコン情報を受信すると自動で図形情報を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

図形情報の割り込み時間◎を設定する

1	MENU 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → 交通情報の設定 → 図形情報の割り込み時間 をタッチする
3	**設定時間を選ぶ** 図形情報の割り込み時間が設定されます。 

知識

- VICS（ビーコン）対応キット◎が接続されているときのみの機能です。
- 図形情報の割り込み表示時に、設定時間を過ぎると元の画面に戻ります。

VICSの設定をする

FM多重情報の受信地域を選択する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → 交通情報の設定 → FM多重情報の受信地域選択 をタッチする

3

<リスト>から項目を選ぶ

<リスト>

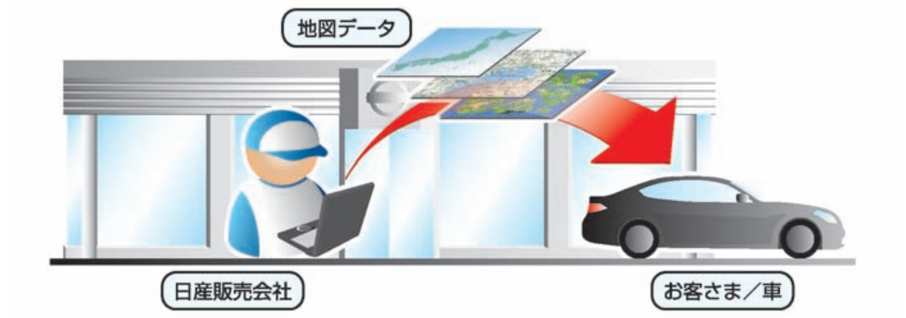
自動	自動的に選局します。
過去使用地域履歴	過去に使用した地域から選択します。
都道府県選択	都道府県リストから選択します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図更新について

日産販売会社で地図データの更新を行います。

地図更新について



有償での更新となります。
無料クーポン券（1回のみ有効） をお使いの場合は更新費用の発生はありません。
※無料期間終了後および無料クーポン券使用後の費用については、日産販売店にご相談ください。

無料クーポン券をご利用の場合

添付の「地図データ 無料更新クーポン券」をご用意のうえ日産販売会社へご相談ください。

無料クーポン券をご利用にならない場合

日産販売会社にご相談ください。
日産販売会社にて有償で地図データを書き換えさせていただきます。

アドバイス

- 無料クーポン券は、車両初度登録年月日より3年以内の日産販売会社での有料点検入庫時（12ヶ月24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り、1回有効です。それ以外の更新は有料となりますのでご了承ください。
- 無料クーポン券は、紛失後の再発行はいたしませんので、よくお読みのうえ大切に保管してください。
- 地図更新時には、お客さまご自身でシステムに登録された情報･内容につきましてはこれを保持するよう細心の注意を払い作業いたしますが、消去される可能性があります。あらかじめご了承ください。

エアコンを使う

オートエアコン★／インテリジェントエアコンシステム★を使う P.182

シートヒーター★

シートヒーター P.195

オーディオ･テレビの基本操作

オーディオ･テレビの各部の名称と機能 P.198
オーディオの設定 P.200
オーディオソースの切り替え P.202
オーディオ･テレビについて P.204

ラジオ･CDを使う

ラジオをきく P.205
CDをきく P.214

ミュージックボックスを使う

ミュージックボックスをきく P.219
CDを録音する P.227
ミュージックボックスの設定をする P.232
曲情報を編集する P.233
タイトル情報を取得する P.237

USB･iPod･AUXを使う

USBメモリを使う P.244
iPodを使う P.249
AUX（外部機器）を使う P.254

Bluetooth®オーディオを使う

Bluetooth®オーディオをきく P.256
Bluetooth®オーディオの設定 P.260

テレビ DVDビデオを見る

DVDビデオを見る P.264
DVDビデオの設定をする P.268
DVDについて P.270
テレビを見る P.272
テレビの設定をする P.285

オートエアコン★／インテリジェントエアコンシステム★を使う

CLIMATE を押すと操作画面を表示します。

各スイッチの名称と機能

① ︿ / ﹀
スイッチを押して希望の温度に調節します。左右独立モードがOFFのときは、運転席側で温度を調節すると助手席側も同時に温度調節します。

②
スイッチを押すごとに内気循環／外気導入が切り替わります。
(内気循環のときにスイッチの表示灯が点灯)

③ [デフロスター] (デフロスタースイッチ)
フロントガラスのくもりを取るときに使います。

④ [リヤデフォッガー] (リヤデフォッガースイッチ)
リヤの窓ガラスのくもりを取るときに使います。

⑤ ON/OFF
スイッチを押すごとに、エアコンのON/OFFが切り替わります。

⑥ CLIMATE
スイッチを押すとエアコン画面を表示します。

⑦ **設定温度表示**
運転席、助手席それぞれの設定温度を表示します。

⑧ [吹き出し口] / [吹き出し口]
スイッチを押すか、画面を直接タッチするごとに吹き出し口が切り替わります。

⑨ AUTO
スイッチを押すと、冷房／暖房の切り替え、吹き出し口、風量、
内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。
ONにするとディスプレイにAUTOと表示します。

⑩ [風量] / [風量]、[－ 風量] / [風量 ＋]
[風量] を押すか、画面を直接タッチするごとに、風量が切り替わります。
風量表示バーの□■をタッチすると、直接お好みの風量に調節できます。

⑪ CLEAN★
車外の排気ガスやにおいに応じて、吸い込み口を自動制御させるときに使います。

⑫ 左右独立
タッチするごとに左右独立モードのON/OFFが切り替わります。
ONにすると、ディスプレイに左右独立と表示します。

⑬ A/C
タッチするごとに冷房·除湿機能のON/OFFが切り替わります。

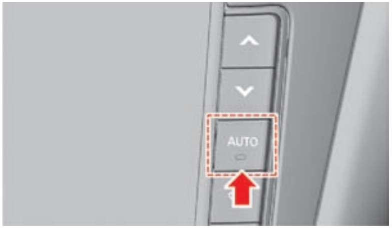
知識

- デフロスタースイッチの表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。
- デフロスタースイッチの表示灯が点灯しているときは、CLEAN をONにすることができません。
- 助手席側の温度調節を行っても、自動的に左右独立モードに切り替わります。
- 各吹き出し口の使用目的
  - [上半身] ：上半身に送風
  - [上半身と足元] ：上半身と足元に送風
  - [足元] ：主に足元に送風
  - [窓と足元] ：窓のくもり取りと足元に送風

エアコン、オーディオ

オートエアコン★／インテリジェントエアコンシステム★を使う

オートで使うとき

1	**CLIMATE を押してエアコン操作画面を表示する**	
2	**AUTO を押す** スイッチの表示灯が点灯します。	
3	**∧ / ∨ を押す** 設定温度を調節します。	

知識

- オートで使用すると、冷房／暖房の切り替え、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動で制御して室内温度を一定に保ちます。
- オート使用中に、風量または吹き出し口の切り替えをするとAUTO表示が消えますが、操作したスイッチ以外は自動調整されます。
- 吹き出し口の調節は、吹き出し口（➔P.187）をお読みください。

次のページに続く

オートエアコン★／インテリジェントエアコンシステム★を使う

前のページから

4

A/C の表示灯が消灯しているときは、A/C をタッチして点灯させます。

点灯時：冷房除湿機能ON

消灯時：冷房除湿機能OFF

左右独立モードを使う

運転席と助手席を別々に温度調節するときに使います。

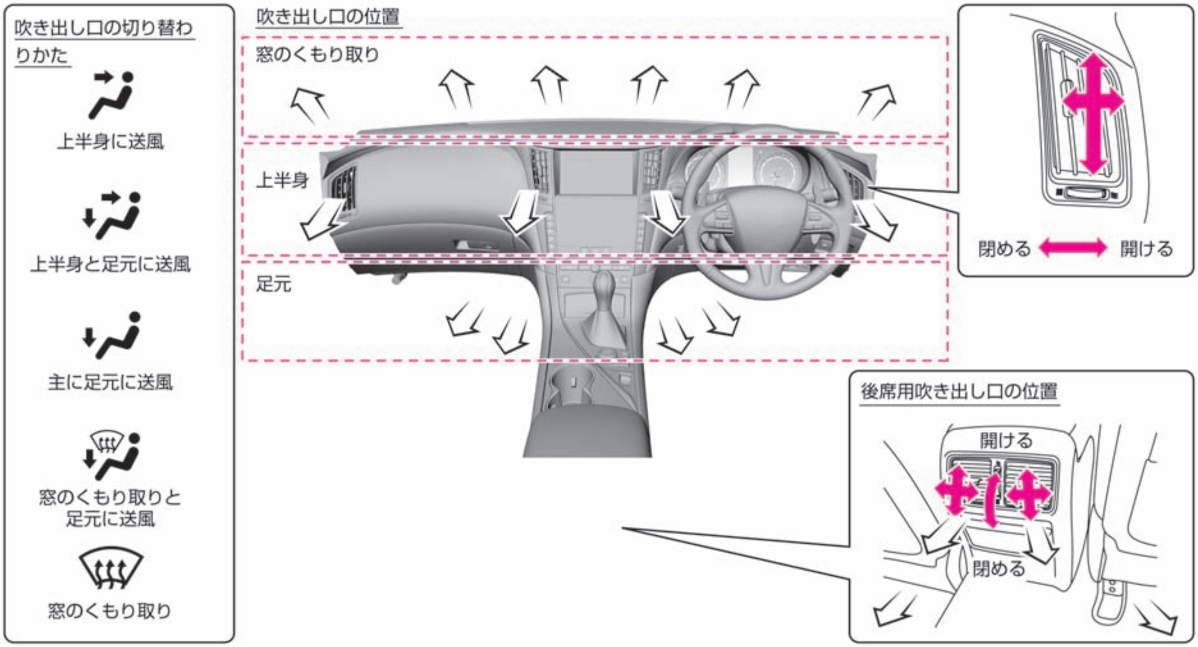
● 左右独立 をタッチする、または助手席側の ∧ / ∨ で希望の設定温度に調節すると左右独立モードになります。
（表示灯が点灯）

● 解除するときは、左右独立 をタッチします。
（表示灯が消灯）

知識

● （デフロスタースイッチ）の表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。

吹き出し口


吹き出し口の切り替わりかた
上半身に送風
上半身と足元に送風
主に足元に送風
窓のくもり取りと
足元に送風
窓のくもり取り
吹き出し口の位置
窓のくもり取り
上半身
足元
閉める
開ける
後席用吹き出し口の位置
開ける
閉める

窓ガラスのくもりの取りかた

■ デフロスタースイッチ

フロントの窓ガラスがくもるときは、デフロスタースイッチを押します。
電源ポジションがONのときに使えます。

- スイッチを押すとデフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。
（表示灯が点灯）
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（表示灯が消灯）

➔ 吹き出し口 (P.187)

⚠ 注意

- デフロスタースイッチをONにしているときにエアコンの設定温度を低くすると、フロントガラスの外側に露（水滴）が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。
- 早くくもりを取りたいときは、風量を強くしてください。

■ **リヤデフォッガースイッチ**

リヤの窓ガラスがくもるときは、リヤデフォッガースイッチを押します。
電源ポジションがONのときに使えます。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
  （表示灯が点灯）
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
  （表示灯が消灯）

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいため12Vバッテリーあがりの原因になります。

知識

- リヤデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

インテリジェントエアコンシステム★について

■ プラズマクラスターイオンフルオートエアコン（除菌機能付）

- 濃度を高めたプラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染みついたにおいを低減します。さらに肌の保湿効果をプラスしました。
  風量により、CLEANモードとQUICK CLEANモードが切り替わります。

■ におい･排出ガス検知式内外気自動切換え機構

- 排気ガスや不快なにおい（家畜臭、工場の排気臭など）を車両前部のセンサーで検知し、吸い込み口を切り替えるシステムです。
- CLEAN をタッチすると作動します。（表示灯が点灯）
- 作動後約5分間は、吸い込み口が内気循環に固定され、花粉などの侵入を防ぎながら車内をすばやく除菌します。
- 5分以降は、ガスセンサーの働きにより、内気循環⇔外気導入を自動で切り替えます。

知識

- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

知識

- （デフロスタースイッチ）の表示灯が点灯しているときは、CLEAN をONにすることができません。
- 風向きによっては排気ガスやにおいを検知できない場合がありますが異常ではありません。

■ 高性能フィルター

- 通常のクリーンフィルターの機能に加えアレル物質（花粉およびダニの糞･死がいなど）を除去します。
- 高性能フィルターは定期的なメンテナンスや交換が必要です。
➔ エアコンについて (P.191)

エアコンについて

⚠ 警告

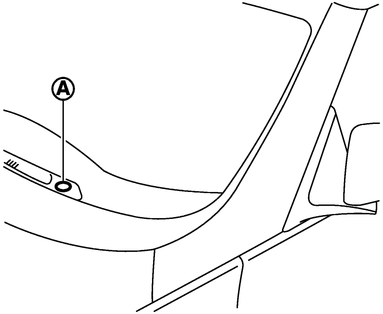
- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損なわれ危険ですので、一時的に使ってください。
- お子さま、介護を必要とされる方、ペットを車室内に残さないでください。炎天下では車室内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

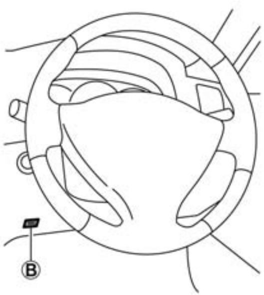
⚠ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。
- デフロスタースイッチをONにしているときに、エアコンの設定温度を低くすると、フロントガラスの外側に露（水滴）が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、クリーンフィルターは定期的に交換してください。
  交換時期：1 年ごとまたは12,000km走行ごと
- クリーンフィルターが交換時期に満たない場合でも、吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。なお、取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。
- エアコンガスは必ずHFC134a（R134a）を入れてください。
- 自動温度調節は日射センサーⒶと温度センサーⒷで行っています。センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。





アドバイス

- エアコン装置のオイル循環を切らさないために、ときどきA/CスイッチをONにしてください。なお、外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。
- 地球温暖化防止のためエアコンガスを大気放出しないでください。

知識

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。
- 外気温が0℃近くまで下がると、A/Cスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- 始動直後で吹き出し風の温度が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。

■ エアコンのにおいについて

エアコン装置は、空気中のいろいろなにおいが混ざり合うため、吹き出し風からにおいを感じることがあります。

知識

- エアコン作動時のにおいを抑えるため、駐車時などは外気導入にしておくことをおすすめします。

アイドリングストップ時のエアコン優先設定をする★

アイドリングストップA/C優先 をONにするとアイドリングストップ中、車室内が快適かを判断して自動でエンジンが始動します。

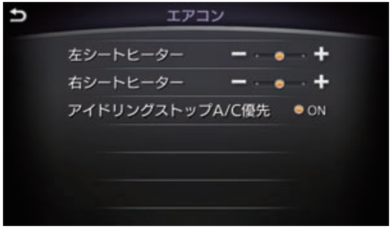
1

MENU を押す

設定 をタッチする

2

その他 → エアコン → アイドリングストップA/C優先 をタッチする



知識

- アイドリングストップ機能については車両の取扱説明書をお読みください。

シートヒーター

電源ポジションがONのとき使えます。

シートヒーターを使う

● を押すごとに、AUTO → Hi → Mid → Lo → OFFが切り替わります。
AUTOにすると、車室内の温度に応じて温度調節およびON/OFFを自動的に切り替えます。

知識

● エアコン操作画面内の をタッチしても、画面内でAUTO、Hi、Mid、Lo、OFFを切り替えることができます。

シートヒーター

シートヒーターの設定のしかた

1

MENU を押す

設定 をタッチする

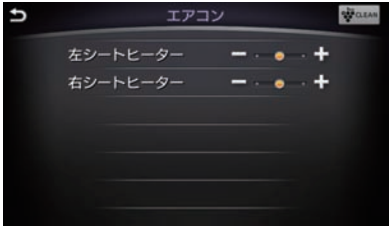
2

その他 → エアコン をタッチする

シートヒーターをAUTOにしたときの感度を調節します。

+ ：温度を高めに設定

- ：温度を低めに設定



シートヒーター

シートヒーターについて

注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐに拭き取ってください。

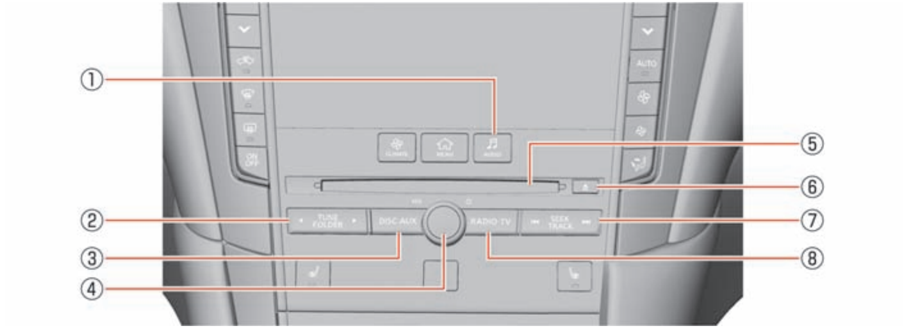
アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンまたはハイブリッドシステムが作動している状態でご使用ください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

オーディオ·テレビの各部の名称と機能

コントロールパネル



① **AUDIO**
スイッチを押すと、オーディオ操作画面を表示します。

② **TUNE / FOLDER**
チャンネルの変更やオーディオの再生するフォルダなどを変更できます。

③ **DISC·AUX**
スイッチを押すごとに、DISC（CD、DVD）、Music Box、USB、iPod®、Bluetooth® Audio、AUX、Audio APPS★が切り替わります。

④ **⏻** / **VOL**
スイッチを押すごとにオーディオをON/OFFします。回すと音量を調節します。

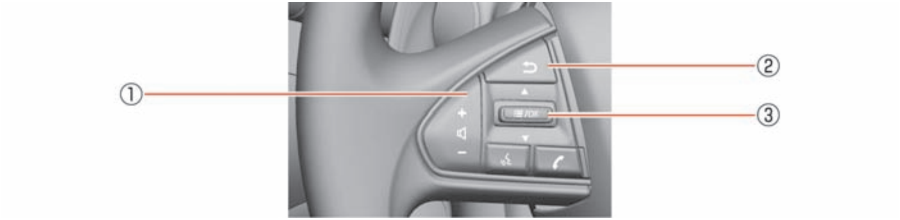
⑤ **ディスク挿入口**
レーベル面を上にして挿入します。

⑥ **⏏**
スイッチを押すとディスクが排出されます。

⑦ **SEEK / TRACK**
チャンネル送り、自動選局、曲番変更ができます。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。

⑧ RADIO·TV
スイッチを押すごとに、AM、FM1、FM2、TVが切り替わります。

ステアリングスイッチ



① ＋ 🔈 －
音声を調節します。＋を押すと音量が大きくなり、－を押すと小さくなります。

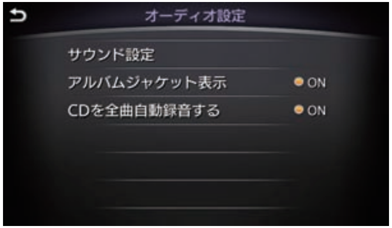
② ⮌
１つ前の画面に戻ります。

③ ☰ /OK
オーディオ再生中に上下に倒すと曲番変更をします。
ラジオ／テレビ受信中に上下に倒すと受信チャンネルを変更します。
スイッチを押すとショートカットメニュー（➔P.26）を表示します。ショートカットメニュー表示中に上下に倒すと、メニュー項目を選択します。
スイッチを押すと選択した項目を決定します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

設定のしかた

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	オーディオ をタッチする ＜設定項目＞を選ぶ



＜設定項目＞

サウンド設定	BASS	− または ＋ をタッチして低音を調整します。
	TREBLE	− または ＋ をタッチして高音を調整します。
	BALANCE	L または R をタッチして左右の音量バランスを調整します。
	FADER	R または F をタッチして前後の音量バランスを調整します。
	Bose® Centerpoint® ★	Bose® Centerpoint®のON/OFFを設定します。 ※CDやMusic Boxなどのステレオ音源を、より臨場感のある音で再生する機能です。 Bose® Centerpoint®がONのとき、サラウンド音量を調整できます。
	Bose® AUDIOPILOT™ ★	Bose® AUDIOPILOT™のON/OFFを設定します。 ※車内に設置されたマイクで車内全体の音（音楽とノイズ）をリアルタイムにモニターし、ノイズでマスキングされた音楽成分のみを自動的に補正する機能です。

	サラウンド音量★	サラウンドスピーカーからの音量を調整します。 Bose® Centerpoint®★がONのとき調整できます。
	車速連動ボリューム★	− または ＋ をタッチして効果幅を 0（オフ）〜5（効果大）の範囲で設定します。 ※車の速度とともに大きくなる騒音で、音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。
	Driver's Audio Stage★	Driver’s Audio StageのON/OFFを設定します。 ※運転席専用の音響設定で、よりクリアで臨場感のある音にする機能です。
アルバムジャケット表示		ジャケット写真の画像ファイルがあるメディア再生時の、画像表示のON/OFFを切り替えます。
ラジオ設定		ラジオ受信中のみ表示します。➔ 地域選択をする (P.207)
CD設定		CD再生中のみ表示します。➔ CDの設定をする (P.217)
AUX設定		AUX再生中のみ表示します。➔ AUXの設定をする (P.255)
DVD 設定		DVD再生中のみ表示します。➔ DVDビデオの設定をする (P.268)
Music Box設定		Music Box再生中のみ表示します。 ➔ ミュージックボックスの設定をする (P.232)
テレビ設定		テレビ視聴中のみ表示します。➔ テレビの設定をする (P.285)
CDを全曲自動録音する		CD自動録音のON/OFFを切り替えます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

オーディオソースの切り替え

Sourceメニューを使う

1 **オーディオ操作画面左上にある Source をタッチする**

オーディオソース選択画面を表示します。

2 **お好みのオーディオソースに直接タッチする**

知識

- ソースバー編集 をタッチするとソースバーの編集ができます。
  ソースバー表示 をタッチすると表示、非表示の切り替えができます。
  ソースバーの使いかたについては、ソースバーを使う（ ➔P.203）をお読みください。

オーディオソースの切り替え

ソースバーを使う

- オーディオ操作画面上部に表示するソースバーを直接タッチして切り替えます。

知識

- Source をタッチすると、ソースバーの編集および表示、非表示を切り替えることができます。

ハードスイッチを使う

- RADIO·TV を押すごとに、AM、FM1、FM2、TVが切り替わります。
- DISC·AUX を押すごとに、DISC、Music Box、USB、iPod、Bluetooth Audio、AUX、Audio APPS★が切り替わります。

知識

- 上画面の ☰ をタッチするか ☰ /OK を押すとショートカットメニューでソースを切り替えることができます。
➔ ショートカットメニューを使う(P.26)

エアコン、オーディオ

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

オーディオ·テレビについて

オーディオについて

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はオーディオソフト（CD、DVD、USBメモリ）を取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音飛びすることがあります。
- CDやDVDは専用ケースに入れ、直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

アンテナについて

アンテナ線はフロントおよびリヤウインドーガラスの内側にあります。

- アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽く拭いてください。
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

ラジオをきく

ラジオ操作画面が表示されるまで RADIO·TV を繰り返し押します。
RADIO·TV を押して、AM、FM1、FM2、TVが切り替わります。

操作画面の見かた

① Source
オーディオソース選択画面を表示します。

② **周波数表示**
現在受信中のラジオの周波数を表示します。

③ **プリセット番号**
プリセットリストの登録番号を表示します。
（登録していない周波数の場合は表示しません）

④ **放送局表示**
放送局名を表示します。

⑤ **STEREO表示**
FM Stereo受信時に表示します。

⑥ **重複表示**
同じ地域に同一周波数の放送局が複数あるときに表示します
タッチすると、放送局選択画面を表示します。

⑦ Control
Auto.P画面（➔P.212）への切り替え画面を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

エアコン、オーディオ

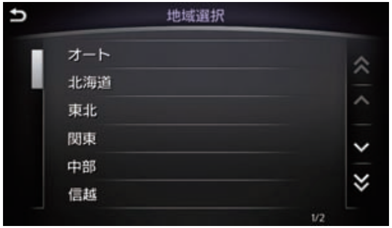
⑧ **現在のオーディオモード**
FM1、FM2、FM Auto.P、AM、AM Auto.Pのいずれかを表示します。

⑨ **プリセットリスト**
登録した放送局名または周波数を表示します。

⑩ [>] / [<]
FM画面のとき、FM1とFM2を切り替えます。

地域選択をする

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**オーディオ → ラジオ設定 → 地域選択 をタッチする** 地域選択画面から登録したい地域を選びます。



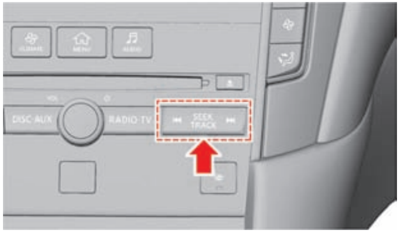
知識

- オート をタッチすると自動的に地域選択を行います。
- ラジオ受信中のみ ラジオ設定 を表示します。

放送局を選ぶ

■ 自動で選局する

SEEK / TRACK を押すと、自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。



■ 手動で1ステップずつ選局する

TUNE / FOLDER を押すと、1ステップずつ周波数が変わります。

■ 登録済みの放送局から選ぶ（プリセット選局）

- ラジオ操作画面のプリセットリストから選択します。

- 放送局の重複がある場合、重複 をタッチすると放送局選択画面を表示します。

■ 登録済みの放送局から選ぶ（オートプリセット選局）

1

FMまたはAMの画面が表示されるまで RADIO･TV を繰り返し押す

Control をタッチする

2

AUTO.P をタッチする

AUTO.P画面に切り替えます。

3

ラジオ操作画面のプリセットリストから選択します。

放送局を登録する

■ 手動で登録する（マニュアルプリセット）

1 **登録したいラジオの操作画面が表示されるまで RADIO・TV を繰り返し押す**

登録する放送局を選ぶ

➔ 放送局を選ぶ (P.208)

2 **プリセットリストの登録する番号を長押しする**

「ピッ」という音がして登録されます。

知識

- ラジオのプリセットリストはFM1、FM2、AMの3種類から設定ができます。
- FM1、FM2、AMに6局ずつ、最大18局まで登録できます。

エアコン、オーディオ

■ 自動で登録する（オートプリセット）

1 **登録したいラジオの操作画面が表示されるまで RADIO･TV を繰り返し押す Control をタッチする**

2 **AUTO.P をタッチする**

AUTO.P画面に切り替えます。

3 **再度 Control をタッチする**

知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。
  FM Auto.P、AM Auto.Pに6局ずつ、最大12局まで自動的に登録されます。
- 受信状態が悪くプリセットリストのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

次のページに続く

前のページから

4	**AUTO.P をタッチし続ける** 自動選局を開始します。 「ピッ」という音とともにメッセージを表示します。	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

再生する

- ディスク挿入口にディスクを入れると自動的に再生が始まります。
すでにディスクが入っているときは、CD操作画面が表示されるまで、DISC･AUX を押してください。
ディスクを取り出すときは、挿入口の横にある ▲ を押すと排出されます。

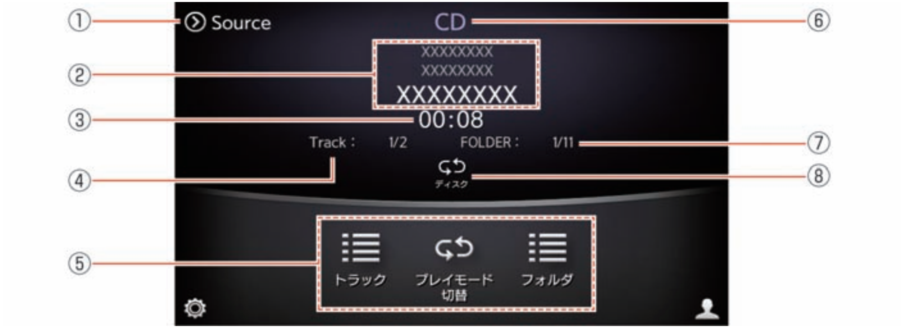
アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。破損につながる可能性があります。

知識

- 排出されたディスクをそのままにすると、オートリロード機能によりディスクが再び引き込まれます。
- マルチセッションで書き込んだCDやMP3/WMA/AACディスクは再生開始までに時間がかかる場合があります。
- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。
- CDを挿入すると、自動的に録音を開始します。➔ CDを録音する (P.227)
- CDの自動録音設定はOFFにすることができます。➔ ミュージックボックスの設定をする (P.232)

操作画面の見かた



① Source
オーディオソース選択画面を表示します。

② **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、トラック名を表示します。

③ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

④ **トラック番号**
トラック数を表示します。

⑤ **メニューリスト**
<メニューリスト>の項目を表示します。

⑥ **オーディオソース表示**
CD操作画面であることを表示します。

⑦ **フォルダ番号**
MP3/WMA/AACファイル再生時にフォルダ数を表示します。

知識

- 走行中は、トラック や フォルダ などのリスト操作ができません。選曲操作は上画面で行ってください。
➔ ショートカットメニューを使う(P.26)
- CD録音中は、プレイモードの切り替えができません。

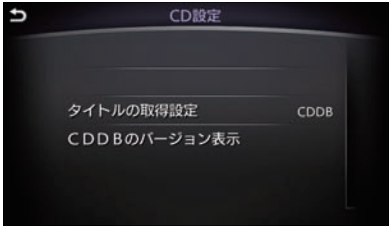
⑧　**プレイモード表示**
現在のプレイモードを表示します。
タッチするとプレイモードが切り替わります。

<メニューリスト>

トラック		再生したい曲を選択します。
フォルダ		再生したいフォルダを選択します。
プレイモード切替	**<MP3/WMA/AACの場合>**	
	ディスクリピート	ディスク内の曲を繰り返し再生します。(ディスク)
	1フォルダリピート	フォルダ内の曲を繰り返し再生します。（1フォルダ）
	1トラックリピート	曲を繰り返し再生します。（1トラック）
	1ディスクランダム	ディスク内の曲を曲順を変えて再生します。（ディスク）
	1フォルダランダム	フォルダ内の曲を曲順を変えて再生します。（1フォルダ）
	<CDの場合>	
	ディスクリピート	ディスク内の曲を繰り返し再生します。（ディスク）
	1トラックリピート	曲を繰り返し再生します。（1トラック）
	ディスクランダム	ディスク内の曲を曲順を変えて再生します。（ディスク）
全曲録音／録音停止		CDの録音／録音中止をします。 未録音のCDを再生すると表示します。

CDの設定をする

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**オーディオ → CD設定 をタッチする** **＜設定項目＞ を選ぶ**



＜設定項目＞

タイトルの取得設定	CDタイトルの取得先を設定します。
CDDBのバージョン表示	タイトル情報データベースのバージョンを表示します。

知識

- CD再生中のみ CD設定 を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

CD（コンパクトディスク）について

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使用してください。
- 8cmCD（シングルCD）には対応していません。アダプタをつけてもご使用いただけません。
- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R、CD-RWは、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使用しないでください。
  - ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - そったり、傷があるCD
  - 読み取り面が汚れているCD
  - 内外周が荒く処理されたCD
  - 個人でシールやラベルを貼ったCD
  - レーベル面に印刷できるCD
- レンズクリーナーはピックアップ故障の原因となるおそれがありますので使用しないでください。
- 走行中、振動が激しいと音飛びすることがあります。

ミュージックボックスをきく

音楽CDをミュージックボックスに録音してさまざまな方法で再生することができます。
また、アーティスト名、ジャンルなどを取得し、表示することができます。

➔ CDを録音する (P.227)

再生する

DISC･AUX を繰り返し押して、Music Box操作画面を表示させると再生が始まります。

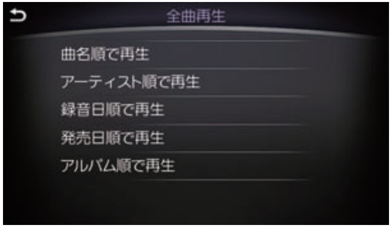
■ 全曲再生する

1 **Music Box操作画面が表示されるまで DISC･AUX を繰り返し押す**

全曲再生 **をタッチする**

➔ 操作画面の見かた (P.222)

2 **＜再生方法＞ を選ぶ**

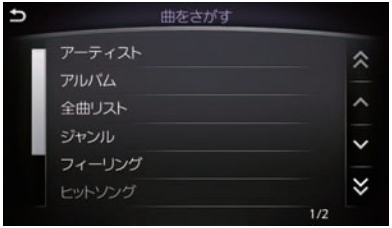


＜再生方法＞

曲名順で再生	曲名順に全曲を再生します。
アーティスト順で再生	アーティスト順に全曲を再生します。
録音日順で再生	録音日時順に全曲を再生します。
発売日順で再生	発売年が新しい順に全曲を再生します。 同じ年に発売された楽曲は、Music Boxに録音した日が新しい順に再生します。
アルバム順で再生	アルバム順に全曲を再生します。

■ 曲をさがして再生する

1	**Music Box操作画面が表示されるまで DISC·AUX を繰り返し押す** **曲をさがす をタッチする** ➔ 操作画面の見かた (P.222)
2	**＜再生方法＞ を選ぶ**



＜再生方法＞

アーティスト	アーティストを選んで再生します。
アルバム	アルバムを選んで再生します。
全曲リスト	録音されているすべての曲から選んで再生します。
ジャンル	ジャンルを指定して再生します。
フィーリング	明るい曲、いやされる曲、せつない曲、ノリノリな曲、その他の曲の一覧から選んで再生します。
ヒットソング	過去にヒットした曲や今ヒットしている曲を選んで再生します。
子供向けの曲	童謡や子守歌、子供の歌番組で紹介された曲などを選んで再生します。

ミュージックボックスをきく

よく聴く曲	よく聴く曲から順番に再生します。
再生数が少ない曲	再生回数の少ない曲を順番に再生します。

■ プレイリストから再生する

プレイリストに登録した曲から再生することもできます。

➔ プレイリストを再生する (P.224)

ミュージックボックスをきく

操作画面の見かた

① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。

② **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、トラック名を表示します。

③ **再生順情報**
＜メニューリスト＞から選んだ再生方法を表示します。

④ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

⑤ **プレイモード表示**
現在のプレイモードを表示します。

⑥ **メニューリスト**
＜メニューリスト＞の項目を表示します。

⑦ **オーディオソース表示**
ミュージックボックス操作画面であることを表示します。

知識

- プレイリストの **編集** で追加･削除することもできます。
➔ プレイリストを編集する (P.225)
- 走行中は、**プレイリスト** や **再生中リスト** などのリスト操作ができなくなります。

ミュージックボックスをきく

⑧ **イメージファイル**
ジャケット写真など画像ファイルがあるときに表示します。

⑨ **トラック番号**
再生中のトラック番号／絞り込んだ結果のトラック総数を表示します。

＜メニューリスト＞

プレイリストに追加	演奏中の曲をプレイリストに追加します。	
プレイリスト	登録済みのプレイリストを表示します。リストを選択すると、再生または編集ができます。 ➔ プレイリストを編集する (P.225)	
再生中リスト	現在再生中のリストを表示します。	
全曲再生	再生順を選択して全曲再生できます。➔ 再生する (P.219)	
曲をさがす	選曲方法を選択して再生できます。 ➔ 再生する (P.219)	
曲情報の編集	録音した曲情報を編集します。➔ 曲情報を編集する (P.233)	
プレイモード切替	全リピート	すべての曲を繰り返し再生します。（ ALL）
	1アーティストリピート	同じアーティストの曲を繰り返し再生します。（ 1 Artist）
	1アルバムリピート	同じアルバム内の曲を繰り返し再生します。（ 1 Album）
	1 トラックリピート	同じ曲を繰り返し再生します。（ 1 Track）
	1アーティストランダム	同じアーティストの曲を曲順を変えて再生します。（ 1 Artist）
	1アルバムランダム	同じアルバム内の曲を曲順を変えて再生します。（ 1 Album）
	トラックランダム	全ての曲を曲順を変えて再生します。（ Track）
曲の消去	録音した曲を消去します。	

プレイリストを再生する

プレイリストを使用するには、あらかじめプレイリストに曲を登録する必要があります。

➔ プレイリストを編集する (P.225)

1

Music Box操作画面が表示されるまで DISC･AUX を繰り返し押す

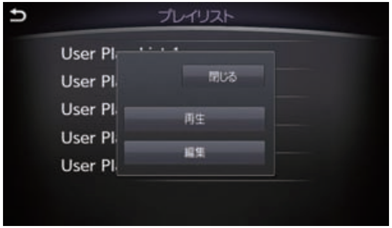
プレイリスト をタッチする

2

再生したいプレイリストを選ぶ

再生 をタッチする

再生を開始します。



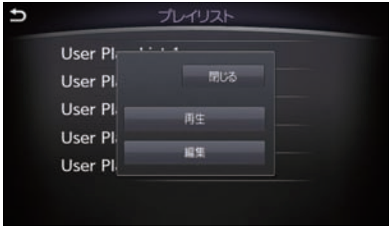
知識

- 音楽CDを録音すると、タイトル情報データベースやCD-TEXTから取得した情報をもとに、アルバム別やアーティスト別、ジャンル別、フィーリング別に自動的にグループ分けして、プレイリストを作成します。
- グループ分けされた曲は「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」などいろいろな選曲方法で再生することができます。また、録音した曲の中から、お好みの曲を好きな順番で登録できます。

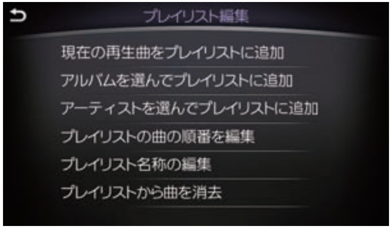
プレイリストを編集する

1 Music Box操作画面が表示されるまで DISC･AUX を繰り返し押す
プレイリスト をタッチする

2 編集したいプレイリストを選ぶ
編集 をタッチする



3 ＜編集項目＞ を選ぶ



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ミュージックボックスをきく

＜編集項目＞

現在の再生曲をプレイリストに追加	再生中の曲を追加します。
アルバムを選んでプレイリストに追加	アルバムの中から選んで追加します。
アーティストを選んでプレイリストに追加	アーティストを選んで追加します。
プレイリストの曲の順番を編集	プレイリスト内の曲順を変更します。
プレイリスト名称の編集	プレイリストの名称を変更します。
プレイリストから曲を消去	プレイリストから曲を消去します。

CDを録音する

CDを再生すると、再生中の曲を本機に保存して、ミュージックボックスとして再生できます。

➔ ミュージックボックスを使う (P.219)

録音容量について

収録可能曲数は、1曲4分、収録可能アルバム数は1枚10曲で換算した場合の数値です。

録音品質	132kbps
録音可能曲数	約1300曲
録音可能アルバム数	約130枚

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

自動で録音する

1 CDを挿入すると、自動的にCD画面に切り替わり録音を開始します。
録音中であることを操作画面に表示します。

2 録音が完了すると、「録音終了」のメッセージを表示して自動的に録音を停止します。

知識

- 自動で録音するには、全曲自動録音するの設定がONになっている必要があります。初期設定は、全曲自動録音するの設定がONになっています。

➔ オーディオの設定 (P.200)

曲を選択して録音する

1	**CDを挿入して、オーディオ画面を表示する** **全曲録音 をタッチする**	
2	**録音する曲を選ぶ** **録音開始 をタッチする**	

知識

- 手動で録音するには、全曲自動録音する の設定がOFFになっている必要があります。ONの場合でも、一度録音を停止すれば手動録音が可能です。
- 全曲録音 は未録音の曲がある場合のみ表示します。
- 全選択 ですべての曲を選択できます。
- 全選択解除 ですべての曲選択を解除します。

録音を停止する

録音を途中で停止することができます。

1	**操作画面の 録音停止 をタッチする**	
2	録音終了のメッセージを表示して、録音が停止します。	

知識

- 録音を停止すると、録音中の曲は保存されません。再度録音を開始すると、現在再生中の曲から開始します。

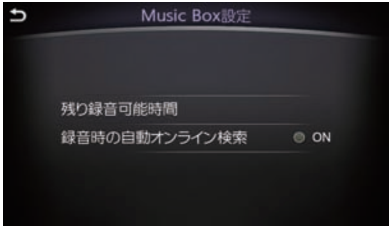
録音について

- MP3/WMA/AACファイルの録音はできません。
- CDを再生しているときは約4倍速、再生していないときは約7倍速で録音します。
- 録音中は「REC」と録音曲数が表示されます。
- 録音中に振動、ディスクの傷や汚れなどにより読み取りエラーが発生した場合、その曲の始めに戻り録音を再開します。始めからの録音を3回繰り返しても読み取りエラーが発生した場合は、そのまま録音が継続され音飛びのあったことを示す ⊘ （音飛びマーク）が表示されます。
- CD以外のモード（ソース）に切り替えても録音は継続されますが、オーディオをOFFにしたとき、CDを取り出したとき、録音容量がいっぱいになったときには録音を停止します。
- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いときは、無音状態が録音される場合があります。
- SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）を検出したトラックの録音は行いません。
- ディスクの傷、汚れなどにより、録音できなかったり、音飛びが発生したり、録音に時間がかかる場合があります。
- CDデータを本機に録音（リッピング）しているとき、CDの回転音が大きくなりますが、故障ではありません。

ミュージックボックスの設定をする

1 MENU を押す
設定 をタッチする

2 オーディオ → Music Box設定 をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

残り録音可能時間	録音済みアルバム数、録音済みトラック数から残り録音可能時間を取得･計算して表示します。 また、空き容量をバーで表示します。
録音時の自動オンライン検索	本機に収録されているデータベースに情報がないCDを録音する場合、自動的にインターネットのGracenoteデータベースに接続し、タイトルの取得をします。

知識

- Music Box再生中のみ Music Box設定 を表示します。

曲情報を編集する

演奏中の曲情報を編集する

1

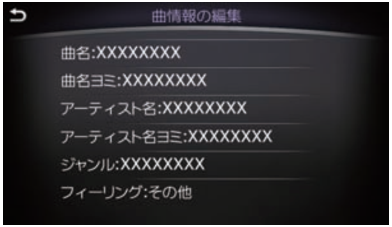
DISC·AUX を押してMusic Box操作画面を表示させる

曲情報の編集 をタッチする

2

現在演奏中の曲情報を編集 をタッチする

＜編集項目＞を選ぶ



＜編集項目＞

曲名	曲名を編集します。
曲名ヨミ	曲名ヨミを編集します。
アーティスト名	アーティスト名を編集します。
アーティスト名ヨミ	アーティスト名ヨミを編集します。
ジャンル	ジャンルを編集します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

曲情報を編集する

フィーリング	「癒し」、「あかるい」、「せつない」、「ノリノリ」、「その他」の中から設定します。

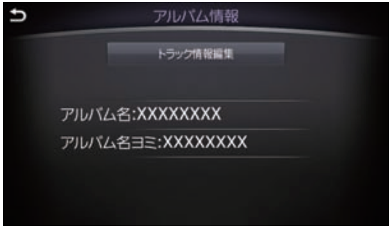
アルバム情報を編集する

1

Music Box操作画面が表示されるまで
DISC･AUX を繰り返し押す
曲情報の編集 をタッチする

2

アルバム情報の編集 をタッチする
編集するアルバムを選ぶ
＜編集項目＞ を選ぶ



＜編集項目＞

トラック情報編集	トラック情報を編集します。
アルバム名	アルバム名を編集します。
アルバム名ヨミ	アルバム名のヨミを編集します。

消去のしかた

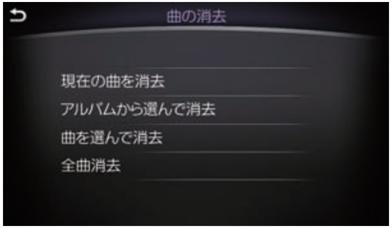
ミュージックボックスに録音した曲を消去します。

1

Music Box操作画面が表示されるまで
DISC･AUX をを繰り返し押す
曲の消去 をタッチする

2

＜消去項目＞ を選ぶ
表示されたメッセージを確認して、
はい をタッチすると選択した項目を消去します。



＜消去項目＞

現在の曲を消去	再生中の曲を消去します。
アルバムから選んで消去	アルバムを選んで消去します。
曲を選んで消去	曲を選んで消去します。
全曲消去	すべての曲を消去します。

タイトル情報を取得する

市販の音楽CDを挿入すると、本機に内蔵されているタイトル情報データベースを元にタイトル情報を取得します。
本機のデータベースに情報がない場合は、通信アダプタ、携帯電話またはUSBメモリ経由で取得することもできます。
CDによっては、実際のタイトルと異なる場合や、タイトル情報が取得できない場合があります。

取得できるタイトル情報

- アルバムタイトルおよび読み
- トラックタイトルおよび読み
- アルバムのアーティストおよび読み
- トラックのアーティストおよび読み
- アルバムのジャンル
- トラックのジャンル
- アルバムの発売年
- アルバムのジャケット

タイトル情報を取得するには

システム内にタイトル情報データがある場合

市販の音楽CDを挿入すると、タイトル情報を表示します。

システム内にタイトル情報データがない場合

タイトル情報が表示されない場合は、次の方法でタイトル情報を取得できます。

- **通信アダプタ、携帯電話を使用してタイトル情報を取得する:**
  一番簡単にタイトル情報を取得できます。
- **USBメモリを使用してタイトル情報を取得する:**
  パソコンの使いかたに詳しい方におすすめです。

タイトル情報を取得する

USBメモリからタイトル情報を更新する

お持ちのパソコンを使用して、タイトル情報を取得します。まずはUSBメモリとパソコンを使用してタイトル情報を取得する前に以下の準備をします。

■ 準備するもの

① **USBメモリ(空き容量2MB以上)**
➔ USBメモリについて (P.248)

② **専用ソフト「タイトル情報サーチ」**
お持ちのパソコンを使用して、専用サイトからマニュアルとソフトウェアをダウンロードします。（http://drive.nissan-carwings.com/TITLE_SEARCH/index.htm）

※ Webサイトのアドレスは、都合により変更する場合があります。

タイトル情報サーチマニュアル

タイトル情報サーチアプリケーション画面

タイトル情報を取得する

■ 手順1：本機から未取得データを転送する

1	**車にUSBメモリを接続する** ➔ メディアハブ (P.15)	
2	**Music Box操作画面が表示されるまで DISC・AUX を繰り返し押す 曲情報の編集 をタッチする**	
3	**USBメモリにタイトル情報を転送 をタッチする タイトル情報を取得したい項目にチェックを入れ、USBメモリへ転送 をタッチする**	

知識

- データが転送されると、USBメモリ内に export.dat というファイルができます。

タイトル情報を取得する

■ 手順2：パソコンでタイトル情報を取得する

1	**USBメモリをパソコンに接続する** 未取得データ（export.dat）を取り込んだUSBメモリをお持ちのパソコンに接続します。	
2	**「タイトル情報サーチ」を使用してデータを取得する** 詳しい操作方法については、専用サイトのマニュアルをお読みください。	

タイトル情報を取得する

■ 手順3：タイトル情報を更新する

1

車にUSBメモリを接続する

➔ メディアハブ (P.15)

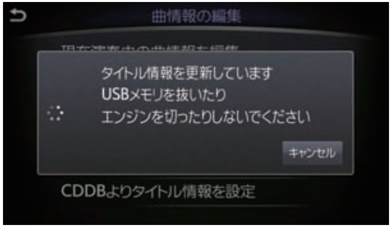
2

Music Boxのメニューリストから、[曲情報の編集] をタッチする

3

[USBメモリからタイトル情報を更新] をタッチする

完了するとメッセージを表示します。
データの転送が完全に終了するまで、USBメモリを抜かないでください。



タイトル情報を取得する

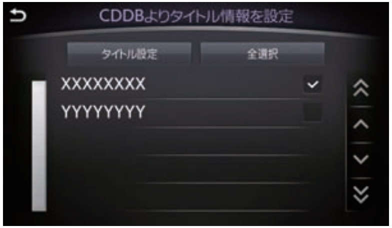
CDDBよりタイトル情報を取得する

1

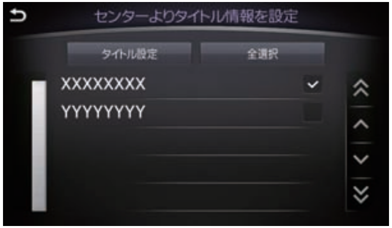
Music Box操作画面が表示されるまで DISC·AUX を繰り返し押す
曲情報の編集 をタッチする

2

CDDBよりタイトル情報を設定 をタッチする
タイトル情報を取得したい項目にチェックを入れ、タイトル設定 をタッチします。



センターよりタイトル情報を設定する

1	**Music Box操作画面が表示されるまで** **DISC･AUX** **を繰り返し押す** **曲情報の編集** **をタッチする**	
2	**センターよりタイトル情報を設定** **をタッチする** タイトル情報を取得したい項目にチェックを入れ、 タイトル設定 をタッチします。	
3	タイトルが取得できない場合は通信アダプタがUSB接続口に接続されているか確認してください。 ➔ メディアハブ (P.15) 通信アダプタを使用しない場合は携帯電話を使ってもセンターに接続ができます。 ➔ 携帯電話を接続する (P.61) 接続後、再度タイトル情報の取得操作を行います。	

アドバイス

- データ通信中は、本機と通信アダプタ/携帯電話の接続を解除しないでください。
- 携帯電話を使用してセンターに問い合わせをすると、携帯電話の通信料金がかかります。また、お使いのプロバイダー利用料金が請求される場合があります。詳しくは、各通信事業者へご確認ください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

USBメモリを使う

USBメモリに収録された音楽ファイルを再生することができます。

再生する

- USBメモリを接続し、USB操作画面を表示させると再生が始まります。
  ➔ メディアハブ (P.15)
  すでにUSBが接続されているときは、USB操作画面が表示されるまで、DISC･AUX を繰り返し押してください。
- USBを取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。

⚠ 警告

- 接続するオーディオ機器のUSBケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡･重傷に至ることがあります。

⚠ 注意

- 本体に接続するオーディオ機器、電話機または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

アドバイス

- 無理な接続や取り外しをすると、USBメモリ本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にiPodやUSBメモリなどのプラグの抜き差しをしないでください。

アドバイス

接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。

- iPodやUSBメモリなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形･変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にiPodやUSBメモリなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- iPodやUSB、AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となりますので接続、挿入しないでください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

USBメモリを使う

操作画面の見かた

① **現在のオーディオモード**
接続しているUSB（USB1、USB2）を表示します。

② Source
オーディオソース選択画面を表示します。

③ **楽曲情報表示**
フォルダ名、ファイル名、曲名を表示します。

④ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

⑤ **トラック番号**
トラック番号を表示します。

⑥ ▶ / Ⅱ
再生しているときは、一時停止します。再度選ぶと再生します。

⑦ **メニューリスト**
＜メニューリスト＞の項目を表示します。

知識

- 曲名を取得していない場合は、ファイル名を表示します。
- 走行中は、フォルダ・トラック などのリスト操作ができないため、選曲操作は上画面で行ってください。
➔ ショートカットメニューを使う (P.26)

⑧ USB1 / USB2
再生するUSB（USB1、USB2）を切り替えます。
⑨ **ジャケット写真**
ジャケット写真を表示します。
⑩ **フォルダ番号**
フォルダ番号を表示します。
⑪ **プレイモード表示**
現在のプレイモードを表示します。

<メニューリスト>

フォルダ･トラック	曲名/フォルダ名を表示します。	
アーティスト	USB内にあるすべてのアーティスト名を表示します。	
アルバム	USB内にあるすべてのアルバム名を表示します。	
1つ前のリスト	1つ前に表示していたリストを表示します。	
プレイモード切替	全トラックリピート	すべての曲を繰り返し再生します。（ 全て）
	1フォルダリピート	フォルダ内の曲を繰り返し再生します。（ 1フォルダ）
	1トラックリピート	1曲を繰り返し再生します。（ 1トラック）
	全トラックランダム	すべての曲を曲順を変えて再生します。（ 全て）
	1フォルダランダム	フォルダ内の曲を曲順を変えて再生します。（ 1フォルダ）

USBメモリについて

USBメモリは装備に含まれておりません。お客さまご自身で用意してください。
ご使用に際しては、USBメモリが正しく接続されていることをご確認ください。

使用できるUSBメモリ

- 規格：USB 2.0
- ファイルシステム：FAT32

使用できる音楽ファイル形式

- MP3
- WMA
- MPEG4-AAC

データ収録の制限について

- 最大ファイル数：5000
- 最大フォルダー数：255
- 最大フォルダー階層：8
- 1ファイルあたりの最大ファイルサイズ：2GB

知識

- 複数のパーテーションに分かれているUSB機器は使用できない場合があります。
- 暗号化やコピープロテクト、著作権保護されたファイルなどは再生できません。
- USBメモリのフォーマットは本機では行えません。お手持ちのパソコンなどで行ってください。
- 条件に当てはまらないUSBメモリを使用すると、正しく動作しないことがあります。

iPodを使う

お使いのiPod を本機に接続して音楽をきくことができます。
iPod® は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

再生する

- iPodのケーブルを接続し、iPod操作画面を表示させると再生が始まります。
  ➔ メディアハブ (P.15)
- すでにiPodが接続されているときは、iPod操作画面が表示されるまで、DISC･AUX を繰り返し押してください。
- iPodを取り外すときは、再生を停止してから取り外します。

警告

- 接続するオーディオ機器のケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡･重傷に至ることがあります。

注意

- 本体に接続するオーディオ機器または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

アドバイス

- iPodの機種やファームウェアバージョンによっては、一部機能の制限があります。
- 本機でiPodを使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償はできません。

iPodを使う

アドバイス

- 接続するケーブルが邪魔にならないように整理してください。手や足などにケーブルが引っ掛かり、断線や破損のおそれがあります。
- 無理な接続や取り外しをすると、接続したオーディオ機器本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にiオーディオ機器のプラグの抜き差しをしないでください。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。
- iPodやUSBメモリなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形･変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にiPodやUSBメモリなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- iPodやUSB、AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

知識

- ケーブルは、装備に含まれておりません。お客さまご自身でご用意ください。
- 接続すると、iPodからの操作はできません。
- 本機と接続中、iPodは充電されます。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 曲を選ばないまま2秒以上経過すると、選択されているプレイリスト内の曲を自動的に再生します。
- 接続するiPodの取扱説明書もあわせてお読みください。

iPodを使う

操作画面の見かた

① Source
オーディオソース選択画面を表示します。

③ **再生順情報**
<メニューリスト>から選んだ再生方法を表示します。

③ **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、楽曲名を表示します。

④ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

⑤ **シャッフルモード表示**
シャッフルの状態を表示します。

⑥ ▶ / II
フォルダまたはファイルを再生します。
再生しているときは、一時停止します。再度選ぶと再生します。

⑦ **メニューリスト**
<メニューリスト>の項目を表示します。

知識

- 走行中は、 プレイリスト などのリスト操作ができないため、選曲操作は上画面で行ってください。
➔ ショートカットメニューを使う(P.26)

⑧ **現在のオーディオモード**
iPod操作画面であることを表示します。

⑨ **ジャケット写真表示**
ジャケット写真に対応した音楽ファイルを再生した場合、iTunesで指定した画像のみが本機に表示されます。

⑩ **トラック番号表示**
トラック番号を表示します。

⑪ **リピートモード表示**
リピートの状態を表示します。

<メニューリスト>

<table>
<tr><td>1つ前のリスト</td><td colspan="2">前回表示したリストを表示します。</td></tr>
<tr><td>プレイリスト</td><td colspan="2">プレイリストを表示します。</td></tr>
<tr><td>アーティスト</td><td colspan="2">すべてのアーティストを表示します。</td></tr>
<tr><td>曲</td><td colspan="2">すべての楽曲を表示します。</td></tr>
<tr><td>アルバム</td><td colspan="2">すべてのトラックを表示します。</td></tr>
<tr><td>ジャンル</td><td colspan="2">すべてのジャンルを表示します。</td></tr>
<tr><td>作曲者</td><td colspan="2">曲のID3タグに作曲者情報が入力されている場合にすべての作曲者を表示します。</td></tr>
<tr><td>Podcast</td><td colspan="2">すべてのPodcastを表示します。</td></tr>
<tr><td>オーディオブック</td><td colspan="2">すべてのオーディオブックを表示します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">シャッフル</td><td>シャッフルアルバム</td><td>アルバムの曲順を変えて再生します。(アルバム)</td></tr>
<tr><td>全曲</td><td>曲順を変えて再生します。(曲)</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>曲順変更を停止します。(OFF)</td></tr>
</table>

リピート	全トラックリピート	すべての曲を繰り返し再生します。(⟲ 全て)
	1 トラックリピート	同じ曲を繰り返し再生します。（ ⟲ 1トラック ）
	リピートOFF	繰り返し再生を停止します。（ ⟲ OFF ）

iPodについて

接続可能なiPod、ソフトのバージョンについては、日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」（http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/NAVI/）でご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPodの動作については全てを保証するものではありません。
- iPod nanoをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPodを接続しても操作ができない場合は、iPodを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPod内ビデオファイルの再生はできません。
- iPodご使用時の制約事項については、「iPodの制約事項について」をお読みください。

AUX（外部機器）を使う

外部機器に付属、または市販の接続ケーブル（RCAピンジャック）を車両側の入力端子に接続し、ビデオやゲーム機などの外部機器を使うことができます。

➔ メディアハブ (P.15)

操作画面の見かた

① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。

② **画質調整**
明るさ、コントラストなどの調整ができます。
画質調整 をタッチすると、上画面に画質調整メニューを表示します。

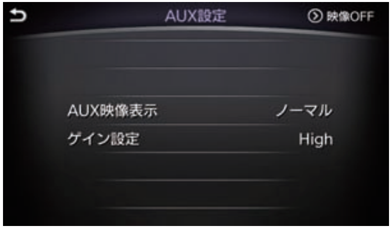
③ **映像ON** / **映像OFF**
映像のON/OFFを切り替えます。

④ **現在のオーディオモード**
AUXを表示します。

アドバイス

- iPodやUSB、AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。
- 外部機器の接続を行うときは、あらかじめオーディオの電源をOFFにしておきます。また、接続する外部機器の電源も切っておきます。
- ピンジャックは同じ色の入力端子に接続します。画像や音声がうまく出ない場合は接続を確認してください。

AUXの設定をする

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**オーディオ → AUX設定 をタッチする** **＜設定項目＞ を選ぶ** 

＜設定項目＞

AUX映像表示	画面サイズをノーマル、ワイド、シネマから設定します。
ゲイン設定	音声をLow、Medium、Highから設定します。

知識

- AUX再生中のみ AUX設定 メニューを表示します。

Bluetooth®オーディオをきく

再生する

- ご使用の前に、Bluetooth® オーディオ機器の登録、接続が必要です。
  ➔ Bluetooth®オーディオ機器を登録する (P.260)
- Bluetooth® オーディオ機器が接続済みの場合は、Bluetooth® オーディオ操作画面が表示されるまで、 DISC·AUX を押してください。

知識

- Bluetooth®の接続設定がOFFになっていると接続されません。
  ➔ Bluetooth®の設定をする (P.391)
- ハンズフリーフォンとして登録された携帯電話のオーディオを使用する場合、携帯電話機で使用するサービスを選択する必要があります。詳しくは携帯電話機の操作手順書を参照ください。
- 使用するBluetooth®オーディオ機器によって、一部の操作メニューが使用できないことがあります。

Bluetooth®オーディオをきく

操作画面の見かた

① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。

② **楽曲情報表示**
アルバム名、アーティスト名、曲名を表示します。

③ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

④ **トラック番号**
トラック番号を表示します。

⑤ **リピートモード表示**
リピートの状態を表示します。

⑥ **メニューリスト**
<メニューリスト>の項目を表示します。

⑦ **現在のオーディオモード**
Bluetooth®オーディオの操作画面であることを表示します。

知識

- 曲送り、曲戻しは **SEEK / TRACK** で行います。
- 走行中は、**フォルダ･トラック** などリスト操作ができません。

Bluetooth®オーディオをきく

⑧ **Control**
Controlメニューを表示します。
機器登録：Bluetooth®機器を登録します。
オーディオ機選択：Bluetooth®オーディオ機を選択します。

⑨ **ランダムモード表示**
ランダムの状態を表示します

＜メニューリスト＞

再生	Bluetooth®オーディオを再生します。	
一時停止	再生を一時停止します。	
フォルダ・トラック	フォルダ・トラックリストを表示します。	
リピート	全トラックリピート	すべての曲を繰り返し再生します。（全て）
	1フォルダリピート	フォルダ内の曲を繰り返し再生します。（1フォルダ）
	1トラックリピート	1曲を繰り返し再生します。（1トラック）
	リピートOFF	リピートモードを停止します。（OFF）
ランダム	全トラックランダム	すべての曲を曲順を変えて再生します。（全て）
	1フォルダランダム	フォルダ内の曲を曲順を変えて再生します。（1フォルダ）
	ランダムOFF	ランダムモードを停止します。（OFF）

Bluetooth®オーディオをきく

Bluetooth®オーディオについて

- Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できないものがあります。ご利用いただけるBluetooth®オーディオ機器については日産販売会社へお問い合わせください。
- Bluetooth®オーディオは接続するオーディオ機器によっては動作が異なる場合があります。
- 以下のときはBluetooth®オーディオの再生は一時停止します。下記動作が終了すると、Bluetooth®オーディオの再生を再開します。
  - カーウイングスによるデータダウンロード中（手動または自動）
  - 交通情報の受信中
  - ハンズフリー通話中
  - 携帯電話の接続確認中
- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは、本機に内蔵されているため、Bluetooth®オーディオ機器を金属に覆われた場所や本機から離れた場所においたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常よりBluetooth®オーディオ機器の電池の消耗が早くなります。
- 本機は、Bluetooth®AVプロファイル（A2DP、AVRCP）に対応しています。

Bluetooth®

Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、株式会社デンソーは、ライセンスに基づいて使用しています。

Bluetooth®オーディオの設定

車内に別のBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてください。

Bluetooth®オーディオ機器を登録する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

Bluetooth → 機器登録 → 新規登録（5/5件登録可能） をタッチする
キャリア･オーディオ選択画面で オーディオプレーヤー を選択する
携帯電話をオーディオプレーヤーとして選択する場合は携帯電話のキャリア名(携帯事業者名)を選択してください。

3

登録するオーディオ機器を操作して接続します。
設定する機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。
その場合は画面に表示されているパスキー（Bluetooth機器を本機に登録するためのパスワード）をオーディオ機器に入力してください。

知識

- Bluetooth®オーディオ機器は、Bluetooth®携帯電話機と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth®オーディオ機器を1台消去してから登録してください。
- Bluetooth®オーディオ機器を登録すると、自動的に接続するBluetooth®オーディオ機器を設定します。別の登録機器を使用したい場合は、オーディオ機器の選択を行ってください。
- パスキーとは、Bluetooth®オーディオ機器を本機に登録するためのパスワードです。登録機器のパスキーについては、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をお読みください。
- 入力したパスキーと登録機器のパスキーが異なる場合は、キャンセルを選びパスキーを変更してください。
- Bluetooth®オーディオは、機器により登録方法が異なる場合があります。詳しくは、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をお読みください。

Bluetooth®オーディオの設定

登録した情報を編集する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

Bluetooth → **機器登録** をタッチして、編集するデバイスを選択し **情報** をタッチする

3

編集する項目を選ぶ
＜編集項目＞を選ぶ

＜編集項目＞

デバイス名	機器名称を変更できます。
Bluetooth Audio接続方法	Bluetooth Audioから と 車載器から とを切り替えます。

知識

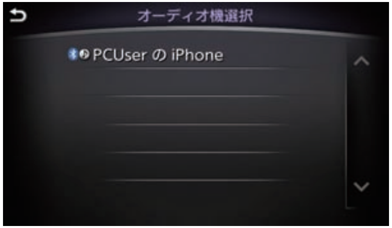
- 削除 をタッチすると情報を削除できます。
- 対応していない機器の場合、選択できないことがあります。

Bluetooth®オーディオの設定

電話帳姓名表示順切替	登録している電話帳の表示方法を切り替えます。Bluetooth®オーディオ機器を接続しているときは選択できません。

Bluetooth®オーディオの設定

接続するオーディオ機器を切り替える

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	Bluetooth → オーディオ機選択 をタッチする 使用する機器を選びます。 

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

DVDビデオを見る

DVDビデオの見かた

- 安全のため走行中にDVDビデオ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- ディスク挿入口にディスクを入れると自動的に再生が始まります。
  すでにディスクが入っているときは、DVD操作画面が表示されるまで、DISC·AUX を繰り返し押してください。
- ディスクを取り出すときは、挿入口の横にある ▲ を押すと排出されます。

アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。ディスクが破損するおそれがあります。

知識

- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。
- 映像がOFFになっていると画像を表示しません。
- 排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能が働き、ディスクが再び引き込まれます。

DVDビデオを見る

操作画面の見かた

① Source
オーディオソース選択画面を表示します。

② **チャプター番号表示**
チャプター番号を表示します。

③ **再生時間表示**
再生時間を表示します。

④ **プレイモード表示**
現在のプレイモードを表示します。

⑤ **操作メニュー**
＜操作メニュー＞ の項目を表示します。表示する内容はディスクの種類によって異なります。

⑥ **映像表示切り替え**
映像のON/OFFを切り替えます。

⑦ **現在のオーディオモード**
DVDの操作画面であることを表示します。

知識

- ☰ /OK を押すとDVDのショートカットメニューを表示します。
- 再生するディスクによっては、できない機能があります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

⑧　**タイトル番号**
タイトル番号を表示します。
⑨　**マルチアングル映像表示**
マルチアングルの切り替え可能な映像を再生中に表示します。

＜操作メニュー＞

項目	操作	適用ディスク
再生 / 一時停止	再生が一時停止します。 一時停止中は 再生 に表示が変わります。	すべてのディスク
停止	再生が停止します。 停止中は 再生 に表示が変わります。	すべてのディスク
操作キー呼出	操作キーを表示します。	DVD-Video、Video-CD 1.1、Video-CD 2.0
スキップ <<	1回タッチすると現在のトラック／チャプターの最初に戻ります。 さらにタッチすると、タッチした回数だけ前のトラック／チャプターに戻ります。 長くタッチすると、タッチしている間早戻しをし、指を離すと再生を始めます。	DVD-Video、DVD-VR
スキップ >>	次のトラック／チャプターに進みます。 長くタッチすると、タッチしている間早送りし、指を離すと再生を始めます。	DVD-Video、DVD-VR
CM >> / CM <<	タッチするごとに設定した間隔でCMをスキップします。 15秒、30秒、60秒から設定します。	DVD-Video、DVD-VR
トップメニュー	ディスク内のトップメニューを表示します。	DVD-Video
タイトルメニュー	ディスク内のタイトルメニューを表示します。	DVD-Video

DVDビデオを見る

項目	操作	適用ディスク
10キー入力	トラックを指定して再生します。	DVD-Video、Video-CD 1.1、DVD-VR、DTS-CD
セレクト No.	メニューを指定して再生します。	Video-CD 2.0
前のタイトルへ	前のタイトル画面を表示します。	DVD-Video
次のタイトルへ	次のタイトル画面を表示します。	DVD-Video
デフォルト位置へ	デフォルト位置から再生します。	Video-CD 2.0
画質調整	画面の設定をします。	すべてのディスク
プレイモード切替	プレイモードを切り替えます。	ディスクにより使用できる項目が異なります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

DVDビデオの設定をする

設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

オーディオ → DVD設定 をタッチする
＜設定項目＞ を選ぶ

＜設定項目＞

アングル	アングル番号を切り替えます。
CM スキップ	スキップ時間を切り替えます。 15秒、30秒、60秒から設定します。
ダイナミックレンジコントロール	ダイナミックレンジコントロールの設定を切り替えます。 OFF、１、２の中から設定します。
アングルマーク	アングルマーク表示のON/OFFを切り替えます。
メニュースキップ	コンテンツメニューのスキップ機能のON/OFFを切り替えます。
DOWN MIX ★	DOWN MIX切り替え機能のON/OFFを切り替えます。

知識

- DVD再生中のみ DVD設定 メニューを表示します。

DOWN MIXとは

- 5.1chのように複数のチャンネルをより少ないチャンネルに変換する機能です。

DVDビデオの設定をする

ソフトメニュー言語	DVDのメニュー言語を切り替えます。
音声	音声を切り替えます。
字幕	字幕を切り替えます。
DVD画面設定	DVDのアスペクト比（縦横比）を切り替えます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

DVDについて

再生できるディスクの種類

DVDディスクによってはディスク制作者の意図により、お客さまの操作に対して各種操作を受け付けないディスクや、お客さまの操作意図と違う動作をするディスクがあります。

DVD	DVD+RW DVD+R DVD+R DL DVD-RW (CPRM対応) DVD-R (CPRM対応) DVD-R DL (CPRM対応) DVD-ROM
CD	CD-ROM（CD-DA） CD-RW CD-R dts-CD

- 12cmディスクのみの対応です。
- ブルーレイディスク、DVD-RAMは再生できません。
- お客さまご自身で作成･コピーされたディスクは記録状態によっては再生できない場合があります。

知識

- DVD+R、DVD-R DLは、記録状態によってはレイヤー（1層／2層）の切り替え時に映像や音声が途切れる場合があります。

DVDについて

再生できるフォーマットの種類

音楽データ	MP3	
	WMA	
	AAC	
映像データ	DVD-VIDEO	
	DVD-VR with CPRM	
	VIDEO-CD	Ver.1.0
		Ver.1.1
		Ver.1.2
	DTS CD	

知識

- 本機では、映像信号がNTSC方式およびPAL方式で記録されたディスクを再生することができます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

テレビを見る

初めて使用するとき

- 本機にはB-CASカードが内蔵されています。
  テレビを表示すると、B-CASカード使用許諾契約約款の確認画面を表示します。
  内容をご確認のうえ、承諾 をタッチすると使用できます。
- 初めて地上デジタルテレビを見るときは、地域を選んで受信チャンネルの設定を行ってください。
  ➔ テレビの設定をする (P.285)

テレビを見る

テレビの見かた

- TV操作画面が表示されるまで、RADIO･TV を繰り返し押します。
- RADIO･TV を押すごとに、AM、FM1、FM2、TVが切り替わります。

知識

- 安全のため走行中に地上デジタルテレビ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- 映像がOFFになっていると画像を表示しません。
  ➔ テレビの設定をする (P.285)
- デジタル放送では受信状態が悪いと、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出ないことがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、映像･音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

操作画面の見かた

① Source
オーディオソース選択画面を表示します。

② **現在のテレビモード**
TV（自宅エリア）またはTV（おでかけエリア）のどちらかを表示します。

③ **選局チャンネル**
現在受信中のチャンネル情報を表示します。

④ **チャンネルリスト**
プリセットリストに登録されたチャンネルが表示されます。
放送局名がない場合は、3桁のチャンネル番号を表示します。

⑤ Control
＜コントロール画面＞ を表示します。

⑥ **受信感度バー**
受信状態をアンテナの数で表示します。
3本：強い、**1本**：弱い、**0本**：受信できません

知識

- /OK を押すとテレビのショートカットメニューを表示します。

<コントロール画面>

映像ON / 映像OFF		映像のON/OFFを切り替えます。
メッセージ消し		放送メッセージを消去します。
d		データ放送の表示･非表示を行います。
+		十字キーが表示されます。
その他	番組表	番組表を表示します。 ➔ 番組表を表示する (P.280)
	番組内容	番組の詳しい内容を表示します。 ➔ 番組の詳しい内容を見る (P.283)
	オートプリセット	現在地付近の放送局を自動登録します。 ➔ オートプリセット (P.278)
	系列局サーチ	走行エリア付近の系列局を自動的に探します。 ➔ 系列局をサーチする (P.279)
	チャンネル番号入力	チャンネル番号の入力画面を表示します。 ➔ チャンネル番号を入力する (P.277)
	お出かけエリアに変更 / 自宅エリアに変更	お出かけエリアと自宅エリアを切り替えます。
	画質調整	画質調整画面を表示します。 ➔ 画質の調整をする (P.287)
	放送メール表示	放送メールを表示します。 ➔ 放送メールを見る (P.284)
	B-CASカード情報表示	B-CASカードIDを表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ 緊急警報放送（EWS）について

- 大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
- 本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送を表示します。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元に戻ります。

チャンネル番号を入力する

チャンネル番号を直接入力して番組を見ることができます。

1 **TV操作画面が表示されるまで**
RADIO·TV をを押す
Control をタッチする

2 **その他 → チャンネル番号入力 をタッチする**
チャンネル番号を入力します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

オートプリセット

1 **TV操作画面が表示されるまで、RADIO･TV を押す**
Control をタッチする

2 **その他 → オートプリセット をタッチする**

「現在のおでかけ地域設定を考慮しますか?」と表示した場合は、はい／いいえを選ぶと自動で放送局を探します。

知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。TV（自宅エリア）、TV（お出かけエリア）に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

系列局をサーチする

1

TV操作画面が表示されるまで、
RADIO・TV を押す
Control をタッチする

2

その他 → 系列局サーチ をタッチする
系列局を探します。

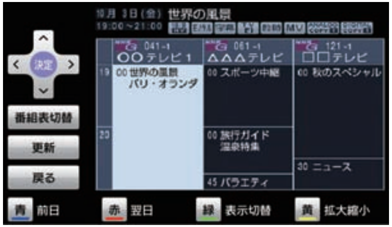
エアコン、オーディオ

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

テレビを見る

番組表を表示する

1	TV操作画面が表示されるまで、 RADIO・TV を押す Control をタッチする
2	その他 → 番組表 をタッチする 上画面に番組表を表示します。



番組表の見かた

① 決定
選択した項目を決定します。

② > < ∧ ∨
カーソルを上下左右に移動して、項目を選択します。

③ 番組表切替
1セグと地上デジタル放送の番組表を切り替えます。

④ 更新
番組表を更新します。

⑤ 戻る
前画面に戻ります。

⑥ 青
前日の番組表を表示します。

知識

- 番組表切替 は、１セグ／地デジ切替が自動に設定されている場合のみ、切り替え操作できます。

エアコン、オーディオ

テレビを見る

⑦ 赤
翌日の番組表を表示します。

⑧ **選択している番組**

⑨ 緑
すべての番組表表示と主要な番組表表示とを切り替えます。

⑩ 黄
番組表を拡大または縮小します。（4段階）

番組の詳しい内容を見る

1	**TV操作画面が表示されるまで、** **RADIO·TV を押す** **Control をタッチする**
2	**その他 → 番組内容 をタッチする** 番組内容画面を表示します。

知識

- 1セグ受信中は番組内容やデータ放送の視聴はできません。

放送メールを見る

放送局側でメール配信をしている場合、デジタル放送を利用して本機でメールを受信できます。

1	**TV操作画面が表示されるまで、** **RADIO･TV を押す** **Control をタッチする**
2	**その他 → 放送メール表示 をタッチする** 確認したいメッセージを選ぶと上画面に表示します。

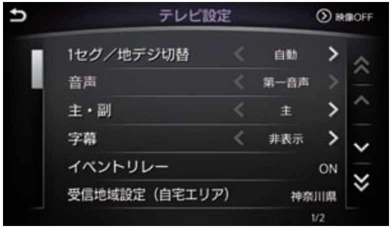
知識

- 削除 をタッチするとメッセージを消去します。

テレビの設定をする

設定のしかた

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	オーディオ → テレビ設定 をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ



知識

- テレビ視聴中のみ テレビ設定 メニューを表示します。
- イベントリレーをONにすると、同じ番組内容でチャンネルが別のチャンネルへ移行する場合、チャンネルを移行先のチャンネルへ自動で切り替え、番組の視聴を継続できます。

＜設定項目＞

1セグ／地デジ切替	自動／地デジ／ 1セグを切り替えます。
音声	地デジ時:第一音声～第十六音声に切り替えます。 1セグ時:第一音声～第二音声に切り替えます。
主･副	主、副、主／副を切り替えます。
字幕	非表示／第一言語／第二言語から字幕を切り替えます。
イベントリレー	ON/OFFを切り替えます。
受信地域設定（自宅エリア） / 受信地域設定（おでかけエリア）	受信地域の登録および切り替えをします。 自宅周辺の受信チャンネルと、旅行先などお出かけになる地域の受信チャンネルを設定できます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

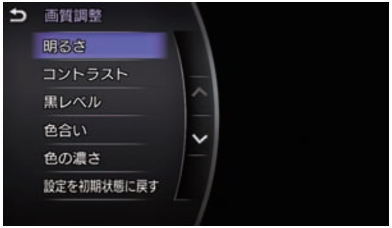
テレビの設定をする

郵便番号設定（自宅エリア）／郵便番号設定（おでかけエリア）	郵便番号入力によるエリア設定ができます。	
設定情報初期化	放送メール消去	放送メールを消去します。
	自宅エリア設定消去	自宅エリアの設定を消去します。
	おでかけエリア設定消去	おでかけエリアの設定を消去します。
	各種設定項目の初期化	音声、字幕などの各種設定を初期化します。
	全データの消去・初期化	全データを消去し、設定を初期状態にします。

テレビの設定をする

画質の調整をする

1	**TV操作画面が表示されるまで、RADIO·TV を押す** **Control をタッチする**
2	**その他 → 画質調整 をタッチする** **＜設定項目＞ を選ぶ** 上画面を操作して設定します。



＜設定項目＞

明るさ	明るさを調整します。
コントラスト	コントラストを調整します。
黒レベル	黒レベルを調整します。
色合い	色合いを調整します。
色の濃さ	色の濃さを調整します。
設定を初期状態に戻す	初期設定に戻します。

MEMO

カメラシステムについて

安全にお使いになるために P.290

バックビューモニター★

バックビューモニターの見かた P.291
バックビューモニターの使いかた P.297
バックビューモニターの設定 P.299

アラウンドビューモニター★

アラウンドビューモニターを表示する P.300
カメラ補助ソナー機能 P.313
MOD（移動物検知）機能 P.317
駐車ガイド機能 P.320
アラウンドビューモニターの設定 P.331

ETC

ETCの使いかた P.334
料金所の通過方法 P.336
ETCユニットの設置場所 P.337
ETCカードの入れかた／取り出しかた P.338
ETCの各機能を確認･設定する P.340

カメラシステムの注意事項

注意

- カメラシステムは障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 距離目安ライン、車幅目安ラインや予想進路線は、乗車人数や燃料の容量などの影響により実際の距離と異なることがあります。あくまでも目安としてお使いください。

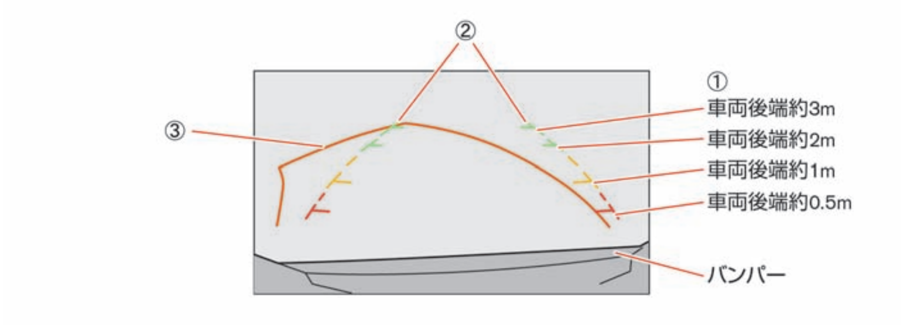
アドバイス

- カメラレンズの特性により、画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。
- カメラ部は精密機械のため、高圧洗車など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- カメラレンズ部に、泥、雨滴、雪などが付着すると、カメラ映像が見づらくなったり、MOD(移動物検知)機能★、駐車枠認識機能★が適切に作動しなくなることがあります。その場合は、ぬれた柔らかい布で汚れを拭き取ったあと、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像に影響が出ることがあります。

バックビューモニターの見かた

バックビューモニターは、セレクトレバーを R に入れると上画面に表示します。
➔ 駐車のしかた (P.297)

各表示線について



① **距離目安ライン**
車両後方の距離の目安を示します。

② **車幅目安ライン**
後退したときの車幅の目安を示します。

③ **予想進路線**
ハンドルを切った角度のまま後退したときの予想進路を示します。ハンドルが中立になると消えます。

アドバイス

- バッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる線を表示することがあります。その場合は、カーブなどが少ない道を5分以上走行してください。
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見る場合と同様左右反転させた鏡像です。

知識

バックビューモニターカメラは、車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。
➔ バックビューモニターについて (P.296)

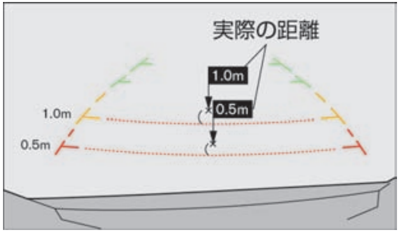
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

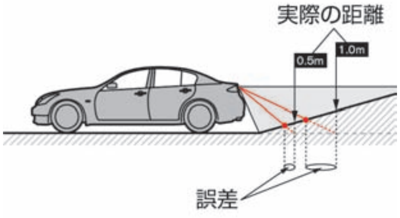
バックビューモニターの見かた

映像と実際の路面との誤差について

■ 急な上り坂が後方にあるとき

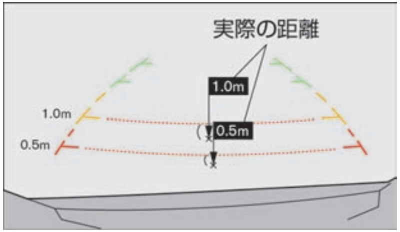
● 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示します。
また、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。

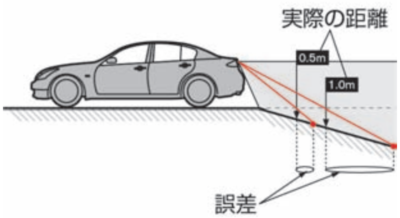




■ 急な下り坂が後方にあるとき

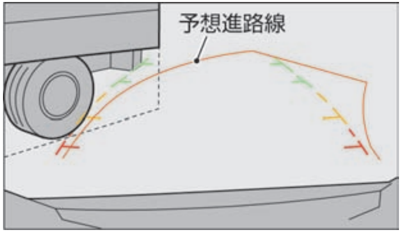
● 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示します。
また、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。

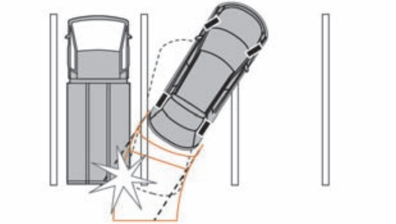




■ 立体物が近くにあるとき (例1)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- 予想進路線は、トラックの車体に触れていないためぶつからないように見えますが、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。

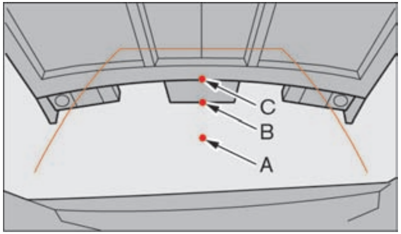


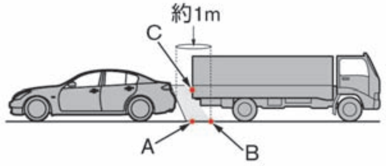


バックビューモニターの見かた

■ 立体物が近くにあるとき (例2)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。





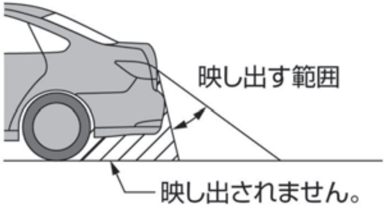
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

バックビューモニターの見かた

バックビューモニターについて

バックビューカメラは、バンパー後端から車の後方を映します。
以下の点にご注意ください。

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

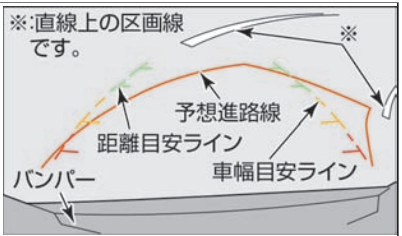


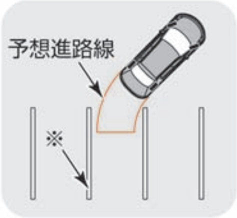
駐車のしかた

1 **セレクトレバーを R にする**

バックビューモニター画面を表示します。

2 **予想進路線が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながらゆっくりと後退する**





アドバイス

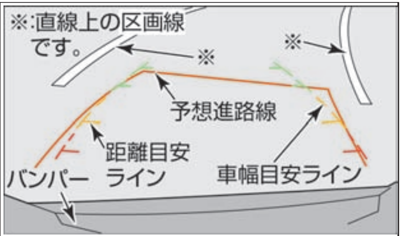
- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際は平行でない場合があります。

次のページに続く

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

バックビューモニターの使いかた

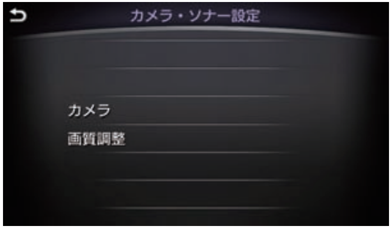
前のページから

3	車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の区画線が平行になるようにハンドルを操作する	
4	車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしてゆっくりと後退する	

バックビューモニターの設定

設定のしかた

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**カメラ·ソナー をタッチする** **＜設定項目＞ を選ぶ**



＜設定項目＞

カメラ	予想進路線表示	予想進路線の表示／非表示を設定します。
画質調整	明るさ	明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	黒レベル	黒レベルを調節します。
	色合い	色合いを調節します。
	色の濃さ	色の濃さを調節します。
	設定を初期状態に戻す	初期設定に戻します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

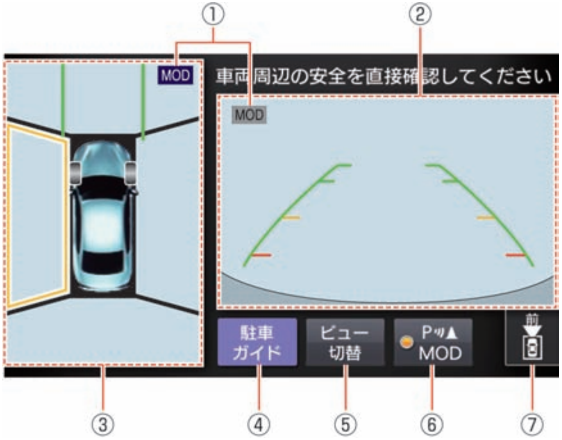
アラウンドビューモニターを表示する

表示のしかた

- 電源ポジションがONのとき、セレクトレバーを R にするか、マルチファンクションスイッチの CAMERA を押すと上画面に表示します。
- セレクトレバーが D のときは、補助ソナーが車両付近の障害物を検知したときにアラウンドビューモニターを表示します。

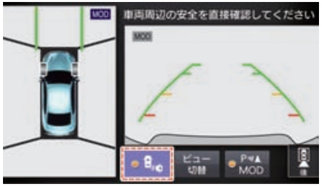
アラウンドビューモニターを表示する

アラウンドビューモニター画面



知識

- 表示しているビューで映している範囲のみMOD（移動物検知）機能が作動します。
  例えば、リヤビューでMOD（移動物検知）機能を作動させている場合には車両前方の移動物は検知しません。
- BCI（後退時衝突防止支援システム）付車は、セレクトレバーが R のときにBCIスイッチが表示されます。BCI（後退時衝突防止支援システム）については、車両取扱説明書をお読みください。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アラウンドビューモニターを表示する

① **MOD（移動物検知）機能作動状態アイコン**
どちらのビューでMOD（移動物検知）機能が作動するかを表します。

② **右画面**
セレクトレバーが R のときはリヤビューを、 R 以外のときはフロントビューを表示します。

③ **左画面**
トップビューまたはサイドブラインドビューを表示します。表示順序を変更できます。（➔P.331）

④ 駐車ガイド
車両が停止していて、右画面がフロントビュー表示中に表示します。選択すると、駐車ガイドを開始します。

⑤ ビュー切替
押すごとに左画面をトップビュー、サイドビュー、全画面表示ワイドビューモニター画面に切り替えます。

⑥ P))▲ / MOD
ソナー、MOD(移動物検知)機能を一時的にOFFすることができます。OFFのときはスイッチインジケーターが消灯します。
設定メニューで常時OFFにした場合はスイッチに表示されません。
➔ アラウンドビューモニターの設定 (P.331)

⑦ **方向指示アイコン**
右画面の映している方向を表します。
：リヤビュー表示中
：フロントビュー表示中

ワイドビュー画面

① 地点登録 / 地点消去
フロントワイドビュー表示時に表示します。
地点登録 ：現在地をフロントワイドビュー自動表示地点として登録します。
地点消去 ：フロントワイドビュー自動表示地点を消去します。

② ビュー切替
押すごとに左画面をトップビュー、サイドビュー、全画面表示ワイドビューモニター画面に切り替えます。 表示順序を変更できます。（➔P.331）

③ P / MOD
ソナー、MOD（移動物検知）機能を一時的にOFFすることができます。
設定メニューで常時OFFにした場合はスイッチに表示されません。

④ **方向指示アイコン**
画面の映している方向を表します。

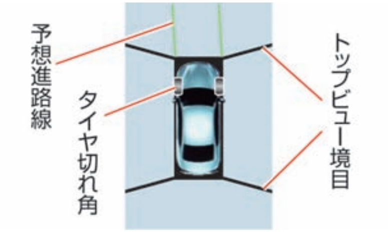
知識

- 前方または後方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。セレクトレバーが R のときはリヤワイドビュー、 R 以外のときはフロントワイドビューを表示します。
- 見通しの悪い交差点や、駐車場から後退して出る際、死角になりやすい左右を確認できます。
- BCI（後退時衝突防止支援システム）付車は、セレクトレバーが R のときにBCIスイッチが表示されます。BCI機能については、車両取扱説明書をお読みください。

画面表示の種類

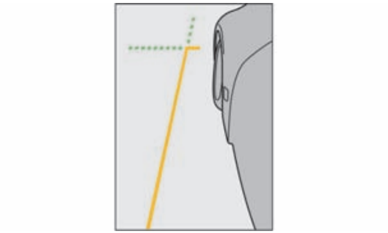
■ トップビュー

- 自車位置や駐車スペースへの進入コースが分かりやすい、車両を上から見たような映像を表示します。
- カメラで撮影できない領域（トップビュー境目）を黒色で表示します。トップビュー境目は、電源ポジションをONにして最初アラウンドビューモニターを表示したときに7秒間黄色で強調表示できます。（➔P.331）
- タイヤの向きが確認できるタイヤ切れ角を表示します。



■ サイドブラインドビュー

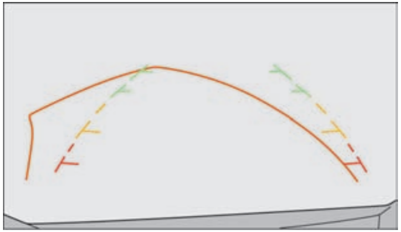
- 車両の左側前輪付近から前方を表示します。
- 道路端への幅寄せ駐車などに便利です。



アラウンドビューモニターを表示する

■ リヤビュー／リヤワイドビュー

- 車両後方の映像を表示します。
- 予想進路線はリヤワイドビュー、ハンドルが中立位置のリヤビューには表示しません。



📖 知識

- 右画面にリヤビューを表示している場合には予想進路線（橙色）を表示します。

■ フロントビュー／フロントワイドビュー

- 車両前方の映像を表示します。
- 予想進路線はフロントワイドビュー、ハンドルが中立位置のフロントビューには表示しません。

📖 知識

- 右画面にフロントビューを表示している場合には予想進路線（緑色）を表示します。

画面の切り替え

■ 切り替えかた

- 次の操作で画面を切り替えることができます。
  - CAMERA を押す
  - ビュー切替 をタッチする
  - セレクトレバーを入れ替える
- セレクトレバーが R のときは、リヤビューまたはリヤワイドビューを表示します。
  R 以外のときは、フロントビューまたはフロントワイドビューを表示します。

■ 3分タイマー機能

CAMERA を押してから約3分後に自動的にもとの画像に戻す機能です。セレクトレバーが R 以外のときに作動します。
（ただし、タイマー作動中に CAMERA を押す、または ビュー切替 をタッチするとタイマーがリセットされます。）

■ 車速連動自動OFF機能

車速が約10km/h以上になると自動的にカメラ画面が消え、元の画面に戻ります。

■ フロントワイドビュー自動表示機能

フロントワイドビュー自動表示地点を登録しておくと、登録地点付近で停車すると自動でフロントワイドビューが表示されます。よく通る、見通しの悪い交差点などを登録しておくと便利です。

アラウンドビューモニターを表示する

画面のエラー表示について

■ ⚠アイコンが画面内に表示された場合

アラウンドビューモニターの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■ ⊠アイコンが画面内に表示された場合

カメラ映像が一時的に周囲の電子機器の影響を受けている可能性があります。 頻繁に表示される場合は日産販売会社で点検を受けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アラウンドビューモニターを表示する

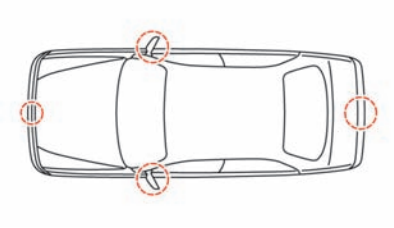
アラウンドビューモニターについて

- フロントビューおよびリヤビューの表示線は、路面の状況により障害物への距離が実際と異なって見えることがあります。
- アラウンドビューモニターは、近赤外線カメラを使用しているため、実際の色とは違って見えることがあります。
- 暗いところや夜間では、映りが悪くなったり、青っぽく表示される場合があります。
- トップビューの画像は、4つのカメラからの映像を加工処理して表示するため、以下のように表示される場合があります。
  - 立体物が倒れこんで見える
  - 路面よりも高い位置にある車両などが実際より遠くに見える
  - 高さのあるものが画像の継ぎ目でずれて表示される
  - 各カメラ画像の明るさが違う
- 路上の白線などは、トップビューに映し出されたときにカメラのつなぎ目でずれる場合があります。
  白線などが遠方にあるほどずれは大きくなります。
- 乗員人数、ガソリン残量、荷物の積載状況などによる車体の傾きなどにより、トップビューの映像がずれる場合があります。

アラウンドビューモニターを表示する

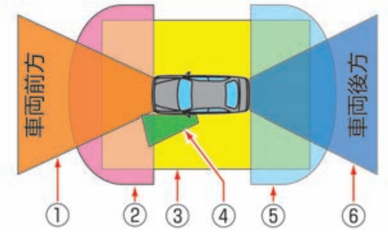
■ カメラの位置

アラウンドビューモニターのカメラはフロントエンブレムの上、左右のドアミラー、リヤ番号灯付近にあります。



■ 映し出す範囲

① フロントビュー
② フロントワイドビュー
③ トップビュー
④ サイドブラインドビュー
⑤ リヤワイドビュー
⑥ リヤビュー

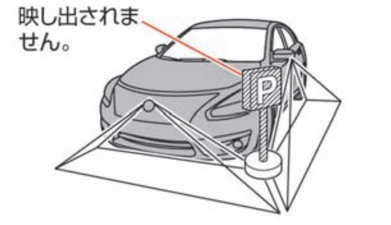


★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アラウンドビューモニターを表示する

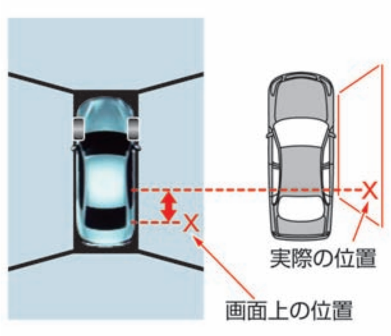
■ 立体物の消失について

カメラの映し出す範囲の境界線上にあるもの、路面より高さのあるものが映らない場合があります。



■ 車両アイコンとの距離について

トップビューに表示される車両アイコンと、周りの画像に映っているものとの位置関係は、実際とは異なります。



アラウンドビューモニターを表示する

■ MOD(移動物検知)機能

- MOD（移動物検知）機能は止まっている障害物をお知らせする機能はありません。
- MOD（移動物検知）機能はディスプレイに表示されている画像を画像処理して移動物を検知しており、移動物の検知性能には限界があります。
- 以下の場合などでは適切に作動しないことがあります。
  - 背景と移動物の色や明るさが似ているとき
  - ウィンカーなど点滅している光があるとき
  - 他車のヘッドライトや太陽など強い光が映りこんでいるとき
  - ミラーが格納されているなどカメラの向きが通常と異なるとき
- カメラレンズ上を流れる水滴やマフラーからの白煙、動いている影など移動物でないものを検知する場合があります。
- 移動物の速度、方向、距離、形状、大きさ等によっては適切に検知できない場合があります。

■ 駐車枠認識機能

- 以下の場合など、天候や路面状態によっては適切に認識しないことがあります。
  - 路面の駐車枠線がかすれているとき
  - 路面の駐車枠線が白線で書かれていないとき
  - 路面と駐車枠線のコントラストが低いとき
  - 駐車枠が極端に狭いもしくは広いとき
  - 駐車エリアが傾斜しているなどカメラ映像上で平行な駐車枠線に見えないとき
  - 自車が駐車枠を踏んでいるとき
  - 駐車枠線が極端に細いもしくは太いとき
  - 駐車枠線に見えるような影、段差、路面ペイント、引きなおし線などがあるとき
  - 駐車枠線が1本しか見えていないとき
  - 夜間、霧などカメラ映像に駐車枠が映っていないとき

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アラウンドビューモニターを表示する

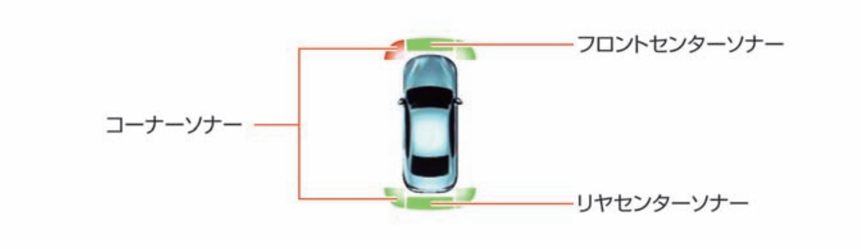
– 駐車枠と自車が傾いて止まっているとき

カメラ補助ソナー機能

車速約10km/h以下で前進中にソナーが障害物を検知した場合は、
ソナー表示とブザーでお知らせします。

カメラ補助ソナー機能について

ソナー表示はトップビュー、サイドブラインドビュー、またはワイドビュー画面に表示されます。



⚠ 注意

- 気温や天候、路面状態などの周囲の状況や、障害物が動いていたり小さい場合にはセンサーが検知できないことがあります。必ず周囲の安全を確認してから運転してください。
- センサーは前後バンパーについています。バンパーには、ステッカーを貼ったりアクセサリーなどを取り付けないでください。
- バンパーに凹みなどがあると正確な距離が測定できず、誤検知する場合があります。
- 適正なタイヤの空気圧を維持してください。誤警報や誤操作の原因になります。

■ コーナーソナー

障害物までの距離(目安)	60〜50cm	50〜30cm	30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、ピッ･･･	ピピピピピ･･･	ピー

■ フロントセンターソナー

障害物までの距離(目安)	100〜70cm	70〜50cm	50〜30cm	30cm以下
表示色	緑	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	遅い	早い	点灯
ブザー音	無し	ピッ、ピッ、ピッ･･･	ピピピピピ･･･	ピー

■ リヤセンターソナー

障害物までの距離(目安)	150〜50cm	50〜30cm	30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、ピッ･･･	ピピピピピ･･･	ピー

カメラ補助ソナー機能

■ ソナー表示色

ソナー表示の色は、障害物に近づくにしたがって、緑、黄、赤と変化します。
ソナーの表示の色と距離目安線とでは障害物までの距離は異なります。

■ ブザー音

- 障害物との距離が近づくにしたがって、断続音の間隔が短くなります。表示が赤の場合は連続音になります。
- 障害物との距離が広がった場合は断続音が消え、ソナー表示のみとなります。
- フロントソナーが検知したときは低音、リヤソナーが検知したときは高音でお知らせします。
- 障害物との距離が3秒間変わらない場合、断続音が消え、ソナー表示のみとなります。

■ ソナー機能OFF

- P))▲ をタッチすると表示灯が消灯しカメラ補助ソナー機能が一時的にOFFになります。再度 P))▲ をタッチするとONになります。
- 次の場合に自動的にONに戻ります。
  - ー セレクトレバーを R に入れた場合
  - ー CAMERA を押した場合
  - ー 約10km/h以下に減速した場合
  - ー 電源ポジションをOFFにして再度ONにした場合
- P))▲ / MOD をタッチするとMOD（移動物検知）機能も同時にOFFになります。
- 常にソナー機能をOFFにしたい場合は設定メニューを操作してください。
  ➔ アラウンドビューモニターの設定 (P.331)

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ ソナーによるカメラ画面の自動表示機能

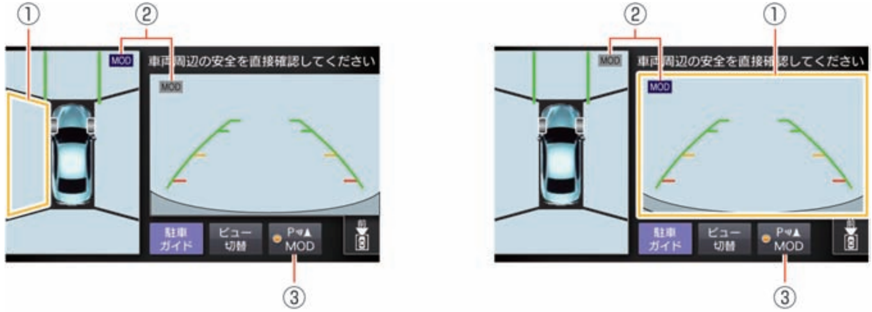
- シフトポジションが D かつ車速約10km/h以下でカメラが表示されていない場合に、車両前方の障害物を検知した場合はアラウンドビューモニター画面を自動で表示します。
- 障害物がなくなる、または P)))▲ をタッチするとソナー機能が一時的にOFFになり、自動的にアラウンドビューモニター画面になる前の画面に戻ります。
- CAMERA 、 ビュー切替 などを操作してアラウンドビューモニター画面にした場合には戻りません。

MOD（移動物検知）機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を運転者にお知らせすることで、安全確認をサポートする機能です。

MOD(移動物検知)機能表示画面

■ トップビュー、フロントビュー



① **MOD（移動物検知）表示**
MOD（移動物検知）機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② **MOD（移動物検知）機能作動状態アイコン**
MOD（移動物検知）機能を作動させる側の画面のアイコンを表示します。
MOD ：MOD（移動物検知）機能が作動します
MOD ：MOD（移動物検知）機能が作動しません

③ P))▲ / MOD
MOD（移動物検知）およびソナー機能を一時的にOFFします。

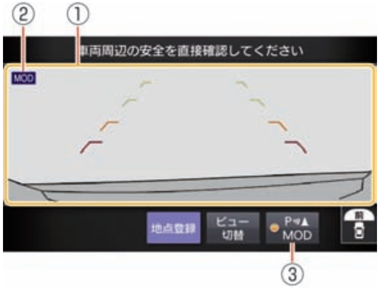
知識

- MOD（移動物検知)機能をOFFした場合、MOD / MOD アイコンが消えます。
- 以下の場合にはMOD（移動物検知）機能は作動しません。
  - 車速やシフトポジションがMOD（移動物検知）機能の作動条件から外れているとき
  - トップビューによるMOD（移動物検知）機能作動中で電動格納ミラーが作動しているとき
  - トップビューによるMOD（移動物検知）機能作動中でいずれかのドアが開いているとき
  - リヤビュー/リヤワイドビューによるMOD（移動物検知）機能作動中でトランクが開いているとき
  - 駐車ガイド を押してから目標駐車枠を設定するまでの間

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

MOD（移動物検知）機能

■ フロントワイドビュー



① **MOD（移動物検知）表示**
MOD（移動物検知）機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② **MOD（移動物検知）機能作動状態アイコン**
MOD（移動物検知）機能作動状態の画面のアイコンを表示します。
MOD ：MOD（移動物検知）機能が作動します
MOD ：MOD（移動物検知）機能が作動しません

③ P / MOD
MOD（移動物検知）機能を一時的にOFFします。

MOD（移動物検知）機能

MOD（移動物検知）機能について

車両周辺に移動物があるときに、音と黄枠を表示してお知らせします。
トップビューに MOD 表示がある場合には移動物を検知したエリア（前後左右）に黄枠を表示します。
MOD（移動物検知）機能は以下の条件のとき、 MOD が表示されている画面で作動します。

- シフトポジションが N で車両が停車しているときに、トップビュー側で作動します。
- シフトポジションが P で車両が停車しているときに、 CAMERA スイッチを押すとトップビュー側で作動します。
- シフトポジションが D で車速約8km/h以下のときに、フロントまたはフロントワイドビューで作動します。
- シフトポジションが R で車速約8km/h以下のときに、リヤまたはリヤワイドビューで作動します。

MOD（移動物検知）機能OFFについて

- P))▲ / MOD をタッチするとインジケーターが消灯しMOD（移動物検知）機能が一時的にOFFになります。再度タッチするとONになります。
- 次の場合に自動的にONに戻ります。
  - セレクトレバーを R に入れたとき
  - CAMERA スイッチを押してカメラ画面を表示したとき
  - 約8km/h以下に減速したとき
  - 電源ポジションをOFFにして再度ONにしたとき
- 常にOFFしたい場合は設定メニューを操作してください。
  ➔ アラウンドビューモニターの設定 (P.331)

⚠ 注意

- 車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。

知識

- ソナーブザーが鳴っている場合はMOD（移動物検知）機能ブザーは鳴りません。
- サイドブラインドビューにはMOD（移動物検知）機能がないため、 MOD アイコンを表示しません。

駐車ガイド機能

車庫入れや縦列駐車時に、後退開始位置やハンドル角度など、駐車手順をトップビュー画面とフロントビュー、リヤビューおよび音声で案内する機能です。

駐車ガイド機能について

- 駐車枠認識機能により、駐車枠線を自動的に検出し画面上に目標駐車枠線を表示します。
- 目標駐車枠を設定するときに、駐車枠線を画像処理により検出し駐車枠線の中央に目標駐車枠が表示されます。
- 駐車枠線がない場合または駐車枠線が検知できない場合にはあらかじめ決められた位置に目標駐車枠を表示します。
- 複数駐車枠線が検知された場合は緑色で候補枠を表示します。枠をタッチすることで候補枠を目標駐車枠にすることができます。
- 手順通り操作して、車両が枠から外れてしまう場合は、周囲の状況を確認しながら位置を微調整してください。
- 以下の場合には駐車ガイド機能が終了します。
  - 車速が約10km/hを超えたとき
  - ガイドのとおり操作を行わなかったとき
  - 終了 をタッチしたとき

⚠ 注意

- 駐車ガイド機能は駐車手順を案内する機能で、障害物に当たらないよう案内する機能ではありません。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。

アドバイス

- 以下の操作、環境により駐車ガイドが正常に機能しない場合があります。
  - 急発進、急停止、急なハンドル操作、急なセレクトレバー操作
  - 坂道、段差乗り越えなど、路面が平たんではないとき
  - 雪道等でスリップしたとき
  - タイヤチェーン装着時
  - 映像と実際の路面との誤差があるとき
  - 極端な低速走行を継続したとき

駐車ガイド画面

① **後退開始枠／切り返し枠**
後退を開始する位置を表示します。
後退開始枠はハンドルを操作すると、枠の色が変わります。
切り返し枠は緑色で表示されます。

② **目標駐車枠（青色）**
駐車したい位置を表示します。

③ **目標進路線（緑色）**
目標駐車位置に入れるために、進むべき進路を表示します。

④ **障害物目安線（赤色）**
駐車スペースの目安を示します。

⑤ **ビュー切替**
左側の画面表示を切り替えます。

⑥ **終了**
駐車ガイドを終了します。

カメラシステム、ETC

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

⑦ 再音声
音声案内を再生します。

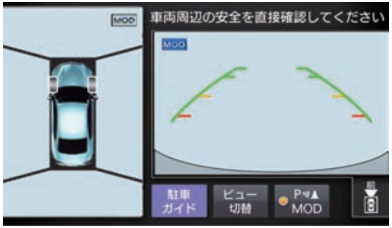
⑧ **方向指示アイコン**
右画面の映している方向を表します。
：リヤビュー表示中
：フロントビュー表示中

駐車ガイドを使って駐車する

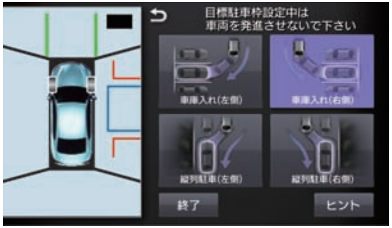
■ 車庫入れ（右側）の例

駐車したい位置から１mほど横に停めて操作を開始します。

1 **CAMERA を押す**
トップビューを表示して 駐車ガイド をタッチする



2 **車庫入れ（右側） をタッチする**
駐車位置調整画面が表示されます。



知識

- ヒント をタッチすると駐車方法のヒントを表示します。
- 車両が移動している間は、“ポクポク”というブザーが鳴ります。

次のページに続く

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

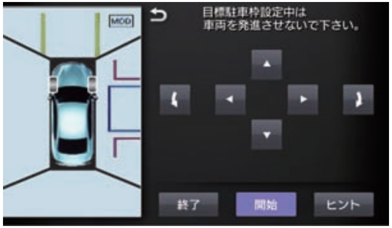
前のページから

3 **駐車位置を決め、 開始 をタッチする**

障害物目安線（赤色）が障害物に重ならないように、目標駐車枠（青色）を移動させて駐車位置を決めます。

◀、▼、▶、▲：目標駐車枠（青色）が移動します。

↶、↷：目標駐車枠（青色）が回転します。



4 **後退開始枠が緑色になるまで、停車させた状態でハンドルを操作する**

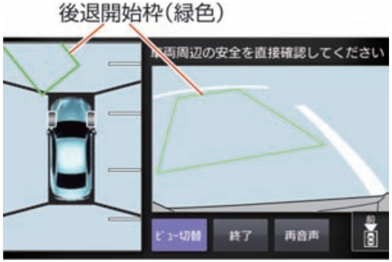
後退開始枠がトップビュー画面とフロントビュー画面上に表示されます。

緑枠：推奨する後退開始位置

黄枠：切り返しが必要となる後退開始位置

赤枠：駐車できない位置

後退開始枠が緑色または黄色のときに車両を前進させると、後退開始枠が決定します。



次のページに続く

前のページから

5 **後退開始枠（緑色）まで前進させる**

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり前進させます。車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

6 **車両を停車させ、セレクトレバーを R に入れる**

予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が表示されます。

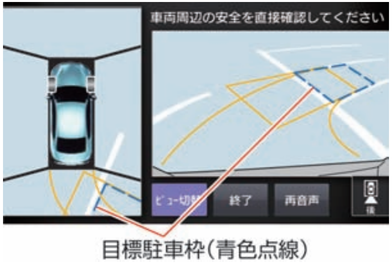
予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が重なるように停車させた状態でハンドルを操作します。

2本の進路線が重なるとチャイムが鳴ります。

7 **橙色の枠まで後退させる**

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。車両が橙色の枠と重なるとチャイムが鳴ります。

ハンドルを動かすことで目標駐車枠位置を微調整することが可能です。



次のページに続く

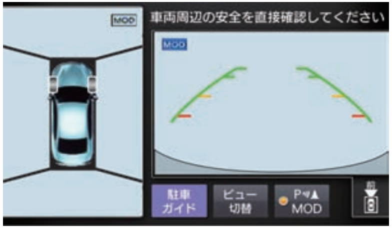
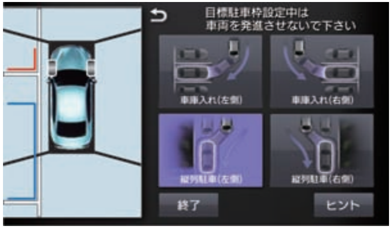
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

前のページから

8	**目標駐車枠（青色）までゆっくり後退し、停車させる**

■ 縦列駐車（左側）の例

駐車したい位置から１ｍほど横に停めて操作を開始します。

1	**CAMERA を押す** **トップビューを表示して 駐車ガイド をタッチする**	
2	**縦列駐車（左側） をタッチする**	

知識

- 車両が移動している間は、“ポクポク”というブザーが鳴ります。

次のページに続く

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

前のページから

3 **駐車位置を決め、開始をタッチする**

障害物目安線（赤色）が障害物に重ならないように、目標駐車枠（青色）を移動させて駐車位置を決めます。

◀、▼、▶、▲：目標駐車枠（青色）が移動します。

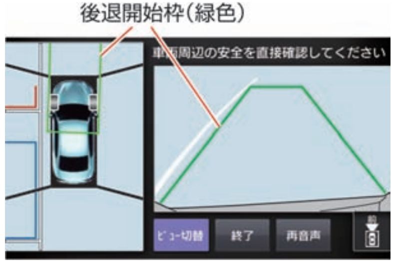
[左回転]、[右回転]：目標駐車枠（青色）が回転します。

4 **後退開始枠が緑色になるまで、停車させた状態でハンドルを操作する**

後退開始枠がトップビュー画面上に表示されます。

緑枠：推奨する後退開始位置

赤枠：駐車できない位置



知識

- 後退開始枠が緑色または黄色のときに車両を前進させると、後退開始枠が決定します。
- 狭モードをONにすると、目標駐車枠と障害物線の感覚が狭くなり、狭いスペースへの駐車手順を案内します。

次のページに続く

前のページから

5

後退開始枠（緑色）まで前進させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり前進させます。車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

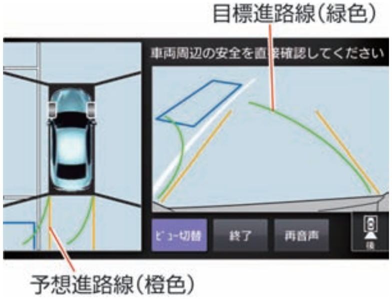
6

車両を停車させ、セレクトレバーを R に入れ、進路を設定する

予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が表示されます。

予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が重なるように停車させた状態でハンドルを操作します。

2本の進路線が重なるとチャイムが鳴ります。

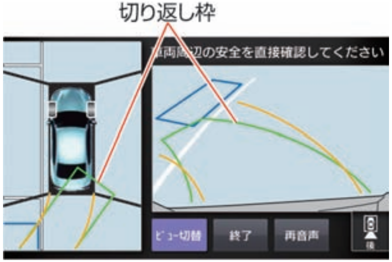


7

切り返し枠（緑色）まで後退させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

チャイムが鳴ったあと停車すると予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が表示されます。

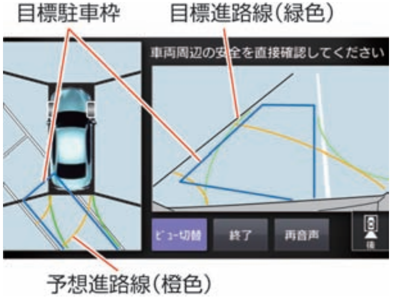
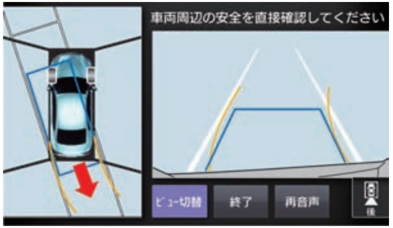


次のページに続く

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

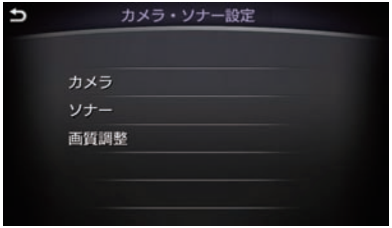
駐車ガイド機能

前のページから

8	**車両を停車させて進路を設定する** 予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）　が重なるように停車させた状態でハンドル を操作します。 2本の進路線が重なるとチャイムが鳴りま す。	
9	**目標駐車枠（青色）まで後退させる** ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。車両が枠と並行になるとチャイムが鳴ります。	

アラウンドビューモニターの設定

設定のしかた

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	カメラ･ソナー をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ	

知識

- カメラ補助ソナー機能が前後OFFの場合、電源ポジションON後「ソナーがOFFです」とメッセージを表示します。
- カメラ補助ソナー機能をOFFした場合は、車両コーナー部が橙色になります。

- ソナーをOFFにしていなくても、車両コーナー部が橙色になるときは、エラーの可能性があります。日産販売会社にご相談ください。

アラウンドビューモニターの設定

＜設定項目＞

カメラ	BCI（後退時衝突防止支援システム）★	BCI（後退時衝突防止支援システム）のON/OFFを設定します。
	MOD（移動物検知）	MOD（移動物検知）のON/OFFを設定します。
	MOD警告音量	MOD（移動物検知）の音量を設定します。
	駐車ガイド中の音声案内	駐車ガイド中の音声案内のON/OFFを設定します。
	トップビュー境目の強調表示	トップビュー境目の強調表示のON/OFFを設定します。
	サイドブラインド車速連動	サイドブラインド車速連動のON/OFFを設定します。
	予想進路線表示	予想進路線表示のON/OFFを設定します。
	自動表示登録地の登録･編集	自動表示登録地の登録･編集をします。
	画面表示の優先順位	アラウンドビューモニター作動時に表示される画面の優先順位を設定します。
	ソナーによる自動表示	車速10km/h以下で走行中、車両近くの障害物を検知すると、自動的にアラウンドビューモニター画面を表示させる機能のON/OFFを設定します。
ソナー	ソナー	ソナーのON/OFFを設定します。
	フロントソナーのみ	車両前方のソナーのみを作動させます。
	割り込み表示	車速10km/h以下で走行中、車両近くの障害物を検知すると、自動的にアラウンドビューモニター画面を表示させる機能のON/OFFを設定します。
	ソナー感度	ソナーの感度を調節します。
	ソナー音量	ソナーの音量を調節します。

アラウンドビューモニターの設定

画質調整	明るさ	明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	黒レベル	黒レベルを調節します。
	色合い	色合いを調節します。
	色の濃さ	色の濃さを調節します。
	設定を初期状態に戻す	初期設定に戻します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ETCの使いかた

⚠ 注意

- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を確保し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

アドバイス

- 車から離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- ETCカードを挿入したまま運転席ドアを開けると、約1分間カード抜き忘れ警報が鳴ります。
- インストルメントパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常に作動しないおそれがあります。
- ETCカードが濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。
- ETCカードは、確実にETCユニットに挿入されていることと正常に作動していることを確認してください。
- ETCカードの取り扱いは、ETC発行会社の提示する注意事項をお読みください。
- ETCカードに記載されている有効期限を必ず確認してください。有効期限が切れていると開閉バーは開きません。
- ETC音声ガイドをONにしておくと、ETCカードの有効期限を簡易的にお知らせします。

ETCの使いかた

アドバイス

➔ ETCの各機能を確認･設定する (P.340)

- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

ETCの利用について

- ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査･条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
- 万一、ETCカードを盗難･紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となるため、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客さまご自身によるお申込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

知識

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

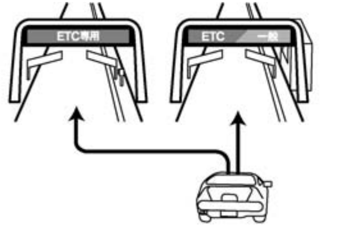
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

通過のしかた

1

速度を落とし、ETCゲートに進入する

料金所は「ETC専用」または「ETC／一般」表示ゲートに進入してください。



2

開閉バーが開いたらゲートを通過する

料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。

<u>入口料金所のとき</u>

ガイド音とともに「ETCは正常に処理されました」と画面に表示します（表示は条件により異なります）。

<u>出口料金所のとき</u>

画面に、利用金額、利用年月日、利用時刻を表示し、同時に “利用料金は○○円です” という音声ガイドが流れます（表示は条件により異なります）。

■ スマートICについて

サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) などから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ（スマートIC）」と呼びます。

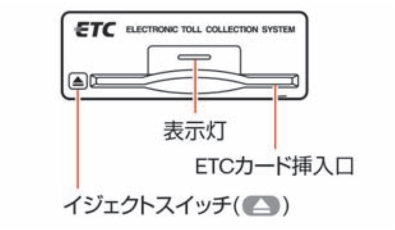
- ETCユニット搭載車のみ通行可能です。
- スマートICの中には、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がある場合があります。

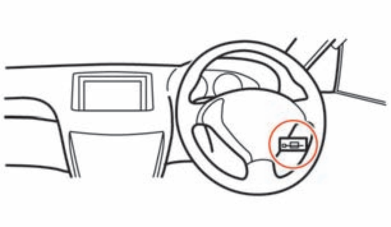
知識

- **<u>入口料金所がETC未対応の場合</u>**
  入口では通行券を受け取り、出口では一般ゲートで通行券とETCカードを収受員に渡してください。
  <u>出口料金所がETC未対応の場合</u>
  入口でETCゲートを通過したときは、出口でETCカードだけを収受員に渡してください。
- 音声や画面で案内される通行料金は、割引などにより実際と異なる場合があります。

ETCユニットの設置場所

設置場所について

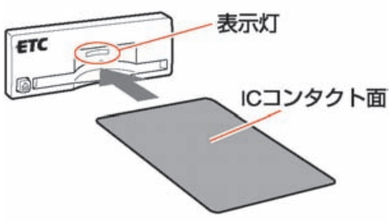




★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ETCカードの入れかた／取り出しかた

入れかた

1	**電源ポジションをONにして、ETCカードをユニットに差し込む** ETCカードのICコンタクト面が上面・挿入口側になるようにして挿入します。 カードが正しく挿入されると、“ピッ”と音がします。	
2	**ETCアイコンが表示される** 挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示します。 数秒後、画面右上に紫色のETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。	

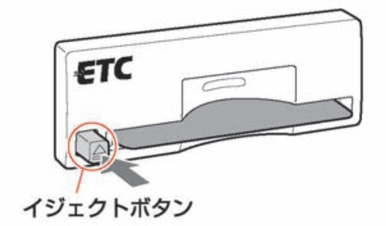
知識

- カード忘れ警告の設定がONの場合、現在地画面に「ご利用になる場合は、ETCカードを挿入してください」と表示され、チャイム音が鳴ります。
  画面表示にしたがってETCカードを挿入してください。
- ETCカードが正常に読み込めないときなどは、チャイム音とともに灰色のETCアイコンが点灯し、エラーメッセージを表示します。
- ETCユニット、またはETCカードなどの条件および状態に異常があるとき（画面にエラーが表示されたとき）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示にしたがって通行してください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。

取り出しかた

イジェクトボタンを押す

ETCユニットのイジェクトボタンを押して、ETCカードを取り出します。



知識

カード忘れ警告 ON設定時、ETCカードを入れたまま、電源ポジションOFFでドアを開けるとETCユニットから1分間「ピピピピピ」と音がします。

カメラシステム、ETC

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ETCの各機能を確認・設定する

ETCの利用履歴やセットアップ情報の表示、各機能の設定などを行うことができます。

確認・設定のしかた

1

MENU を押す
情報 をタッチする

2

ETC をタッチする
＜設定項目＞ を選ぶ

＜設定項目＞

ETC利用履歴	利用日時や料金の利用状況を確認できます。
ETC利用積算額	ETCの利用積算額とその積算期間の表示や、リセットができます。
カード忘れの警告設定	カードの入れ忘れや抜き忘れの警告のON/OFFを設定できます。
セットアップ情報	ETCユニットのセットアップ時に必要な情報を表示します。
ETC音声ガイド	ETCシステムを利用するとき、音声ガイドを行うか設定できます。
アイコン表示	ETCの利用準備が整っていることを表示するか設定できます。

知識

- ETCユニットがセットアップ（ETCユニットを利用可能にする手続き）されていない場合は、 セットアップ情報以外は選べません。
- ETC利用履歴は、最新20件までの利用状況を日時の新しい順に表示します。
- ETC利用積算額は、あくまでも目安として活用してください。

エネルギーモニター★

エネルギーモニターを見る（ハイブリッド車） P.342

エネルギーモニター履歴を見る（ハイブリッド車） P.346

燃費情報

燃費情報を見る P.348

メンテナンス情報

メンテナンス情報を設定する P.350

エコ運転診断

エコ運転診断の見かた P.352

その他の機能

地図情報 P.355

ドライブモードセレクター P.356

運転支援の設定をする★ P.359

車両の機能を設定する P.361

メーター表示項目を設定する P.363

Driving Performance P.366

エネルギーモニターを見る（ハイブリッド車）

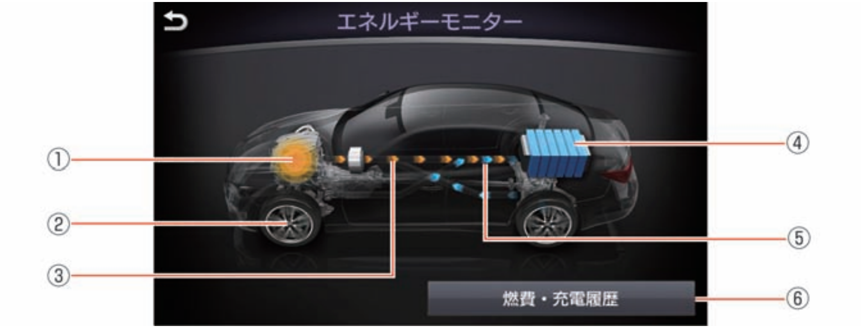
ハイブリッド車のエンジン、リチウムイオンバッテリー、タイヤ間のエネルギーの流れを表示します。

表示のしかた

1	MENU を押す 情報 をタッチする	
2	エネルギーモニター をタッチする エネルギーモニター画面を表示します。	

エネルギーモニターを見る（ハイブリッド車）

画面の見かた



① **エンジン稼動状態**
エンジンの稼動状態に応じてエンジンがオレンジ色に点灯/消灯します。

② **走行状態**
走行中はタイヤが回転します。

③ **エネルギーフロー**
オレンジ色：エンジンのエネルギーフローを表示します。
青色：バッテリーのエネルギーフローを表示します。

④ **リチウムイオンバッテリー充電量**
バッテリーの残量を表示します。
バッテリーがON状態のときにバッテリーの色が濃くなります。

⑤ **リチウムイオンバッテリー充放電状態**
エネルギーフローがバッテリーへ向いている場合：充電状態を表します。
エネルギーフローがバッテリーの逆へ向いている場合：放電状態を表します。
その他：充放電なしの状態を表します。

知識

- バッテリー残量表示は次のように変化します。

- リチウムイオンバッテリーの残量は、走行状態により増減します。それに応じて残量表示も増減します。
- 4WD車のエネルギーフローは、4輪を駆動しているときのみ前輪側にもエネルギーフローが流れます。

車両情報

エネルギーモニターを見る（ハイブリッド車）

⑥ 燃費･充電履歴
燃費･充電履歴画面に切り替わります。➔ エネルギーモニター履歴を見る（ハイブリッド車）（P.346）

■ 画面表示例

状態	画面表示	状態	画面表示
リチウムイオンバッテリーのエネルギーで走行している状態 （青色表示）		エンジンのエネルギーで走行している状態 （オレンジ色表示）	
回生ブレーキを使って、リチウムイオンバッテリーを充電している状態 （青色表示）		エンジンのエネルギーでリチウムイオンバッテリーを充電している状態 （オレンジ色表示）	

エネルギーモニターを見る（ハイブリッド車）

状態	画面表示	状態	画面表示
エンジンのエネルギーで走行と充電の両方をしている状態 （オレンジ色表示）		エンジンと回生ブレーキ、両方のエネルギーで充電している状態 （青色表示+オレンジ色表示）	
エンジンとリチウムイオンバッテリー、両方のエネルギーで走行している状態 （青色表示+オレンジ色表示）		エネルギーの流れがない状態	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

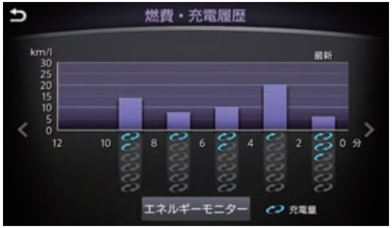
エネルギーモニター履歴を見る（ハイブリッド車）

ハイブリッド車の燃費･充電履歴を確認します。

表示のしかた

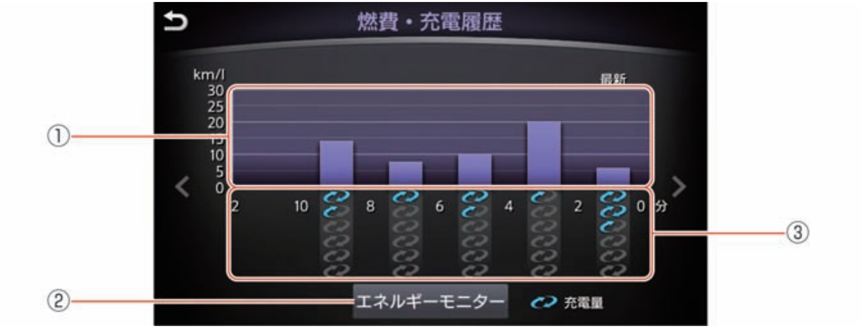
1 **MENU を押す**
情報 をタッチする

2 **エネルギーモニター → 燃費･充電履歴 をタッチする**
燃費･充電履歴画面を表示します。



エネルギーモニター履歴を見る（ハイブリッド車）

画面の見かた



① **燃費履歴**
最新から2分ごとに過去の燃費履歴を表示します。

② **エネルギーモニター**
エネルギーモニター画面を表示します。

③ **充電量履歴**
最新から2分ごとに過去の充電量履歴を表示します。

燃費情報を見る

航続可能距離、平均燃費、瞬間燃費を確認できます。平均燃費は履歴も確認できます。

表示のしかた

1 MENU を押す
情報 をタッチする

2 燃費情報 をタッチする

アドバイス

- 航続可能な距離が十分であっても、燃料計が空量に近かったり、燃料残量警告が点灯した場合には、すみやかに燃料を補給してください。

画面の見かた（燃費情報）

① **平均燃費情報**
リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

② 履歴
平均燃費履歴画面を表示します。

③ **航続可能距離**
現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

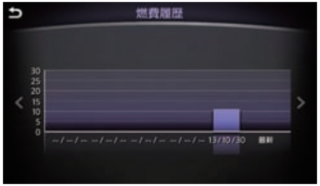
④ **ECOアイコン★**
Drive Mode 拡張機能（➔P.161）のいずれかをONにすると表示します。

⑤ **燃費情報**
走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

⑥ リセット
表示されている平均燃費をリセットします。リセットすると、平均燃費履歴に保存されます。

知識

- 燃費情報画面の 履歴 をタッチすると平均燃費履歴画面を表示します。
平均燃費履歴は、最新の情報と過去99回分の平均燃費履歴を表示します。

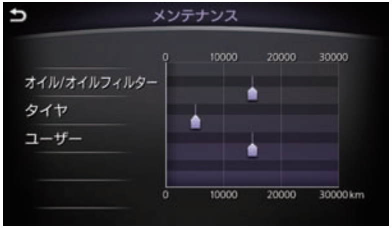


メンテナンス情報を設定する

走行距離を設定してメンテナンスをお知らせする画面を表示します。

設定のしかた

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	メーター設定 → メンテナンス をタッチする <設定項目> を選ぶ



アドバイス

- お知らせはあくまで目安です。
  安全のため日常点検は必ず行ってください。

<設定項目>

オイル／オイルフィルター	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	お知らせ表示 がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにお知らせ画面を表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、お知らせ表示 をOFFにします。 お知らせ表示はメーター内のディスプレイにも表示します。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。

メンテナンス情報を設定する

タイヤ	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	お知らせ表示 がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにお知らせ画面を表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、お知らせ表示 をOFFにします。 お知らせ表示はメーター内のディスプレイにも表示します。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。
ユーザー	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	お知らせ表示 がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにお知らせ画面を表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、お知らせ表示 をOFFにします。 お知らせ表示はメーター内のディスプレイにも表示します。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。

エコ運転診断の見かた

理想的なエコ走行を100 点として、お客さまの走行を得点化して表示します。

表示のしかた

1 MENU を押す
情報 をタッチする

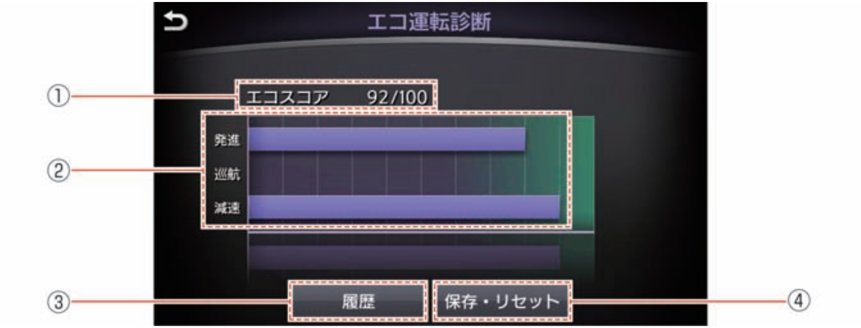
2 エコ運転診断 をタッチする
エコ運転診断画面を表示します。

知識

発進時は、ふんわりアクセル。巡航時は、加減速の少ない運転。減速時は、早めにアクセルオフすることによりスコアがアップします。

エコ運転診断の見かた

画面の見かた



① **現在のスコア**
すべての走行シーンに対するエコスコアです。

② **個別エコスコア**
発進時、巡航時、減速時のエコスコアです。

③ 履歴
最新の情報と過去99件のエコスコア履歴を表示します。

④ 保存･リセット
現在のエコスコアを履歴として保存し、リセットします。
USBメモリ挿入時に 保存･リセット を選ぶと、エコ運転診断情報をUSBメモリに保存します。保存したデータを使って、E1 Grand Prixに参加できます。

スコアアップのポイント

エコスコアは、車の速度や加速度から計算されます。以下の点に注意して運転をするとスコアがアップします。
急な坂道など、走行環境によりエコスコアが低く計算される場合がありますのでご了承ください。

- **発進：**
  ゆるやかなアクセルの踏み込みを推奨します。発進後の5秒間は、20 km/h程度の走行が目安です。
- **巡航：**
  通常走行時は、加減速の少ない一定した速度維持を推奨します。車間距離に余裕を持ち、速度にムラのない走行をしましょう。
- **減速：**
  スムーズな減速を伴う停止を推奨します。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を放し、エンジンブレーキを利用して減速しましょう。

E1 Grand Prixのご案内

E1 Grand Prixとは、燃費やエコスコアを競いながら、みんなのクルマをエコカーにしていくプロジェクトです。他のドライバーと競争しながら楽しくエコ運転を続けることができます。
以下のサイトから無料でドライバー登録し、E1 Grand Prixに参加できます。

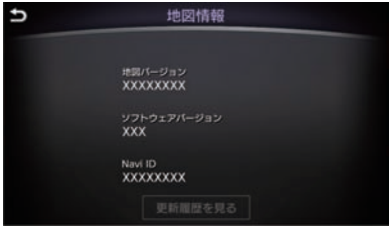
E1 Grand Prix: http://e1gp.jp

※ E1 Grand Prixに関しては、E1 Grand Prix運営事務局（http://e1gp.jp/e1gp/cgi/Manage.cgi）へお問い合わせください。

地図のバージョン情報を見る

1 **MENU を押す**
情報 をタッチする

2 **地図情報 をタッチする**
地図バージョン、ソフトウェアバージョン、ナビのIDを表示します。



知識

- 地図データは、原則として年3回程度更新しています。 新しい地図データへの更新は、日産販売会社にご相談ください。

アクティブレーンコントロール（ALC）のON/OFFを設定する★

1

MENU を押す
ドライブモードセレクター をタッチする

2

アクティブレーンコントロール をタッチする
タッチするごとにON/OFFが切り替わります。
（表示灯が点灯/消灯）

PERSONALモードを編集する(ハイブリッド車)

1 MENU を押す
ドライブモードセレクター をタッチする

2 PERSONAL モード編集 をタッチする
＜設定項目＞ を選ぶ
各機能の詳細については車両取扱説明書をお読みください。

＜設定項目＞

エンジン・トランスミッション	スポーツ、エコ、標準、スノーの中から選択します。
ステアリング	ステアリングの操舵力や操舵応答を設定します。
アクティブレーンコントロール	アクティブレーンコントロールの強弱を設定します。
コーナリングスタビリティアシスト	コーナリングスタビリティアシストの作動、非作動を切り替えます。
設定を初期状態に戻す	PERSONALモードの設定を初期化します。

車両情報

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

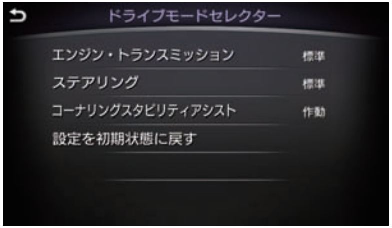
ドライブモードセレクターを設定する(ガソリン車)

1

MENU を押す
ドライブモードセレクター をタッチする

2

＜設定項目＞ を選ぶ
各機能の詳細については車両取扱説明書をお読みください。



＜設定項目＞

エンジン・トランスミッション	スポーツ、標準、スノーの中から選択します。
ステアリング	ステアリングの操舵力を設定します。
コーナリングスタビリティアシスト	コーナリングスタビリティアシストの作動、非作動を切り替えます。
設定を初期状態に戻す	ドライブモードセレクターの設定を初期化します。

運転支援の設定をする★

運転支援の各機能の設定をすることができます。

設定のしかた

1 **MENU を押す**

2 **運転支援 をタッチする**

＜設定項目＞ を選ぶ

各機能の詳細については車両取扱説明書をお読みください。

知識

- エマージェンシーブレーキをOFFにすると、PFCW（前方衝突予測警報）もOFFになります。
  PFCW（前方衝突予測警報）については車両取扱説明書をお読みください。

＜設定項目＞

前方支援	DCA（インテリジェントペダル）	インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）のON/OFFを切り替えます。
	ナビ協調機能★	インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）のナビ協調機能のON/OFFを切り替えます。
側方支援	LDW（車線逸脱警報）	LDW（車線逸脱警報）のON/OFFを切り替えます。
	LDP（車線逸脱防止支援システム）	LDP（車線逸脱防止支援システム）のON/OFFを切り替えます。
後側方支援	BSW（後側方車両検知警報）	BSW（後側方車両検知警報）のON/OFFを切り替えます。
	BSI（後側方衝突防止支援システム）	BSI（後側方衝突防止支援システム）のON/OFFを切り替えます。
	インジケーターの明るさ設定	インジケーターの明るさを設定します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

運転支援の設定をする★

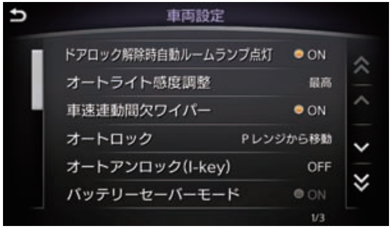
インテリジェントクルーズコントロール★	ナビ協調機能	インテリジェントクルーズコントロールのナビ協調機能のON/OFFを切り替えます。
緊急支援	エマージェンシーブレーキ	エマージェンシーブレーキとPFCW（前方衝突予測警報）、両方の機能のON/OFFを切り替えます。

車両の機能を設定する

画面から車両の各機能を設定できます。
設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

設定のしかた

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**車両設定 をタッチする** **＜設定項目＞ を選ぶ** 各機能の詳細は車両取扱説明書をお読みください。



知識

- 設定を初期状態に戻す ではワイプドリップ機能は初期設定に戻りません。

＜メニューリスト＞

ドアロック解除時自動ルームランプ点灯	キー連動室内照明システムをON/OFFします。
オートライト感度調整	オートライトを点灯させるセンサーの感度調整をします。
車速連動間欠ワイパー	間欠ワイパーの車速感知機能をON/OFFします。
オートロック	オートロックを設定します。
オートアンロック(I-key)	オートアンロックを設定します。
バッテリーセーバーモード	電源ポジションがACCまたはONのとき、エンジン/ハイブリッドシステムが停止した状態で一定時間経過すると自動的に電源ポジションがOFFになる機能の設定をします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

車両情報

車両の機能を設定する

リクエストスイッチ ロック･アンロック	インテリジェントキーを携帯しているときにリクエストスイッチで施錠･解錠をさせる機能の設定をします。
タッチドアセンサー	インテリジェントキーを携帯しているときに、タッチセンサーでドアを解錠させる機能の設定をします。
車線変更（3回点滅）	方向指示器1回のアクションで3回点滅させる設定をします。
ワイプドリップ	ウォッシャーを使ったとき3回動作し、1秒おいてさらに1回動作する機能のON/OFを設定します。
デイライト	デイライトのON/OFFを設定します。
アンサーバックエクステリアライト	解錠時のエクステリアライトを点灯させる機能のON/OFFを設定します。
降車時ステアリング跳ね上げ	ハンドルの退避･復帰機能をON/OFFします。
降車時シート退避	シートの退避･復帰機能をON/OFFします。
設定を初期状態に戻す	車両設定の項目を初期設定に戻します。

メーター表示項目を設定する

メーターに表示する項目を設定します。
設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

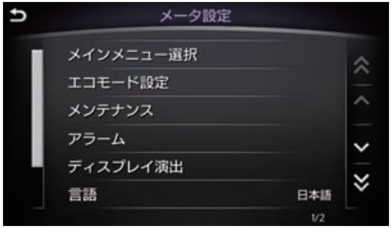
設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

メーター設定 をタッチする
＜設定項目＞を選ぶ
各メニューの詳細は、車両取扱説明書のメーターの項目を参照ください。



＜設定項目＞

メインメニュー選択	航続可能距離	航続可能な距離を表示します。
	平均車速	リセットしてから次にリセットするまでの平均車速を表示します。
	ドライブ情報	リセットしてから次にリセットするまでの走行距離と走行時間を表示します。
	アイドリングストップ	電源ポジションをONにするごとのアイドリングストップしている時間と、節約燃料の量を表示します。（ガソリン車）
	アイドリングストップ（積算）	リセットしてから次にリセットするまでのアイドリングストップしている時間と節約燃料の量を表示します。（ガソリン車）
	エネルギーモニター	ハイブリッドシステムに関するエネルギーの流れを表示します。（ハイブリッド車）

車両情報

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

	EV オドメーター	モーターのみで走行した総走行距離と区間距離を表示します。（ハイブリッド車）
	水温計	エンジン冷却水の温度を表示します。（ハイブリッド車）
	燃費情報	リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、および走行中の瞬間燃費またはECOモード時（ハイブリッド車）のエコペダルガイドを表示します。
	ナビゲーション	ルートガイドを設定していると、ルート案内を表示します。
	オーディオ	オーディオの情報を表示します。
	走行支援	LDP（車線逸脱防止支援システム）、LDW（車線逸脱警報）、BSI（後側方衝突防止支援システム）、BSW（後側方車両検知警報）、PFCW（前方衝突予測警報）、インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）の作動状態を表示します。
	タイヤ空気圧	走行中のタイヤ空気圧を表示します。
	シャシー制御	アクティブレーンコントロール（ハイブリッド車）およびコーナリングスタビリティアシスト機能の作動状態を表示します。
	ブランク画面	ブランク画面になります。
エコモード設定	エコメーター表示	ドライブモードセレクターをECOにしたときの燃費情報画面を、ECOペダルガイドまたは瞬間燃費に設定します。（ハイブリッド車）
メンテナンス		オイル／オイルフィルター、タイヤ、その他の部品（ユーザー設定）の設定をします。➔ メンテナンス情報 (P.350)
アラーム		走行時間、凍結注意、ナビゲーションのアラーム設定をします。
ディスプレイ演出		メーターのディスプレイ演出/指針のスイープ動作のON/OFFを設定します。
言語		表示する言語を切り替えます。

車両情報

タイヤ空気圧警報システム設定	タイヤ空気圧単位	タイヤ空気圧警報システムの単位を設定します。
	指定タイヤ空気圧	タイヤ空気圧警報システムの指定タイヤ空気圧を設定します。
	システムリセット	タイヤ空気圧警報システムのリセットをします。
工場出荷設定		メーターを初期状態（工場出荷時の状態）にします。 ● 次の項目を初期化します。 トリップメーター、平均燃費、平均車速、走行距離／走行時間、アイドリングストップの時間と節約燃料の量、アイドリングストップ（積算）の時間と節約燃料の量、メインメニュー選択、エコモード設定、アラーム設定、ディスプレイ演出、言語、単位、イルミネーションコントロール設定、指定タイヤ空気圧設定

■ 指定タイヤ空気圧の単位変換

指定タイヤ空気圧の単位変換時は、以下の表を使用してください。

単位変換表														
kPa	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	310	320	330	340
psi	29	30	32	33	35	36	38	39	41	42	44	45	46	48	49

車両情報

車両の状態や運転操作の結果などを表示します。より快適で安全な走行をしていただくために表示された情報をご利用ください。

Driving Performanceについて

1

MENU を押す

Driving Performance をタッチする

パフォーマンスメーターを表示します。

2

<、> をタッチしてパフォーマンスメーターのレイアウトを変更する。

運転者が表示したいメカニカル情報を自由に選択できます。

メーター表示を直接タッチすると、表示するメーターを変更できます。

知識

走行路線や道路状態により、実際と異なる場合があります。また、メーター表示とも違う場合がありますので、あくまで参考にしてください。

- 合成G及び左右Gは路面の傾斜などによってGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 燃費はエコ走行のためのガイドラインです。実際の値と異なる場合があります。
- 設定により、メニュー画面に表示がない場合には MENU → App Garage → App Garageの設定 → ホーム画面のアイコン登録 でアプリを選ぶと表示できます。

ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続 P.368
ハンズフリーフォンの各部の名称と機能 P.369
ハンズフリーフォンの操作画面 P.371

通話機能を使う

電話をかける P.373
電話を受ける P.377
通話中の操作 P.379

ショートメール機能を使う

受信メールを見る P.381
ショートメールを送る P.384

ハンズフリーフォンの設定をする

電話番号の登録、消去 P.386
音の設定をする P.390
Bluetooth®の設定をする P.391
データ通信を設定する P.395
ショートメールの設定 P.400

ハンズフリーフォンについて

知っておいていただきたいこと P.402

携帯電話の接続

ご使用前に、お客さまの携帯電話が本機でご利用可能かどうかをご確認ください。
適応するBluetooth®携帯電話は日産カーウイングスホームページの「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

ご使用する前に

ハンズフリーフォンを使用するには、本機のBluetooth®接続をONにする必要があります。

➔ Bluetooth®接続をON/OFFする (P.391)

知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。

電話機を接続（登録）する

ハンズフリーフォンを使うには、本機に携帯電話を登録する必要があります。

➔ 携帯電話を接続する (P.61)

電話機を複数登録した場合は、使用する携帯電話を選びます。

➔ 電話機を切り替える (P.392)

音量を調整する

MENU →設定 →音量調整 をタッチして音量を調整します。

➔ 音量を調整する (P.47)

知識

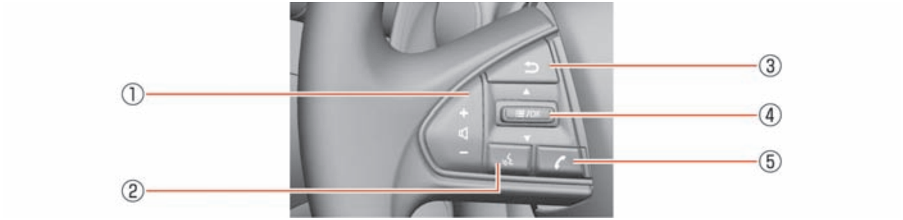
- 着信音量／受話音量は、着信中／通話中にコントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + 🔈 - で調整することもできます。
- 送話音量は、通話中のみ変更可能です。

ハンズフリーフォン

ハンズフリーフォンの各部の名称と機能

ハンズフリーフォンの操作は、ステアリングスイッチで行うこともできます。
通話は専用マイクで行います。

ステアリングスイッチ



① ＋ ◁ －
音声を調整します。＋を押すと音量が大きくなり、－を押すと小さくなります。

②
音声操作画面に切り替わります。

③
操作の途中で１つ前の画面に戻ります。文字や数字を入力しているときは、入力した文字や数字を削除します。

④ ☰ /OK
地図表示中にスイッチを押すとショートカットメニューを表示します。
上下に倒すと、メニュー項目を選択します。メニュー画面表示中にスイッチを押すと選択した項目を決定します。

⑤
上画面にハンズフリーフォン操作画面を表示します。
着信中にスイッチを押すと電話に応答します。通話中に押すと通話を終了します。

ハンズフリーフォンの各部の名称と機能

マイク

- ハンズフリーフォンのマイクは、マップランプ付近にあります。

ハンズフリーフォンの操作画面

操作画面の見かた

① ⮌
1つ前の画面に戻ります。

② **メニューリスト**
<メニューリスト>の項目を表示します。

③ **Bluetooth®アイコン**
Bluetooth®携帯電話を接続すると表示されます。
※数字は登録番号です。

④ **アンテナ表示**
電波の受信状態を表示します。

⑤ **バッテリー表示**
携帯電話の電池の状態を表示します。

知識

- アンテナ表示、バッテリー表示は携帯電話の表示と一致しない場合があります。

ハンズフリーフォンの操作画面

＜メニューリスト＞

短縮ダイヤル	登録した短縮ダイヤルを表示します。	➔ 短縮ダイヤルを使う (P.376)
発着信履歴	発着信履歴画面を表示します。	➔ 携帯電話の発信／着信履歴を使う (P.374)
電話帳	電話帳画面を表示します。	➔ 電話帳を使う (P.375)
ダイヤル入力	ダイヤル入力画面を表示します。	➔ 番号を直接入力する (P.373)
機器登録	Bluetooth®機器の登録･編集画面を表示します。	➔ Bluetooth®の設定をする (P.391)
電話機選択	電話機選択画面を表示します。	➔ 電話機を切り替える (P.392)
オーディオ機器選択	オーディオ機器選択画面を表示します。	➔ 接続するオーディオ機器を切り替える (P.263)
ショートメール	ショートメール画面を表示します。	➔ ショートメール機能を使う (P.381)

電話をかける

お好みの方法で電話をかけることができます。

番号を直接入力する

1 **MENU を押す**
電話 をタッチする

2 **ダイヤル入力 をタッチする**
市外局番から入力し、 をタッチする

3 **通話する**
通話を終了するには、 電話を切る をタッチします。

知識

- 入力した数字を消去するには、画面右上の 修正 をタッチします。
- ステアリングスイッチの を押しても、 ダイヤル入力 は選べません。
- 受話音量は、コントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + - で調整します。
- ステアリングスイッチの で通話を終了するには、一度 を押して上画面に電話画面を表示させ、再度 を押します。

ハンズフリーフォン

携帯電話の発信／着信履歴を使う

1	**ステアリングスイッチの [電話] を押す** **[発着信履歴] をタッチする**
2	**通話したい相手を選ぶ**
3	**[電話をかける] をタッチする** 通話を終了するには、[電話を切る] をタッチするかステアリングスイッチの [電話] を押します。

知識

- 受話音量は、コントロールパネルの [VOL] または ステアリングスイッチの [＋ 🔈 －] で調整します。

発着信アイコン

[着信アイコン]：着信履歴を表示します。
[発信アイコン]：発信履歴を表示します。
[不在着信アイコン]：不在着信履歴を表示します。
[全履歴アイコン]：全履歴を表示します。

- [MENU] を押して下画面のメニューから [発着信履歴] を選ぶこともできます。

ハンズフリーフォン

電話帳を使う

1	**ステアリングスイッチの （電話ボタン） を押す** **電話帳 をタッチする**
2	**通話する相手を選ぶ** 通話を終了するには、電話を切る をタッチするかステアリングスイッチの （電話ボタン） を押します。

知識

- 受話音量は、コントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + 🔈 - で調整します。
- MENU を押して下画面のメニューから 電話帳 を選ぶこともできます。

ハンズフリーフォン

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

短縮ダイヤルを使う

1 **ステアリングスイッチの [電話ボタン] を押す**
[短縮ダイヤル] をタッチする

2 **通話する相手を選び、[電話をかける] をタッチする**

3 **通話する**
通話を終了するには、[電話を切る] をタッチするかステアリングスイッチの [電話ボタン] を押します。

知識

- あらかじめ本機に短縮ダイヤルを登録する必要があります。
  ➔ 短縮ダイヤルの登録、消去(P.387)
- 受話音量は、コントロールパネルの [VOL] または ステアリングスイッチの [+ 🔈 -] で調整します。
- [MENU] を押して下画面のメニューから [短縮ダイヤル] を選ぶこともできます。

電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

着信画面の見かた

① **着信メニュー**
[応答]：電話に出ます。
[拒否]：電話を拒否します。
[保留する]：電話を保留にします。

② **着信相手の名前**
登録した名前を表示します。

③ **着信相手の電話番号**
走行中は番号表示されません。

④ **アイコン表示**
登録したアイコン種別を表示します。

⑤ **画像表示**
電話帳に画像を登録できます。

知識

- 着信応答画面には、ハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合、種別アイコンと相手の名前を表示します。
- 着信中にマルチファンクションスイッチの MAP/VOICE を押すと、地図画面やメニュー画面を表示します。[電話] を押すと再び電話画面を表示します。

電話に出る

1	**着信画面の 応答 をタッチするか、ステアリングスイッチの を押す**	
2	**通話する** 通話を終了するには、 電話を切る をタッチするかステアリングスイッチの を押します。	

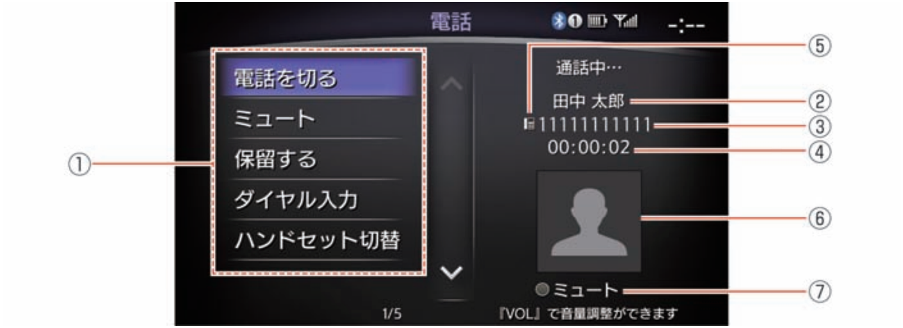
知識

- 音量は、コントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + - で調整します。
- Bluetooth®接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。

通話中の操作

通話中にいろいろな操作ができます。

通話中画面の見かた



① **通話中メニュー**
＜通話中メニュー＞の項目を表示します。

② **着信相手の名前**
登録した名前を表示します。

③ **着信相手の電話番号**
着信相手の電話番号を表示します。

④ **通話時間表示**
目安として通話時間が表示されます。

⑤ **アイコン表示**
登録したアイコン種別を表示します。

⑥ **画像表示**
登録した画像を表示します。

⑦ **ミュート表示**
ミュート状態を表示します。

知識

- ハンズフリー電話帳に通話相手の電話番号が登録されている場合は、通話中に種別アイコンと相手の名前が表示されます。
- 通話中や保留中にマルチファンクションスイッチの MAP/VOICE を押すと、地図画面やメニュー画面が表示されます。
  を押すと再び電話画面が表示されます。
- ハンドセット切り替えは、携帯電話本体で切り替えできる機種もあります。また、機種によって切り替えができないものもあります。
- エンジンまたはハイブリッドシステムを停止したあとも通話を続けたい場合は、あらかじめ携帯電話での通話に切り替えてください。

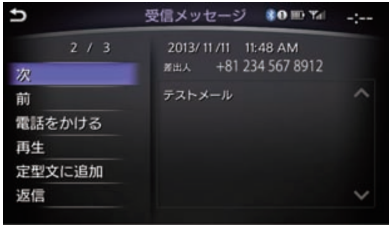
<通話中メニュー>

電話を切る	電話を切ります。
ミュート	相手に声が聞こえないようにします。
保留する	通話を保留します。
ダイヤル入力	通話中の番号入力に使用します。入力画面から通話中画面に戻るには をタッチします。
ハンドセット切替	Bluetooth®接続のときに、携帯電話本体での通話に切り替えます。再びハンズフリー通話に戻すには、 スイッチを押します。
ハンズフリー切替	ハンドセット通話をハンズフリー通話に切り替えます

受信メールを見る

メール受信時は、画面にメール受信のポップアップを表示します。

受信表示から見る

1	**上画面に表示される受信ポップアップの 今すぐ確認 をタッチする**	
2	**メッセージリストから確認したいメールを選ぶ** メッセージ画面を表示し、メッセージを読み上げます。	

<メッセージ画面メニュー>

次	次のメッセージを表示します
前	前のメッセージを表示します
電話をかける	送信元に直接電話をかけます。
再生	メッセージを読み上げます。
定型文に追加	受信したメッセージをテンプレートに登録します。
返信	返信画面を表示します。

知識

- ポップアップは上画面に表示します。
- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

受信メールを見る

受信履歴から見る

1

MENU を押す
電話 をタッチする

2

ショートメール をタッチして、受信メッセージ一覧から確認したいショートメールを選ぶ

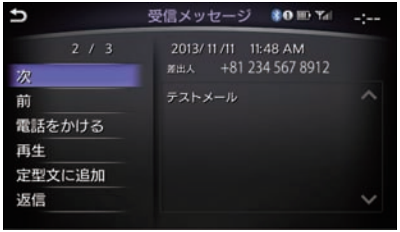
メッセージ画面を表示し、メッセージを読み上げます。

知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。

受信メールを見る

■ メッセージ画面



メッセージ画面では、メッセージの読み上げの他、メッセージの返信や送ってきた番号に発信することもできます。

<メッセージ画面メニュー>

次	次のメッセージを表示します
前	前のメッセージを表示します
電話をかける	送信元に直接電話をかけます。
再生	メッセージを読み上げます。
定型文に追加	受信したメッセージをテンプレートに登録します。
返信	返信画面を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ショートメールを送る

ショートメールを送るときは、メッセージの定型文を登録しておくと便利です。

➔ メール定型文を作る (P.401)

ショートメールを返信する

1

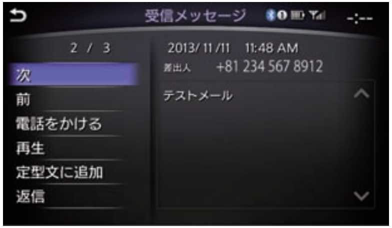
MENU を押す

電話 → ショートメール をタッチする

受信メッセージ一覧から返信するショートメールを選ぶ

2

返信 をタッチする

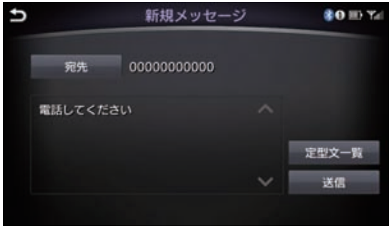


3

メッセージを選ぶ

送信 をタッチする

メッセージが送信されます。



知識

- 定型文に追加 をタッチすると受信したショートメールを定型文に登録します。
- ショートメール定型文を作成することもできます。
  ➔ メール定型文を作る (P.401)

ショートメールを送る

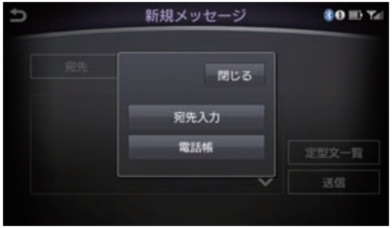
ショートメールを送信する

1

MENU を押す
電話 → ショートメール をタッチする

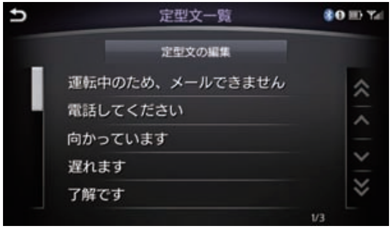
2

新規メッセージ → 宛先 をタッチする
宛先入力 または 電話帳 から送信先を入力します。
➔ 文字／数字の入力のしかた (P.22)
➔ 電話帳を使う (P.375)



3

送信するメッセージを選ぶ
送信 をタッチする
メッセージが送信されます。



知識

- 定型文の編集 をタッチするとショートメール定型文の作成ができます。
➔ メール定型文を作る (P.401)

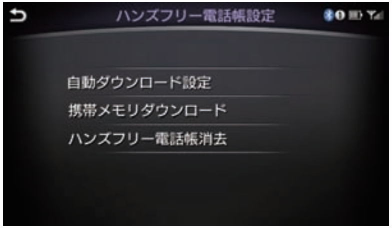
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

電話番号の登録、消去

携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。

電話帳の登録、消去

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	電話・ショートメール → 電話設定 → 電話帳設定 → ハンズフリー電話帳設定 をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ



知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。
  また、適応するBluetooth®携帯電話はカーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

＜設定項目＞

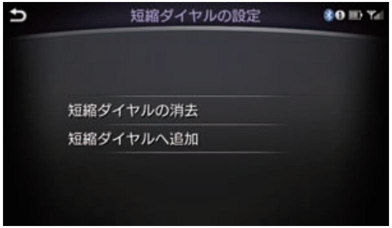
自動ダウンロード設定	携帯メモリの自動ダウンロード	ONにすると、携帯電話接続時に自動的に電話帳をダウンロードします。 自動ダウンロードができないときは、携帯メモリダウンロード で手動転送してください。
	履歴の自動ダウンロード	ONにすると、携帯電話接続時に自動的に携帯電話の発着信履歴をダウンロードします。 自動ダウンロードができないときは、携帯メモリダウンロード で手動転送してください。
携帯メモリダウンロード		選択すると、電話帳手動転送を行います。携帯電話の機種により、データの追加と上書きを選択できる場合があります。また、携帯電話側の操作が必要な場合もあります。
ハンズフリー電話帳消去		選択したハンズフリー電話帳データを消去します。
	全て消去	すべてのハンズフリー電話帳データを消去します。
	複数選択	複数のデータを選択して消去します。

電話番号の登録、消去

短縮ダイヤルの登録、消去

1 MENU を押す
設定 をタッチする

2 電話･ショートメール → 電話設定 → 電話帳設定 → 短縮ダイヤルの設定 をタッチする
＜設定項目＞ を選ぶ



＜設定項目＞

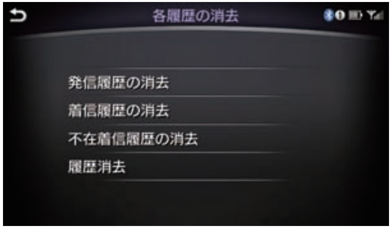
短縮ダイヤルの消去		短縮ダイヤルから消去します。
短縮ダイヤルへ追加	ハンズフリー電話帳から	ハンズフリー電話帳から登録します。
	発信履歴から	発信履歴から登録します。
	着信履歴から	着信履歴から登録します。
	不在着信履歴から	不在着信履歴から登録します。

知識

- 発着信履歴から登録する場合、電話帳に登録されていない番号は短縮ダイヤルとして登録できません。

電話番号の登録、消去

発着信履歴の消去

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	電話·ショートメール → 電話設定 → 電話帳設定 → 各履歴の消去 をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ	

＜設定項目＞

発信履歴の消去	全て消去	すべての発信履歴を消去します。
	複数選択	複数の発信履歴を選んで消去します。
	相手先の電話番号	履歴から1つだけ選んで消去します。
着信履歴の消去	全て消去	すべての着信履歴を消去します。
	複数選択	複数の着信履歴を選んで消去します。
	相手先の電話番号	履歴から1つだけ選んで消去します。
不在着信履歴の消去	全て消去	すべての不在着信履歴を消去します。
	複数選択	複数の不在着信履歴を選んで消去します。
	相手先の電話番号	履歴から1つだけ選んで消去します。

電話番号の登録、消去

履歴消去	全て消去	すべての履歴を消去します。
	複数選択	複数の履歴を選んで消去します。
	相手先の電話番号	履歴から1つだけ選んで消去します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

音の設定をする

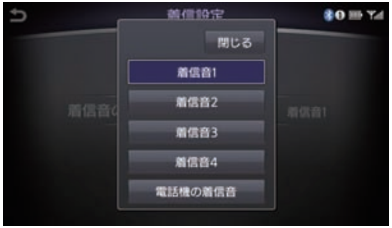
着信音を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

電話･ショートメール → 電話設定 → 着信設定 をタッチする
お好みの着信音を選択できます。



Bluetooth®の設定をする

Bluetooth®接続をON/OFFする

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

Bluetooth をタッチする
Bluetooth のON/OFFを切り替える
ON：Bluetooth®接続が可能です。
OFF：Bluetooth®接続ができません。

電話機を切り替える

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	Bluetooth → 電話機選択 をタッチする 使用する携帯電話を選びます。	

携帯電話情報の編集をする

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

Bluetooth → 機器登録 をタッチして、編集する携帯電話を選択する
＜設定項目＞ を選ぶ

＜設定項目＞

消去		登録した電話機を消去します。
情報	デバイス名	登録している携帯電話の名称を変更します。
	デバイスアドレス	登録している携帯電話のデバイスアドレスを表示します。
	Bluetooth Audio接続方法	車載機から と Bluetooth Audioから とを切り替えます。
	電話帳姓名表示順切替	電話帳の表示順を切り替えます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

情報の確認と変更をする

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	Bluetooth → Bluetooth機器情報 をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ

＜設定項目＞

デバイス名	車載機のデバイス名称を変更します。
暗証番号入力	車載機のパスキーを変更します。

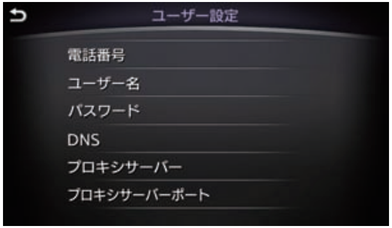
知識

- パスキーとは、Bluetooth®携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。

データ通信を設定する

携帯電話会社を設定する

1	MENU を押す 設定 をタッチする
2	電話·ショートメール → 電話設定 → データ通信設定 → 携帯電話会社 をタッチする 携帯電話会社を選びます。 自分で設定する場合は ユーザー設定 編集 をタッチして、次の<**設定項目**>から選びます。



知識

- 通常は携帯電話を接続すると自動でデータ通信用の設定を行います。データ通信ができないなどの場合は、設定を確認し、必要に応じて手動で設定します。
- 携帯電話会社は最大15件表示します。

<設定項目>

電話番号		ダイヤルアップ接続するアクセスポイントを入力します。
ユーザー名		接続時に使用するユーザー名（ログイン名）を入力します。
パスワード		パスワードを入力します。
DNS	センターから取得する	ON 点灯時はDNSアドレスを自動取得します。
	プライマリDNSの登録	プライマリDNSを登録します。 センターから取得する の ON が消灯時に登録できます。
	セカンダリDNSの登録	セカンダリDNSを登録します。 センターから取得する の ON が消灯時に登録できます。
プロキシサーバー		プロキシサーバーを利用する場合はアドレスを入力します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

データ通信を設定する

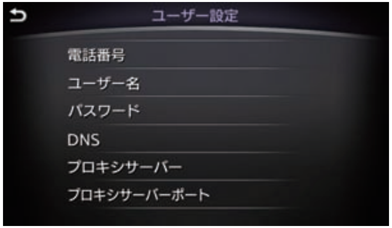
プロキシサーバーポート	自動設定	ONにすると自動的に登録します。
	ポート入力	プロキシサーバーポートを登録します。

データ通信を設定する

プロバイダーを設定する

1 MENU を押す
設定 をタッチする

2 電話･ショートメール → 電話設定 → データ通信設定 → プロバイダー → （未登録）新規登録 をタッチする
次の＜**設定項目**＞から選びます。



知識

- 携帯電話会社の提供プロバイダー以外のプロバイダーを登録して使用できます（通常は登録しなくても接続できます）。
- 登録できるプロバイダーは1件のみです。
  登録したプロバイダーを選んで使用できます。
- 登録済みの場合は、携帯電話会社提供プロバイダーまたはユーザー設定のいずれかをONにします。

＜設定項目＞

電話番号		ダイヤルアップ接続するアクセスポイントを入力します。
ユーザー名		接続時に使用するユーザー名（ログイン名）を入力します。
パスワード		パスワードを入力します。
DNS	センターから取得する	ON 点灯時はDNSアドレスを自動取得します。
	プライマリDNSの登録	プライマリDNSを登録します。 センターから取得する の ON が消灯時に登録できます。
	セカンダリDNSの登録	セカンダリDNSを登録します。 センターから取得する の ON が消灯時に登録できます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

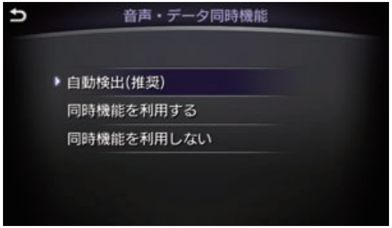
データ通信を設定する

プロキシサーバー		プロキシサーバーを利用する場合はアドレスを入力します。
プロキシサーバーポート	自動設定	ONにすると自動的に登録します。
	ポート入力	プロキシサーバーポートを登録します。

データ通信を設定する

音声・データ同時機能を設定する

1	MENU を押す 電話・ショートメール をタッチする
2	電話設定 → データ通信設定 → 音声・データ同時機能 をタッチする ＜設定項目＞ を選ぶ



＜設定項目＞

自動検出（推奨）	接続された携帯電話が機能を利用可能であれば自動で機能をONにします。
同時機能を利用する	機能をONにします。
同時機能を利用しない	機能をOFFにします。

知識

- 接続された携帯電話によっては、カーウイングスでオペレータに接続したときにダウンロード操作をしなくてもデータを取得できます。また、データの自動通信中に電話をかけたり受けたりできます。通常は設定する必要はありません。
- 携帯電話会社の選択でユーザー設定を選んでいるときは機能を利用できません。携帯電話会社を選択してから設定してください。
- 携帯電話によっては機能を設定しても使用できない場合があります。

ハンズフリーフォンの設定をする

ショートメールの設定

ショートメール機能の設定をする

1

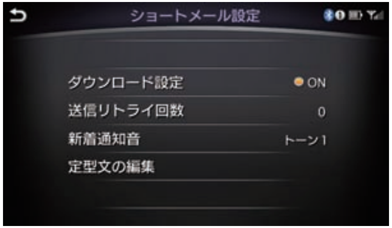
MENU を押す

設定 をタッチする

2

電話･ショートメール → ショートメール設定 をタッチする

＜設定項目＞ を選ぶ

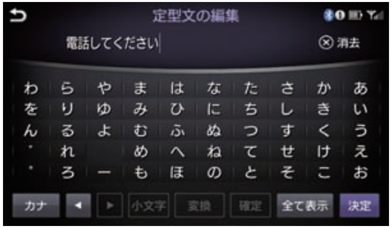


＜設定項目＞

ダウンロード設定	ONにすると、携帯電話接続時に電話帳のデータを自動的に転送します。
送信リトライ回数	送信エラー時の再送信回数を設定します。
新着通知音	ショートメール受信音を選択します。
定型文の編集	ショートメール定型文を作成します。

メール定型文を作る

1	**MENU を押す** **設定 をタッチする**
2	**電話·ショートメール → ショートメール設定 → 定型文の編集 をタッチする** リストを選択すると定型文を登録できます。 ➔ 文字／数字の入力のしかた (P.22)



知識

- メール送信画面から作成することもできます。
  ➔ ショートメールを送る (P.384)

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ご使用上の注意

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず本システムに携帯電話を接続してください。
- バッテリーあがり防止のため、エンジンまたはハイブリッドシステムを始動後に使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
  – 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
  – トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をお読みください）
  – ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
  – その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあり

ます。
- 三者通話機能には対応していません。
- 電源ポジションON直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。

■ 故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォン機能が故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

Bluetooth®電話機について

Bluetooth®電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。 ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは本システムに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「OFF」に設定してください。
- Bluetooth®機器とWi-Fi機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度の低下、雑音の発生、接続不能になる場合があります。この場合は、お近くのWi-Fi機器の電源をお切りください。

Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、株式会社デンソーは、ライセンスに基づいて使用しています。

スマートフォン連携★

スマートフォン連携とは	P.406
スマートフォン連携の初期設定	P.408
スマートフォンのアプリを使う	P.410
メール/カレンダー機能 (スマートフォン連携)	P.412

カーウイングス

カーウイングスとは	P.413
カーウイングスをお使いになる前に	P.415
オペレータを活用する★	P.416
最速ルート探索	P.418
情報チャンネルの基本操作	P.421
交通情報を取得する	P.426
カーウイングスを使いこなす	P.428

通信アダプタ

通信アダプタの接続について	P.431
NissanConnect カーウイングスいつでもLink	P.432

スマートフォン連携とは

スマートフォン連携とは、スカイライン用NissanConnectアプリを使って、すでに車載機のAPPSメニュー上にあるアプリをアップデートしたり、ご自身のスマートフォン上のアプリを車載機から使えるようにする機能です。
対応アプリはスカイライン用NissanConnectアプリ上で確認できます。

スマートフォン連携をご使用の前に

⚠ 注意

- 走行中は運転の妨げにならないよう、一部の操作を制限しています。運転中は画面を注視しないでください。
- お客さまの携帯キャリアとの契約内容によって課金が発生する場合があります。
- 車を譲渡するときには、車載機に保存されたアプリデータは消去してください。
- スマートフォンが通信圏外のエリアではサービスの利用ができません。

アドバイス

- スマートフォン連携でシステムに連携したアプリは、通常お客さまがパソコンやスマートフォンで使用しているときに比べてアプリ機能に制限があります。
- アプリのアップデートについては、スマートフォンで使用しているアプリと、必ずしも同期するものではありません。
- アプリサービスは予告なく変更、または終了する場合があります。
- スカイライン用NissanConnect アプリを初めてお使いのときは、ユーザーIDとパスワードを取得してアプリにログインする必要があります。

知識

- スマートフォン連携時、iPhoneを接続する場合はUSBコードで接続してください。➔ メディアハブ (P.15)
- スマートフォン連携時、Android携帯を接続する場合はBluetoothで接続してください。➔ 携帯電話を接続する (P.61)
- ご利用前にスカイライン用NissanConnect アプリをダウンロードしたスマートフォン

スマートフォン連携とは

知識

でシステムに接続する必要があります。

- スカイライン用NissanConnect アプリは各アプリストアからダウンロードしてください。
- スカイライン用NissanConnectアプリダウンロード後、ログインするためのユーザーIDとパスワードを取得してください。
- 適合するスマートフォンは日産自動車ホームページでご確認ください。

スマートフォン連携の初期設定

スマートフォン連携を利用するには、お使いのスマートフォンにスカイライン用NissanConnectアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロード後、アプリにログインするためのユーザーIDとパスワードを取得してください。

ユーザーIDを作成する

1 **スマートフォンにスカイライン用NissanConnectアプリをダウンロードする**

スカイライン用NissanConnectアプリは各アプリストアからダウンロードしてください。

2 **スカイライン用NissanConnectアプリを起動させアカウントの作成をタッチする**

画面に従い、必要項目を入力して、ユーザーIDを作成してください

⚠ 注意

スカイライン用NissanConnectアプリをインストールしたことが原因でお使いのスマートフォンの他のアプリの動作に不具合が出ても当社は保証しません。

知識

- ユーザー情報登録時に車両IDが必要です。

スマートフォン連携の初期設定

スマートフォン連携を行うためにシステムとスマートフォンをコントロールするソフト（HeadUnitProxy）を最新にすることが必要です。
初めてスマートフォン連携をする前に以下の手順で更新してください。 また、定期的にソフトの更新があるかをご確認ください。

スマートフォン連携用ソフト（HeadUnitProxy）の更新をする

1 **スカイライン用NissanConnectアプリを起動し、スマートフォンを車両に接続する**

- iPhoneでスマートフォン連携をするときはUSBケーブルで接続してください。
  ➔ メディアハブ (P.15)
- Androidでスマートフォン連携をするときはBluetooth接続をしてください。
  ➔ 携帯電話を接続する (P.61)

2 **MENU を押す**

App Garage → Vehicle Apps Manager をタッチする

ポップアップが表示されるので「はい」をタッチする

接続･読み込みまでしばらくお待ちください。

3 **新規リリース → HeadUnitProxy をタッチする**

HeadUnitProxy画面の 更新 がグレーアウトしているときは、お使いのソフトは最新です。 ⮌ で前の画面に戻ってください。

4 **更新 をタッチする**

画面の案内にしたがってHeadUnitProxyを最新版に更新してください。

アドバイス

- ご購入時のバージョンに戻ってしまうので、 アンインストール にはタッチしないでください。

知識

- 下画面の表示とスマートフォンの表示は違う可能性があります。
- スマートフォンが正しく接続されていないとスマートフォン連携をすることはできません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

スマートフォンのアプリを使う

お使いのスマートフォンのアプリを、車両のディスプレイに表示させ、使用することができます。対応のアプリは随時追加予定です。
スマートフォンにダウンロード済みでご利用可能なアプリはスカイライン用NissanConnectのアプリ選択時に自動的に表示されます。

スマートフォンのアプリを車両にリンクさせる

1 **スマートフォンのスカイライン用NissanConnectアプリを起動させて、IDとパスワードを入力する**

2 **車両で使いたいアプリを選択する**

3 **スマートフォンを車両に接続する**

選択したアプリはApp Garage画面に反映されます。

- iPhoneでスマートフォン連携機能を使うときはUSBケーブルで接続します。
  ➔ メディアハブ (P.15)
- Androidでスマートフォン連携機能を使うときはBluetooth接続をします。
  ➔ 携帯電話を接続する (P.61)

知識

- スマートフォン本体にアプリがないと動作しない場合があります。
- 各アプリを使用する際には、事前に各アプリの規約に同意したものとみなします。アプリで取得した情報の正確さについては当社は保証しません。

スマートフォンのアプリを使う

スマートフォンのアプリを車両で使う

1	**スカイライン用NissanConnectアプリを起動し、スマートフォンを車両に接続する** ● iPhoneでスマートフォン連携をするときはUSBケーブルで接続してください。 ➔ メディアハブ (P.15) ● Androidでスマートフォン連携をするときはBluetooth接続をしてください。 ➔ 携帯電話を接続する (P.61)
2	**MENU を押す** **App Garage をタッチする**
3	**使いたいアプリを画面から選ぶ** 選択したアプリをシステム上で表示します。

アドバイス

- 下画面の表示とスマートフォンの表示は違う可能性があります。
- スマートフォンが正しく接続されていないとスマートフォン連携をすることはできません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

メール/カレンダー機能 (スマートフォン連携)

クラウドメール/カレンダーと同期し、ディスプレイ上に表示します。初回使用時にはユーザー登録が必要です。

メール/カレンダー機能 (スマートフォン連携)

1

MENU を押す

Email または カレンダー をタッチする

2

新規ユーザーの作成 をタッチする

新規ユーザー登録画面が表示されます。

項目を入力して 保存 をタッチする

新規ユーザーが登録されます。

3

ユーザー選択画面から自分のユーザー名を選び、暗証番号を入力する

メールボックスまたはカレンダーが表示されます。

知識

- 設定により、メニュー画面に表示がない場合には MENU → App Garage → App Garageの設定 → メニュー画面のアイコン登録 でアプリを選択すると表示できます。
- 暗証番号を設定しない をONに設定すると、暗証番号を毎回入力する必要が無くなります。
- ユーザーごとに連携するクラウドアカウント設定が必要になります。アカウント設定が済んでいない場合、この手順の後にメールボックス/カレンダーは表示されません。
- カレンダーの目的地設定は、日本測地系の緯度経度座標数値に対応しています。

カーウイングスとは

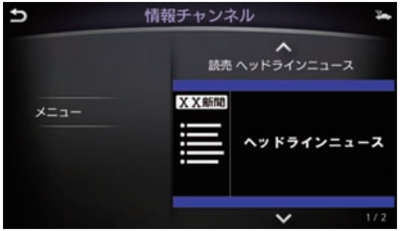
カーウイングスは、携帯電話または通信アダプタを接続し、カーウイングス情報センターと通信することでさまざまな情報を提供するサービスです。

カーウイングスとは

カーウイングスでは、次のようなサービスをご利用いただけます。
メニュー項目の詳細などについては、カーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

最速ルート探索 **（➔P.418）**
カーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードすることにより最速ルートを探索します。

情報チャンネル **（➔P.421）**
交通情報や天気など、ドライブに役立つ情報を提供します。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

カーウイングスとは

オペレータ★（➔P.416）
オペレータにご要望を伝えるだけで目的地や経由地または登録地の設定、施設情報検索、電話接続がご利用いただけます。

アドバイス

- 専用の通信アダプタを接続した場合は、通信アダプタを通じて カーウイングスとのデータ通信ができます。オペレータとの通話や、ハンズフリーのご利用には 対応の携帯電話のBluetooth接続が必要です。
- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、カーウイングスお客さまセンターにご相談ください。
- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、車の位置や車載機ID、携帯電話番号など）はご利用時にカーウイングス情報センターへ自動的に送られます。
- カーウイングスのサービスを携帯電話で通信してご利用になると、携帯電話の通信料金がかかります。
- オペレータ機能のご利用には別途有料契約が必要です。

カーウイングスをお使いになる前に

サービスのご利用にはカーウイングスへのお申込みが必要です。
詳しくは日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターへお問い合わせください。

ご使用上の注意

- カーウイングスをご利用になるときは、必ず本機に携帯電話か通信アダプタを接続してください。
- 通信アダプタを使用してカーウイングスをご利用の際は、通信アダプタを通じて カーウイングスとのデータ通信ができますが、オペレータとの通話や、ハンズフリーのご利用には対応の携帯電話のBluetooth接続が必要です。
- 携帯電話でカーウイングスに接続するときは、接続する携帯電話によって、一部ご利用できない機種があります。詳しくは、カーウイングスお客さまセンターでご確認ください。
- 携帯電話、通信アダプタの電波状態などによっては、情報センターに接続できない場合や、途中で通信が途切れる場合があります。電波状態が良好になってから再度通信を行ってください。

メニュー項目の詳細などについては、カーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

カーウイングスお客さまセンター：
0120-981-523
受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）
ホームページアドレス
http://www.nissan-carwings.com

オペレータを活用する★

オペレータサービスのご利用には別途有料契約が必要です。

オペレータの基本操作

1	上画面の [ヘッドセットアイコン] をタッチする 口頭で要望を伝える	
2	オペレータの指示を待って、 ダウンロード をタッチする	

知識

- オペレータサービスをご利用になるには、対応の携帯電話の接続が必要です。
- 携帯電話でオペレータと通話後 通信アダプタを通じてデータのダウンロードができます。

オペレータを活用する★

オペレータにおねがいできること

目的地設定:
目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定します。
電話接続:
電話番号をお調べし、お客さまから直接接続できるように設定することができます。
情報検索:
ご要望に応じたさまざまな情報をお調べします。
ロードサービスの取次:
ドライブ中に故障など予期せぬトラブルが発生した場合は必要に応じてロードサービス業者へのお取次をいたします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

最速ルート探索

カーウイングスに接続して渋滞情報を考慮に入れた最速ルートを探索します。

最速ルートを探索する

1	**MENU を押す** **ルート をタッチする**
2	**最速ルート探索 をタッチする** 最新の交通情報をダウンロードし、ルートガイドを開始します。

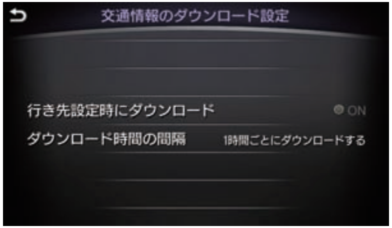
アドバイス

- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。

最速ルート探索の設定をする

■ 行き先を設定したときに自動でダウンロードする場合

1	MENU スイッチを押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → ルート探索条件設定 → 交通情報のダウンロード設定 → 行き先設定時にダウンロード をタッチする ON が点灯し、設定されます。



アドバイス

- 自動ダウンロードを設定すると、目的地を設定したタイミングで通信を自動的に行います。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ 自動接続時間を設定する場合

最新の交通情報などをダウンロードするため定期的にダウンロードする間隔を設定できます。

1	MENU スイッチを押す 設定 をタッチする
2	ナビゲーション → ルート探索条件設定 → 交通情報のダウンロード設定 → ダウンロード時間の間隔 をタッチする <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

ダウンロードしない	自動でダウンロードしません。
5分ごとにダウンロードする	5分ごとに自動でダウンロードします。
10分ごとにダウンロードする	10分ごとに自動でダウンロードします。
30分ごとにダウンロードする	30分ごとに自動でダウンロードします。
1時間ごとにダウンロードする	1時間ごとに自動でダウンロードします。

情報チャンネルの基本操作

カーウイングスでは、情報を受信すると画面に表示し、音声で読み上げます（オートプレイ）。
オートプレイとは、カーウイングス情報センターから受信した情報を順に表示し、自動的に内容を音声で読み上げる機能です。

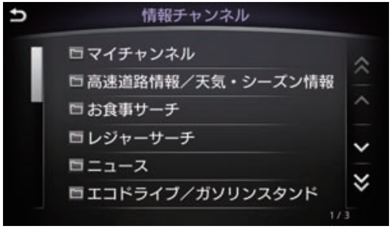
情報チャンネルの基本操作

1

MENU を押す
CARWINGS をタッチする

2

情報チャンネル をタッチする
見たいジャンルのフォルダを選ぶ



3

チャンネルリストを選ぶ
カーウイングス情報センターに接続し、選んだチャンネルの最新情報を表示します。

知識

- オートプレイはダウンロードが完了した情報から随時読み上げが開始されます。読み上げ中も残りの情報がある場合は継続してダウンロードが行われます。
- 1度に受信できる情報は最大6件です。オートプレイが終了した後に、残りの情報がある場合は、残りの情報をダウンロードするか、確認するメッセージが表示されます。

情報画面の見かた

カーウイングスセンターから受信したメッセージを読み上げます。

∧ ：前の情報を読み上げます。

∨ ：次の情報を読み上げます。

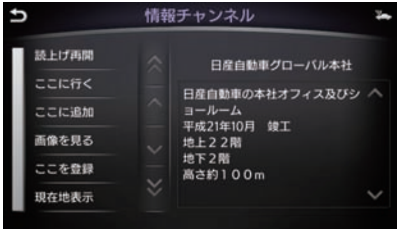
（旗マーク）：位置データがあるときに表示されます。

（電話マーク）：電話データがあるときに表示されます。

メニュー ：オートプレイを停止します。

オートプレイ停止中にできる操作

● 情報チャンネル再生中に メニュー をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

読上げ再開	オートプレイを再開します。
地点地図表示	情報に位置データがある場合に表示されます。表示中の情報の地図を見ることができます。
ここに行く	目的地に設定できます。
ルートに追加	目的地が設定されている場合は、情報の場所をルートに追加できます。
電話する	情報に電話番号データがある場合に表示されます。表示中の情報先に電話をかけることができます。
画像を見る	情報に画像データがある場合に表示されます。画像を見ることができます。
詳細を見る	情報に詳細な説明がある場合に表示されます。情報を文字で確認できます。
ここを登録	情報に地図情報がある場合、登録地として登録します。
現在地表示	現在地の地図を見ることができます。

お気に入りに登録する

1	MENU を押す CARWINGS をタッチする	
2	お気に入り →（未登録）新規登録 をタッチする **フォルダ、チャンネルを選ぶ** メッセージにしたがって登録操作をしてください。	

読み上げ音量を調整する

1	MENU を押す 設定 をタッチする	
2	音量調整 → CARWINGS音量 をタッチする −、＋ をタッチして調整します。	

交通情報を取得する

カーウイングス情報画面から現在地の渋滞情報をダウンロードすることができます。

自車位置周辺の情報を取得する

1

MENU を押す
CARWINGS をタッチする

2

交通情報のダウンロード をタッチする
渋滞情報をダウンロードします。

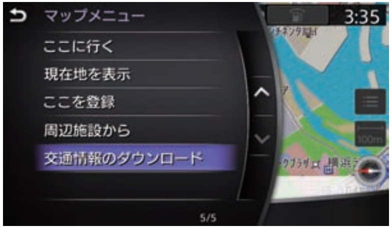
交通情報を取得する

カーウイングス情報を使って任意の地点の渋滞情報を取得できます。

地図を動かして情報を取得する

1 **情報を取得したい場所にカーソル（ ）を合わせる**

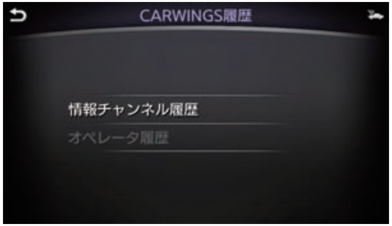
2 **上画面の [☰] をタッチする**
[交通情報のダウンロード] をタッチする
渋滞情報をダウンロードします。



知識

- マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの [☰ /OK] を押しても [交通情報のダウンロード] を選択できます。

カーウイングスの履歴から情報を見る

1	MENU を押す CARWINGS をタッチする	
2	CARWINGS履歴 をタッチする <確認項目>を選ぶ	

<確認項目>

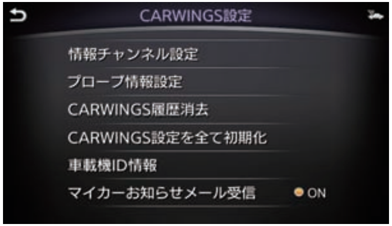
情報チャンネル履歴	情報チャンネルの履歴を確認できます。履歴の確認画面からチャンネルの保護、保護解除とチャンネルの消去もできます。
オペレータ履歴 ★	オペレータ情報の履歴を確認できます。

カーウイングスを使いこなす

カーウイングスの各種設定をします

カーウイングスの各種設定をする

1	MENU スイッチを押す 設定 をタッチする
2	CARWINGS をタッチする <設定項目>を選ぶ



<設定項目>

情報チャンネル設定	お気に入りを登録	情報チャンネルをお気に入りに登録できます。
	表示リストの更新	情報チャンネルリストを更新します。
	表示リストの初期化	情報チャンネルリストを初期化します。
プローブ情報設定	プローブ情報の送信	プローブ情報を送信するかしないかを選択します。
	プローブ情報を消去	プローブ情報を消去します。
CARWINGS履歴消去	情報チャンネル履歴消去	情報チャンネルの履歴を消去します。
	オペレータ履歴を全て消去	オペレータ履歴を消去します。
	CARWINGS履歴消去	全てのカーウイングスの履歴を消去します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

カーウイングスを使いこなす

CARWINGS設定を全て初期化	以下の項目を消去･初期化します。 消去されるもの: 情報チャンネル履歴、オペレータ履歴、情報チャンネルリスト 設定が初期化されるもの: 情報チャンネル設定、プローブ情報設定
車載機ＩＤ情報	車載機のIDを表示します。
マイカーお知らせメール受信	マイカーお知らせメール受信を設定します。OFFにしていても、重要な情報は受信します。

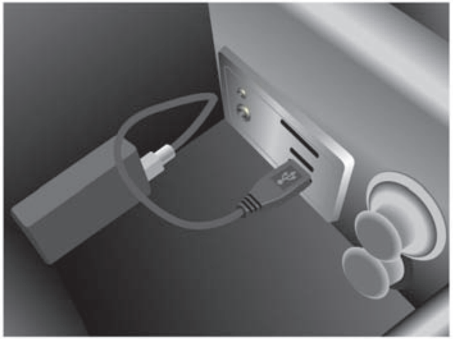
通信アダプタの接続について

通信アダプタを接続すると、携帯電話を接続しなくてもCARWINGS情報サービスをご利用いただけます。
オペレータとの通話、ハンズフリーフォン、スマートフォン連携機能をご利用の場合は別途携帯電話の接続が必要です。

通信アダプタの接続位置

カーウイングス通信用の通信アダプタは、コンソールボックス内のUSBポートに接続されています。

➔ メディアハブ (P.15)



アドバイス

- 通信アダプタや接続コードが破損する危険があるので、接続中はセンターコンソール内にできるだけ物を置かないでください。

NissanConnect カーウイングスいつでもLink

通信アダプタを接続すると、カーウイングスをさらに進化させたカーライフサポートサービス、「NissanConnect カーウイングスいつでもLink」のコンテンツをMy Connect メニューからご利用いただけます。

NissanConnect カーウイングスいつでもLink

詳細は、日産オーナーサイト「N-Link OWNERS」でご確認ください。
通信アダプタを使った場合、CARWINGSの通信パケットが10年間使い放題です。
その他、通信アダプタ付属の取扱説明書をお読みください

NissanConnect カーウイングスいつでもLinkでご利用いただけるメニュー

- **ここです車メール**：待ち合わせ場所に遅れそうなときなどに、メールで用件を伝えることができます。 ※携帯電話のアドレス帳をあらかじめCARWINGSサイトで登録しておく必要があります。
- **マイカーお知らせメール**： 車両入庫時期や、走行距離等の状況に合わせたメンテナンス案内などの販売店からのメッセージを受信します。
- **スマートフォン連携サービス**：普段お使いのメール、カレンダー、SNSの情報を表示します。

音声操作の基本操作

基本的な操作の流れ P.434

音声操作の使い方を覚える

音声操作画面の見かた P.436

音声操作を上手に操作するには P.438

音声操作の便利な使いかた

音声操作で場所を探す P.439

音声操作で電話をかける P.442

リストから番号を選んで操作する P.444

ヨミを活用する P.445

音声操作の設定

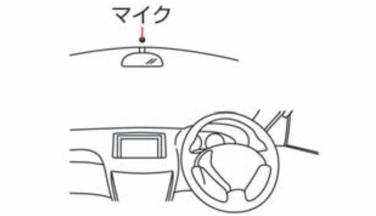
音声操作の便利な設定をする P.446

基本的な操作の流れ

コマンドを発話することでさまざまな操作ができます

基本的な操作の流れ

- ステアリングスイッチの を押して音声操作を開始します。
- 入力できるコマンドは音声操作画面内に表示します。
- 操作の方法や発話のタイミングは音声でご案内します。
- 音声で案内中にもう一度 を押すと、すぐにコマンドを発話できます。
- 音声でコマンドは、画面上のアイコンが から になり、”ピッ”と鳴ってからおはなしください。
- を長押しすると、音声認識を終了します。
- 音声操作のマイクはマップランプの近くにあります。



知識

- コマンドを発話する以外にもマルチファンクションスイッチやステアリングスイッチ、上画面を使って音声操作できます。

基本的な操作の流れ

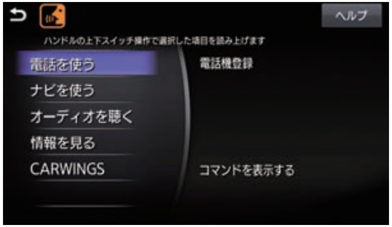
操作例：自宅へ帰る

1 **ステアリングスイッチの スイッチを押す**

音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 **アイコンが から になったときに“自宅へ帰る”と発話する**

ボイスコマンドを認識すると、ガイド音声が流れ、自宅までのルートガイドを開始します。



知識

- 音声ガイドの音量は、ステアリングスイッチの + - スイッチで調整できます。
- 音声ガイド中にステアリングスイッチの /OK スイッチを上下に倒すと、音声操作を中止して選択したコマンドを読み上げます。 を短く押すと音声操作を再開します。
- ステアリングスイッチの スイッチを押すと、1つ前のコマンド画面に戻ります。始めの画面では、音声操作をキャンセルします。
- を長く押すと、音声操作がキャンセルとなり終了します。
 を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

音声操作画面の見かた

音声操作画面もタッチパネル、ステアリングスイッチ、マルチファンクションスイッチで操作が可能です。
[音声操作スイッチ] を押してから何も発話していない画面と、発話して階層が進んだ画面とでタッチパネル可能な範囲が異なります。

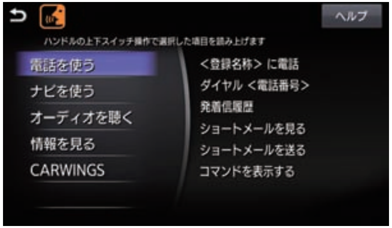
音声操作画面の見かた

1

[音声操作スイッチ] を押して音声操作の画面を表示する

画面上のコマンドを発話する

この画面上では右側のみタッチ、スイッチ操作が可能です。

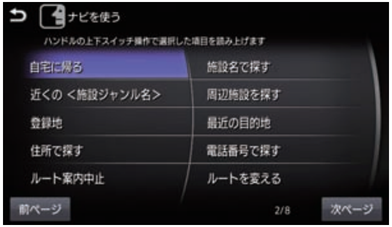


2

左上に発話認識したコマンドを表示し、リスト画面を表示する

画面上のコマンドを発話する

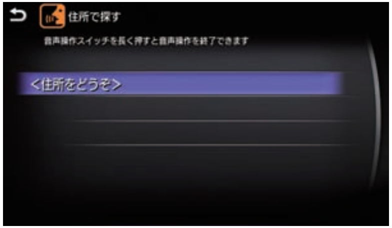
画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。



3

ガイドにしたがって発話する

画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。
発話した内容をコマンドとして認識し、“コマンドをどうぞ” “ピッ”というガイド があります。



知識

- [次ページ] / [前ページ] を発話するか、タッチすると次または前のリスト画面を表示します。前後に該当するリストがない場合には前または次のカテゴリのリストを表示します。

次のページに続く

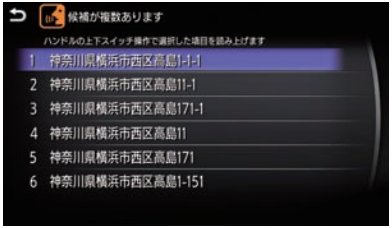
音声操作画面の見かた

前のページから

4

リストから当てはまるものを数字で発話する

画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。



知識

- ステアリングスイッチの /OK を上下に倒すか、マルチファンクションスイッチを回転させると音声操作は一時停止し、選択した項目を読み上げます。再び を押すと音声操作を再開します。
- 音声操作一時停止中にコマンドを発話するか、 /OK を押すと、選択を決定し音声操作を再開します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

音声操作を上手に操作するには

ボイスコマンドを正しく認識させて、スムーズにコマンドを実行させるには、以下の点に注意してください。

音声操作を上手に操作するには

- 運転席の声を入力するように設計されているため、運転席以外からの音声入力は認識できない場合があります。
- 同乗者がいる場合は、発話をするのを避けてもらってください。
- マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢でボイスコマンドを発話してください。
- 大きな声でハッキリと正確に発話するなど、呼びかけかたを変えてお試しください。また、音声を登録すると正しく認識させることができます。
- ボイスコマンドは、正しく発話してください。コマンド以外の言葉を発話しても、正しく認識されません。
- “えーと”などの声を発したりすると、ボイスコマンドが正しく認識されないことがあります。
- ステアリングスイッチの を押した後、“ピッ”という音が鳴ってからお話しください。話し始めるまでに時間がかかったときは、“コマンドをどうぞ”と再度ガイドされます。
- リストに表示されている行き先やチャンネル名などは、リストの番号を発話してください。
- 画面上に白で表示されている言葉がコマンドとして認識できる言葉です。灰色で表示されている言葉は発話しても認識することができません。
- ボイスコマンドは自然な速さで発話してください。ゆっくり話しすぎると正しく認識されません。

音声操作で場所を探す

ここでは、神奈川県横浜市○○区△△1の2の3を検索する操作を例に説明します。

音声操作で場所を探す

1

ステアリングスイッチの を押す

音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2

アイコンが から になったときに“ナビをつかう”と発話する

“ナビをつかう”とコマンドを認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。

3

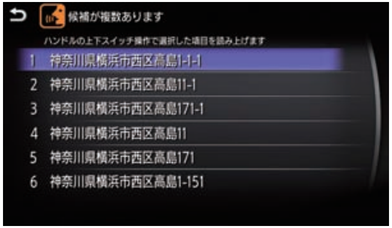
“住所で探す”と発話する

“住所で探す”とコマンドを認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。

4

ガイドにしたがって住所を発話する

住所をコマンドとして認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。



知識

- を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

次のページに続く

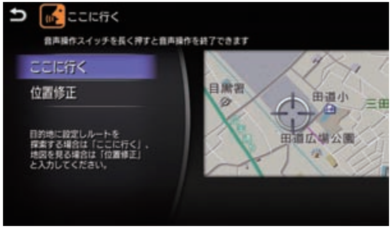
音声操作で場所を探す

前のページから

5

“ここへ行く”と発話する

ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。



住所や電話番号の発話のポイント

- 音声入力しているときにステアリングスイッチの［↩］を押すと、最後に音声で入力した内容を消去しますので、途中から入力をやり直すことができます。
- 住所を入力するときは、神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号のように続けて入力することもできますし、 都道府県名、市区町村名、大字、字、丁目、番地、号のように分けて入力することもできます。
- 「都道府県名」と「市名」、「市名」と 「町名」の間などは、区切って入力もできます。町名の後に大字が続く場合は町名と大字は続けてお話しください。
  例1）“かながわけんよこはまし”と続けて発話。
  例2）“かながわけん”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“よこはまし”と発話。
  例3）“ふくしまけんあいづわかまつし”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“もんでんまちおおあざくろいわ”と発話。
- 政令指定都市、および東京23区については、都道府県名を省略して入力できます。
- 番地を入力する際、一丁目23番地4号（1-23-4）を入力するには“いちの に さん のよん” または“いっちょうめにじゅうさんばんちよんごう”と発話します。
- 番地を入力しなくても、大字（おおあざ）まで入力後、“行き先にする”と発話すると、付近までのルートを探索します。
- 地域によっては小字（こあざ）の入力に対応していない場合があります。
- 丁目、番地、号には、一部入力できないものがあります。
- 郡名称は、省略可能です。
  例）埼玉県南埼玉郡白岡町 ⇒ 埼玉県白岡町
- 福島県いわき市泉町下川字大剣386のように、住所に「字」の文字が含まれている場合、 福島県いわき市泉町下川大剣386のように「字」を省略しないと認識しない場合があります。

音声操作で電話をかける

ここでは電話番号を直接発話して電話をかける操作を例に説明します。

音声操作で電話をかける

1 **ステアリングスイッチの　スイッチを押す**

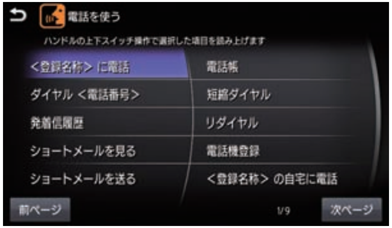
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 **アイコンが　から　になったときに“電話をつかう”と発話する**

“電話をつかう”とコマンドを認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。

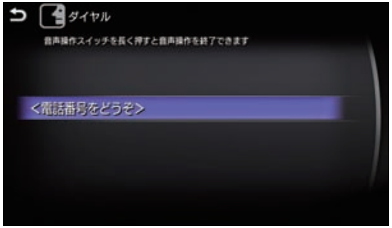
3 **“ダイヤル”と発話する**

“ダイヤル”とコマンドを認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。



4 **電話番号を発話する**

コマンドを認識し、“コマンドをどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。



知識

- 　を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

音声操作

次のページに続く

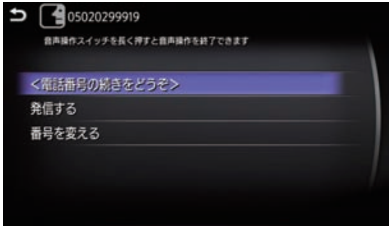
音声操作で電話をかける

前のページから

5

“発信する”と発話する

表示した電話番号に発信します。



音声操作

リストから番号を選んで操作する

登録地や短縮ダイヤルなど、コマンドによってはナビに保存された情報がリスト表示され、番号を発話して操作します。

リストから番号を選んで操作する

ここでは登録地への目的地設定を例に説明します。

1 **ステアリングスイッチの を押す**

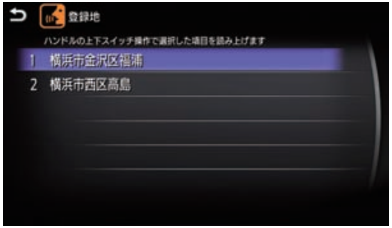
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 **アイコンが から になったときに“登録地へ行く”と発話する**

登録地リストが表示されます。

3 **“いちばん”と発話する**

ガイドが流れ、ルート探索が始まります。



知識

- を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- リストに表示されない登録地を目的地に設定するには、登録地のヨミを発話します。

ヨミを活用する

登録地やハンズフリー電話帳など、登録されている情報にヨミが含まれているものは、ヨミを発話して操作できます。

ヨミを活用する

ここではハンズフリー電話帳を例に説明します。

1 **ステアリングスイッチの　を押す**

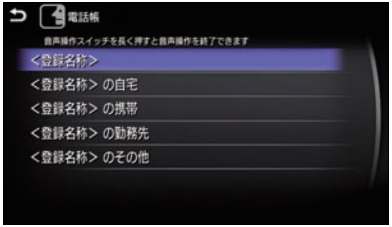
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 **アイコンが　から　になったときに“電話帳”と発話する**

“電話帳”とコマンドを認識し、“電話帳の登録名をどうぞ”“ピッ”というガイドがあります。

3 **登録先のヨミを発話する**

相手先に発信します。



知識

- 　を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- 電話帳に登録されているヨミは、長すぎると認識されない場合があります。また、記号や英数字が含まれたヨミは、正しく認識されません。
- ヨミが短すぎる場合や似たようなヨミが複数ある場合は、正しく認識されないことがあります。

音声操作

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

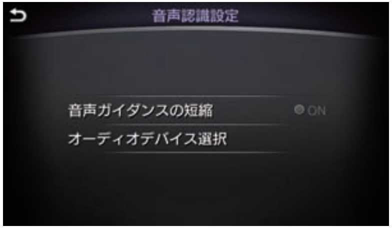
音声操作の便利な設定をする

システムから流れる音声を短くしたり、音声操作をするオーディオを選択したりすることができます。

設定のしかた

1 MENU を押す

2 設定 → 音声操作 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

音声ガイダンスの短縮	システムから流れてくる音声を短くします。
オーディオデバイス選択	USBコネクタで接続したオーディオのうち、どちらを音声操作するか選択します。

知識

- iPodなどのUSBオーディオ機器を音声で操作する機器として登録すると、音声認識でアーティスト名やアルバム名を検索し、音楽を再生することができます。
- オーディオファイルが入った USB接続時にUSBオーディオとして音声操作するかを選択できます
➔ メディアハブ (P.15)
- すでに登録されている他のUSBオーディオ機器を選択して、音声認識で楽曲を検索できるようにするためには オーディオデバイス選択 を選び音声で操作したい機器を選んでください。

NissanConnect ナビゲーションシステム

NissanConnect ナビゲーションシステムについて P.448

故障かな？と考える前に

本体関係 P.449
ナビゲーション関係 P.450
オーディオ関係 P.457
ハンズフリーフォン関係 P.469
スマートフォン連携･アプリ関係 P.472
カーウイングス関係 P.473
カメラシステム関係 P.475
ETC関係 P.479
音声操作関係 P.480

知っておいていただきたいこと

液晶ディスプレイの取り扱いについて P.483
ナビゲーション P.484
オーディオ･テレビ P.505

ボイスコマンド一覧

ボイスコマンドリスト P.528
音声認識できる施設ジャンル･名称 P.535

NissanConnect ナビゲーションシステムについて

本システムは、複数のアプリケーションやスイッチ操作を同時に処理しますが、それらによるシステムへの負荷のため、動作が遅くなったり、システムがフリーズしてしまう可能性があります。
以下の点に注意してご使用ください。

- マルチファンクションスイッチやステアリングスイッチ操作は、一つ一つゆっくりと行ってください。
- システムの反応が遅い場合、少々お待ち頂くか、お待ちいただいても現象が解消しない場合は、 AUDIO ON/OFF を5秒以上長押ししてシステムを再起動してください。

本システムは、電源ポジションONもしくはシステム再起動後、全てのアプリケーションが起動し使用可能になるまでに、約1分程度かかります。 起動中は「アプリケーション読み込み中」のメッセージが下画面に表示され、全ての機能が使用可能になると、「読み込みが完了しました」のメッセージがに表示されます。
以下の機能は起動中でも操作可能です。
① エアコンスイッチ
② オーディオのボリューム調節
③ 音楽再生
システム起動中にCD再生を開始した場合、アプリケーション読み込み完了後、音飛びすることがあります。

SDカード関係

症状	原因	処置方法
SDカードが熱い	SDカードスロットから取り出してすぐは熱いことがあります。	故障ではありません。 SDカードは取り出さないください。

液晶モニター関係

症状	原因	処置方法
画面が暗い。	車内の温度が低温である。	車内の温度が適温になるまでお待ちください。
	液晶モニターの設定が暗すぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面が眩しい。	液晶モニターの設定が明るすぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面の中に小さな黒点、輝点が現れる。	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
画面が青くなり、エラーメッセージが表示された。	システムの動作などに異常が起こっている。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
画像に、はん点や、シマ模様がでる。	ネオンサイン、高圧電線、アマチュア無線、他の自動車などからの電波を発する機器からの電磁波の影響を受けている。	故障ではありません。
表示画面内容が残る。（残像現象）	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
低温のとき、画像の動きが遅い。	車内の温度が0°C以下になっている。	使用温度範囲（0°C～＋50°C）に戻れば復帰します。
斜め方向から見ると画像が白っぽく見えたり、黒っぽく見える。	液晶モニターの特性である。	液晶モニターの明るさを調整してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地図表示／メニュー画面関係

症状	原因	処置方法
画面が表示されない。	地図以外の画面が表示されている。	MAP/VOICE を押してください。
	上画面の 画面消し の設定がONになっている。	画面消し の設定をOFFにして、画面表示を復帰させてください。
スタンダードビュー（平面地図）とバードビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないように文字情報の間引き処理を行っているため。また道路や地名などを複数表示することもあり、処理の経緯から毎回同じ内容が表示されるとは限らない。	故障ではありません。
細街路が地図上に表示されない。	安全のため、走行中は細街路は表示されない。	故障ではありません。停車してパーキングブレーキをかけると表示されます。
	幅3m以下の道路は表示されないことがある。	故障ではありません。
ライトスイッチをONにしても「夜画面」にならない。	ライト点灯時の地図の表示色が、「昼画面」になっている。	ライト点灯時に MENU → 設定 → 画面設定 → 地図の表示色切替 で画面を「夜画面」に設定し直してください。
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

付録

自車位置･自車マーク関係

症状	原因	処置方法
自車位置が正しく表示されない。	電源ポジションをOFFにしてから車を移動した。 例）フェリーや車両運搬車などでの移動。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	ナビゲーションシステムの位置算出精度により、現在位置や進行方向は、走行条件などによってずれることがある。	故障ではありませんのでしばらく走行を続けると、正常な表示に戻ります。
	駐車場など、道路以外の場所にいる。	故障ではありません。道路上をしばらく走行すると正常な表示に戻ります。
	GPS衛星からの電波が受信できていない。	しばらく走行してください。 それでも受信できない場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	タイヤチェーンの装着、タイヤ交換などにより、車速信号からの車速推定にずれ（進みや遅れ）が発生した。	約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	市街地図使用時、自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
市街地図を表示しているとき、反対車線上を走行しているように見えることがある。	表示上ずれが生じることがある。	故障ではありません。

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
市街地図使用時、自車マークが位置ずれを起こす。	自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	故障ではありません。地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
新しい道を走ると自車マークが近くの道にとぶ。	新しい道が地図データに未登録のため、登録されている近くの道路に自車マークを補正する。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発売されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	MAP/VOICE を押してください。
自車マークが表示されない。		
自車位置精度が悪い。	屋内や建物の陰にいるためGPS信号がさえぎられている。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
	GPS衛星の配置が悪い。	配置が改善されるまでお待ちください。
	地形データに誤り、または欠落がある（常に同じ場所でずれる）。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
	低速走行や発進、停止を繰り返した。	しばらく（およそ30km/h以上の速度で30分程度）走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。

目的地／経由地設定できない

症状	原因	処置方法
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由地にしたい場合は、再度ルート探索を行ってください。
自動迂回路探索（または迂回路探索）をしたが、前回探索したルートと同じ結果になってしまう。	各種条件を考慮した探索を行ったが、同じ結果になった。	故障ではありません。
経由地が設定できない。	経由地がすでに5箇所設定してある。	設定できる経由地は5箇所までです。数回にわけて探索を行ってください。
行き先の設定で出発地が選べない。	行き先の設定での出発地は、常に現在地になる。	故障ではありません。

音声ガイド関係

症状	原因	処置方法
音声ガイドしない。	音声ガイドはある一定の条件を満たすのマークが付いている交差点でしか行わないため、それ以外の場所では音声ガイドをしない場合がある。	故障ではありません。
	ルートを外れている。	ルートに戻るか、再度ルート探索してください。
	音声ガイドがOFFになっている。	音声ガイド設定をONにしてください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	音量が小さくなっている。	音量を大きくしてください。

症状	原因	処置方法
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合がある。	実際の交通ルールに従って走行してください。
ETCゲートで案内される料金と実際の料金が異なる。	ETCユニット（ナビと連動しないもの）を装着している場合、各種有料道路の料金割引が考慮されないため、案内した料金と実際の料金が異なる場合があります。	故障ではありません。
	地図データの収録時期などの関係で、最新の料金が反映されていない場合があるため。	

ルート探索関係

症状	原因	処置方法
ルートが表示されない。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。
	現在地、目的地付近に条件規制（曜日、時間）がある。	規制情報利用の探索条件をOFFにする。探索条件内の規制道路を「規制情報を使わない」に設定してください。

症状	原因	処置方法
ルートが途切れて表示される。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、現在地、または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりする。	故障ではありません。
通りすぎたルートが消去されてしまう。	ルートは区間ごとに管理されているため、経由地1を通過すると、出発地から経由地1までのデータを消去する（エリアによっては消去されない場合もある）。	故障ではありません。
大回りなルートを探索する。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、大回りなルートになることがある。	故障ではありません。
	出発地、目的地付近の道路に規制（一方通行など）があるときに遠回りのルートを出すことがある。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してみてください。
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがある。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし近くの道路が細街路を含むその他一般道（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。
設定した探索条件と異なる条件のルートが表示される。	場合によっては、設定した探索条件に合わないルートが探索されることがある。	故障ではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
自動再探索が行われない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	オートリルートの設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。
規制のあるルートが引かれる。	どうしても通らないと到着できない場合は、規制を通すことがある。	探索条件の設定を確認してください。
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
	ルート上を走行していない。	ルート上を走行してください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	細街路のルートは、ルート情報を表示しない。	故障ではありません。
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークがルートを走行していない（案内記号は、ルート内容に関係があるマークのみを表示）。	ルート上を走行してください。
自動再探索ができない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。

CD関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量をご確認ください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	車内の温度が高くなっている。	プレーヤーの温度が常温に戻ると再生可能になります。
	ディスクに傷や汚れがついている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。傷がついていると再生できない場合があります。
	ディスクが劣化している。	ディスクは、車室内に保管していた場合など、保管状態により劣化して読めなくなることがあります。また、レーベル面のヒビや浮きが発生することがあります。そのようなディスクは使用しないでください。レーベル面が剥がれる場合があります。
音声圧縮再生ができない。	音楽CD（CD-DAデータ）と音声圧縮ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。
	ファイル名が間違っている。	フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、文字数で入力してください。また、必ず拡張子「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」を付けてください。

オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音声圧縮再生が始まるまでに時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。音声圧縮以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
CDの再生時間は表示されているが、音が出ない。	ミックスモード（第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット）のディスクの第1トラックを再生した。	第2トラック以降の音楽データを再生してください。
音切れ、音飛びする。	書き込み速度が速い状態で記録されている。	ソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度、書き込みの深さ、幅などの規格が合わない可能性があります。
音飛びする。	高ビットレートで記録されたファイルを再生している。	高ビットレートで書き込みしたデータの場合は、音飛び（コマ落ち）する場合があります。
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3、WMA、AACでないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしている。	MP3、WMA、AACのファイルをご用意ください。ファイルの拡張子は、「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしてください。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとした。	著作権保護により再生が禁止されているファイルは再生できません。約5秒間無音再生し、次の曲に移ります。
曲順が意図した順序に再生されない。	書き込み時にライティングソフトがフォルダの位置を変えて書き込んでいる。	ライティングソフトで書き込まれた順序で再生されるため意図した順序で再生されない場合があります。

Bluetooth®オーディオ関係

症状	原因	処置方法
登録できない。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき接続対象機器をご確認ください。
	パスキーが間違っている。	登録するBluetooth®オーディオ機器のパスキーをご確認ください。
		Bluetooth®オーディオ機器のパスキーと、車載機のパスキーが一致しているかご確認ください。
	車内に登録機以外のBluetooth®機器がある。	登録する機器以外のBluetooth®機器は、登録が完了するまで、電源をOFFにしてください。
再生できない。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき接続対象機器をご確認ください。
	本機とオーディオ機器が接続できない。	DISC･AUX を押して、Bluetooth®オーディオモードが選択されているか、ご確認ください。
		オーディオ機器にBluetooth®アダプタをつけて使用する場合は、 DISC･AUX を押して、Bluetooth®オーディオモードを選択してから、Bluetooth®アダプタの電源をONにしてください。

付録

オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音が停止する。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき接続対象機器をご確認ください。
	携帯電話の接続をしている。	故障ではありません。
	カーウイングスを使っている。	故障ではありません。
	交通情報ダウンロードをしている。	故障ではありません。
	Bluetooth®オーディオ機器本体を操作している。	お使いのBluetooth®オーディオ機器によっては本体操作で音がとぎれることがあります。DISC･AUX を押してBluetooth®オーディオモードを再度選択してください。
音が飛ぶ。	Bluetooth®オーディオ機器の置き場所によっては、音が飛ぶことがあります。	置き場所を変えてください。
	車内に他の無線機器があると、音が飛ぶことがあります。	他の無線機器の電源をOFFにしてください。
音質が悪い。	音楽データが低ビットレートでBluetooth®オーディオ機器に保存されている。	Bluetooth®オーディオ機器に保存するビットレートをより高レートに変更してください。
操作メニューが使用できない。	接続しているBluetooth®オーディオ機器によっては、使用できない操作があります。	オーディオ機器の取扱説明書で使用できる操作をご確認ください。

iPod関係

症状	原因	処置方法
iPodが認識されない。	コネクタケーブルが正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	コネクタケーブルを接続し直してください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
	使用しているiPodが、接続対応していない。	iPodの対応機種およびバージョンを確認してください。
	iPodファームウェアが最新でない。	iPodを最新のファームウェアにバージョンアップしてください。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。
iPodをコントロールできない。	iPodにヘッドフォンなどが接続されたまま、ナビ本体に接続した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodからすべての機器を取り外してから再度接続し直してください。
	iPodが正しく動作していない。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてから再度接続し直してください。
	特定のアルバムアートが存在するアルバム／曲を再生した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてください。合わせて対象のアルバムアートを使用しない状態で再度接続し直してください。
レスポンスが悪くなった。	１つのカテゴリ内の曲数が多い。 さらに、シャッフル機能をオンにしている。	１つのカテゴリ内の曲数を少なくしてください（3,000曲以下）。また、曲数が多い状態ではシャッフル機能をオンにしないでください。

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

症状	原因	処置方法
iPodの曲をプレイできない。	コネクタが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかり接続してください。
曲再生の音が途切れる。	iPodの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPodが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けし直してください。
音が歪む。	iPodのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	オフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをおすすめします。
iPodの充電ができない。	iPodを接続するケーブルが断線している可能性がある。	ケーブルをご確認ください。
ナビゲーションシステムに接続すると、iPodの操作ができなくなる。	—	本機と接続中は、iPodの操作はナビゲーションシステム側から行ってください。
音飛びする。	周辺環境（ノイズなど）により、音が飛ぶことがあります。	故障ではありません。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。

■ iPod の制約事項について

症状	処置方法
iPod nano 3GでChapter分割されているPodcastを再生すると、プレイタイムの表示がずれる場合がある。	この機能には対応していません。
Audiobookの件数が正しく表示できない場合がある。	この機能には対応していません。 いったんiPodをはずしてリセットすると、表示されます。

オーディオ関係

症状	処置方法
iPod nano 3GおよびiPod Classicでジャケット写真を再生すると、iPodがフリーズまたはリセットされる場合がある。	この機能には対応していません。

USB接続関係

症状	原因	処置方法
USB機器を認識しない。	USB専用ケーブルが正しく接続されていない。	USB専用ケーブルの接続状態を確認してください。
	USB延長ケーブルを使用している。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	HUBを使用している。	HUBを使用しないでください。
	使っているUSB機器が、接続対応していない。	USB機器の仕様を確認してください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。

DVD関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
操作どおりに動作しない。	ディスク制作者の意図により、操作どおりに動作しないDVDディスクがある。	故障ではありません。
操作を受け付けない。	操作した動作が禁止されている（ディスクによってはメッセージが表示されない場合もあります)。	操作可能な画面になるまでお待ちください。

付録

オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量を調節してください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量をご確認ください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	DVDメニューが表示されている。	メニュー項目を選び、決定を選んでください。
	リージョンコードの異なるディスクを入れた。	リージョンコードの異なるディスクは再生できません。ディスクをご確認ください。
	DVDソフトによっては、DVDの規格を厳密には満たしていないことがあるため、本機での再生ができない場合があります。	故障ではありません。
再生がとぎれたり、画面が乱れる。	ディスクに傷が付いている。	傷の大きさによっては、エラー訂正できない場合があります。
	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕が表示されない。	字幕の表示設定がOFFになっている。	設定 の 字幕 を選んで字幕の設定をしてください。
	字幕が収録されていないソフトを再生している。	ディスクをご確認ください。
設定している音声言語で再生されない。	設定している音声言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。

付録

症状	原因	処置方法
設定している字幕言語で再生されない。	設定している字幕言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。
アングルを変えることができない。	複数のアングルが記録されていないソフトを再生している。	マルチアングル対応のディスクであるか、ご確認ください。
画面表示がおかしい。	DVDソフトの出力用アスペクト比に対する適正な表示モードを選んでいない。	表示モードを切り替えてください。
画像が乱れる。	早送り、早戻しをしている。	故障ではありません。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕言語、音声言語を切り替えることができない　（設定した字幕言語、音声言語にならない）。	複数の字幕言語、音声言語が記録されていないディスクを再生している。	字幕言語、音声言語の数はディスクにより異なります。また、メニュー画面などで切り替えられるディスクもあります。ディスクをご確認ください。
	ディスク側に優先の言語や設定がある。	ディスク側に優先の言語や設定がある場合は、本機での設定の変更は反映されません。
ビデオCDのメニュー再生ができない。	プレイバックコントロール付きビデオCDではない。	プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生はできません。ディスクをご確認ください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地上デジタルテレビ関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
電源を入れても映像がすぐに出ない。	ソフトウェアが起動中である。	故障ではありません。本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。
乱れた映像になるまたは特定のチャンネルで映像が乱れる。	日産販売会社へお問い合わせください。	
映像も音声も出ない。	地上デジタルチューナーユニットが異常高温になった。	車内、ラゲッジルームなどの温度を下げてから、電源を入れ直してください。
	車の場所や方向が悪い。	アンテナレベルを確認してください。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。

付録

症状	原因	処置方法
映像や音声が出ない。 （または、ときどき出なくなる） 映像が静止する。 （または、ときどき静止する）	車の場所や方向が悪い。	1セグ放送視聴中に、受信状態により黒画面になることがありますが、故障ではありません。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	車両の搭載機器（ワイパー、電動ドアミラー、パワーウィンドー、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーザー探知機など）の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
	自動車／バイク／高圧線／ネオンサインなどの近くを車が通過し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
地上デジタル放送が受信できない。	地上デジタル放送の受信エリアにいない。	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	「自宅エリア／おでかけエリア」の設定は適切でない。	「自宅エリア」と「おでかけエリア」設定を切り替えてください。
チャンネルリストに数字が表示される。	放送局名のない受信局をリストに登録している。	故障ではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ 地上デジタルテレビのメッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせてメッセージが表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
信号レベルが低下しているため、このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の電波を受信できていない場合に表示されます。
このチャンネルは現在放送されていません。	放送時間が終了しています。番組表などでチャンネルをお確かめください。
データ取得中です。	データ取得中の表示です。故障ではありません。

付録

ハンズフリーフォン関係

適合機種、初期登録手順については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、
カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」でご確認いただけます。

症状	原因	処置方法
携帯電話の接続を認識しない。 発信または着信できない。	適合していない携帯電話を使用している。	適合携帯電話機種をご確認ください。
	携帯電話にダイヤルロック等の操作制限が設定されている。	携帯電話のダイヤルロック等操作制限を解除してからBluetooth®接続してください。
特定の電話番号に発信できない。	同じ番号への発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返され、その番号への発信ができなくなる場合がある。	携帯電話の電源を一旦OFFにし、再度ONにして接続し直してください。
Bluetooth®の機器登録ができない。	携帯電話がBluetooth®に対応していない。	● Bluetooth®に対応した携帯電話機種をご利用ください。 ● 適合携帯電話機種をご確認ください。
	Bluetooth®の機器登録手順に誤りがある。	● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。 ● Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。

付録

ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®の機器登録をしたのにもかかわらず、接続されない、もしくは、切断される。	ナビのBluetooth®がOFFになっている。	ナビのBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のBluetooth®がOFFになっている。	携帯電話のBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のバッテリー残量が十分ではない。	携帯電話のバッテリー残量が十分な状態でご利用ください。
	携帯電話の置き場所によって、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間に密着させないでください。
	Bluetooth®の機器登録手順を完了していない。	● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。 ● 各Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください
相手に声が伝わらない。 通話相手側で音が割れたり、途切れたりする。	携帯電話とBluetooth®接続されていない。	携帯電話をBluetooth®接続してください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。	窓やサンルーフを閉じてください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音の少ないところで操作してください。
	受話／送話音量が大きすぎる。	受話／送話音量を調節してください。

ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®接続でのハンズフリー通話時、音が切れたり、ノイズが入る。	携帯電話の置き場所によっては、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間に密着させないでください。
	車内に他の無線機がある。	他の無線機の電源をOFFにしてください。
携帯電話操作で発信するとハンズフリー機能が使えない。	機種によっては、携帯電話から発信操作するとハンズフリーに切り替えられない場合がある。	ナビ（車載）のハンズフリー機能から、発信し直してください。
呼び出し音、着信音などと音声の音量が違う。	呼び出し音、着信音などとの声の音量が調節されていない。	着信音は着信時に調節してください。受話音は、通話中にコントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + 🔈 - で調節してください。送話音は設定画面の送話音量メニューで調節してください。
電話画面と携帯電話機の電界受信バーの本数が違う。 電話画面に受信バーが表示されている状態で発信しても電話がつながらない。	電界受信バーの本数の基準が携帯電話機と異なる。	電話画面の電池残量と電界強度表示（バー表示）一致しないことがあります。目安としてご利用ください。

付録

スマートフォン連携★

症状	原因	処置方法
スマートフォン連携ができない。	スマートフォン連携機能に適合していないスマートフォンを使用している。	日産ホームページで、スカイライン用NissanConnectアプリ適合スマートフォン機種をご確認ください。
	システムとスマートフォンをコントロールするソフト（HeadUnitProxy）が最新ではない。	HeadUnitProxyを更新してください。 ➔ スマートフォン連携用ソフト（HeadUnitProxy）の更新をする (P.409)

付録

症状	原因	処置方法
カーウイングス情報センターに接続されない。	通信アダプタ、携帯電話がどちらも接続されていない。	どちらかを正しく接続してください。
	通信アダプタ、携帯電話の電波状態が悪い。圏外表示になっている。	故障ではありません。圏内表示になるとお使いいただけます。
	回線が混雑している。	しばらくしてから接続し直してください。
	通信アダプタ、携帯電話の電波が届きづらい場所にいる。	電波が届きやすい地点に移動すると、接続できるようになります。
	携帯電話でカーウイングスに接続していて、携帯電話にダイヤルロックがかかっている。	携帯電話のダイヤルロックを解除するか、通信アダプタで接続してください。
	携帯電話でカーウイングスに接続していて、携帯電話に発信規制が設定されている。	携帯電話の発信規制を解除するか、通信アダプタで接続してください。
	携帯電話でカーウイングスに接続していて、適合していない携帯電話を使用している。	通信アダプタで接続するか、適合携帯電話機種をご確認ください。
	カーウイングスの申込みをしていない。	カーウイングスへのお申込みを行ってください。詳しくは、日産販売会社または、カーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。
サービスご利用時、通常の音声電話に比べてサービスエリアが狭くなったり、つながりにくいことがある。	携帯電話でカーウイングスに接続していて、カーウイングス情報センターとの通信にデータ通信モードを使用しているため、起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直しください。
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけてから、操作してください。

カーウイングス関係

症状	原因	処置方法
一部の画面が表示されない。	走行中である。	車を安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけてから、操作してください。
ダウンロード中の画面が表示される時間よりも、実際の通信時間の方が長い。	実際に通信が開始･終了されるタイミングよりも、本機の画面表示や切り替わるタイミングの方がやや速いことがあるため。	故障ではありません。
オペレータをご利用時、音声が途切れる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直しください。
情報が音声で読み上げられない。	音量（VOL）調節が最小になっている。	音声読み上げ中に、コントロールパネルの VOL または ステアリングスイッチの + - で調節してください。

付録

症状	原因	処置方法
映像の映りが悪い。	カメラレンズの前面ガラスが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着している。	柔らかい布などで軽く拭いてください。
	太陽光や他車のヘッドランプの光が直接カメラレンズ面に当たっているため。	故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。
	温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したため。	故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。
	暗い所や夜間時には映りが悪くなることがある。	故障ではありません。
映像にちらつきが出る。	蛍光灯などの照明の下にいるため。	故障ではありません。
実際の色味と異なる。	カメラの特性のため。	故障ではありません。

付録

バックビューモニター★

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	セレクトバーが R になっていない。	セレクトレバーを R にしてください。
映像が正しい方向を向いていない。	トランクが開いている。	トランクを閉めてください。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスミヤが入る。 ➔ カメラ画面に現れる現象 (P.478)	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。

アラウンドビューモニター★

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	セレクトレバーが R になっていない。	セレクトレバーを R にしてください。
	CAMERA が押されていない。	CAMERA を押してください。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。
映像が正しい方向を向いていない。	トランクが開いている。	トランクを閉じてください。
	前席ドアが開いている、または半ドアになっている。	ドアを閉めてください。
	ドアミラーが格納されている。	ドアミラーを開いてください。
トップビューの画面上の線がずれる。	高さのあるものや、積載状態などの状況により合わないことがあります。車両より離れた場所ほどズレは大きくなる傾向にあります。	

症状	原因	処置方法
夜間の映像が暗い。	ドアミラーの補助照明のカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	画面の明るさやコントラストを調整してください。	
映像が青っぽい。	暗いところや夜間時には映りが悪くなることがある。	故障ではありません。
トップビューの映像の色が均一ではない。	各カメラごとに映している範囲に応じて明るさを調整しているため、カメラ間の映像に差が生じる。	故障ではありません。

■ ソナー関係★

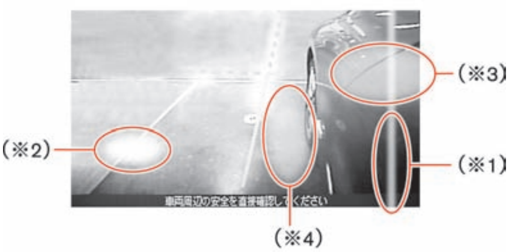
症状	原因	処置方法
カメラ補助ソナーが正常に作動しない。	センサー部に氷、雪などが付着している。	ぬるま湯をかけて氷や雪を取り除いてください。
	センサー部に泥、ワックスなどが付着している。	柔らかい布などで表面の汚れを取り除き、綿棒などで溝部を清掃してください。
	ソナーの設定がOFFになっている。	MENU → 設定 → カメラ･ソナー → ソナー でソナーの設定を確認してください。
カメラ補助ソナーの音がなるのに表示が切り替わらない。	ソナーによる自動表示の設定がOFFになっている。	MENU → 設定 → カメラ･ソナー → カメラ → ソナーによる自動表示 でソナーによる自動表示の設定をONにしてください。

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

症状	原因	処置方法
ソナーのビープ音が鳴らない。	ビープ音がOFFになっている。	ビープ音の設定をONにしてください。
	セレクトレバーが P、 N になっている。	D では前のみ R では前後のセンサで検知した場合に音を鳴らします。 P 、 N ではカメラ画面が出ていれば表示は出ますが、音は鳴りません。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。

カメラ画面に現れる現象



（※1）スミヤ：強い光が上下方向に光の帯のように出たもの。
（※2）ゴースト：強い光がカメラの中で乱反射し、映像上の違う箇所に光が現れたもの。
（※3）ハレーション：強い光で周囲が白っぽくにじんだもの。
（※4）ターンランプの光：方向指示器の光が地面に映ったもの。

ETC関係

症状	処置方法
ディスプレイに「ETCに異常が発生しています ETCサービスが利用できません 販売店に連絡してください。」と表示された。（灰色の［ETC］アイコンが表示されます）	ETCカードが挿入されている場合は、カードを抜き取ってください。 OK を選んで通常のナビゲーション画面に移行させます。その後は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
ディスプレイに「ETCカードが読み取れません ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて、確認してください」と表示された。（灰色の「ETC」アイコンが表示されます）	カードを抜き取り、ETCカードであるか、カードを挿入する向き、表裏は正しいか、を確認してください。
ディスプレイに「料金 0円」と表示された。（年月日、時刻表示はなし）	ETCカードの端子（金色部分）の傷、汚れなどにより、料金所通過時に課金はされたものの、履歴情報が記録されない場合があり、左記画面表示が出ます。このような場合は、ETCカードの端子部を確認してください。
ディスプレイに「No.2」と表示された。（上記表示は一例であり、数字部分は02～07の間で出る可能性あり）	料金所通過時に、ETCユニット内部で何らかの異常が偶発的に発生した場合に、異常内容に該当する数字が左のように表示されます（一定時間で表示は消えます）。このような表示が頻繁に出る場合は、日産販売会社にお問い合わせください。
利用履歴の確認ができない。	ETCカード挿入後、認識に2秒程度、時間がかかります。ナビ画面にETCアイコン（紫）が表示され、「ETCカードを確認しました。」と案内があった後に再度利用履歴の確認を行ってください。

付録

音声操作関係

以下の場合は、音声操作を行うことはできません。
・ハンズフリーフォン使用時
・車両後退時

症状	原因	処置方法
発話しても動作しない。誤認識してしまう。または「もう一度お話しください」というエラーメッセージが出る。	同乗者の発話が認識されている。	同乗者の発話を控えてもらってください。
	発話の音量が小さい。	もう少し大きな声でお話しください。
	発音がはっきりしていない。	はっきりお話しください。
	発話する音声がはっきりしない。	はっきりとした声で、自然にお話しください。
	発話開始までの時間が長い。 を押して、ガイダンスが流れた後、“ピッ”という音から5秒以上たっている。	“ピッ”という音から5秒以内にコマンドを話し始めるようにしてください。
	該当するコマンドがない。	画面上に橙色で表示されているコマンド、数字、もしくは「コマンドリスト」の中から発話してください。また、正しい「読みかた」でお話しください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など)。	窓やサンルーフを閉じて周囲の雑音を遮断してください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音などの少ないところで操作してください。
	話す速さが遅すぎる。	自然なスピードで滑らかに話してください。
登録地、短縮ダイヤル、携帯メモリが正しく認識できない。	登録されているヨミガナが異なっている。	正しいヨミガナを登録してください。
	名称が短すぎる、または似ているヨミガナが複数登録されている。	名称を長くしてください。また、似ているヨミガナは違うものにかえてください。

音声操作関係

症状	原因	処置方法
住所や施設名が認識できない。	正式な名称を発話していない。	正式な名称で発話してください。（例カンクウ→関西国際空港） 住所の場合、都道府県名、市区町村名など分割して発話することも可能です。
	対象ジャンルに含まれていない。	対象ジャンルに含まれていない施設は検索できません。
数字入力がうまくできない。	一度に入力する数字の桁数が多い。	桁数を区切って入力した方が認識しやすくなります。電話番号を入力するときは市外局番、市内局番などに区切って入力してください。
を押しても、“ピピッ”と鳴って音声操作を使うことができない。	エンジンまたはハイブリッドシステム始動直後に を押した。	しばらくしてからもう一度 を押してください。

音声操作でのオーディオ操作

症状	原因	処置方法
接続したUSBメモリが音声操作できない。	機械によってはiPodやiPhoneをUSBだと認識してしまう。	故障ではありません。
	1つ以上のオーディオ機器をUSBポートに接続している。	音声認識できるオーディオ機器は1つです。USBポートにオーディオ機器を複数つないでいる場合には、音声認識したいオーディオ機器を選択してください。 ➔ 音声操作の設定 (P.446)

USB/iPodが操作できず、エラーメッセージが出る。	オーディオ機器を接続していない。	オーディオ機器を接続してください。
	オーディオ機器が音声操作するデバイスとして選択されていない。	音声操作するオーディオ機器を選択してください。 ➔ 音声操作の設定 (P.446)
USB/iPodのコマンドを使うとエラーメッセージが表示される。	システムが楽曲情報を登録中である。	新しくオーディオ機器を登録するか、登録したオーディオ機器に変更があった場合には、楽曲情報をシステムに登録します。楽曲情報の登録には数分～1時間弱かかる場合があります。 登録が終了するまでお待ちください。
	接続したオーディオ機器に収録されている楽曲数が多すぎる。	オーディオ機器内の楽曲を減らしてください。
	オーディオ機器に楽曲情報のある曲が収録されていない。	接続するオーディオ機器に曲を収録してください。曲を収録するときにはアーティスト名や、アルバム名、曲名、プレイリスト等の楽曲情報を入力しておくと、音声操作の楽曲検索が可能になります。

液晶ディスプレイの取り扱いについて

- ディスプレイの清掃は、車を安全な場所に停車して行ってください。
- ディスプレイの清掃は、電源ポジションOFFで行ってください。電源ポジションONのまま清掃すると誤操作の原因となります。
- ディスプレイを清掃する場合は、専用のクリーニングクロスを使用してください。
- ディスプレイを傷つけないために、ディスプレイ面と専用クロスの砂やほこりは払ってからお拭きください。
- 汚れがひどい場合は、専用クロスを湿らせて清掃してください。専用クロスを湿らせた場合は、十分に乾かしてから保管してください。接触物に色移りする場合があります。
- 専用クロスは、洗って繰り返し使用しても拭き取り効果が持続します。
- 専用クロスを洗濯する際には、洗剤が残らないように十分すすいでください。
- 専用クロスをアイロンにかけるときは、低温（80〜120℃）にておかけください。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入り込むと、故障の原因となります。

細街路（主要市区町村道路）探索エリア

⚠ 警告

- 経路探索結果により、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。運転の際は常に実際の道路状況に従って運転してください。

地図更新ご利用上の注意

無料クーポン券は再発行はいたしません。大切に保管してください。

地図データについて

- 本商品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認11-080）を基に（株）ゼンリンにて作成しております（©2011一般財団法人日本デジタル道路地図協会）。
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております（承認番号平23情使、第192－814号）。
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。
- 本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H･1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）。
- 3次元地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しました（ 承認番号 平23情使、第768-001号 ）。

- 交通事故多発地点データは、（財）交通事故総合分析センターが作成した交通事故多発地点の地図データに基づき作成したものを使用しています。この地図データに使用している交通事故多発地点データは、1998年11月時点の交通事故多発地点です。この地図データに使用している交通事故多発地点データは、（財）日本交通事故管理協会と（財）交通事故総合分析センターが所有権を有し、（株）ゼンリンは二次的著作物に使用実施権を取得しております。
- 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、（株）武揚堂にて作成されたものです（承認番号平9総使、第47号）。
- 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2012年12月、国道、県道、主要地方道はおおむね2012年9月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、 以下の地区の地図データの更新を停止しております。
  南相馬市／田村市／川俣町／浪江町／双葉町／大熊町／ 富岡町／ 楢葉町／広野町／飯舘村／葛尾村／川内村

© 2011一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2012 ZENRIN CO., LTD.

■ 交通規制データについて

● 交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。

■ VICSリンクについて

● 「VICS」リンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

■ タウンページデータについて

● 電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳の情報を収録しています。なお、各業種の中でも一部場所の特定ができない情報は収録していません。地図表示につきましては、タウンページに収録されている電話番号の住所を基に作成しております。また、地図表示は該当する物件の周辺を表示します。

※ タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。

© 2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

■ 注意事項

- 本商品に使用しているデータは、無断複製･複写･加工･改変を禁じます。

⚠ 警告

- **常に実際の道路状況や交通規制標識･標示などを優先して運転してください。**
本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実 際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性が あるため、交通事故を招くおそれがあります。
- **一方通行表示については常に実際の交通規制標識･標示を優先して運転してください。**
一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- **本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。**
本商品には全ての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない場合があります。

■ 重要

本使用規定（「本規定」）は、お客さまと株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」　（「本商品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を 定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定に ご同意いただいたものとします

■ 使用規定

1. 弊社は、お客さまに対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトをお客さま自身が管理使 用する本商品1台に限り使用する権利を許諾します。
2. 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ･汚れまたは破損があったときは、お客さまか

付録

ら本ソフト購入 後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらがないものと交 換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品･媒体に格 納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。

3. お客さまは、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特 に以下の事項を遵守するものとします。

(1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。

(2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

4. お客さまは、以下の事項を承諾するものとします。

(1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属するこ と。

(2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内･料金表示などは、必ずしもお客さまの使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容･正確性について、 弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客さまの直接または間 接の損失および損害について、弊社は何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録 は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの 収録情報が実際と異なる場合があります。）但し、これを制限する別途法律の定めがある場合 はこの限りではありません。

(3) 弊社は、本ソフトに関する損害賠償責任を、一切負わないこと。

(4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

5. お客さまは、以下の行為をしてはならないものとします。

(1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改 変、送信すること。

(2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡･レンタル･リースその他方法の如何を問わ ず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力

物、抽出物その他利 用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
(3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれ らに準ずる行為をすること。
(4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

■ 地図データの更新について

地図データのバージョンアップは、日産販売会社にて有償でSDメモリーカードの地図データを書き換えさせていただく方式となります。詳しくは、地図データ更新時に日産販売会社にご相談ください。
バージョンアップ書き換え作業中はナビゲーションは使用できません。また、バージョンアップ時には、お客さまご自身でシステムに登録された情報･内容につきましてはこれを保持するよう細心の注意を払い作業いたしますが消去される可能性があります。あらかじめご了承ください。
なお、車両初度登録年月日より3年以内の日産販売会社での有料点検入庫時（12ヶ月／24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り1回、無料で地図データをバージョンアップいたします。
本内容は2013年6月現在の予定です。実際には内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

付録

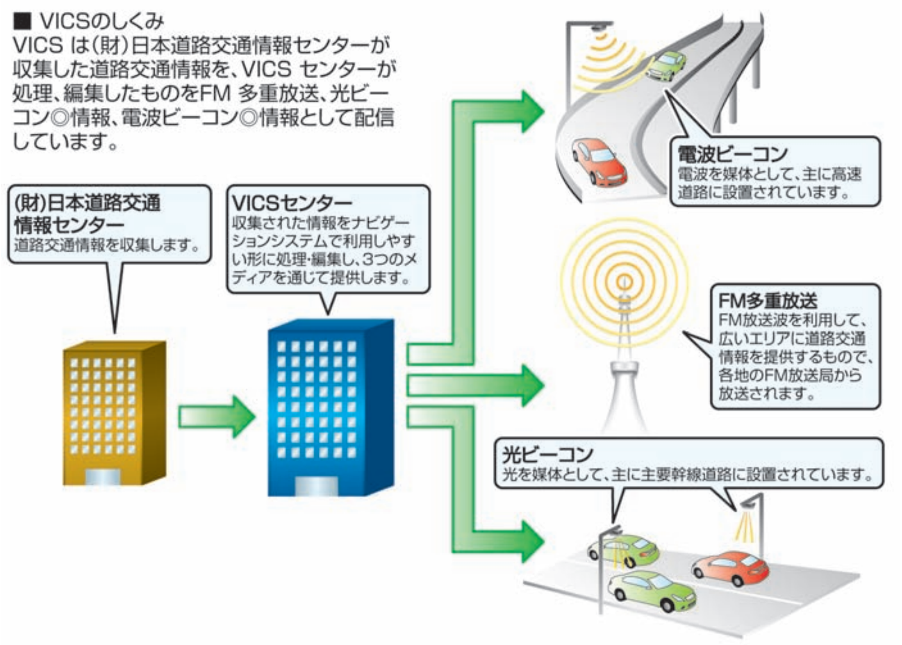
VICSについて

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは、事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。
本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。
また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

VICSは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報です。情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

付録

■ 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね１分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

■ 情報の受信について

- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

■ VICS情報に関するお問い合わせについて

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL:http://www.vics.or.jp/

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まず日産販売店、または弊社お客さま相談室へお問い合わせください。

■ VICS情報を受信するには

VICS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。

FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。

ビーコン情報を受信するには本機にVICS（ビーコン）対応キット◎を付ける必要があります。

■ VICSから提供される情報

文字表示（レベル1）　：渋滞情報などを文字で表示します。
図形表示（レベル2）　：渋滞情報などを簡易な図形で表示します。
地図表示（レベル3）　：地図上に、渋滞情報などのVICS情報を表示します。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総　則

（約款の適用）

第1条　一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年 法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランブラー
ＦＭ多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契　　約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条　(1) 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
(2) 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料　　金

（料金の支払い義務）

第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

付録

第5章 保　　守

（当センターの保守管理責任）

第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条　(1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
(2) 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑　　則

（利用に係る加入者の義務）

第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条　(1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

第17条　(1) 但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

(2) VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

現在地表示について

本機のナビゲーションシステムは、車からの情報（車速･ジャイロセンサー）と、人工衛星からの情報（GPS）を組み合わせて現在の自車がいる位置を計算します。そして現在地（自車位置）の情報を地図上に表示することで、目的地までのルート案内を可能にしています。

知識

- GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。
- GPS衛星からの電波を受信しても測位に時間がかかる場合があります。

付録

■ 現在地の補正

GPS 受信精度が高いとき、車速･ジャイロセンサーなどから求めた位置の精度が低いとシステムが判断すると、GPSでの現在地補正が行われます。
現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示になります。
しばらく走行を続けても表示が戻らない場合は、自車位置を修正してください。
➔ その他のナビ設定をする (P.150)
以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できなくなることがあります。

- トンネルの中やビルの駐車場
- 2層構造の高速道路の下
- 高層ビルの群集地帯
- 密集した樹木の間など

現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

- 近くに似た形状の道路がある所の走行
- 碁盤目上の道路の走行
- 緩やかなY字路の走行
- 直線や緩やかなカーブの長距離走行
- S字の連続する道路の走行
- ループ橋などの走行
- 雪道、砂利道などの走行
- 旋回、切り返しを繰り返したとき
- 電源ポジションをOFFにしてターンテーブルなどで旋回したとき
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などの走行

知識

- 車両が停車しているときは、GPSによる位置修正は行われません。
- エンジンまたはハイブリッドシステムを始動してすぐ車を動かしたときも自車マークの向きがずれることがあります。
- サイズ違いのタイヤやタイヤチェーンの装着などでも、現在地がずれることがあります。
- GPSの室内取り付けアンテナはダッシュボード内に設置されているため、ダッシュボード上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。衛星の電波の強度はテレビ放送電波の10億分の1程度ですので、感度が低下したり、受信できなくなることがあります。

ルート探索について

- 表示されるルートは参考ルートです。必ずしも最短であるとは限りません。
- 道路は日々変化しており、地図データ作成時期の関係から、形状、交通規制などに誤りがある場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行に伴う地図の移動は行われません。
- ルート探索終了後、ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えないことがあります。新しいルートを探索するか、エンジンまたはハイブリッドシステムを停止したときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートが再度表示されるまで時間がかかることがあります。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。
  - どれか1つでもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
  - 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
  - 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- ルート探索では、細街路を含むその他一般道を含めたルートの探索を行います。（一部地域では探索できないことがあります。）
  - 現在地、経由地、目的地付近のみ細街路を含むその他一般道も使用してルート探索を行います。
  - 市街地図の収録エリアでは、交通規制情報を加味した探索が行われます。
  - 現在地および目的地 （経由地） 付近における細街路を含むその他一般道を使用したルートについては、音声での案内は行いません （ただし、目的地付近の細街路では目的地のある方向を音声でご案内します）。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

– 細街路を含むその他一般道から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路を含むその他一般道に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
– 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

● 以下のようなとき、ルートが探索できないことがあります。
– 現在位置と目的地が近いとき。この場合はメッセージが表示されます。
– 現在位置と目的地が遠すぎるとき。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
– 交通規制で目的地や経由地まで到達できないとき。
– 極度に迂回したルートしかないとき。

● 以下のようなルートが表示されることがあります。
– ルート探索しても、現在位置の前、または後からルートが表示されることがあります。
– 目的地を設定しても、目的地の前、または後にルートが表示されることがあります。
– ルート探索しても、他の道路からのルートが表示されることがあります。この場合は現在位置マーク（自車マーク）がずれている可能性がありますので、車を安全な場所に停車させ、現在地マークを正しい道路上に修正するか、しばらく走行して現在位置マーク（自車マーク）が正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
– 目的地や経由地を設定するときに、その付近に複数の道路が交差（隣接）していると、遠回りなルートが表示されることがあります。このような場合は、目的地や経由地の設定で地図が表示されたときに、タッチパネルで目的地や経由地付近の道路

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

に修正してください。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジやサービスエリアなどのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。

– 冬季通行止め 、時間規制道路 の設定が「回避」設定のときは時間·曜日規制を終日規制として扱っているため、実際は通行可能であっても遠回りのルートが表示される場合があります。
– 一般道優先 でルート探索しても、有料道路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
– 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件の設定で フェリー航路を使う をOFFにしてルート探索させても、フェリー航路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
– フェリー航路は、旅客のみ、2輪のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。
– 探索用のフェリールートは国道レベルのもの （国道の延長） です。一般的に、長距離航路は、探索データに登録されていません。

● 現在位置や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

■ ルートガイドの注意点

- 本システムのルートガイドは、あくまでも補助的な機能ですので実際に運転する際には地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- ルートガイドは、ある一定の条件を満たす交差点でしか行わないため、ルート上では方向が変わっていてもルートガイドを行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより異なった内容になることがあります。
- 音声ガイドのタイミングは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- ルートを外れた場合は音声ガイドは行いません。また、外れたことを案内しません。
- ガイド音声 のON表示が消灯している場合は、音声ガイドは行われません。
  また、ガイド音声 のON表示が点灯している場合でも、ガイド音量設定がOFFになっていると、音声ガイドは行われません。
- 音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、ガイドが開始されるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと音声ガイドが行われ、次のルート区間の案内に移ります。
  このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行われるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと音声ガイドが行われ、音声ガイド（ルートガイド）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- 音声操作時は、音声ガイドは行われません。
- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。　**常に実際の交通状況や交通規則･標識などに従って注意してください。**
  - VICS（ビーコン）対応キット◎の上に物を置いたり、窓が汚れたりしていて、DSSS用光ビーコンとの赤外線通信が遮られた場合。
  - DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られた場合。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

付録

– DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射した場合。
– DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐停車車両があり、通信できない場合。
– DSSS用光ビーコンの機器メンテナンス作業などによって、通信できない場合。
– DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供された場合。
– 前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化等によって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生する場合。
– DSSS用光ビーコンを通過してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化し、提供された検知情報が実際の交通状況と異なる場合。

知識

- 時間指定の一方通行規制は、探索条件の 時間規制通路 の設定をしても、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図データの更新により、収録エリアは変わります。

Gracenote音楽認識サービス

■ Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。
Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。
詳細については、Gracenote®社社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。
Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ: copyright © 2000-present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1つまたは複数の特許が適用されます。 適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。 Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote の登録商標または商標です。

■ Gracenote音楽認識サービスのご利用について

この製品を使用する際は、以下の条項に同意しなければなりません。
本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。
本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も

付録

実現しています。
お客さまは、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。
お客さまは、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。
お客さまは、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客さまは、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。
お客さまは、お客さまがこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客さまの使用許諾契約が解除された場合、お客さまは Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。
Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客さまが提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客さまに対して負うことはないものとします。
お客さまは、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客さまに対し、行使できることに同意するものとします。
Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客さまを認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。
Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客さまに対して「現状有

付録

姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。
Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。
Gracenote は、将来Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客さまに提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。
Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。
Gracenote は、お客さまによる Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
copyright © 2000 to present Gracenote

付録

DVDについて

■ リージョンコードについて

リージョンコードとは、映画の配給権保護や海賊版の防止を目的としてつくられた、地域別の再生管理コードのことです。DVDプレーヤーとDVDディスクにそれぞれ、地域別のコードを記録することで、プレーヤー側とディスク側のリージョンコードが合致しなければ、再生が行われない仕組みになっています。

※ DVDソフトの中には、複数のリージョンコードを持つもの（例えば、「1」と「2」）や、全地域で再生可能なもの（「ALL」）があります。

リージョンコードは全世界で、6つのエリアに分けられています。日本の地域コードは、欧州や南アフリカ共和国と同じ2番が割り当てられています。

本DVDプレーヤーで再生可能なリージョンコードは、「2」「ALL」「2を含むもの」の製品です。

※番号は地域ごとに違います

■ 著作権および商標について

- 本機は、マクロヴィジョンコーポレーションおよびその他の権利者が保有する、米国特許権およびその他の知的所有によって保護された著作権保護技術を採用しています。
- この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの許可なく使用できません。また、同社の特別な許可がない限り、一般家庭その他における限られた視聴用だけに使用されるようになっています。
- 改造、または分解は禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、Pro Logic、MLP Lossless およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS 2.0はDTS社の登録商標です。

- DTSおよび DTS Digital Surround はDTS社の登録商標です。

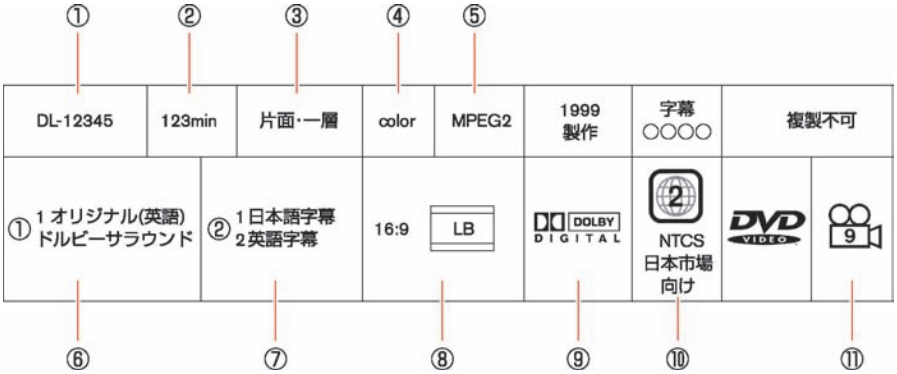
■ パレンタルレベル（視聴制限）について

本DVDプレーヤーは視聴制限のかかったDVDディスクでも再生できます。再生するDVDディスクの視聴レベルは、お客さまのご判断によりお願いいたします。

■ DVD-VIDEOの仕様表記について

DVD-VIDEOソフトのレーベル面とパッケージには、下のようにディスクのいろいろな仕様が分かる表記が記載されています。
この表記により、DVDソフトに本機が対応できるかを確認することができます。

仕様表記（一般例）：



① ディスク部番
② 収録時間
③ ディスクの種類
④ カラー／モノクロ
⑤ 映像フォーマット
⑥ 対応言語（音声）
⑦ 対応言語（字幕）
⑧ アスペクト比
⑨ 音声フォーマット
⑩ リージョンコード番号
⑪ アングル

■ 言語コード一覧

言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記
001	アファル	002	アブバジア	003	アフリカーンス
004	アムハラ	005	アラビア	006	アッサム
007	アイマラ	008	アゼルバイジャン	009	バシキール
010	ベラルーシ	011	ブルガリア	012	ビハーリー
013	ビスラマ	014	ベンガル、バングラ	015	チベット
016	ブルトン	017	カタロニア	018	コルシカ
019	チェコ	020	ウェールズ	021	デンマーク
022	ドイツ	023	ブータン	024	ギリシャ
025	英	026	エスペラント	027	スペイン
028	エストニア	029	バスク	030	ペルシャ

言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記
031	フィンランド	032	フィジー	033	フェロー
034	フランス	035	フリジア	036	アイルランド
037	スコットランド ゲール	038	ガルシア	039	グアラニ
040	グジャラート	041	ハウサ	042	ヒンディ
043	クロアチア	044	ハンガリー	045	アルメニア
046	国際	047	インドネシア	048	国際
049	イヌピック	050	アイスランド	051	イタリア
052	イヌクチタット	053	ヘブライ	054	日本
055	イディッシュ	056	ジャワ	057	グルジア
058	カザフ	059	グリーンランド	060	カンボジア
061	カンナダ	062	韓国	063	カシミール
064	クルド	065	キルギス	066	ラテン
067	リンガラ	068	ラオス	069	リトアニア
070	ラトビア	071	マダガスカル	072	マオリ
073	マケドニア	074	マラヤーラム	075	モンゴル
076	モルダビア	077	マラータ	078	マレー
079	マルタ	080	ミャンマー	081	ナウル
082	ネパール	083	オランダ	084	ノルウェー
085	オック （プロバンス）	086	アファン	087	オリヤー

付録

言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記	言語Code	日本語表記
088	パンジャブ	089	ポーランド	090	パシュトー
091	ポルトガル	092	ケチュア	093	ラエティ=ロマン
094	キルンディ	095	ルーマニア	096	ロシア
097	キニャルワンダ	098	サンスクリット	099	シンド
100	サンゴ	101	セルビア クロアチア	102	シンハラ
103	スロバキア	104	スロベニア	105	サモア
106	ショナ	107	ソマリ	108	アルバニア
109	セルビア	110	シスワティ	111	セストゥ
112	スンダ	113	スウェーデン	114	スワヒリ
115	タミール	116	テルグ	117	タジク
118	タイ	119	ティグリニャ	120	トゥルクメン
121	タガログ	122	セツワナ	123	トンガ
124	トルコ	125	ツォンガ	126	タタール
127	トウィ	128	ウイグル	129	ウクライナ
130	ウルドゥ	131	ウズベク	132	ベトナム
133	ボラピュク	134	ウォロフ	135	コーサ
136	ヨルバ	137	チワン	138	中国
139	ズルー				

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

アイコン一覧

地上デジタルテレビ画面ではアイコンによって、表示画面の情報をお知らせします。
アイコンは番組内容の表示であり、「デジタル1COPY」など本機の機能と関連のないものもあります。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
TV	テレビ放送（映像＋音声）の番組。	データ	データ放送の番組。	1 SEG	1セグ放送の番組。
地デジ	地上デジタル放送の番組。	TV +d	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	TV d	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
モノラル	モノラル音声の番組。	2カ国	2カ国語放送の番組。	ステレオ	ステレオ放送の番組。
DIGITAL 出力☒	デジタル出力していない番組。	字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。	DIGITAL COPY☒	デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
ANALOG 出力☒	アナログ出力していない番組。	臨時	臨時放送時に表示されます。	ANALOG COPY☒	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）
DIGITAL COPY 1	1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）	16:9 HV	ワイド画面のハイビジョン放送の番組	4:3 HV	ノーマル画面のハイビジョン放送の番組。
16:9 SD	ワイド画面の通常放送の番組。	4:3 SD	ノーマル画面の通常放送の番組。	AUTO	1セグ／地デジ切替の設定が自動の場合に表示されます。

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
EWS	緊急警報放送（EWS）時に表示されます。				

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地上デジタルテレビについて

■ 製造メーカーについて

本地上デジタルチューナーは、日産自動車株式会社向けにクラリオン株式会社が開発・製造しています。

■ 地上デジタル放送

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

■ 1セグ放送

地上デジタル放送に加え、1セグにも対応しています。
また、地上デジタル放送⇔1セグへの自動切り替えまたは手動切り替えにより、受信エリアが拡大します。

知識

- 本機は、双方向データサービスに対応しておりません。
- 本機はワンセグのデータ放送には対応しておりません。
- 番組によってはサイマル放送が運用されていない場合があります。

■ ご留意していただくこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、またマクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■ B-CASカードについて

B-CASカードは本機に内蔵されています。

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

B-CASカードがないと、地上デジタル放送（12セグ）の受信ができません。

B-CASカードについてのお問い合わせ先

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター

0570-000-250
（IP電話からの場合045-680-2868）
受付時間10：00〜20：00

詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL http://www.b-cas.co.jp/

付録

■ 地上デジタル放送チャンネル一覧表

受信チャンネル設定で選択された地域（お住まいの地域）の放送局とチャンネル（ch）の組み合わせは、下表になります。

地域	チャンネル	放送局名
北海道（札幌）	1	HBC札幌
	2	NHK Eテレ·札幌
	3	NHK総合·札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	7	TVH札幌
	8	UHB札幌
北海道（函館）	1	HBC函館
	2	NHK Eテレ·函館
	3	NHK総合·函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	7	TVH函館
	8	UHB函館

地域	チャンネル	放送局名
北海道（旭川）	1	HBC旭川
	2	NHK Eテレ·旭川
	3	NHK総合·旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	7	TVH旭川
	8	UHB旭川
北海道（帯広）	1	HBC帯広
	2	NHK Eテレ·帯広
	3	NHK総合·帯広
	5	STV帯広
	6	HTB帯広
	7	TVH帯広
	8	UHB帯広

地域	チャンネル	放送局名
北海道（釧路）	1	HBC釧路
	2	NHK Eテレ·釧路
	3	NHK総合·釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	7	TVH釧路
	8	UHB釧路
北海道（北見）	1	HBC北見
	2	NHK Eテレ·北見
	3	NHK総合·北見
	5	STV北見
	6	HTB北見
	7	TVH北見
	8	UHB北見

地域	チャンネル	放送局名
北海道（室蘭）	1	HBC室蘭
	2	NHK Eテレ·室蘭
	3	NHK総合·室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	7	TVH室蘭
	8	UHB室蘭
青森	1	RAB青森放送
	2	NHK Eテレ·青森
	3	NHK総合·青森
	5	青森朝日放送
	6	ATV青森テレビ
岩手	1	NHK総合·盛岡
	2	NHK Eテレ·盛岡
	4	テレビ岩手
	5	岩手朝日テレビ
	6	IBCテレビ
	8	めんこいテレビ

地域	チャンネル	放送局名
秋田	1	NHK総合·秋田
	2	NHK Eテレ·秋田
	4	ABS秋田放送
	5	AAB秋田朝日放送
	8	AKT秋田テレビ
山形	1	NHK総合·山形
	2	NHK Eテレ·山形
	4	YBC山形放送
	5	YTS山形テレビ
	6	テレビユー山形
	8	さくらんぼテレビ
宮城	1	TBCテレビ
	2	NHK Eテレ·仙台
	3	NHK総合·仙台
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
	8	仙台放送

地域	チャンネル	放送局名
福島	1	NHK総合·福島
	2	NHK Eテレ·福島
	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビユー福島
	8	福島テレビ
栃木	1	NHK総合·宇都宮
	2	NHK Eテレ·東京
	3	とちぎテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
群馬	1	NHK総合・前橋
	2	NHK Eテレ・東京
	3	群馬テレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
茨城	1	NHK総合・水戸
	2	NHK Eテレ・東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
埼玉	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ・東京
	3	テレ玉
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
千葉	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ・東京
	3	チバテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ・東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	9	TOKYOMX
	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京
	2	NHK Eテレ・東京
	3	tvk
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	チャンネル	放送局名
新潟	1	NHK総合・新潟
	2	NHK Eテレ・新潟
	4	TeNYテレビ新潟
	5	新潟テレビ21
	6	BSN
	8	NST
富山	1	KNB北日本放送
	2	NHK Eテレ・富山
	3	NHK総合・富山
	6	チューリップテレビ
	8	BBT富山テレビ
山梨	1	NHK総合・甲府
	2	NHK Eテレ・甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY

地域	チャンネル	放送局名
石川	1	NHK総合・金沢
	2	NHK Eテレ・金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
	8	石川テレビ
長野	1	NHK総合・長野
	2	NHK Eテレ・長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送

地域	チャンネル	放送局名
岐阜	1	東海テレビ
	2	NHK Eテレ・名古屋
	3	NHK総合・岐阜
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	8	ぎふチャン
静岡	1	NHK総合・静岡
	2	NHK Eテレ・静岡
	4	だいいちテレビ
	5	静岡朝日テレビ
	6	SBS
	8	テレビ静岡

地域	チャンネル	放送局名
愛知	1	東海テレビ
	2	NHK　Eテレ･名古屋
	3	NHK総合･名古屋
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	10	テレビ愛知
福井	1	NHK総合･福井
	2	NHK Eテレ･福井
	7	FBCテレビ
	8	福井テレビ
滋賀	1	NHK総合･大津
	2	NHK Eテレ･大阪
	3	BBCびわ湖放送
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ

地域	チャンネル	放送局名
三重	1	東海テレビ
	2	NHK　Eテレ･名古屋
	3	NHK総合･津
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	7	三重テレビ放送
京都	1	NHK総合･京都
	2	NHK Eテレ･大阪
	4	MBS毎日放送
	5	KBS京都
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ

地域	チャンネル	放送局名
奈良	1	NHK総合･奈良
	2	NHK Eテレ･大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	9	奈良テレビ
	10	読売テレビ
和歌山	1	NHK総合･和歌山
	2	NHK Eテレ･大阪
	4	MBS毎日放送
	5	テレビ和歌山
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ

地域	チャンネル	放送局名
大阪	1	NHK総合･大阪
	2	NHK Eテレ･大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	7	テレビ大阪
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
兵庫	1	NHK総合･神戸
	2	NHK Eテレ･大阪
	3	サンテレビ
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
鳥取	1	日本海テレビ
	2	NHK Eテレ･鳥取
	3	NHK総合･鳥取
	6	BSSテレビ
	8	山陰中央テレビ

地域	チャンネル	放送局名
島根	1	日本海テレビ
	2	NHK Eテレ･松江
	3	NHK総合･松江
	6	BSSテレビ
	8	山陰中央テレビ
岡山	1	NHK総合･岡山
	2	NHK Eテレ･岡山
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	TSCテレビせとうち
	8	OHKテレビ
広島	1	NHK総合･広島
	2	NHK Eテレ･広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS

地域	チャンネル	放送局名
山口	1	NHK総合･山口
	2	NHK Eテレ･山口
	3	tysテレビ山口
	4	KRY山口放送
	5	yab山口朝日
香川	1	NHK総合･高松
	2	NHK Eテレ･高松
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	TSCテレビせとうち
	8	OHKテレビ
愛媛	1	NHK総合･松山
	2	NHK Eテレ･松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
	8	テレビ愛媛

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

地域	チャンネル	放送局名
徳島	1	四国放送
	2	NHK Eテレ・徳島
	3	NHK総合・徳島
高知	1	NHK総合・高知
	2	NHK Eテレ・高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
	8	さんさんテレビ
福岡	1	KBC九州朝日放送
	2	NHK Eテレ・福岡
	2	NHK Eテレ・北九州
	3	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本

地域	チャンネル	放送局名
大分	1	NHK総合・大分
	2	NHK Eテレ・大分
	3	OBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送
佐賀	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK Eテレ・佐賀
	3	STSサガテレビ
長崎	1	NHK総合・長崎
	2	NHK Eテレ・長崎
	3	NBC長崎放送
	4	NIB長崎国際テレビ
	5	NCC長崎文化放送
	8	KTNテレビ長崎

地域	チャンネル	放送局名
熊本	1	NHK総合・熊本
	2	NHK Eテレ・熊本
	3	RKK熊本放送
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
	8	TKUテレビ熊本
宮崎	1	NHK総合・宮崎
	2	NHK Eテレ・宮崎
	3	UMKテレビ宮崎
	6	MRT宮崎放送
鹿児島	1	MBC南日本放送
	2	NHK Eテレ・鹿児島
	3	NHK総合・鹿児島
	4	KYT鹿児島読売TV
	5	KKB鹿児島放送
	8	KTS鹿児島テレビ

地域	チャンネル	放送局名
沖縄	1	NHK総合·那覇
	2	NHK Eテレ·那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ（OTV）

（2009年12月現在）

■ 用語解説

（株）B-CAS：

BSデジタル放送の限定受信システム（CAS）を管理するために設立された（株）ビーエス·コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行·管理をしています。110 度CS デジタル放送、地上デジタル放送も同じシステムを使用しています。

データ放送：

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客さまのお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

3桁チャンネルと物理チャンネル：

● 3桁チャンネル
地上アナログ放送では、1つのチャンネルで1つの番組を放送しており、チャンネル番号はその放送局に対応しています。それに対して地上デジタル放送では1つのチャンネルで複数の番組を同時に放送できるため編成チャンネルと呼ばれる3桁のチャンネルが設定されています。3桁のうち最初の2桁は放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）、最後の1桁はその放送局の中でのチャンネルを示す代表チャンネルとなっています。

● 物理チャンネル
物理チャンネルとは、実際に受信する周波数を表すチャンネル番号のことです。地上デジタル放送では、従来のアナログ放送とは異なり実際に受信する周波数を送信しているチャンネル（物理チャンネル）と放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）が異なります。

＜東京のチャンネル例＞

放送局	リモコン チャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
NHK総合	1	011または012	27
NHK Eテレ	2	021または022	26
日本テレビ	4	041	25
TBS	6	061	22
フジテレビジョン	8	081	21
テレビ朝日	5	051	24
テレビ東京	7	071	23
TOKYO MX	9	091または092	16
放送大学	12	121	28

ボイスコマンドリスト

ここでは音声操作で発話できるボイスコマンドを紹介しています。
グレード、オプションにより、表示されるコマンドリストは異なります。

コマンドリストは、画面上でも確認することができます。

< >内には任意の言葉を発話してください。

電話を使う

■ 電話関係の共通コマンド

電話発信、メール送信時に共通して使うコマンドです。

ボイスコマンド	動 作
発信する	選択した宛先に電話をかけます。
送信する	メールを送信します。
番号を変える	途中まで認識した電話番号を変更します。

■ 通話関係のコマンド

ボイスコマンド	動 作
＜登録名称＞ に電話	電話番号が登録されている＜登録名称＞ に電話します。
ダイヤル ＜電話番号＞	電話番号を発話して電話をかけます。
発着信履歴	最新の発着信履歴から番号を選んで、電話をかけます。
電話帳	携帯電話に登録されている「ヨミ」を発話して電話をかけます。
短縮ダイヤル	システムに登録した番号を発話して電話をかけます。
リダイヤル	リダイヤルします。
＜登録名称＞ の自宅に電話	携帯電話に登録している＜登録名称＞ の自宅に電話します。
＜登録名称＞ の携帯に電話	携帯電話に登録している＜登録名称＞ の携帯に電話します。
＜登録名称＞ の勤務先に電話	携帯電話に登録している＜登録名称＞ の勤務先に電話します。
＜登録名称＞ のその他に電話	携帯電話に登録している＜登録名称＞ のその他に電話します。

ボイスコマンドリスト

■ メール関係のコマンド

ボイスコマンド		動 作
ショートメールを見る	読む	受信したショートメールを読み上げます。
	返信する	受信したショートメールに返信します。
	電話する	ショートメールの送信者に電話します。
ショートメールを送る	＜登録名称＞	あらかじめ登録してある＜登録名称＞にショートメールを送信します。
	＜登録名称＞ の自宅	あらかじめ登録してある＜登録名称＞　の自宅にショートメールを送信します。
	＜登録名称＞ の携帯	あらかじめ登録してある＜登録名称＞　の携帯にショートメールを送信します。
	＜登録名称＞ の勤務先	あらかじめ登録してある＜登録名称＞　の勤務先にショートメールを送信します。
	＜登録名称＞ のその他番号	あらかじめ登録してある＜登録名称＞ のその他番号にショートメールを送信します。

ナビを使う

■ 目的地を検索するコマンド

ボイスコマンド		動 作
自宅に帰る		自宅へ帰るルートを探索します。
近くの<施設ジャンル名称>		ガソリンスタンドなどの施設ジャンル名称を発話し、現在地周辺の施設を検索して目的地に設定します。
登録地		画面にリストが表示されます。1番から5番の番号で設定できます。それ以外の登録地は登録した名前の「ヨミ」で設定します。
住所で探す		住所を発話して設定します。地図を表示することもできます。
施設名で探す		施設名称を発話して設定します。地図の表示をすることもできます。
周辺施設を探す	現在地周辺	リストからジャンルを選択して現在地周辺の施設を検索し、目的地に設定します。ルートが設定されている場合、ルート沿いの施設を検索します。
	ルート沿い	ルートが設定されている場合、リストからジャンルを選択してルート沿いの施設を目的地に設定します。
	目的地周辺	ルートが設定されている場合、リストからジャンルを選択して目的地周辺の施設を検索します。
最近の目的地		以前に設定した目的地を再度設定します。
電話番号で探す		電話番号で場所を探して設定、または地図を表示します。
ここに行く		検索した場所を目的地に設定します。
地図表示		検索した場所を地図画面で表示します。
位置修正		場所の微調整をします。

ボイスコマンドリスト

■ 地図を操作するコマンド

ボイスコマンド	動 作
進行方向を上	進行方向が上の地図にします。
北を上	北が上の地図にします。
スタンダードビュー	地図をスタンダードビューにします。
バードビュー	地図をバードビューにします。
施設アイコンを表示する/消去する	施設アイコンを地図上に表示、または消去します。
<1、2、4、10、16、64、256> kmスケール	地図を指定したサイズの縮尺にします。 スタンダードビュー設定時のみ使用できます。
<50、100、200、500> mスケール	
<10、25、50> m 市街地図	
詳細地図	詳細地図を表示します。

■ 目的地設定後にルートガイダンスや探索条件などを設定するコマンド

ボイスコマンド	動 作
案内を中止	ルート案内を中止します。
ルートを変える	ルートを変更します。
音声リピート	ルート案内をリピートします。
音声ガイド ON/OFF	ナビゲーションの音声ガイドのON/OFFを設定します。
推奨ルート	有料道路を使用する推奨ルートを探索します。
エコ優先ルート	勾配の多い道や走行速度が速い道を避けた、燃費の良いルートを探索します。

ボイスコマンド	動 作
一般道優先ルート	一般道路を優先したルートを探索します。
時間優先	航続時間の短さを優先したルートを探索します。
最速ルート探索	カーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードして、最速ルートを探索します。

オーディオを聴く

ボイスコマンド	動 作
オーディオ切替 ＜機器名称＞	再生するオーディオを切り替えます。
アーティスト名で探す	再生中のUSBデバイス/iPodからアーティスト名を検索して再生します。
アルバム名で探す	再生中のUSBデバイス/iPodからアルバム名を検索して再生します。
曲名で探す	再生中のUSBデバイス/iPodから曲名を検索して再生します。
プレイリストで再生	再生中のiPodからプレイリストを検索して再生します。
ミュージックボックス	ミュージックボックスを再生します。
DISC	CDを再生します。
iPodアーティストリスト	iPodのアーティストリストを表示します。
iPodアルバムリスト	iPodのアルバムリストを表示します。
iPod曲名リスト	iPodの曲名リストを表示します。
USBアーティストリスト	USBのアーティストリストを表示します。
USBアルバムリスト	USBのアルバムリストを表示します。
USB曲名リスト	USBの曲名リストを表示します。

ボイスコマンド	動 作
USB	USBメモリ内のファイルを再生します。
iPod	iPod内のファイルを再生します。
Bluetooth®オーディオ	Bluetooth®オーディオを再生します。
ラジオ	ラジオを再生します。
AM	ラジオをAM にします。
FM	ラジオをFMにします。FM再生時はFM1とFM2を切り替えます。
テレビ	テレビを表示します。
外部機器	接続済みの外部機器操作画面を表示します。

カーウイングス

ボイスコマンド	動 作
情報チャンネル	お気に入りに登録されているチャンネルの最新情報を取得します。
オペレータに接続する	カーウイングス情報センターのオペレータを呼び出します。
渋滞情報を取得する	カーウイングス情報センターから最新の交通情報をダウンロードします。

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ボイスコマンドリスト

情報をみる

ボイスコマンド	動 作
VICS図形情報表示	FM多重、図形情報を表示します。
VICSビーコン図形情報表示	ビーコン、図形情報を表示します。 VICS （ビーコン）対応キット◎が接続されていないと表示されません。
ルート情報表示	ルート情報を表示します。
燃費情報表示	燃費情報を表示します。
メンテナンス情報表示	メンテナンス情報を表示します。
エネルギーモニター表示★	エネルギーモニターを表示します。

ヘルプ

ボイスコマンド	動 作
コマンドを表示する	コマンドリストを表示します。 を押して表示した次の画面でのみ認識します。

音声認識できる施設ジャンル･名称

地図更新等でカテゴリーが変更されることがあります。
全ての施設が検索できるわけではありません。

- キャンプ場
- ゴルフ場･ゴルフ練習場
- スキー･スノボ場ほか
  - クロカン･スノシュー
  - スキー･スノボ場
  - スノーモービル
  - リフト･ロープウェイ
- スタジアム
  - 武道館
  - 野球場
  - 陸上競技場
- デパート
- ドライブイン･道の駅
- ビーチ･海水浴場･海岸
- フェリー
- プラネタリウム
- ホール･会館
- ホテル
- マリーナ･ヨットハーバー
- マリンスポーツ
- モータースポーツ･サーキット場
- 駅
- 温泉･お風呂
- 学校
  - 大学
  - 短大
- 観光名所
  - 城･城跡･史跡
  - 名所･観光地等
- 競馬･競輪ほか
  - 競艇･競輪･オートレース場
  - 競馬
- 教会
- 空港
- 警察署
- 公園
  - レジャー公園
  - 海洋公園･海浜公園
  - 観光公園
  - 国定公園
- 高速ＩＣ･ＳＡ･ＰＡ
- 裁判所
- 寺院
- 自然景観地
  - 海岸
  - 湖･沼
  - 自然名所･観光地
  - 鍾乳洞･洞穴
  - 滝･渓谷
  - その他の自然景観地
- 住まい
  - 住宅展示場
- 神社
- 税務署
- 総合病院
- 動物園･水族館･植物園
  - サファリパーク
  - 植物園
  - 水族館
  - 動物園

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

音声認識できる施設ジャンル・名称

年金事務所	
博物館・科学館・文化施設ほか	
	博物館・科学館
	資料館
	その他文化施設
美術館・画廊	
	美術館
保健所	
法務局	
役所	
	都道府県庁
	市区町村役場
	その他の官公署・公的機関
遊園地・テーマパーク	
旅館	
	旅館
	温泉旅館
	割ぽう旅館
	簡易旅館

A

AM（ラジオ） P.205
App Garage P.62
App Garageスクリーン P.62
 P.64
AUX
　接続位置 P.15
AUX （外部機器） P.254
　設定 P.255

B

Bluetooth®
　オーディオ P.256
　オーディオの設定 P.260
　携帯電話 P.391
Bluetooth®（携帯電話）
　ON/OFF P.391
　初期登録 P.61
　設定 P.391
　電話機の切り替え P.392
　パスキー P.394
Bluetooth®オーディオ P.256, P.257
　オーディオ機器を切り替える P.263
　設定 P.260
　登録する P.260

C

CD P.215
　CDをきく P.214
　録音する P.227
CDDB P.217

D

DVD P.265
　DVDビデオを見る P.264
　再生できるディスク P.270
　再生できるフォーマット P.271
　設定 P.268

E

ETC
　音声案内の設定をする P.340
　カードの入れかた／取り出しかた P.338
　確認·設定 P.340
　設置場所 P.337
　使いかた P.334
　料金所の通過方法 P.336
　利用について P.335

F

FM（ラジオ） P.205
FM多重情報を見る P.168

I

iPod P.249

M

MOD（移動物検知）機能 P.317
Music Box P.219

U

USB
　接続口 P.15
　登録地情報を保存する P.138
USBメモリ P.244, P.246

V

VICS
　設定をする P.173

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ア

アイコン（施設）……P.84
アイコンから設定する……P.56
アクティブレーンコントロール……P.356
アプリを使う……P.411
アラウンドビューモニター
　アラウンドビューモニター……P.300
　MOD（移動物検知）機能……P.317
　設定……P.331
　駐車ガイド機能……P.320
　駐車のしかた……P.323
　補助ソナー機能……P.313

イ

一般（道路）優先……P.101
インテリジェントエアコンシステム……P.182
インテリジェントエアコンシステムについて……P.190

ウ

ショートカットメニューを使う
　現在地……P.26
　地図を動かした時……P.26
上画面を操作する……P.29
迂回する……P.127
運転支援……P.359

エ

エアコン……P.182
　インテリジェントエアコンシステムについて……P.190
　吹き出し口……P.187
　各スイッチの名称と機能……P.182
エコ運転診断……P.352
エネルギーモニター……P.342

オ

オーディオ
　AUX （外部機器）を使う……P.254
　Bluetooth®オーディオをきく……P.256
　CDをきく……P.214
　CDを録音する……P.227
　DVD……P.264
　iPodを使う……P.249
　USBメモリを使う……P.244
　各部の名称と機能……P.198
　コントロールパネル……P.198
　ステアリングスイッチ……P.199
　設定……P.200
　ソース切り替え……P.202
　テレビを見る……P.272
　放送局を登録する……P.211
　ミュージックボックスをきく……P.219
　ラジオ……P.205
　ラジオの地域選択……P.207
　ラジオ放送局を選ぶ……P.208
　基本操作……P.198
オートエアコン……P.182
オートプリセット
　テレビ……P.278
　ラジオ……P.211
オートプレイ……P.421
オペレータ……P.416
おもてなし案内画面……P.40
音声操作
　基本的な操作……P.434
　電話をかける……P.442
　場所を探す……P.439
音声操作画面の見かた……P.436
音声操作の便利な設定をする……P.446
音量を調整する
　音声ガイド……P.47

カ

カーウイングス
　オペレータを活用する……P.416
　交通情報ダウンロード……P.426
　最速ルート探索……P.418
　渋滞情報ダウンロード……P.427
　情報チャンネル……P.421

付録

設定をする P.429
ガイド
ガイド音声ON/OFF P.47
ガイド音量 P.47
高速道路での逆走報知 P.154
合流ガイド P.152
小学校付近での安全運転ガイド P.153
踏み切りガイド P.152
ガイド画面
ガイド画面を変更する P.113
交差点拡大図 P.107
交差点リスト P.109
ガイド 光ビーコン系注意喚起ガイド
出合い頭･一時停止･信号機の注意ガイド P.155
回避エリア P.146
回避エリアを通らない P.125
学習ルート P.125
拡大図設定 P.141
画質調整（テレビ） P.287
カメラ
アラウンドビューモニター P.300
バックビューモニター P.291
画面
画質を調整する P.49
画面表示をON/OFFする P.50
初期設定に戻す P.53
昼画面と夜画面を切り替える P.52
昼画面と夜画面を切り替える明るさを調整する P.51
メニュー画面の見かた P.34

キ

キーボード
文字／数字キーボード P.22
記号
施設アイコン（マーク）の表示／消す P.84
地上デジタル放送アイコン P.514
地図記号 P.74
逆走
高速道路での逆走報知 P.154
曲情報を編集する P.233
曲を消去する P.236
距離優先 P.101

ク

くもりが取れないときは P.188
クリーンフィルター P.191

ケ

携帯電話
Bluetooth®のON/OFF P.391
Bluetooth®の設定をする P.391
音量を設定する P.368
各部の名称と機能 P.369
基本操作 P.368
携帯電話情報の編集 P.393
携帯電話の接続をする P.61
ショートメールの設定 P.400
ステアリングスイッチ P.369
操作画面の見かた P.371
短縮ダイヤルの登録、削除 P.387
短縮ダイヤルを使う P.376
着信音を設定する P.390
着信画面の見かた P.377
通話中画面の見かた P.379
データ通信 P.395
電話機の切り替え P.392
電話帳の登録、消去 P.386
電話帳を使う P.375
電話番号の登録、消去 P.386
電話を受ける P.377
電話をかける P.373
パスキー P.394
発信／着信履歴を使う P.374
発着信履歴の消去 P.388
番号入力 P.373
ハンズフリーフォンの設定をする P.386
マイク P.370
メール機能を使う P.381

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

経由地
追加する P.102, P.117
並びかえる P.120
編集(変更)する P.119
消す
VICS表示 P.174
行き先 P.129
画面表示 P.50
施設アイコン（マーク） P.84
走行軌跡 P.149
登録地 P.135
目的地 P.129
目的地の履歴 P.140
言語を切り替える P.54
現在地
修正する P.150
周辺施設を探す P.90
ショートカットメニュー P.26
探索結果画面 (ルート) P.99
地名を見る P.71
登録する P.130
表示する P.78
現在のルートを登録する P.121
現在のルートを編集する P.115

コ

交差点
交差点ガイドの設定 P.141
交差点拡大図 P.107
交差点リスト P.109
更新
地図 P.180
高速道路情報を見る→ハイウェイ情報を見る P.111, P.151
交通情報
カーウイングスで交通情報を取得する P.426, P.427
統計交通情報 P.125
リアルタイム交通情報 P.125, P.426, P.427
交通情報ダウンロード P.426
項目を選ぶ P.18
項目を選ぶ（メニュー項目） P.18
50音から（場所を探す） P.91
故障かな？と考える前に
オーディオ関係 P.457
カーウイングス関係 P.473
カメラシステム関係 P.475
ナビゲーション関係 P.450
ハンズフリーフォン関係 P.469
コントロールパネル P.198

サ

サービスエリア情報→ハイウェイ情報 P.151
細街路（主要市区町村道路）探索エリア P.484
最近の行き先を消去する P.148
最新交通情報を見る P.426, P.427
最速ルート探索
最速のルートを探索する P.104, P.418
最速ルート探索を設定する P.128, P.419
自動ダウンロードの設定 P.128, P.419
探す
現在地の周辺にある施設 P.90
施設ジャンルから P.93
自宅 P.46, P.89
住所から P.88
地図から P.98
電話番号から P.96
登録ルートから P.97
名称から P.91
目的地 P.86
履歴から P.95
削除する
文字／数字を削除する P.22

シ

シートヒーター P.195
設定 P.196

付録

時間規制道路 P.125
施設
　現在地の周辺施設を探す P.90
　施設ジャンルから探す P.93
　施設情報を見る P.85
　周辺施設から P.90
施設アイコン（マーク）を表示する P.84
下画面 P.32
下画面スイッチ P.32
自宅
　自宅へ帰る P.89
　消去する P.135
　登録する P.46
自動接続（カーウイングス）
　時間を設定する P.419
車両情報
　エコ運転診断の見かた P.352
　エネルギーモニターを見る P.342
　燃費情報を見る P.348
　メンテナンス情報を設定する P.350
車両設定 P.361
ジャンル名で検索する P.93
住所から検索する P.88
修正する
　ルートの有料区間 P.122
渋滞情報ダウンロード P.427
周辺施設
　現在地の周辺施設を探す P.90
　周辺施設を探す P.26
縮尺を変える P.79
受信
　VICS情報を受信するには P.490
消去する
　軌跡 P.149
　最近の行き先 P.148
　登録地 P.135
　登録地やルート P.148
　目的地の履歴 P.148
　ルート P.145
情報チャンネル P.421
情報を見る
　VICS情報 P.166
ショートメール
　設定 P.400
　送信する P.385
　返信する P.384
初期状態にする P.160
初期設定に戻す
　画面 P.53
初期設定をする
　Bluetooth®携帯電話機 P.61
進行方向を上にする P.82

ス

スイッチ
　エアコン P.182
　オーディオ P.198
　ステアリングスイッチ P.14, P.199, P.369
　マルチファンクションスイッチ P.12
ズーム P.79
スクロール
　地図スクロール P.76
　地点情報表示 P.150
スタンダードビューの設定 P.76
ステアリングスイッチ P.14
　オーディオ P.199
　ハンズフリーフォン P.369
スマートフォンのアプリを車両にリンクさせる P.410
スマートフォン連携 P.406
スマートフォン連携の初期設定 P.408
スマホアプリ P.411

セ

接続
　AUX（外部機器）接続位置 P.15
　Bluetooth®接続する（ハンズフリー） P.61
　オペレータに接続する P.416
　カーウイングスの自動接続時間 P.419

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

携帯電話機を接続する P.61
設定 P.56
AUX （外部機器） P.255
Bluetooth®（携帯電話） P.391
Bluetooth®オーディオ P.260
CD P.217
DVD P.268
アラウンドビューモニター P.331
運転支援 P.359
オーディオ P.200
音声操作 P.446
シートヒーター P.196
車両設定 P.361
ショートメール P.400
チャンネル（テレビ） P.278
データ通信 P.395
テレビ P.285
バックビューモニター P.299
ハンズフリーフォン P.386
ミュージックボックス P.232
メーター設定 P.363
設定一覧 P.58
設定する
言語 P.54
ルート P.99
前回出発地を消去する P.140

ソ

走行軌跡 P.149
設定する P.149
操作音の調整 P.47
操作画面
電話 P.371
操作画面の見かた
AUX （外部機器） P.254
Bluetooth®オーディオ P.257
CD P.215
DVD P.265
iPod P.251
USBメモリ P.246
テレビ P.274
ミュージックボックス P.222
ラジオ P.205
挿入口
ETC P.337
ソナー機能 P.313

タ

タイトル情報を取得する P.237
タッチパネルの基本操作 P.18
探索条件を設定する P.124

チ

地上デジタルテレビ P.272
地図
VICS地図記号を表示する／消す P.174
画面の見かた P.25
施設アイコンを表示／非表示 P.84
縮尺を変える P.79
地図更新 P.180
地図上の記号 P.73
地図の向きを変える P.82
地図を動かして登録する P.131
地図を動かして目的地を探す P.98
地図を動かす P.76
地図データについて P.484
地図のバージョン情報を見る P.355
地図ビュー切替 P.25
着信履歴 P.374
チャンネル設定
テレビ P.278
駐車ガイド機能 P.320
調整する
音量 P.47
画質 P.49

付録

ツ

追加する
- 経由地を追加する.......... P.102, P.117
- 目的地を追加する.......... P.102, P.117
- ルートに追加する.......... P.26, P.99, P.423

ツインディスプレイ.......... P.10
通信アダプタについて.......... P.432
通信アダプタの接続位置.......... P.431

テ

デフロスタースイッチ.......... P.188
テレビ.......... P.274
- アイコン一覧.......... P.514
- 各部の名称と機能.......... P.198
- 画質の調整をする.......... P.287
- 系列局をサーチする.......... P.279
- 設定.......... P.285
- チャンネルを入力する.......... P.277
- テレビを見る.......... P.272
- 番組内容.......... P.283
- 番組表を表示する.......... P.280
- 放送メールを見る.......... P.284
- 基本操作.......... P.198

電話
- Bluetooth®のON/OFF.......... P.391
- Bluetooth®の設定をする.......... P.391
- 音量を設定する.......... P.368
- 各部の名称と機能.......... P.369
- 基本操作.......... P.368
- 携帯電話情報の編集.......... P.393
- ショートメール機能を使う.......... P.381
- ショートメールの設定.......... P.400
- ステアリングスイッチ.......... P.369
- 操作画面の見かた.......... P.371
- 短縮ダイヤルの登録、削除.......... P.387
- 短縮ダイヤルを使う.......... P.376
- 着信音を設定する.......... P.390
- 着信画面の見かた.......... P.377
- 通話中画面の見かた.......... P.379
- データ通信.......... P.395
- 電話機の切り替え.......... P.392
- 電話帳の登録、消去.......... P.386
- 電話帳を使う.......... P.375
- 電話番号の登録、消去.......... P.386
- 電話を受ける.......... P.377
- 電話をかける.......... P.373
- パスキー.......... P.394
- 発信／着信履歴を使う.......... P.374
- 発着信履歴の消去.......... P.388
- 番号入力.......... P.373
- ハンズフリーフォンの設定をする.......... P.386
- マイク.......... P.370

電話→携帯電話
- 電話機を接続する·つなぐ.......... P.61

電話番号
- 目的地を探す.......... P.96

ト

冬季通行止め.......... P.125
統計交通情報を使う.......... P.125
到着予想時間の表示切替.......... P.143
到着予想時刻の設定.......... P.143
登録軌跡を一括消去する.......... P.148
登録したルートを編集する.......... P.145
登録する
- Bluetooth®オーディオ.......... P.260
- 現在のルート.......... P.121
- 自宅を登録する.......... P.46
- 場所を登録する.......... P.130
- ルートを登録する.......... P.144

登録地
- 一括消去する.......... P.148
- 消去する.......... P.135
- 情報を取り出す／取り込む.......... P.138
- 登録地から場所を探す.......... P.94
- 並べ替えをする.......... P.136
- 編集する.......... P.133

登録ルート
- 場所を探す.......... P.97

付録

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

登録ルートから探す P.97
登録ルートを一括消去する P.148
時計を設定する P.55
Driving Performance P.366
Drive Mode 拡張機能 P.161
ドライブモードセレクター P.356

ナ

名前（名称）で検索する P.91
並べ替え
 登録地の並べ替え P.136

ニ

入力
 文字／数字 P.22

ネ

燃費情報 P.348

ハ

パーキングエリア情報→ハイウェイ情報 P.111
パーソナルアシスタント機能 P.37
パーソナルアシスタント機能を設定する P.45
バードビューにする P.82
ハイウェイ情報 P.151
ハイウェイ情報画面 P.111
場所を探して登録する P.130
場所を探す P.86
 施設ジャンルから P.93
 自宅へ帰る P.89
 住所から P.88
 周辺施設から P.90
 電話番号から P.96
 登録地から P.94
 登録ルートから P.97
 名称·50音から P.91
 履歴から P.95
パスキー P.61, P.260, P.394
バックビューモニター
 設定 P.299
 駐車のしかた P.297
 バックビューモニター P.291
発信履歴 P.374
番組内容 P.283
番組表 P.280
ハンズフリー電話
 接続する P.61
ハンズフリーフォン
 Bluetooth®のON/OFF P.391
 Bluetooth®の設定をする P.391
 音量を設定する P.368
 各部の名称と機能 P.369
 基本操作 P.368
 携帯電話情報の編集 P.393
 ショートメール機能を使う P.381
 ショートメールの設定 P.400
 ステアリングスイッチ P.369
 設定する P.386
 操作画面の見かた P.371
 短縮ダイヤルの登録、削除 P.387
 短縮ダイヤルを使う P.376
 着信音を設定する P.390
 着信画面の見かた P.377
 通話中画面の見かた P.379
 データ通信 P.395
 電話機の切り替え P.392
 電話帳の登録、消去 P.386
 電話帳を使う P.375
 電話番号の登録、消去 P.386
 電話を受ける P.377
 電話をかける P.373
 パスキー P.394
 発信／着信履歴を使う P.374
 発着信履歴の消去 P.388
 番号入力 P.373
 マイク P.370

付録

ヒ

Vehicle Apps Manager........ P.63
VICS........ P.164
ビックス→VICS........ P.164
VICSとは........ P.164
表示
　VICS........ P.166
　アイコン（施設マーク）........ P.84
　画面の表示を消す........ P.50
　画面の表示を復帰する........ P.50
　施設マークを表示する／消す........ P.84
　地図表示を設定する........ P.76
　ルート編集画面........ P.115
表示する
　ルート情報........ P.114
表示線（カメラ）の見かた........ P.291

フ

フェリー航路を使う........ P.125
復帰する
　画面の表示を復帰する........ P.49
フリーズーム........ P.150
プリセット........ P.208, P.211
プレイリスト........ P.224
プローブ情報........ P.166, P.176

ヘ

変更（編集）する
　登録地の名称を変更する........ P.133
　ルート........ P.116
　ルートの探索条件を変更する........ P.118, P.125
　ルートを変更（編集）する........ P.115
編集(変更)する
　目的地経由地........ P.119

ホ

ボイスコマンドリスト........ P.528
放送メール........ P.284
方面看板........ P.143
ボリューム........ P.47

マ

マイク
　ハンズフリーフォン........ P.370
前の画面に戻る........ P.18, P.19
マルチファンクションスイッチ........ P.12

ミ

ミュージックボックス
　CDを録音する........ P.227
　曲情報を編集する........ P.233
　曲を消去する........ P.236
　設定........ P.232
　操作画面の見かた........ P.222
　タイトル情報を取得する........ P.237
　プレイリストをつかう........ P.224
　ミュージックボックスをきく........ P.219

メ

名称を入力して目的地を探す........ P.91
メーター設定........ P.363
メール
　受信メールを見る........ P.381
　ショートメール (SMS)........ P.381
　ショートメールの設定........ P.400
　送信する........ P.385
　定型文の作成........ P.401
　返信する........ P.384
　放送メールを見る........ P.284
メニュー
　ショートカットメニューを使う........ P.26
　設定メニュー画面の見かた........ P.34
　通常メニュー........ P.34
目盛りを調整する........ P.19
メンテナンス情報........ P.350

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

モ

目的地
- 探す............P.86
- 情報を見る............P.105
- 追加する............P.102
- 並びかえる............P.120
- 編集(変更)する............P.119
- 目的地までのルート............P.114
- 履歴から............P.95

文字／数字
- 削除............P.22
- 入力............P.22

モニター
- アラウンドビューモニター............P.300
- バックビューモニター............P.291

ユ

ユーザーIDを作成する............P.408
ユーザー登録............P.38
ユーザーヘンシュウ............P.42
優先道路を変更する............P.124
有料回避ルート............P.101
有料区間を修正する............P.122
有料道路の区間を指定する............P.118
有料優先............P.101

ヨ

読み上げ（オートプレイ）............P.421

ラ

ラジオ............P.205
- 地域選択をする............P.207
- 放送局を選ぶ............P.208
- 放送局を登録する............P.211

リ

リアルタイム交通情報を考慮............P.125
リダイヤル............P.374
リヤデフォッガースイッチ............P.188
料金ガイド............P.141
履歴から場所を探す............P.95
履歴から目的地を探す............P.95
履歴消去............P.148

ル

ルート
- 選ぶ............P.101
- 確認する............P.114
- 現在のルートを登録する............P.121
- 設定する............P.99
- 探索条件を変更する............P.118, P.125
- 登録する............P.144
- 変更する............P.102
- 編集画面を表示する............P.115
- 他のルートを選ぶ............P.101
- 優先するルート............P.101, P.124
- 有料区間を修正する............P.122

ルートガイド
- ルートガイド画面の設定............P.113
- ルートガイド中の地図画面の見かた............P.107

ルート情報............P.114
ルート探索結果画面............P.99
ルート編集画面を表示する............P.115
ルートメニュー............P.162
ルートを設定する............P.99

レ

レーンガイド............P.107, P.109, P.141

ロ

録音............P.227

MEMO

MEMO

カーウイングスに関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

カーウイングスお客さまセンター

0120-981-523

受付時間：**9:00〜17:00**（年末年始を除く）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00〜17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号